

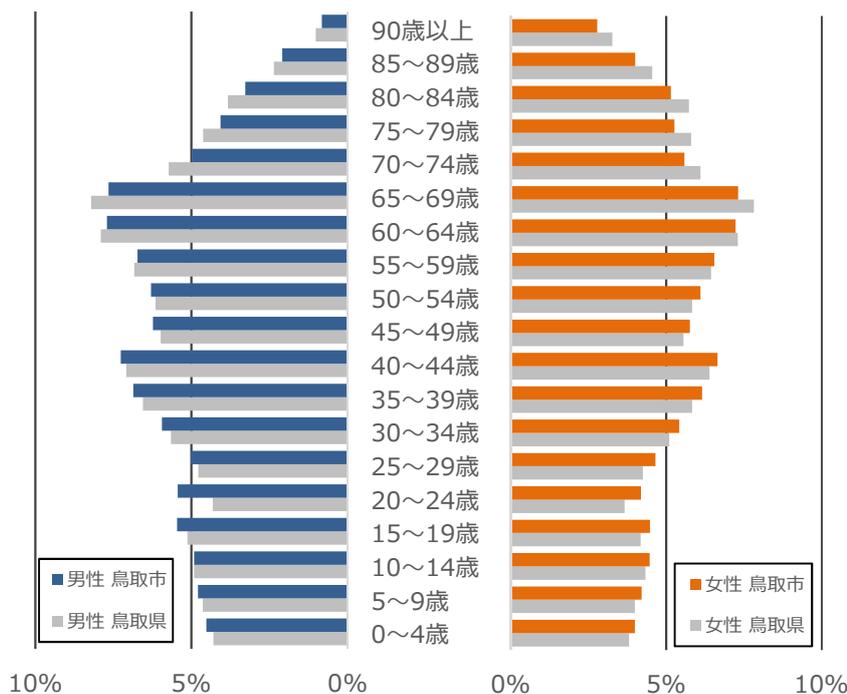
# Ⅶ 各市町村の状況 – 鳥取市

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
191,807人	26.6%	36,584人	19.1%	56.1歳

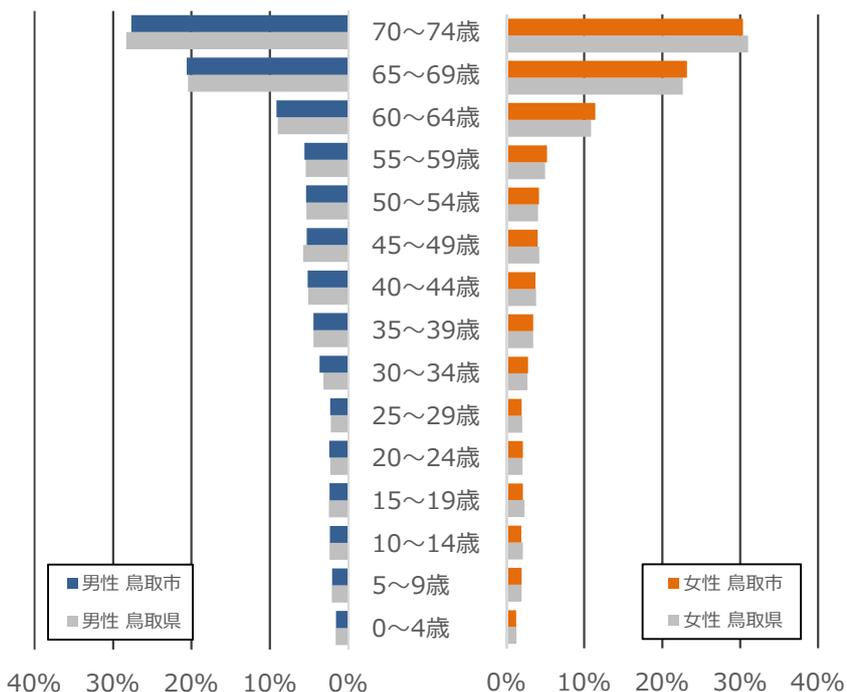
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	4,202人	3,949人
5～9歳	4,444人	4,161人
10～14歳	4,560人	4,426人
15～19歳	5,067人	4,432人
20～24歳	5,051人	4,143人
25～29歳	4,660人	4,603人
30～34歳	5,516人	5,361人
35～39歳	6,375人	6,092人
40～44歳	6,747人	6,580人
45～49歳	5,792人	5,697人
50～54歳	5,848人	6,043人
55～59歳	6,248人	6,476人
60～64歳	7,157人	7,150人
65～69歳	7,106人	7,235人
70～74歳	4,618人	5,527人
75～79歳	3,774人	5,205人
80～84歳	3,040人	5,098人
85～89歳	1,941人	3,963人
90歳以上	765人	2,755人
合計	92,911人	98,896人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

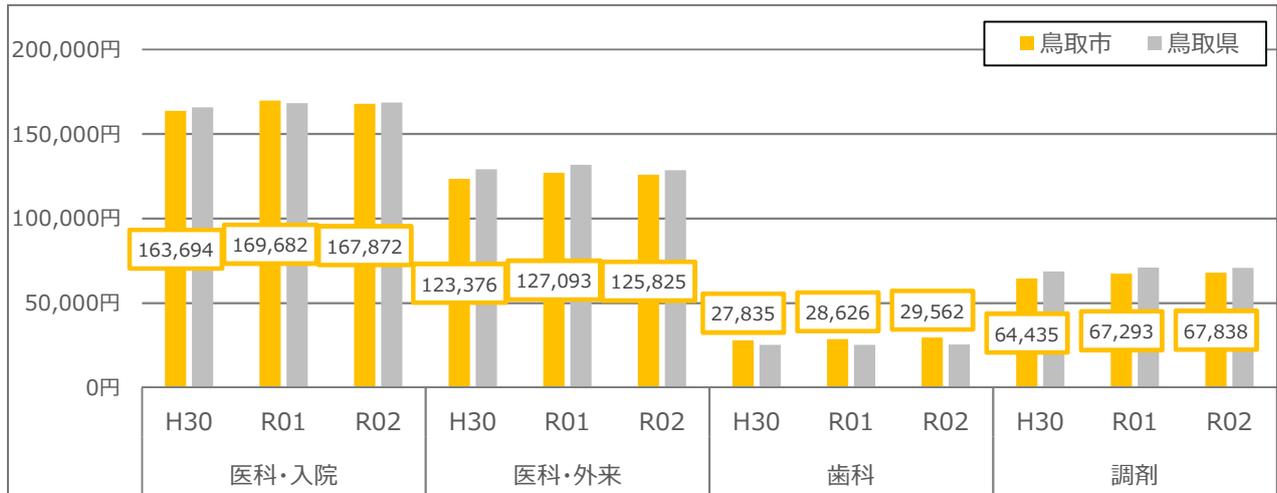


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	281人	233人
5～9歳	369人	366人
10～14歳	422人	358人
15～19歳	429人	398人
20～24歳	438人	394人
25～29歳	420人	368人
30～34歳	664人	521人
35～39歳	805人	644人
40～44歳	935人	697人
45～49歳	960人	746人
50～54歳	970人	781人
55～59歳	1,008人	969人
60～64歳	1,655人	2,119人
65～69歳	3,727人	4,290人
70～74歳	4,999人	5,618人
合計	18,082人	18,502人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,040	14	1,160	14	5,747	11	4,553	11
2	新生物<腫瘍>	43,580	1	25,206	1	36,350	1	25,662	2
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,935	15	1,139	15	1,326	15	1,434	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,086	11	1,767	12	28,729	3	25,747	1
5	精神及び行動の障害	22,122	4	20,253	2	10,798	7	9,576	8
6	神経系の疾患	22,140	3	14,545	4	10,229	8	8,456	9
7	眼及び付属器の疾患	3,240	10	3,222	10	6,656	10	8,235	10
8	耳及び乳様突起の疾患	248	17	528	17	1,236	16	1,974	15
9	循環器系の疾患	33,830	2	16,312	3	29,088	2	22,215	3
10	呼吸器系の疾患	14,769	5	6,873	7	12,985	5	10,680	7
11	消化器系の疾患	11,545	6	6,399	8	12,128	6	10,840	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,046	12	1,249	13	4,183	12	4,380	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,784	7	12,962	5	9,543	9	20,839	4
14	尿路性器系の疾患	9,036	8	4,886	9	24,460	4	15,614	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	966	16	0	19	109	18
16	周産期に発生した病態	479	16	395	19	11	18	3	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	209	18	467	18	180	17	205	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	2,843	13	2,380	11	1,468	14	2,007	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,279	9	8,258	6	2,292	13	2,103	13
合計		193,211	-	128,970	-	197,409	-	174,634	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,959
2	その他の心疾患	11,340
3	その他の呼吸器系の疾患	9,979
4	その他の神経系の疾患	9,892
5	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	8,761
6	脳梗塞	7,355
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,998
8	その他の消化器系の疾患	6,633
9	腎不全	6,097
10	虚血性心疾患	5,844

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	10,860
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,849
3	その他の心疾患	7,187
4	その他の神経系の疾患	6,556
5	骨折	6,239
6	関節症	5,020
7	その他の呼吸器系の疾患	4,713
8	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	4,359
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,064
10	その他の消化器系の疾患	3,559

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	21,663
2	腎不全	19,955
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,127
4	高血圧性疾患	12,188
5	その他の心疾患	12,089
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,934
7	その他の消化器系の疾患	7,458
8	脂質異常症	5,482
9	その他の神経系の疾患	5,480
10	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	5,309

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	14,874
2	腎不全	11,812
3	高血圧性疾患	11,368
4	脂質異常症	8,549
5	その他の心疾患	8,195
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,158
7	炎症性多発性関節障害	6,091
8	その他の消化器系の疾患	5,880
9	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,545
10	その他の眼及び付属器の疾患	5,521

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,232
2	その他の心疾患	10,699
3	その他の呼吸器系の疾患	9,560
4	その他の神経系の疾患	9,515
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,397
6	脳梗塞	7,011
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,685
8	腎不全	5,872
9	その他の消化器系の疾患	5,586
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,519

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	18,434
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,945
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,600
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,807
5	その他の心疾患	2,603
6	その他の呼吸器系の疾患	1,845
7	白血病	1,453
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,330
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,262
10	その他の消化器系の疾患	1,051

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,473
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,435
3	その他の心疾患	6,850
4	その他の神経系の疾患	6,299
5	骨折	5,791
6	関節症	4,916
7	その他の呼吸器系の疾患	4,462
8	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,006
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,986
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,980

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	11,126
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,727
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,244
4	その他の心疾患	3,659
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,403
6	白血病	1,193
7	炎症性多発性関節障害	1,093
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	764
9	ウイルス性肝炎	629
10	その他の呼吸器系の疾患	609

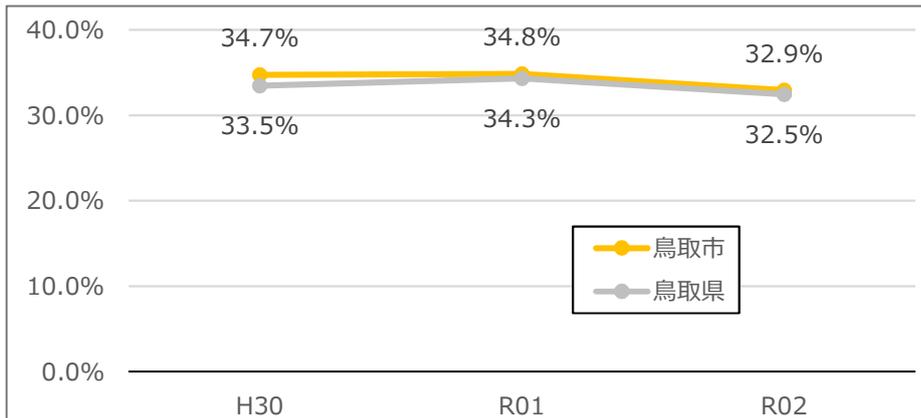
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

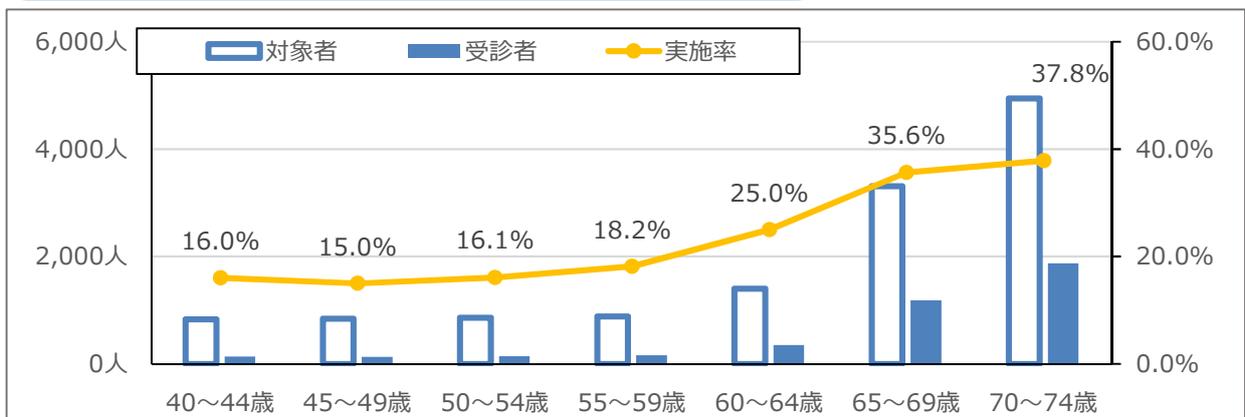
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

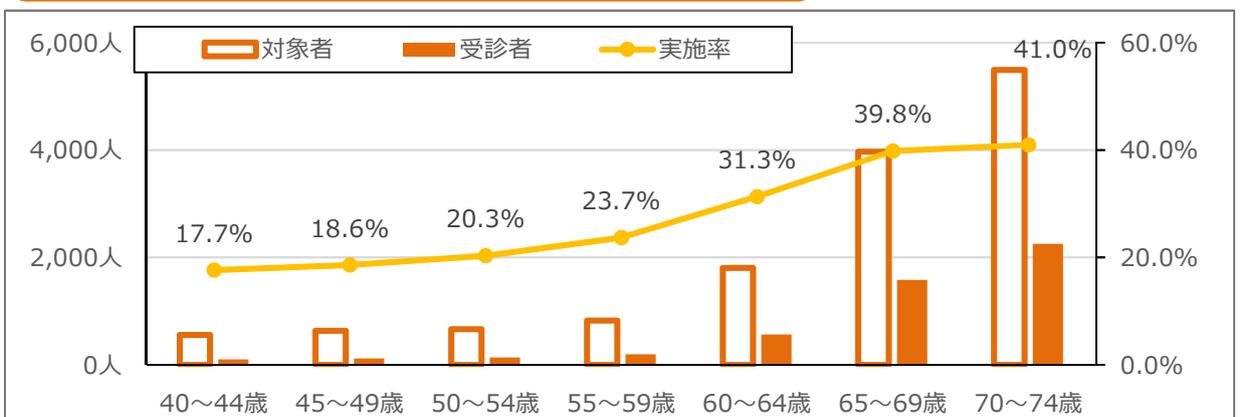
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	27,531人	9,561人	34.7%	33.5%	37.9%
R01	27,124人	9,449人	34.8%	34.3%	38.0%
R02	27,005人	8,896人	32.9%	32.5%	-



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



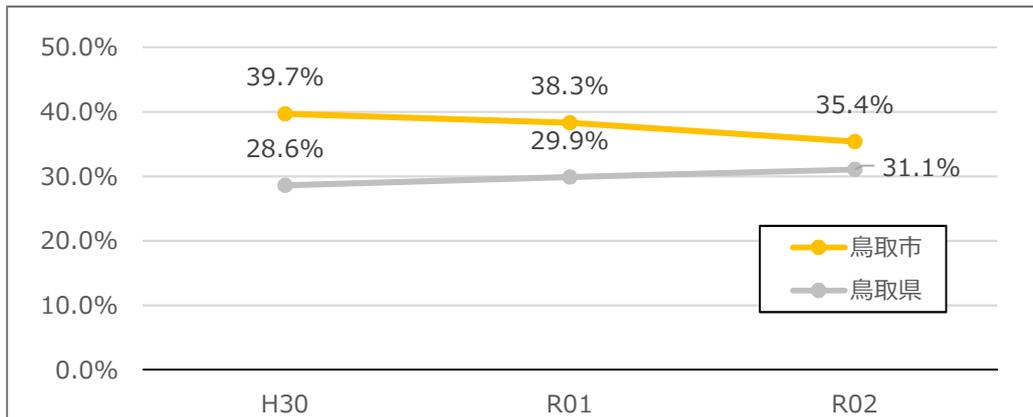
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



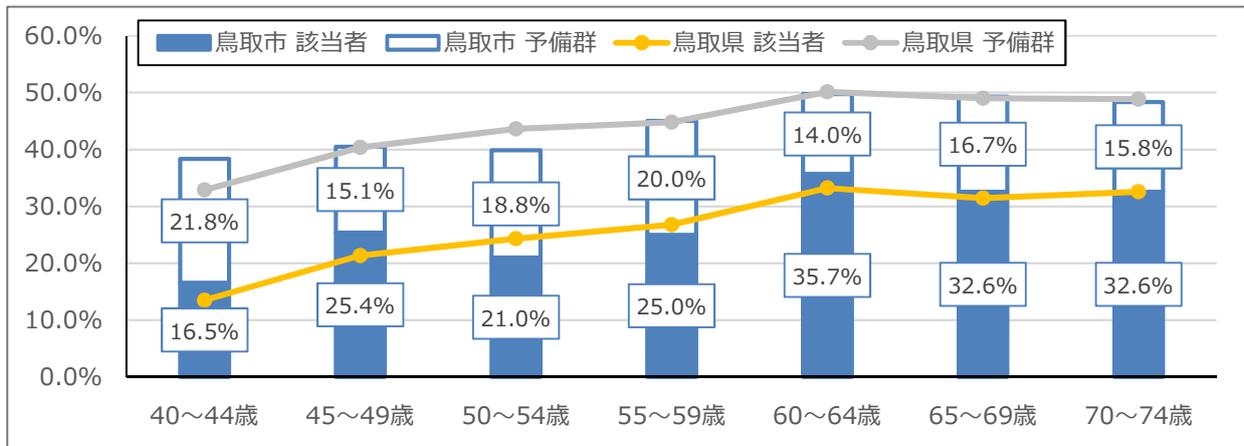
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

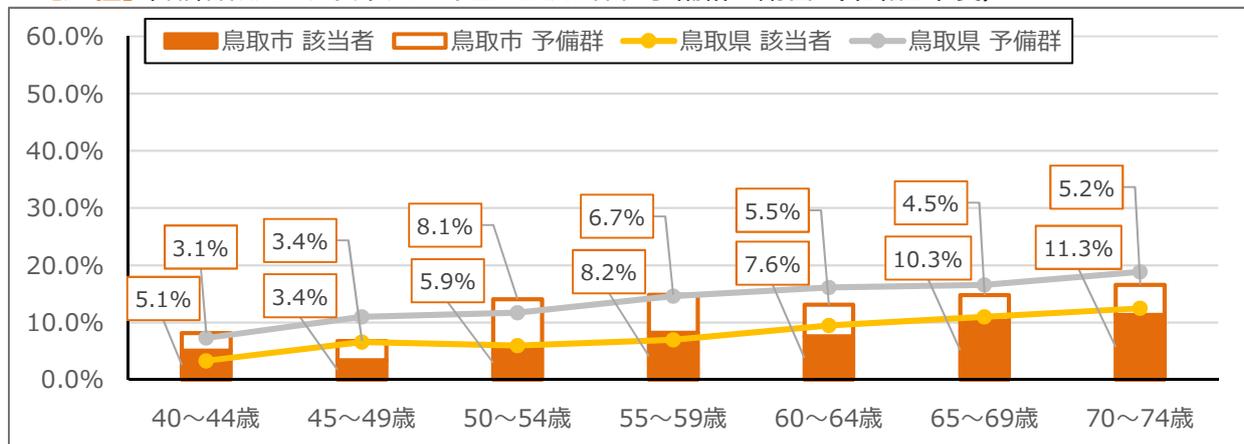
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	973人	386人	39.7%	28.6%	28.8%
R01	932人	357人	38.3%	29.9%	29.3%
R02	933人	330人	35.4%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

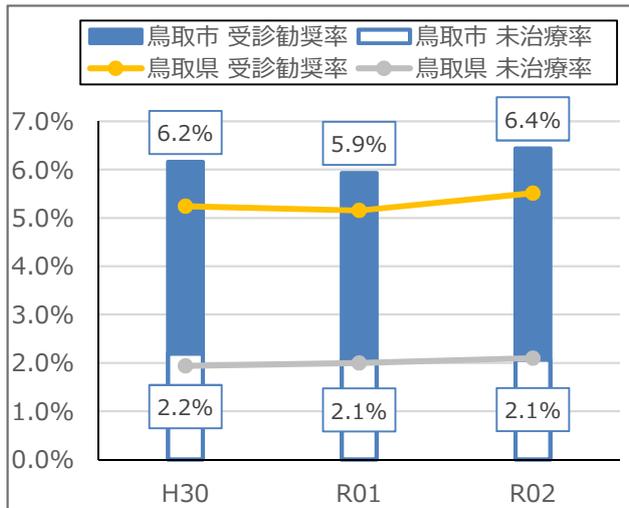


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

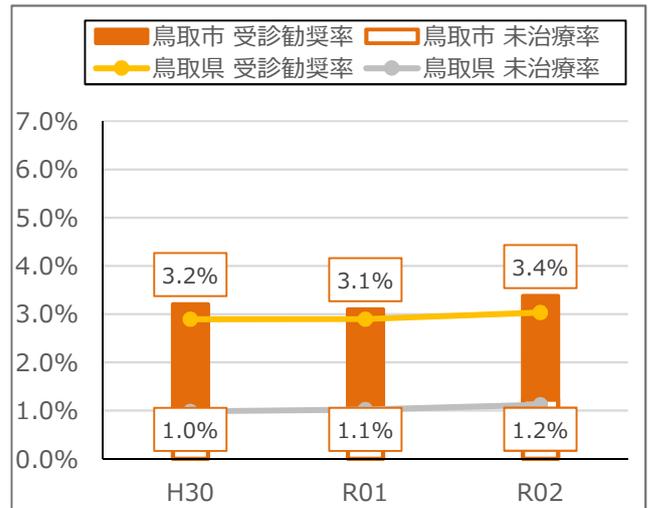


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

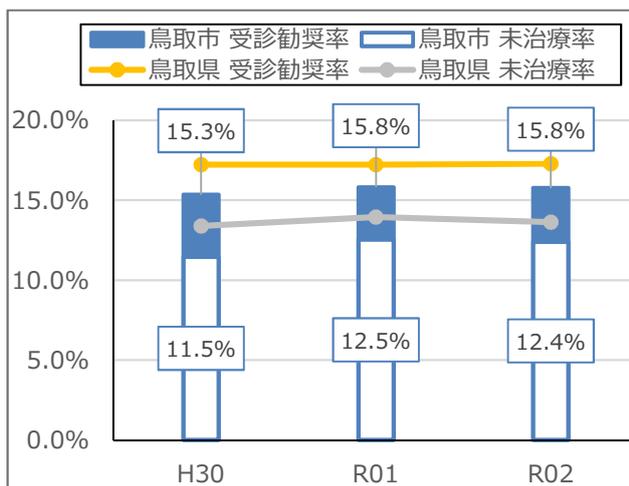
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



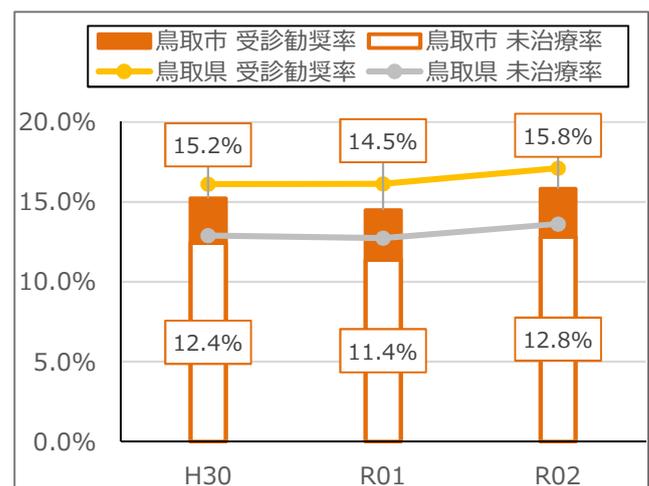
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



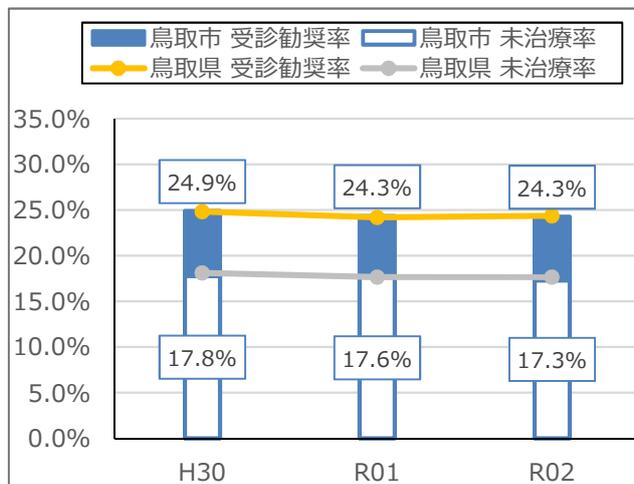
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



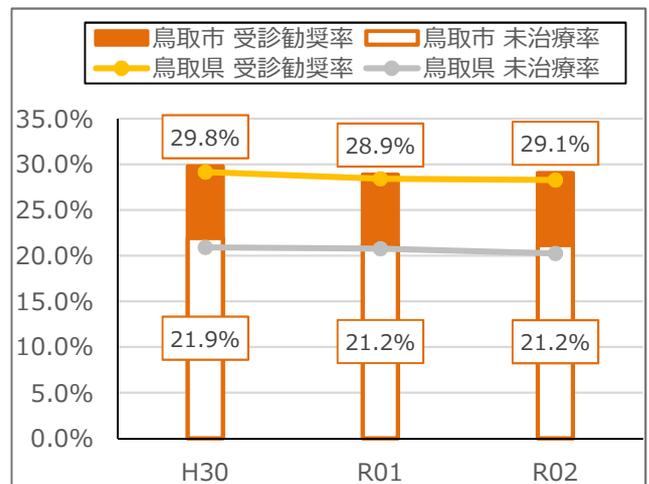
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



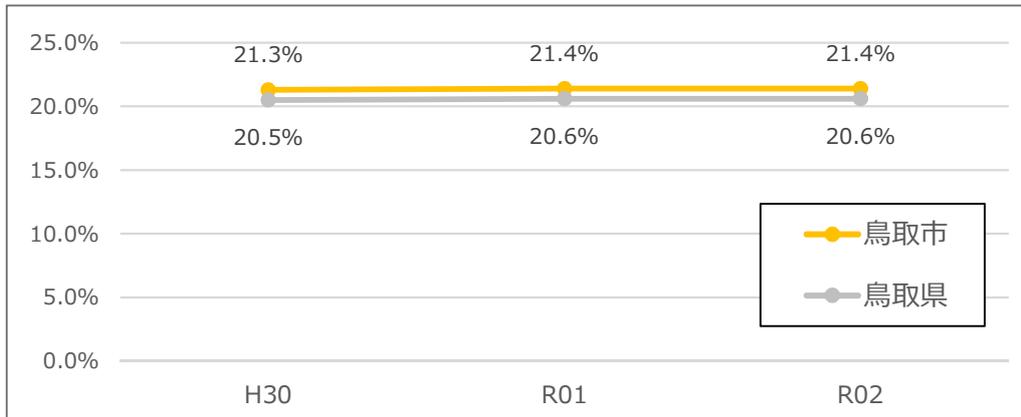
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費 （令和2年度）

（単位:円）

要介護度別	鳥取市	鳥取県
要支援1	9,613	10,178
要支援2	13,129	14,136
要介護1	46,838	48,280
要介護2	52,507	57,060
要介護3	85,529	91,754
要介護4	125,713	129,106
要介護5	146,984	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況 （令和2年度）

疾病名	鳥取市		鳥取県 有病率
	有病率	順位	
糖尿病	25.7%	6	23.7%
高血圧	51.3%	3	52.3%
脂質異常症	30.4%	5	31.6%
心臓病	61.1%	1	62.1%
脳血管疾患	25.4%	7	27.4%
悪性新生物	10.9%	8	10.9%
筋・骨格	52.4%	2	53.6%
精神	39.8%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新生物の入院医療費が男女とも県平均より低く、内分泌の外来医療費は男女ともに県平均より低い。</li> <li>・男性の腎不全の外来医療費が県平均より低い。</li> <li>・歯科の受診率が県内で最も高く、医療費も県内2番目に高い。(P.18)</li> </ul>
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診および特定保健指導の実施率は県平均よりも高く、男女ともに年齢が上がるにつれ健診実施率も高くなっている。</li> <li>・未治療者の割合は、血圧は男女で大きな差はないが、血糖では女性より男性、脂質では男性より女性の方が割合が高い。</li> <li>・男女ともに空腹時血糖が県平均より高い。(P.37-38)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定率は、過去3年間ともに県平均より高い。</li> <li>・要介護度別1件当たりの介護給付費は、全ての介護度で県平均より低い。</li> </ul>
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適度な飲酒習慣の人は多いが、肝機能リスクが高いため、基本的な生活習慣の見直しが必要であると考えます。また、良好な睡眠の人が少ない。(P.55-56)</li> </ul>

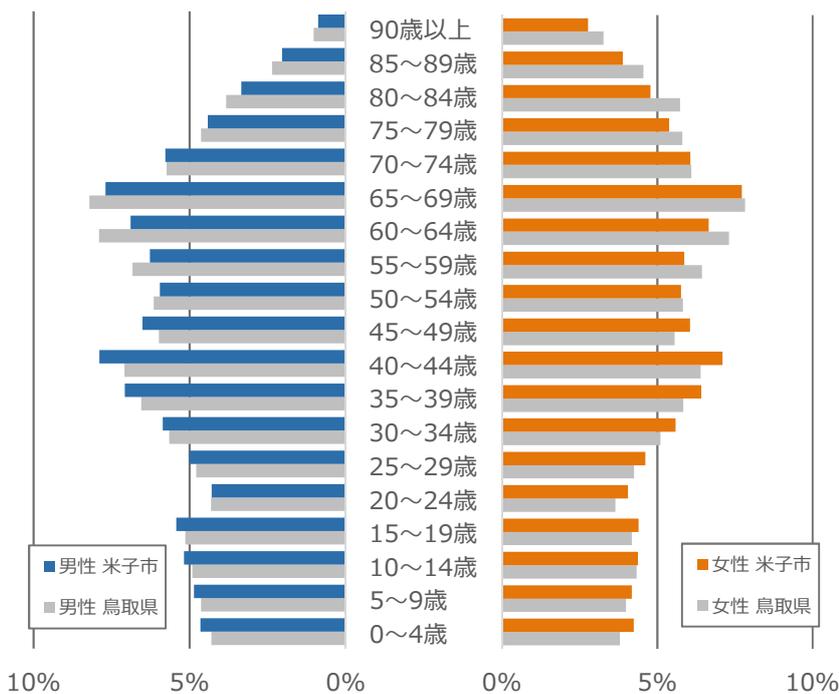
# Ⅶ 各市町村の状況 – 米子市

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
147,205人	27.6%	27,800人	18.9%	54.8歳

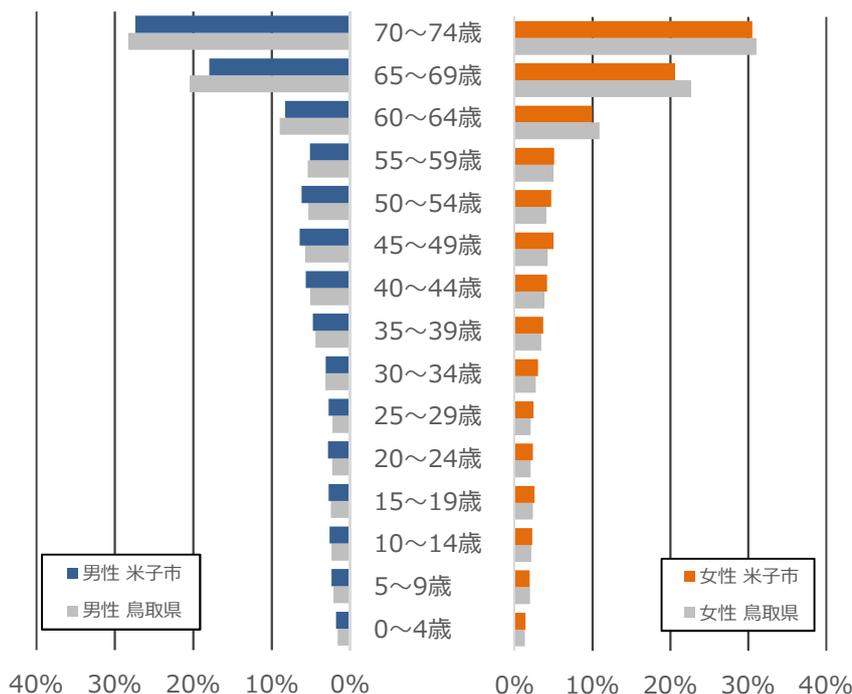
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	3,240人	3,294人
5~9歳	3,380人	3,249人
10~14歳	3,604人	3,396人
15~19歳	3,777人	3,417人
20~24歳	2,987人	3,153人
25~29歳	3,488人	3,588人
30~34歳	4,075人	4,342人
35~39歳	4,922人	4,986人
40~44歳	5,492人	5,516人
45~49歳	4,530人	4,705人
50~54歳	4,142人	4,474人
55~59歳	4,363人	4,554人
60~64歳	4,791人	5,171人
65~69歳	5,352人	5,993人
70~74歳	4,022人	4,711人
75~79歳	3,074人	4,180人
80~84歳	2,326人	3,712人
85~89歳	1,416人	3,020人
90歳以上	611人	2,152人
合計	69,592人	77,613人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

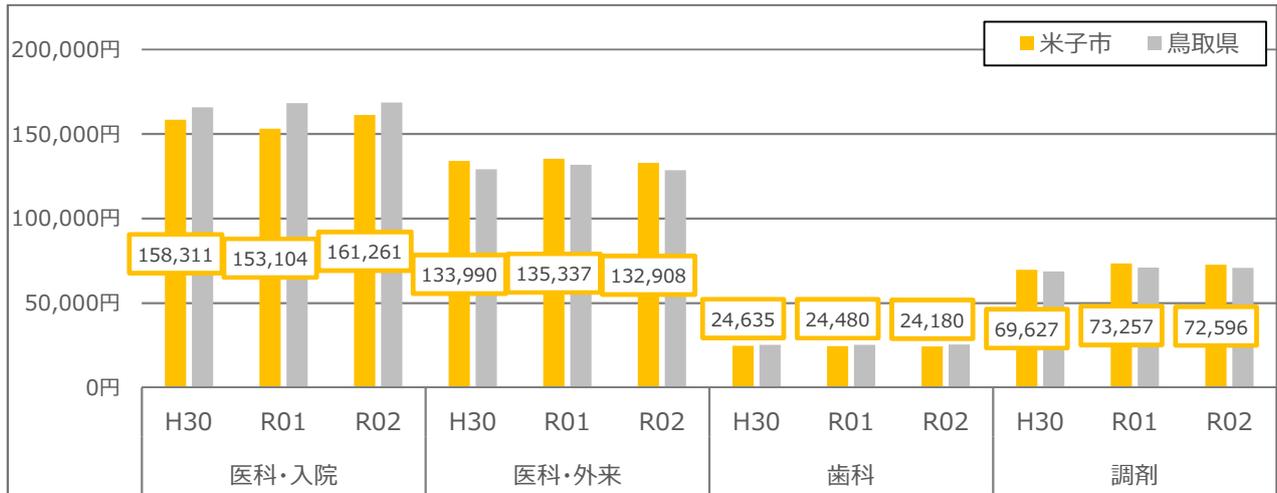


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	238人	207人
5~9歳	310人	287人
10~14歳	341人	339人
15~19歳	362人	379人
20~24歳	371人	350人
25~29歳	358人	360人
30~34歳	409人	448人
35~39歳	622人	545人
40~44歳	741人	618人
45~49歳	846人	738人
50~54歳	811人	697人
55~59歳	669人	747人
60~64歳	1,087人	1,462人
65~69歳	2,353人	3,031人
70~74歳	3,588人	4,486人
合計	13,106人	14,694人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	内科・入院				内科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,208	12	863	16	5,363	11	4,599	11
2	新生物<腫瘍>	43,750	1	27,202	1	33,756	1	33,215	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,730	15	1,696	11	945	15	1,109	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,016	10	1,474	12	30,792	2	27,894	2
5	精神及び行動の障害	21,114	3	17,632	3	15,692	5	16,371	5
6	神経系の疾患	16,851	4	14,022	4	11,995	7	11,864	7
7	眼及び付属器の疾患	2,050	13	2,171	10	9,013	10	10,587	10
8	耳及び乳様突起の疾患	291	18	304	18	943	16	1,055	16
9	循環器系の疾患	36,307	2	18,331	2	27,573	4	18,581	4
10	呼吸器系の疾患	13,737	5	5,010	8	11,970	8	11,583	8
11	消化器系の疾患	9,182	7	5,812	7	12,139	6	11,161	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,919	14	1,101	15	4,553	12	4,085	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	8,843	8	10,430	5	9,470	9	20,533	3
14	尿路性器系の疾患	6,670	9	4,165	9	27,835	3	13,394	6
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	1,219	13	1	19	190	18
16	周産期に発生した病態	725	17	302	19	22	18	14	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	994	16	432	17	496	17	589	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,278	11	1,144	14	1,744	14	2,214	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,605	6	7,993	6	2,341	13	2,327	13
合計		181,269	-	121,303	-	206,644	-	191,363	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,057
2	その他の心疾患	12,504
3	その他の呼吸器系の疾患	9,589
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,205
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,330
6	その他の神経系の疾患	7,192
7	脳梗塞	6,965
8	虚血性心疾患	6,562
9	その他の精神及び行動の障害	5,823
10	その他の消化器系の疾患	5,729

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,203
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,232
3	その他の神経系の疾患	6,548
4	骨折	6,221
5	関節症	4,864
6	その他の心疾患	4,674
7	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	4,191
8	脳梗塞	3,840
9	その他の消化器系の疾患	3,681
10	その他の呼吸器系の疾患	3,344

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	23,392
2	糖尿病	20,863
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,334
4	高血圧性疾患	12,499
5	その他の心疾患	9,938
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,594
7	その他の消化器系の疾患	7,304
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,128
9	その他の神経系の疾患	6,993
10	その他の眼及び付属器の疾患	6,755

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	12,227
2	高血圧性疾患	11,300
3	脂質異常症	10,959
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,784
5	腎不全	9,791
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,676
7	その他の眼及び付属器の疾患	7,107
8	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	6,810
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,737
10	その他の神経系の疾患	6,427

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,177
2	その他の心疾患	11,918
3	その他の呼吸器系の疾患	9,244
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,817
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,979
6	その他の神経系の疾患	6,711
7	脳梗塞	6,678
8	虚血性心疾患	5,934
9	その他の精神及び行動の障害	5,704
10	てんかん	4,999

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	21,774
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,115
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,758
4	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,566
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,533
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,190
7	その他の眼及び付属器の疾患	1,111
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,066
9	ウイルス性肝炎	892
10	悪性リンパ腫	714

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,768
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,761
3	その他の神経系の疾患	6,226
4	骨折	5,811
5	関節症	4,726
6	その他の心疾患	4,518
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,954
8	脳梗塞	3,713
9	その他の呼吸器系の疾患	3,208
10	その他の消化器系の疾患	3,026

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	8,913
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,608
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,474
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,911
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,549
6	炎症性多発性関節障害	1,225
7	白血病	967
8	白内障	805
9	その他の神経系の疾患	771
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	746

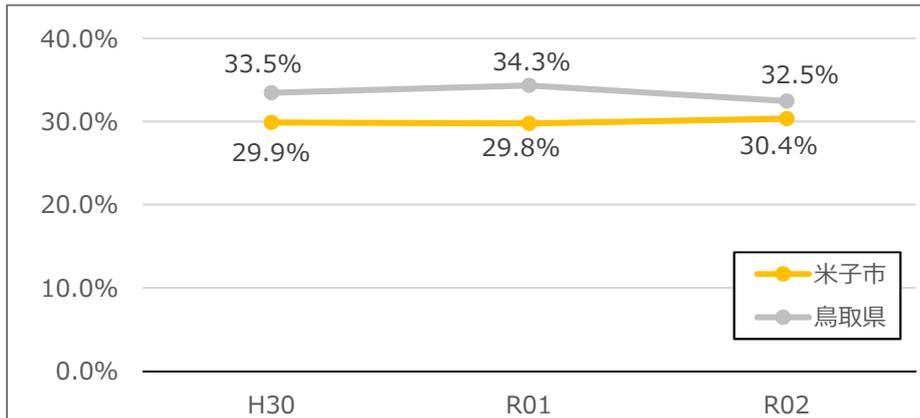
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

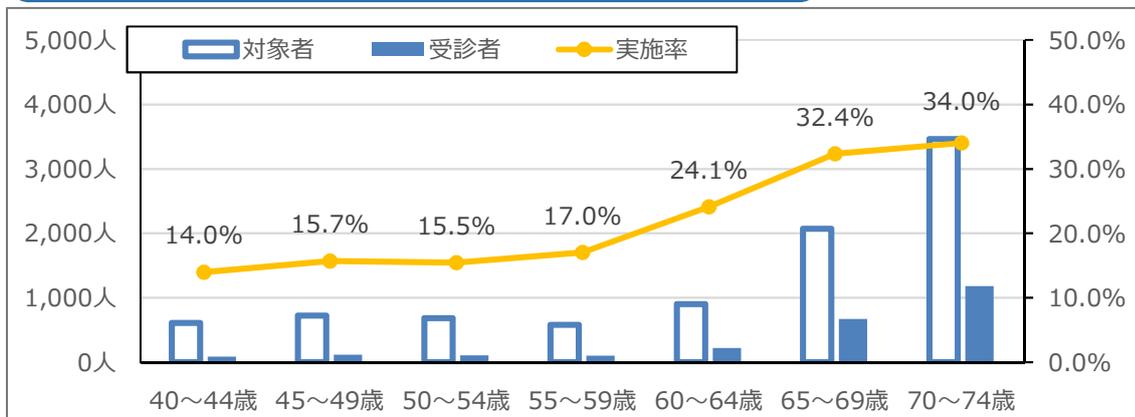
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率の年次推移（年次推移）

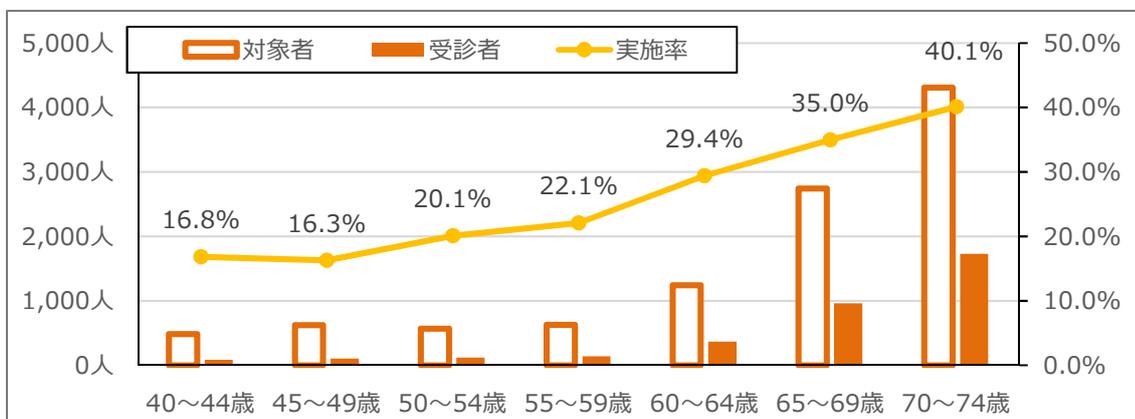
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	21,308人	6,368人	29.9%	33.5%	37.9%	
R01	20,553人	6,118人	29.8%	34.3%	38.0%	
R02	19,623人	5,956人	30.4%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



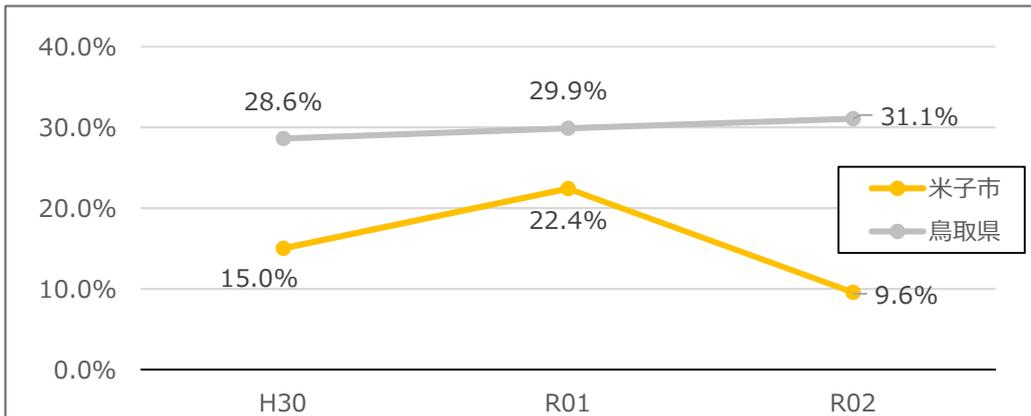
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



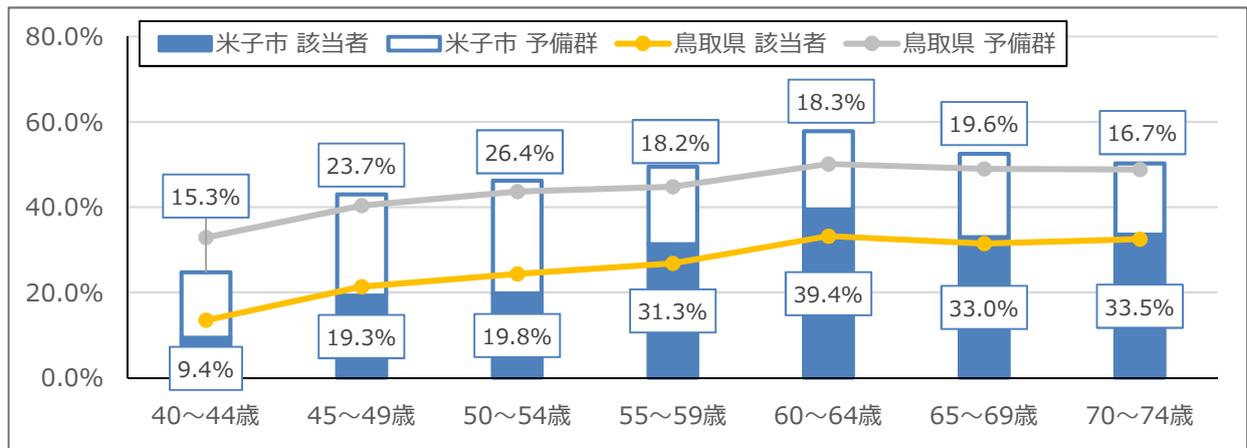
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

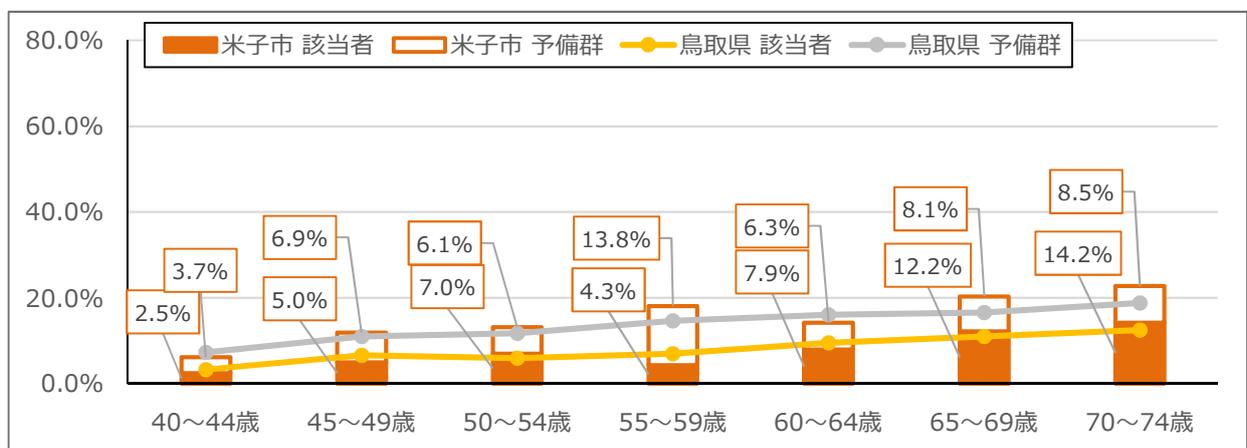
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	660人	99人	15.0%	28.6%	28.8%
R01	638人	143人	22.4%	29.9%	29.3%
R02	628人	60人	9.6%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

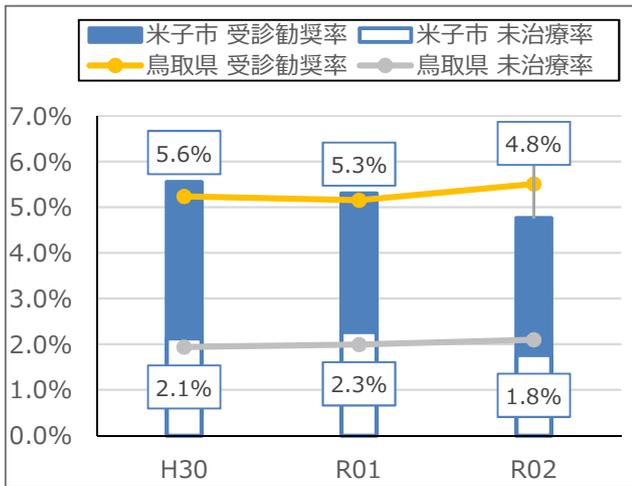


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

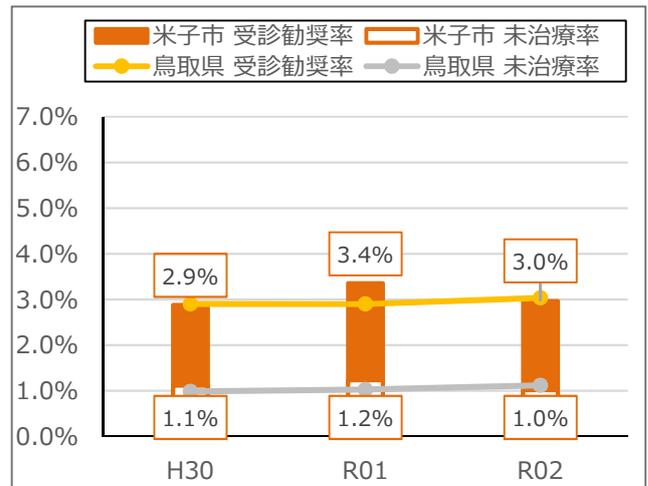


出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

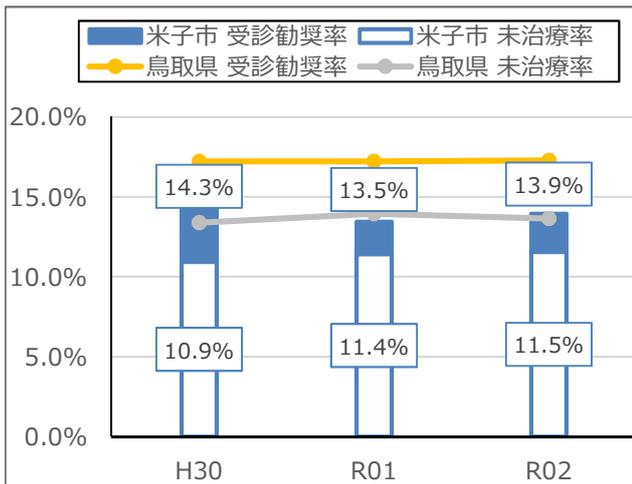
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



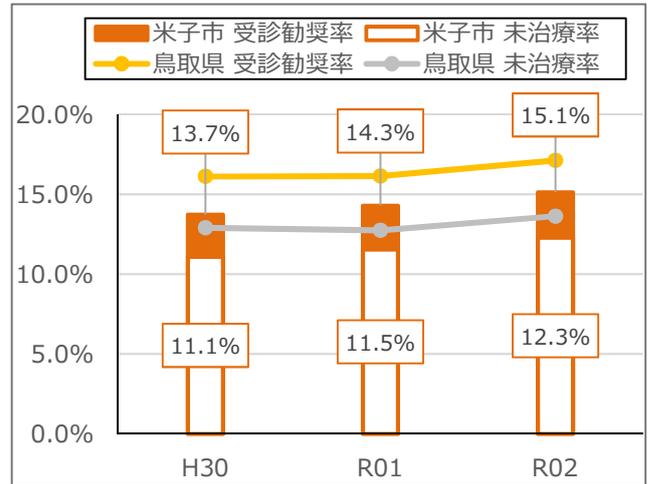
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



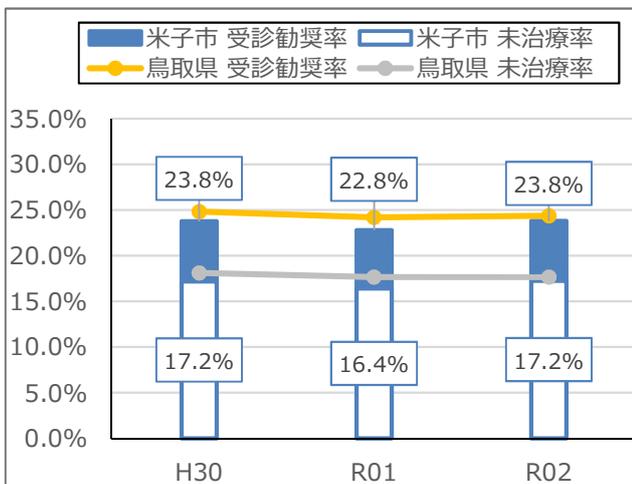
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



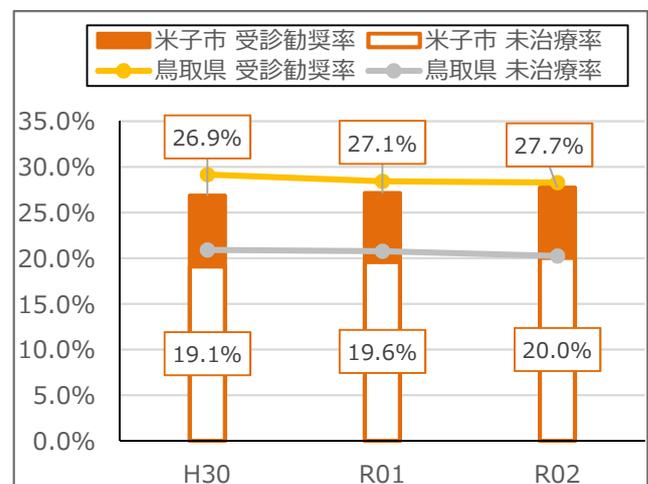
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



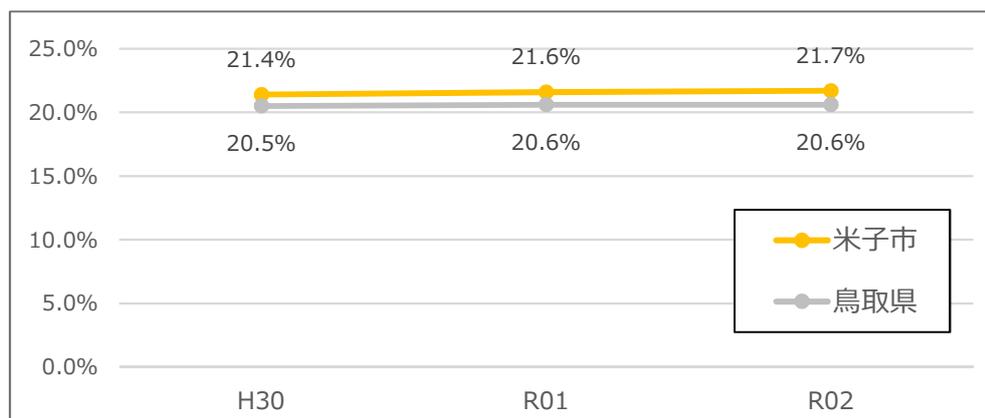
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	米子市	鳥取県
要支援1	10,560	10,178
要支援2	14,322	14,136
要介護1	45,127	48,280
要介護2	55,608	57,060
要介護3	84,620	91,754
要介護4	113,996	129,106
要介護5	127,964	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	米子市		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	22.3%	7	23.7%
高血圧	52.5%	3	52.3%
脂質異常症	34.4%	5	31.6%
心臓病	62.8%	1	62.1%
脳疾患	26.7%	6	27.4%
がん	11.1%	8	10.9%
筋・骨格	54.5%	2	53.6%
精神	41.7%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度は入院医療費が増加しているが、県平均より低い。</li> <li>男女とも循環器系疾患の外来医療費は県平均より低い、入院医療費は高い。</li> <li>男女ともに糖尿病、高血圧の外来医療費が県平均より低い。</li> <li>1人当たり訪問看護療養費が3年連続で上位5位以内に入っている。(P.19)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診及び特定保健指導の実施率は県平均より低い。</li> <li>男性のメタボ該当者及び予備群ともに、55歳～64歳で県平均と比べ比較的高い。</li> <li>男女ともに収縮期血圧、空腹時血糖の有所見者割合が低い。(P.35-38)</li> <li>女性の喫煙の割合が県内で2番目に高い。(P.40)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定率は県平均より高く、横ばいで推移している。</li> <li>1件当たり介護給付費が、要支援1～2では県平均より高いものの、要介護1～5では県平均より低い。</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>血糖リスクが県内で最も低い。また、適度な運動習慣の人が多く、食事、飲酒が適切な人は平均的であるが、肥満、脂質リスクが高いため、運動習慣の継続と併せて食事、飲酒習慣のさらなる改善が必要であると考え。(P.54-56)</li> </ul>

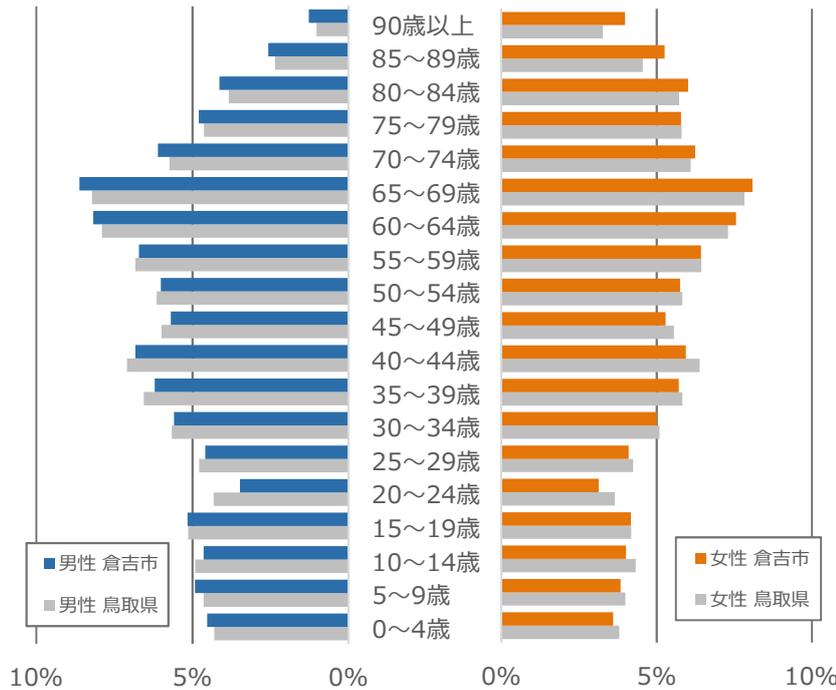
# Ⅶ 各市町村の状況 – 倉吉市

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
48,886人	31.7%	10,438人	21.4%	56.1歳

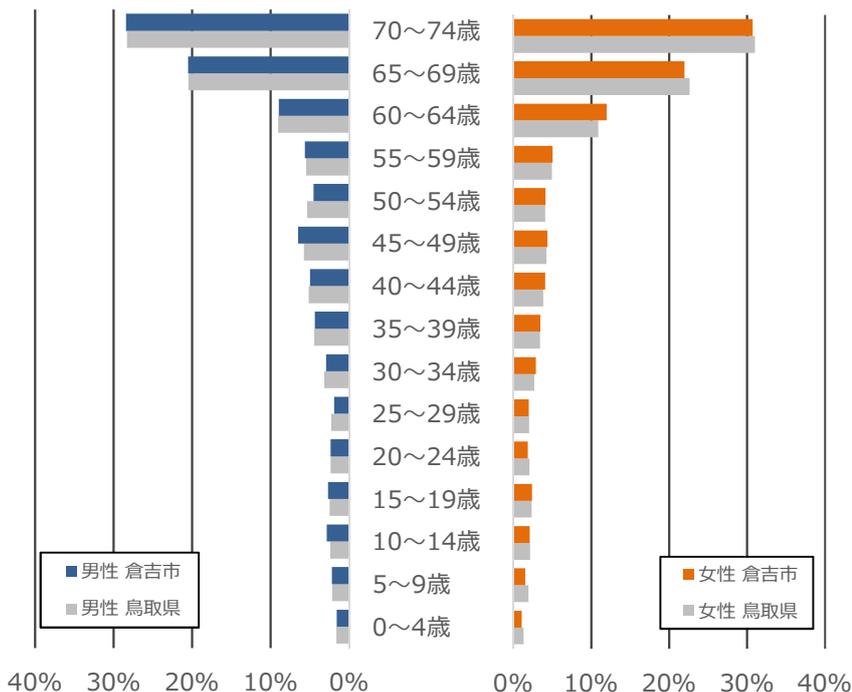
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	1,041人	934人
5~9歳	1,131人	994人
10~14歳	1,067人	1,041人
15~19歳	1,185人	1,080人
20~24歳	800人	814人
25~29歳	1,056人	1,062人
30~34歳	1,285人	1,298人
35~39歳	1,428人	1,479人
40~44歳	1,570人	1,539人
45~49歳	1,308人	1,371人
50~54歳	1,383人	1,491人
55~59歳	1,542人	1,664人
60~64歳	1,879人	1,956人
65~69歳	1,982人	2,093人
70~74歳	1,403人	1,618人
75~79歳	1,103人	1,500人
80~84歳	951人	1,559人
85~89歳	590人	1,363人
90歳以上	293人	1,033人
合計	22,997人	25,889人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

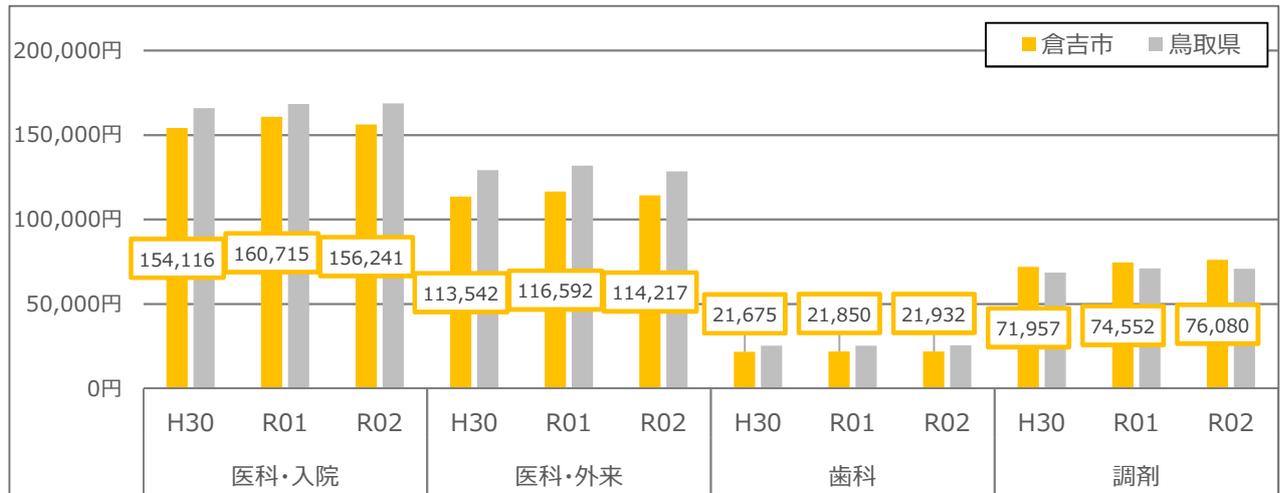


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	78人	60人
5~9歳	110人	83人
10~14歳	143人	115人
15~19歳	134人	131人
20~24歳	118人	102人
25~29歳	95人	107人
30~34歳	147人	156人
35~39歳	220人	188人
40~44歳	252人	220人
45~49歳	327人	237人
50~54歳	229人	224人
55~59歳	285人	272人
60~64歳	453人	643人
65~69歳	1,038人	1,180人
70~74歳	1,441人	1,650人
合計	5,070人	5,368人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,667	14	815	15	6,203	11	6,019	11
2	新生物<腫瘍>	45,503	1	29,456	1	30,039	1	22,643	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,059	13	1,284	13	590	16	929	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,202	11	1,952	12	27,110	3	24,820	1
5	精神及び行動の障害	15,648	4	12,634	4	12,765	5	12,200	6
6	神経系の疾患	16,012	3	10,629	5	9,902	8	10,392	7
7	眼及び付属器の疾患	3,267	10	3,973	10	6,451	10	8,499	10
8	耳及び乳様突起の疾患	171	18	341	17	761	15	1,115	15
9	循環器系の疾患	28,882	2	17,271	2	28,372	2	22,713	2
10	呼吸器系の疾患	15,176	5	4,124	9	11,993	6	10,118	8
11	消化器系の疾患	12,536	7	5,066	8	9,950	7	9,599	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,226	15	1,002	14	3,969	12	4,263	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	13,503	6	16,403	3	7,992	9	20,507	4
14	尿路性器系の疾患	7,750	9	5,773	7	26,660	4	13,908	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	719	16	2	19	157	17
16	周産期に発生した病態	175	17	219	18	85	18	30	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	567	16	200	19	242	17	66	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,867	12	1,983	11	1,522	14	1,996	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,101	8	8,151	6	1,957	13	2,126	13
合計		179,313	-	121,994	-	186,564	-	172,099	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,112
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,708
3	その他の呼吸器系の疾患	7,887
4	その他の心疾患	7,720
5	その他の消化器系の疾患	7,429
6	脳梗塞	6,578
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,282
8	腎不全	5,851
9	骨折	5,708
10	その他の神経系の疾患	5,637

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,292
2	その他の心疾患	8,463
3	骨折	7,194
4	関節症	6,418
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,325
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,626
7	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,016
8	腎不全	3,857
9	その他の神経系の疾患	3,632
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,590

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	21,601
2	糖尿病	20,123
3	高血圧性疾患	13,588
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,607
5	その他の心疾患	9,320
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,542
7	その他の神経系の疾患	5,750
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,383
9	その他の消化器系の疾患	5,313
10	脂質異常症	5,076

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	13,405
2	高血圧性疾患	13,168
3	腎不全	9,964
4	脂質異常症	9,150
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,734
6	その他の心疾患	7,105
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,016
8	その他の眼及び付属器の疾患	5,863
9	炎症性多発性関節障害	5,810
10	その他の神経系の疾患	5,799

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,242
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,210
3	その他の呼吸器系の疾患	7,473
4	その他の心疾患	6,977
5	脳梗塞	6,195
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,011
7	その他の消化器系の疾患	5,959
8	骨折	5,361
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,301
10	その他の神経系の疾患	5,298

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	20,027
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,872
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,310
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,715
5	ウイルス性肝炎	1,904
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,349
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,266
8	その他の呼吸器系の疾患	1,057
9	その他の心疾患	968
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	708

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,841
2	その他の心疾患	7,773
3	骨折	6,800
4	関節症	6,177
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,093
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,522
7	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3,999
8	腎不全	3,563
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,391
10	その他の神経系の疾患	3,310

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	9,072
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,157
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,854
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,576
5	炎症性多発性関節障害	1,572
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,508
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,250
8	ウイルス性肝炎	1,230
9	その他の心疾患	1,136
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	992

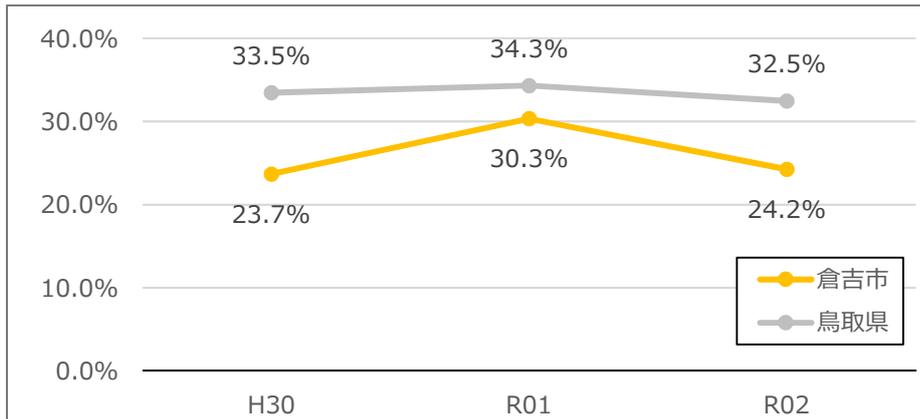
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

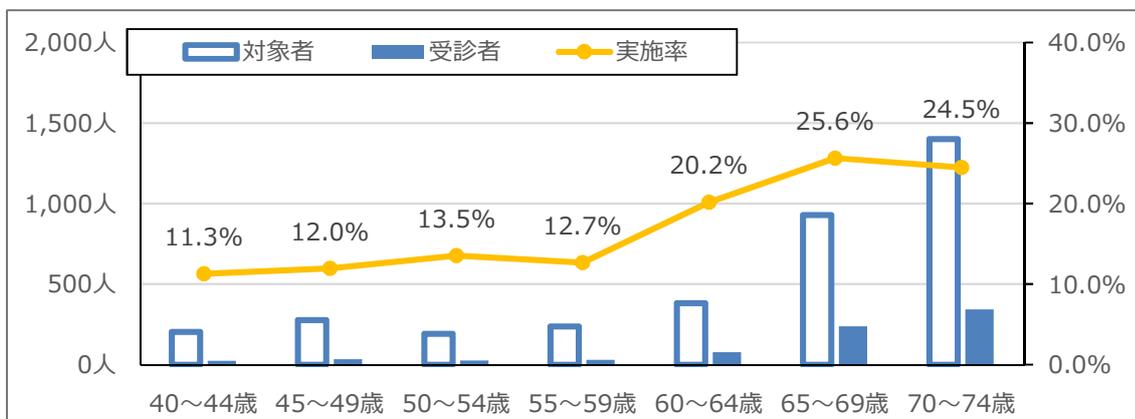
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

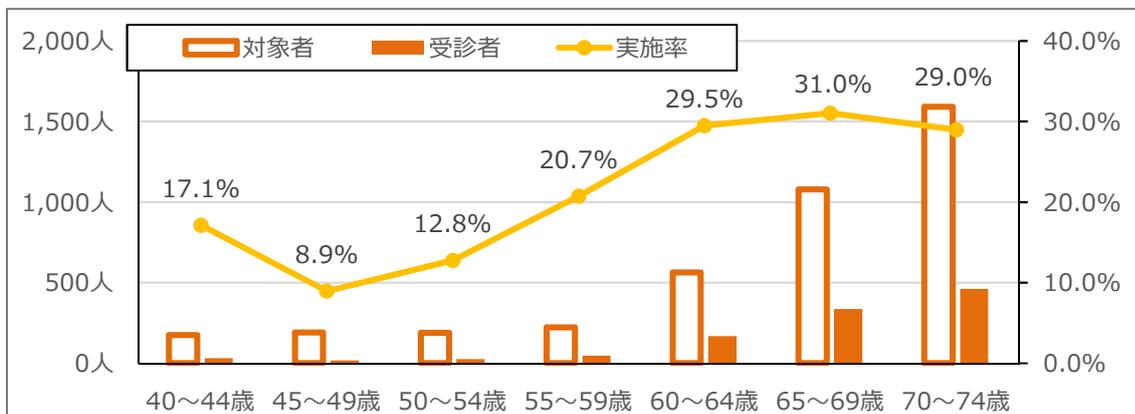
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	7,922人	1,877人	23.7%	33.5%	37.9%	
R01	7,666人	2,326人	30.3%	34.3%	38.0%	
R02	7,628人	1,849人	24.2%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



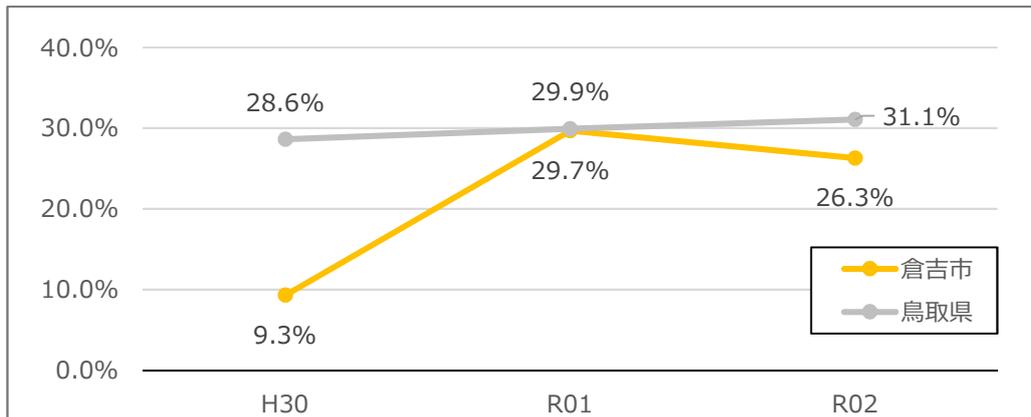
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



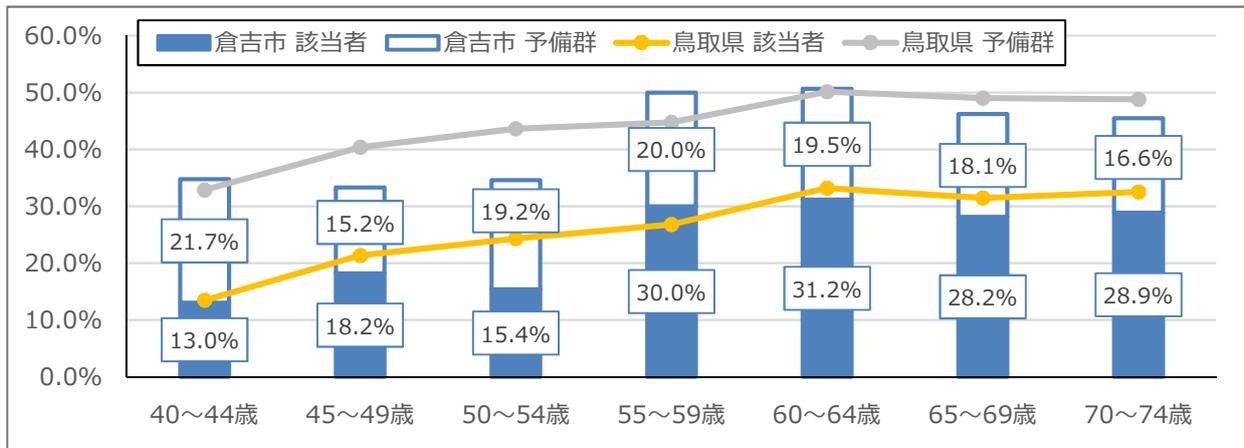
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

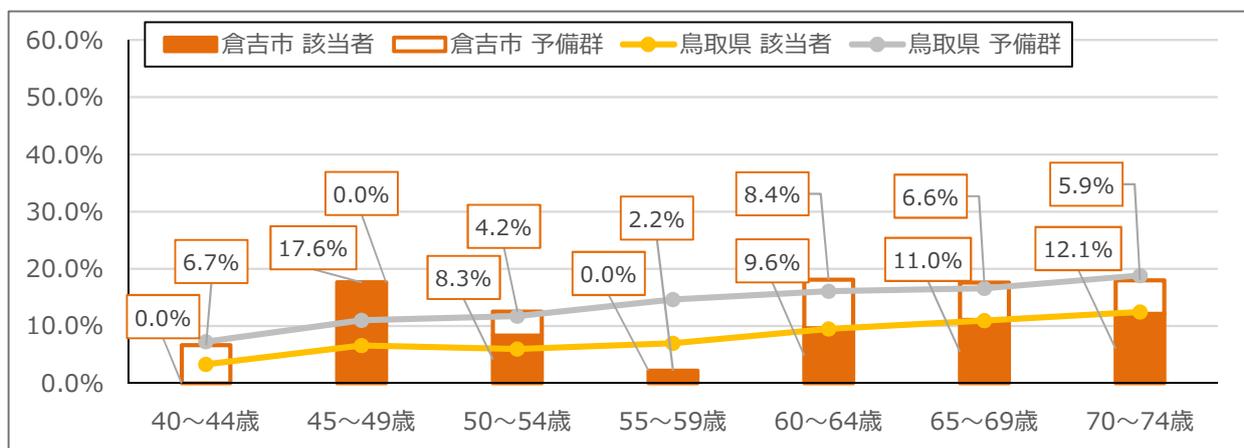
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	226人	21人	9.3%	28.6%	28.8%
R01	246人	73人	29.7%	29.9%	29.3%
R02	194人	51人	26.3%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

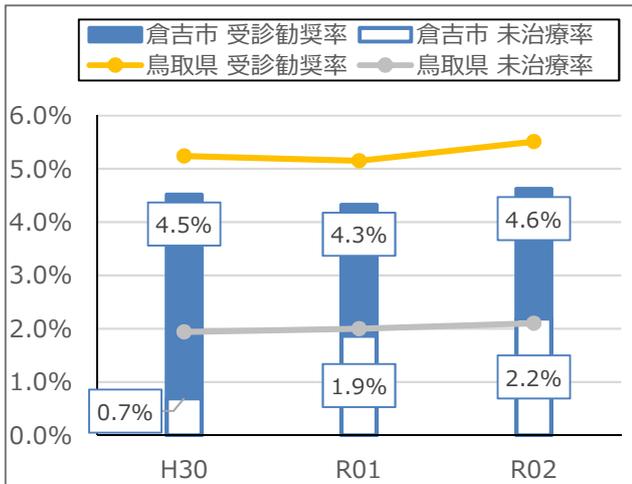


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

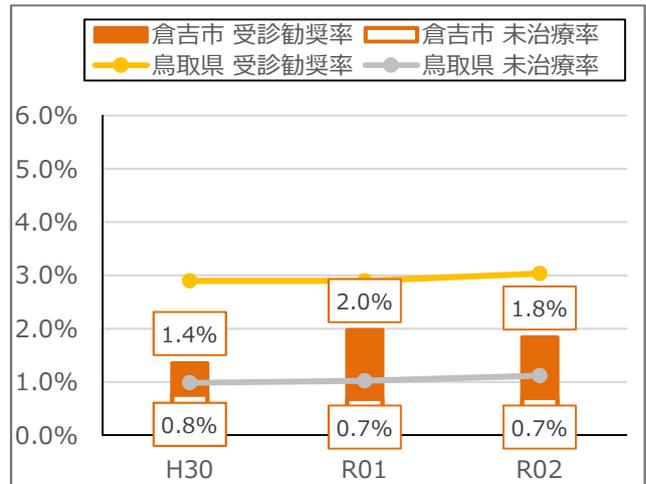


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

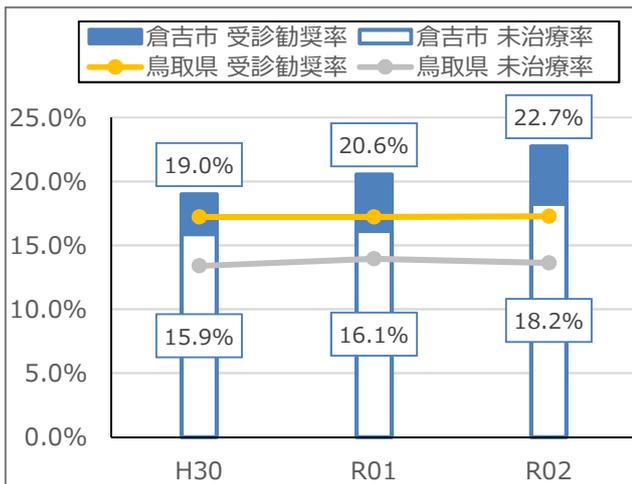
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



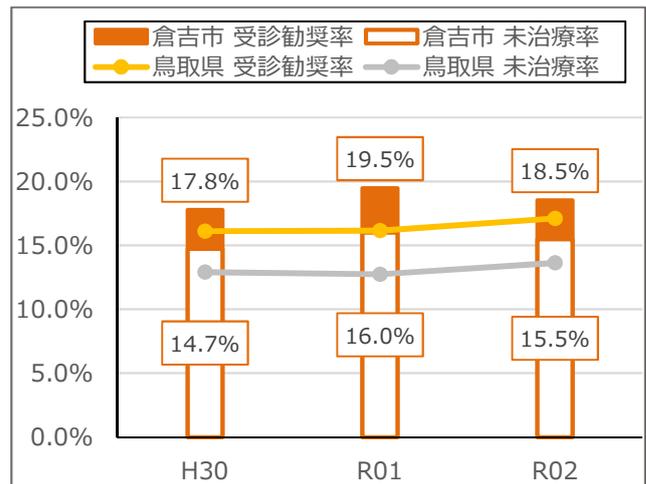
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



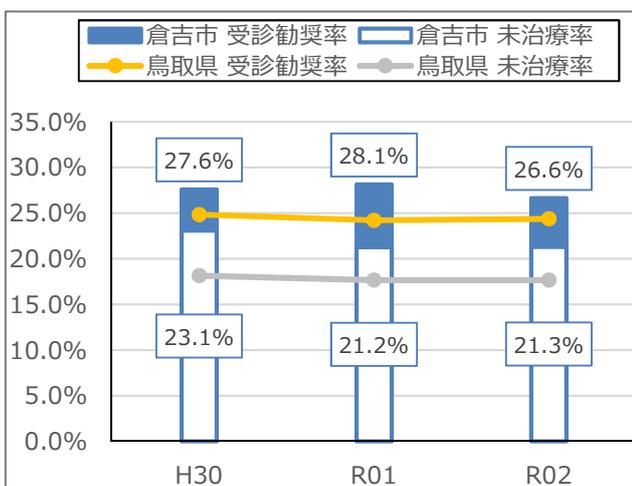
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



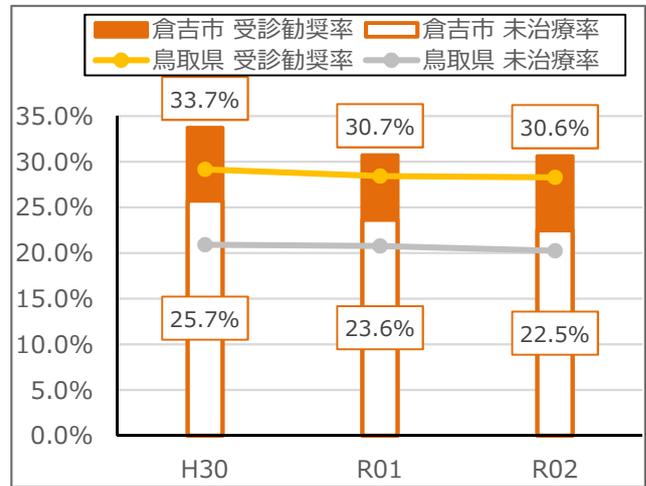
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）

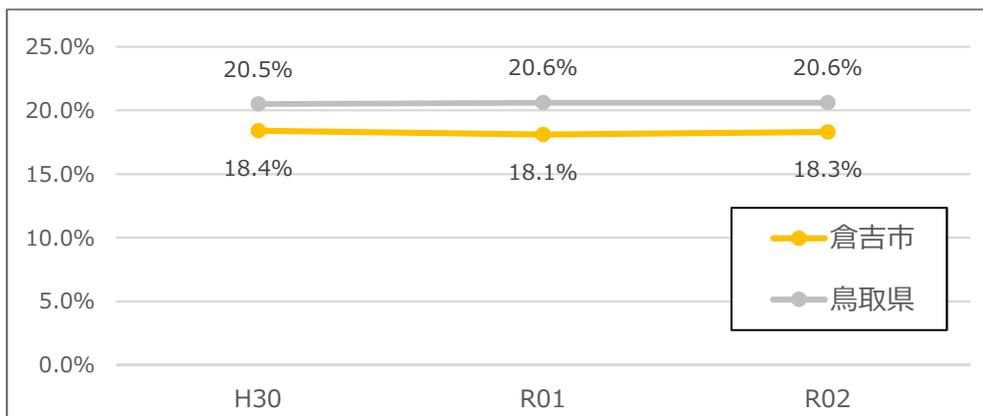


※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	倉吉市	鳥取県
要支援1	10,924	10,178
要支援2	15,761	14,136
要介護1	53,204	48,280
要介護2	69,034	57,060
要介護3	103,096	91,754
要介護4	139,622	129,106
要介護5	161,700	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	倉吉市		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	21.3%	7	23.7%
高血圧	50.0%	3	52.3%
脂質異常症	26.9%	6	31.6%
心臓病	60.5%	1	62.1%
脳血管疾患	27.4%	5	27.4%
悪性新生物	9.7%	8	10.9%
筋・骨格	52.6%	2	53.6%
精神	40.5%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去3年間、入院医療費、外来医療費、歯科医療費ともに県平均より低い。調剤医療費は県平均より高く、増加傾向である。</li> <li>・男女ともに新生物の入院医療費が県平均より高く、内分泌疾患の外来医療費が県平均より低い。</li> <li>・高額レセプト受診率、医療費ともに下位4位に入る。（P.16）</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は県平均より低く、特に男女ともに65～74歳の特定健診実施率が県平均より低い。</li> <li>・3年連続受診者は県内で最も低い。（P.32）</li> <li>・男女ともに血圧、脂質の受診勧奨率、未治療率が県平均よりも高い。</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護度別1件当たり介護給付費がすべての要介護度で県平均よりも高い。</li> <li>・要介護認定時におけるロコモティブシンドローム要因疾患の骨粗鬆症の有病率が県内で2番目に高い。（P.51）</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脂質、肝機能リスクが低く、適切な運動・食事・飲酒習慣の人が多いが、血圧、血糖リスクがやや高い。（P.54-56）</li> <li>・血圧は、未治療率も県平均より高い（P.83）ことから重症化予防として受診勧奨が必要であると考えられる。</li> </ul>

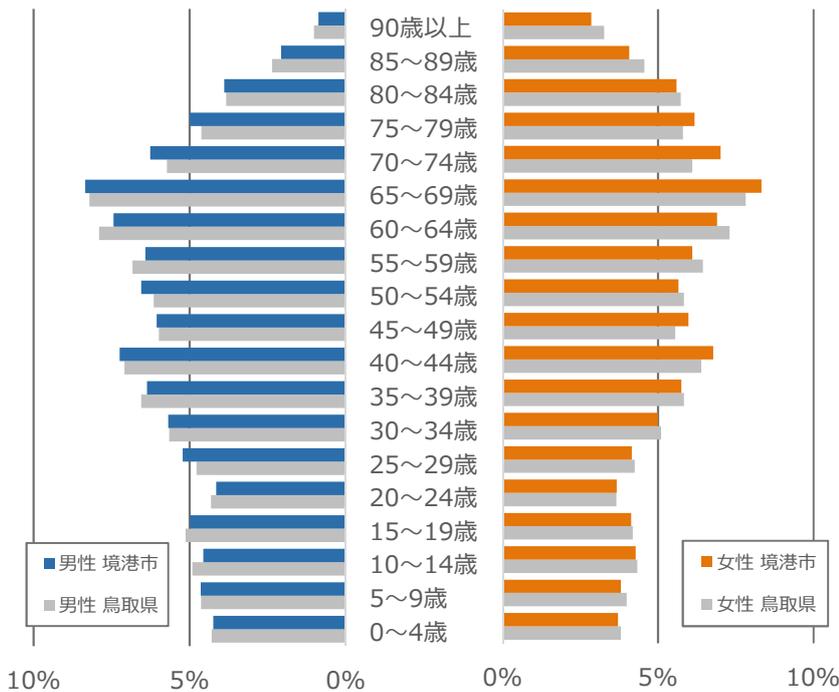
# Ⅶ 各市町村の状況 – 境港市

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
34,096人	30.4%	6,235人	18.3%	57.2歳

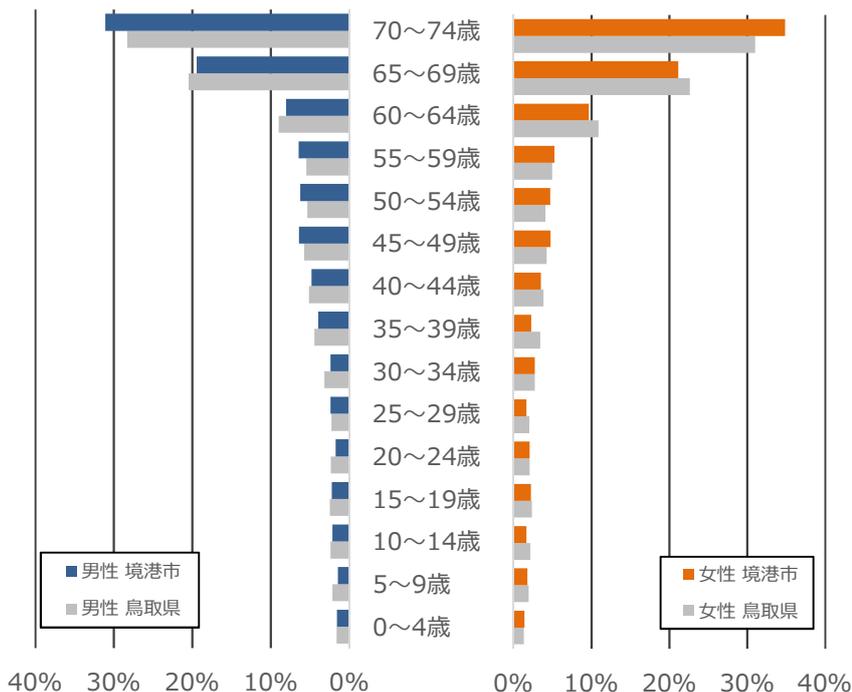
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	690人	662人
5～9歳	755人	679人
10～14歳	741人	765人
15～19歳	812人	738人
20～24歳	675人	656人
25～29歳	848人	742人
30～34歳	923人	891人
35～39歳	1,035人	1,027人
40～44歳	1,177人	1,210人
45～49歳	984人	1,068人
50～54歳	1,064人	1,009人
55～59歳	1,043人	1,090人
60～64歳	1,208人	1,231人
65～69歳	1,356人	1,487人
70～74歳	1,018人	1,252人
75～79歳	811人	1,102人
80～84歳	633人	999人
85～89歳	336人	728人
90歳以上	141人	510人
合計	16,250人	17,846人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

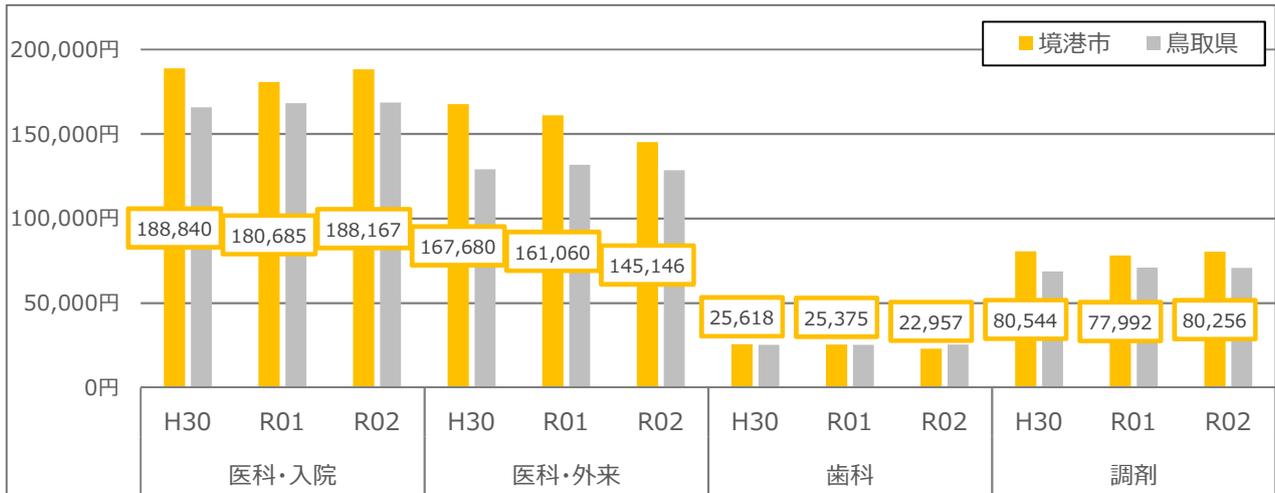


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	47人	46人
5～9歳	43人	58人
10～14歳	64人	54人
15～19歳	66人	73人
20～24歳	52人	67人
25～29歳	72人	54人
30～34歳	71人	89人
35～39歳	118人	74人
40～44歳	144人	114人
45～49歳	193人	154人
50～54歳	188人	152人
55～59歳	194人	170人
60～64歳	242人	311人
65～69歳	586人	680人
70～74歳	938人	1,121人
合計	3,018人	3,217人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,078	11	2,559	11	7,274	11	5,591	11
2	新生物<腫瘍>	42,069	1	40,536	1	46,009	1	35,371	2
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,335	14	1,824	13	336	16	273	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,759	12	1,787	14	32,084	4	39,405	1
5	精神及び行動の障害	23,818	3	16,282	3	13,880	7	14,288	6
6	神経系の疾患	22,446	4	12,707	6	10,868	9	11,053	9
7	眼及び付属器の疾患	3,945	10	3,047	10	7,625	10	10,758	10
8	耳及び乳様突起の疾患	156	17	440	17	720	15	1,107	15
9	循環器系の疾患	34,613	2	21,892	2	33,662	2	26,153	4
10	呼吸器系の疾患	17,551	5	12,966	5	14,875	6	13,402	8
11	消化器系の疾患	12,068	7	8,354	8	15,170	5	14,514	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,239	15	1,268	15	4,526	12	5,318	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	13,175	6	12,370	7	11,748	8	27,912	3
14	尿路性器系の疾患	7,551	9	4,189	9	32,130	3	13,532	7
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	745	16	0	19	250	17
16	周産期に発生した病態	596	16	171	18	4	18	3	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	130	18	23	19	75	17	70	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,461	13	2,194	12	2,320	13	2,744	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,428	8	15,461	4	2,200	14	2,773	13
合計		199,418	-	158,814	-	235,506	-	224,518	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,146
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,690
3	その他の心疾患	13,103
4	その他の呼吸器系の疾患	11,958
5	その他の神経系の疾患	11,365
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,494
7	脳梗塞	7,383
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	6,132
9	その他の消化器系の疾患	5,718
10	脊椎障害(脊椎症を含む)	5,614

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	27,442
2	糖尿病	21,468
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	16,607
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,519
5	その他の心疾患	15,881
6	高血圧性疾患	12,359
7	脂質異常症	8,976
8	その他の消化器系の疾患	8,262
9	その他の神経系の疾患	6,184
10	その他の眼及び付属器の疾患	5,910

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,841
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,389
3	骨折	9,127
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,948
5	その他の呼吸器系の疾患	8,383
6	その他の心疾患	8,175
7	その他の消化器系の疾患	5,992
8	その他の神経系の疾患	5,806
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	5,336
10	関節症	4,758

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	16,338
2	脂質異常症	13,713
3	高血圧性疾患	12,041
4	その他の心疾患	11,061
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,719
6	腎不全	10,059
7	その他の眼及び付属器の疾患	8,243
8	その他の消化器系の疾患	8,153
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,640
10	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	7,486

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,839
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,830
3	その他の心疾患	12,100
4	その他の呼吸器系の疾患	11,215
5	その他の神経系の疾患	10,866
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,156
7	脳梗塞	7,021
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	5,866
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,300
10	虚血性心疾患	4,828

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	25,514
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,770
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,619
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,634
5	ウイルス性肝炎	1,494
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,447
7	悪性リンパ腫	1,364
8	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	985
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	820
10	その他の呼吸器系の疾患	784

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,310
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,040
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,705
4	骨折	8,274
5	その他の呼吸器系の疾患	8,094
6	その他の心疾患	7,736
7	その他の神経系の疾患	5,466
8	その他の消化器系の疾患	5,024
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,848
10	関節症	4,574

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	9,644
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,569
3	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	6,262
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,670
5	白血病	2,901
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,652
7	炎症性多発性関節障害	1,774
8	ウイルス性肝炎	990
9	その他の眼及び付属器の疾患	708
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	634

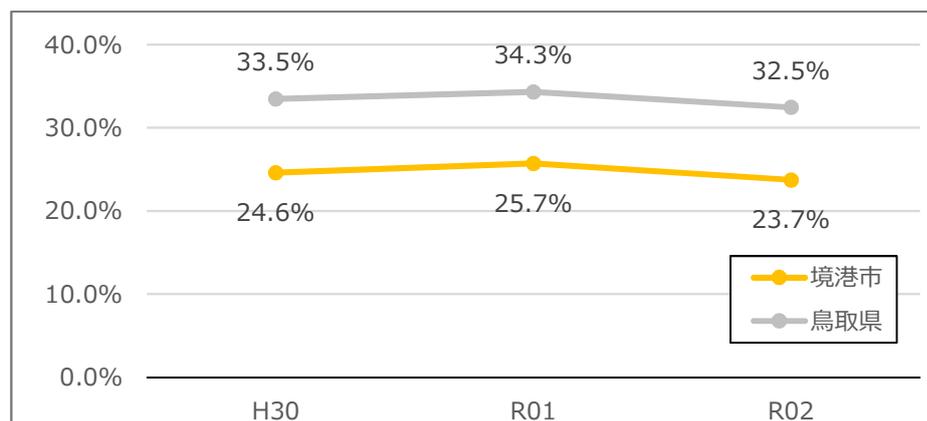
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

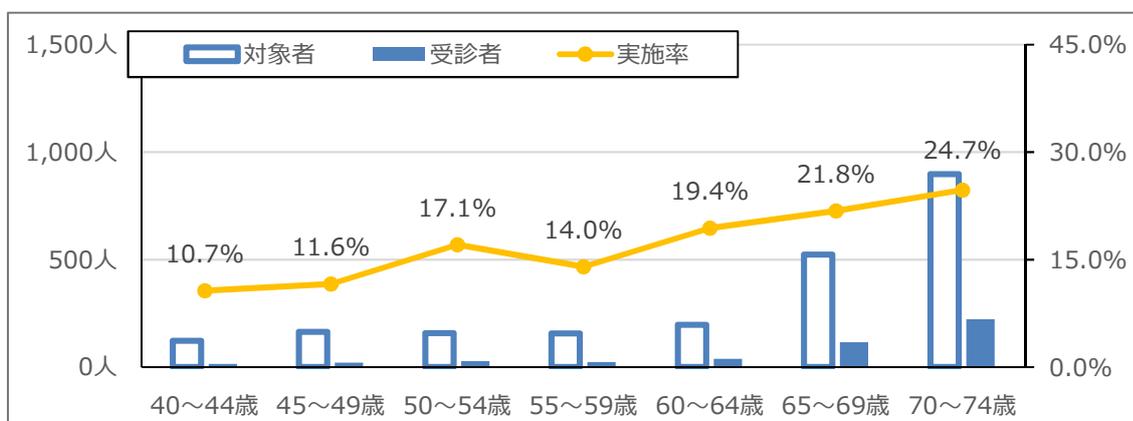
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率の年次推移（年次推移）

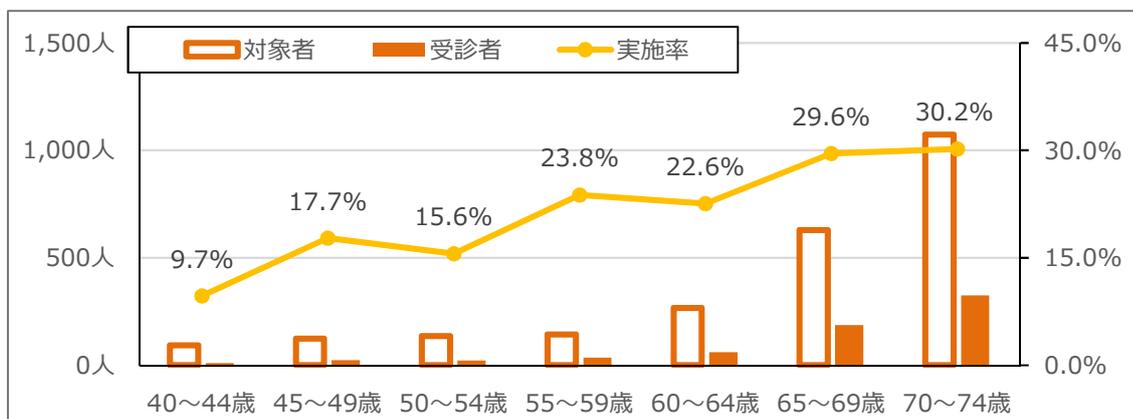
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	5,043人	1,240人	24.6%	33.5%	37.9%	
R01	4,818人	1,239人	25.7%	34.3%	38.0%	
R02	4,681人	1,111人	23.7%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



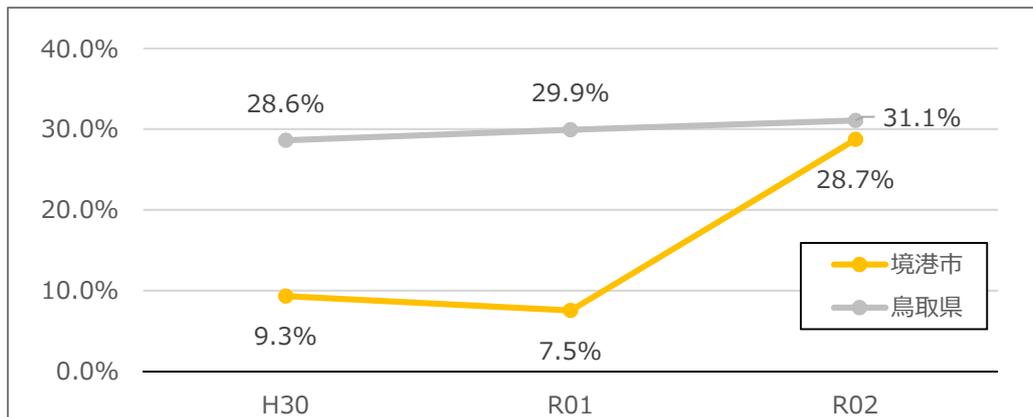
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



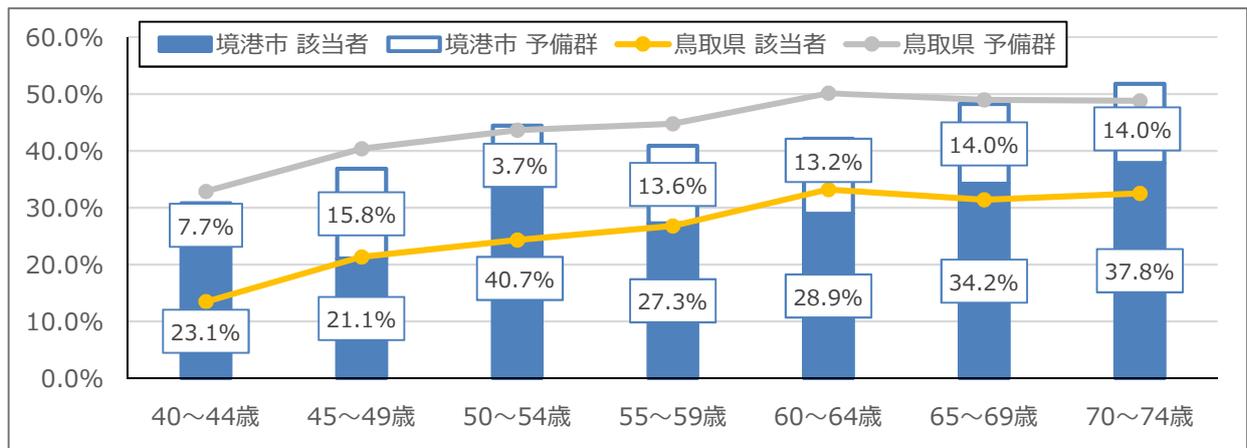
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

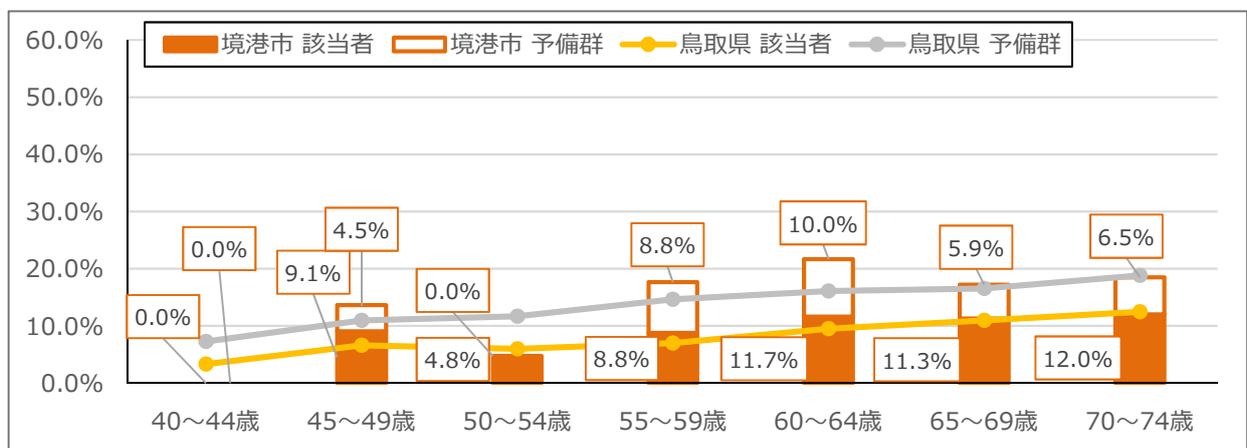
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	129人	12人	9.3%	28.6%	28.8%
R01	133人	10人	7.5%	29.9%	29.3%
R02	94人	27人	28.7%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

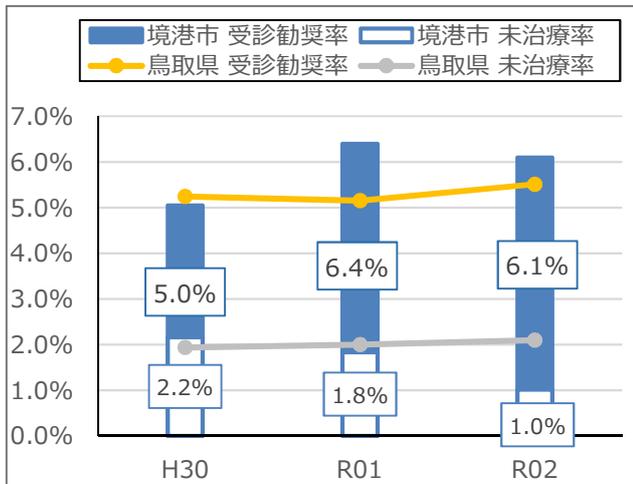


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

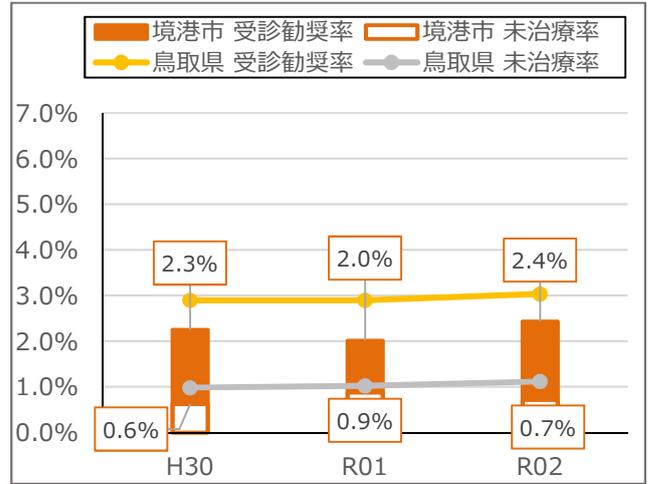


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

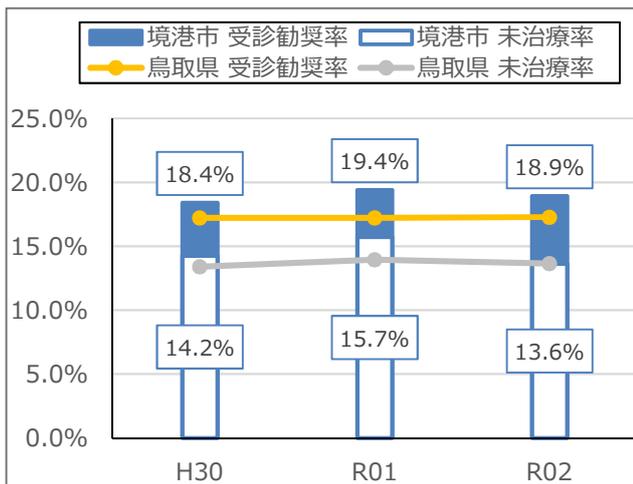
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



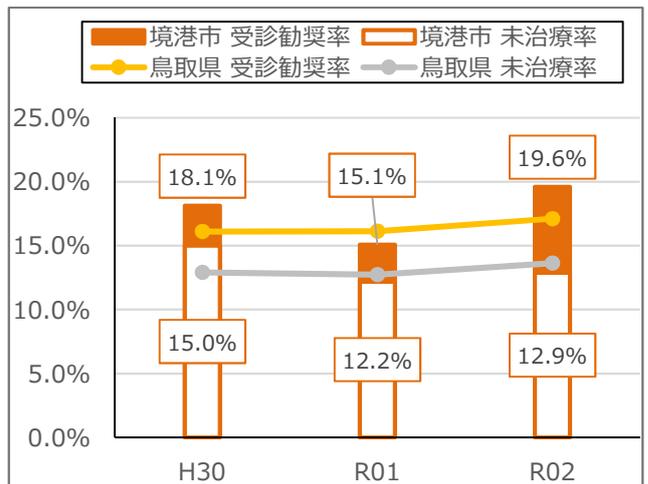
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



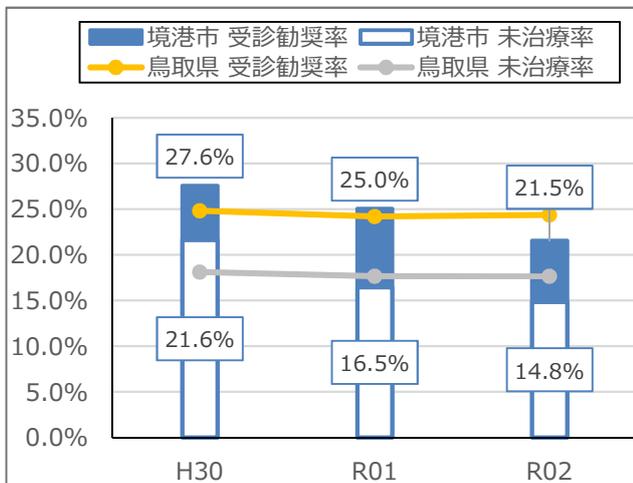
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



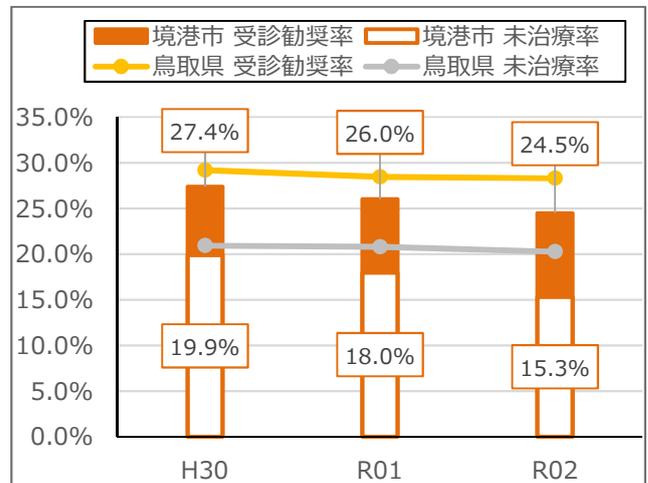
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



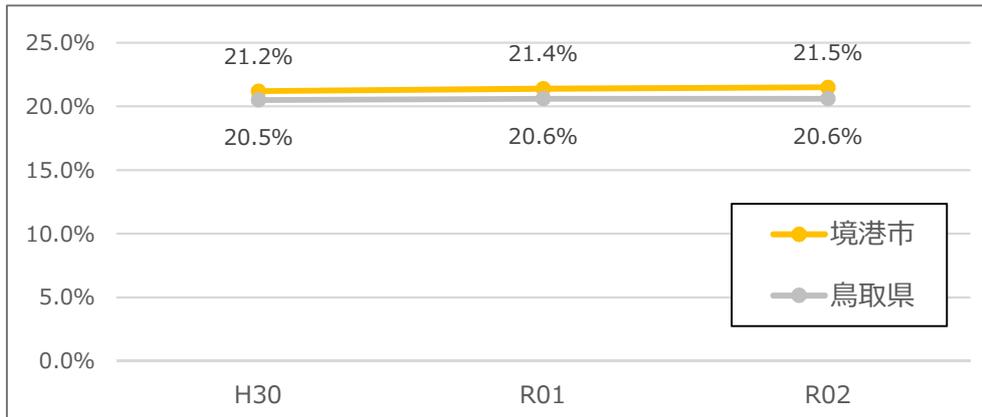
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度） （単位:円）

要介護度別	境港市	鳥取県
要支援1	9,918	10,178
要支援2	14,381	14,136
要介護1	49,547	48,280
要介護2	55,062	57,060
要介護3	88,044	91,754
要介護4	132,450	129,106
要介護5	157,829	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	境港市		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	28.1%	7	23.7%
高血圧	53.3%	3	52.3%
脂質異常症	37.8%	5	31.6%
心臓病	62.1%	1	62.1%
脳疾患	30.5%	6	27.4%
がん	11.6%	8	10.9%
筋・骨格	54.6%	2	53.6%
精神	43.9%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去3年間、入院医療費、外来医療費、調剤医療費ともに県平均より高いが、外来医療費は減少傾向である。</li> <li>・女性の循環器系疾患は入院医療費、外来医療費ともに県平均よりも高い。</li> <li>・男女ともに内分泌、筋骨格の外来医療費が県平均よりも高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度は特定健診実施率が県内で最も低く、3年連続未受診者の割合が県内で最も高い。(P.33)</li> <li>・令和2年度の特定保健指導実施率は前年比約21ポイント増加した。</li> <li>・男性の50～54歳のメタボ該当者が県平均より非常に高い。</li> <li>・男女ともに脂質の受診勧奨率、未治療率が減少傾向となっている。</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援・要介護認定者の疾病有病状況は、心臓病以外のすべての疾患で県平均より高い。</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肥満、血圧、血糖、脂質リスクが県平均より高く、適切な食事、飲酒習慣の人が県平均より少ないため、栄養指導の強化が必要であると考えます。(P.54-56)</li> </ul>

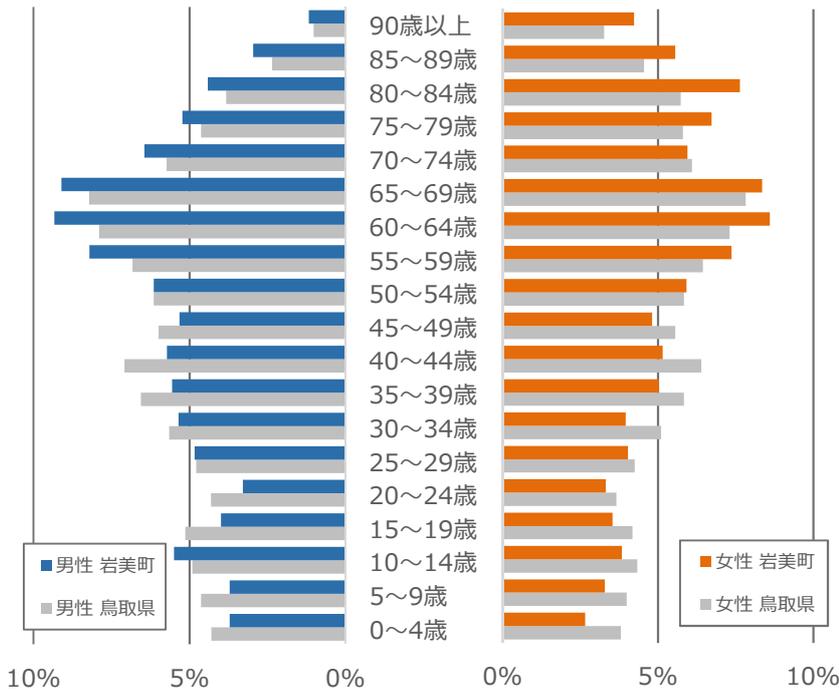
# Ⅶ 各市町村の状況 – 岩美町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
11,484人	34.1%	2,807人	24.4%	57.5歳

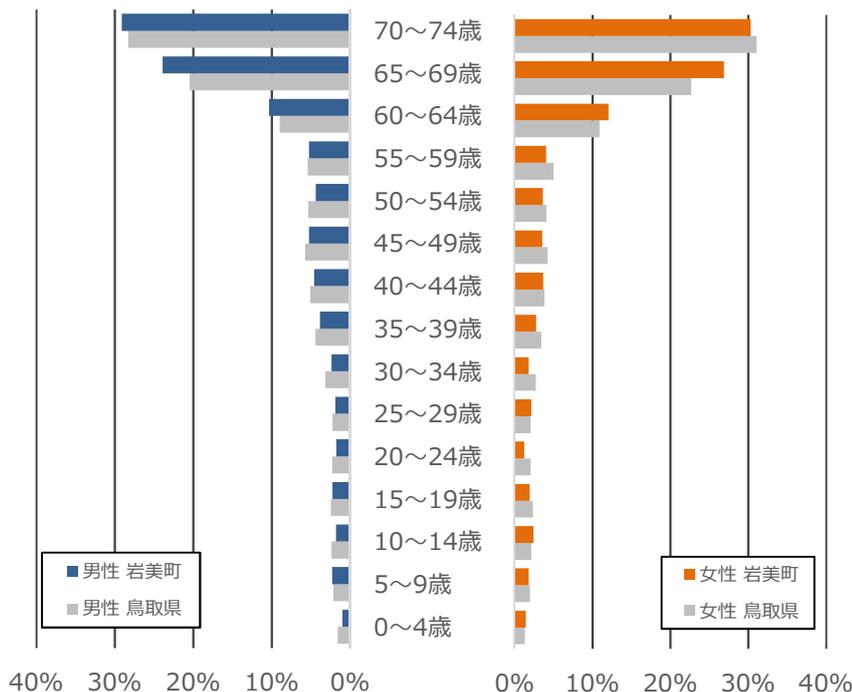
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	202人	161人
5~9歳	202人	199人
10~14歳	299人	232人
15~19歳	217人	214人
20~24歳	179人	201人
25~29歳	263人	244人
30~34歳	291人	240人
35~39歳	302人	304人
40~44歳	311人	312人
45~49歳	289人	291人
50~54歳	334人	358人
55~59歳	446人	446人
60~64歳	507人	520人
65~69歳	495人	505人
70~74歳	350人	360人
75~79歳	284人	407人
80~84歳	240人	462人
85~89歳	161人	336人
90歳以上	64人	256人
合計	5,436人	6,048人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

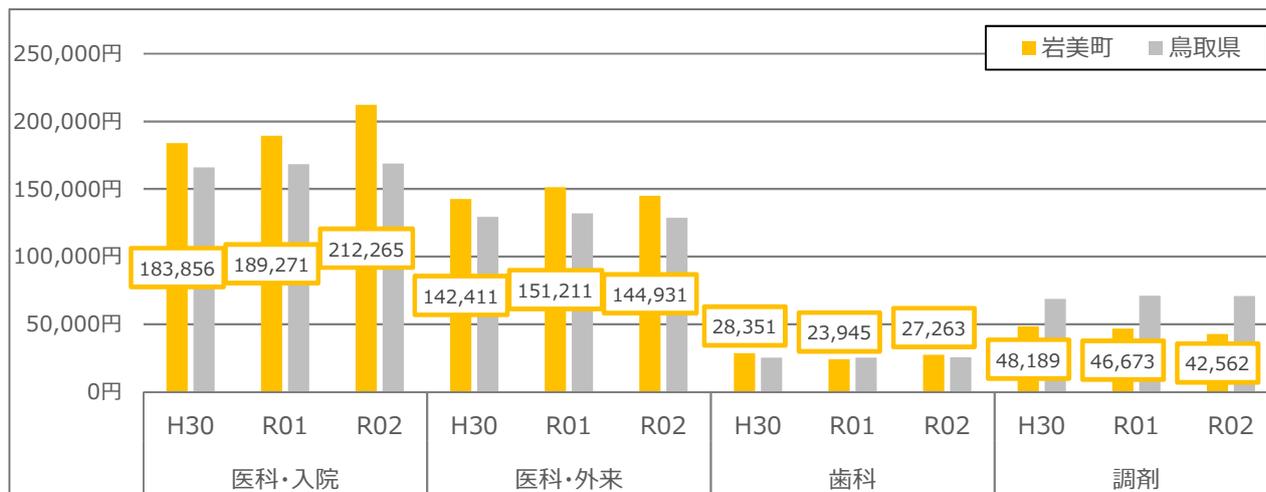


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	14人	20人
5~9歳	33人	25人
10~14歳	26人	34人
15~19歳	32人	27人
20~24歳	25人	17人
25~29歳	27人	30人
30~34歳	34人	25人
35~39歳	55人	38人
40~44歳	66人	51人
45~49歳	75人	49人
50~54歳	63人	50人
55~59歳	75人	56人
60~64歳	148人	166人
65~69歳	342人	370人
70~74歳	417人	417人
合計	1,432人	1,375人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,444	12	1,795	13	5,366	11	3,402	11
2	新生物<腫瘍>	50,815	1	23,523	2	27,013	4	25,509	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,487	13	3,304	12	508	16	2,032	14
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,518	10	1,576	15	33,604	2	25,885	2
5	精神及び行動の障害	19,742	4	24,138	1	7,286	9	7,066	9
6	神経系の疾患	27,052	3	6,501	8	9,183	8	5,388	10
7	眼及び付属器の疾患	3,514	11	3,965	11	6,232	10	7,727	8
8	耳及び乳様突起の疾患	554	15	525	17	1,287	14	1,449	15
9	循環器系の疾患	35,679	2	16,909	5	27,067	3	18,609	5
10	呼吸器系の疾患	11,816	7	20,169	3	12,035	5	8,910	7
11	消化器系の疾患	11,711	8	6,307	9	11,081	6	10,481	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	35	16	4,801	10	2,644	12	3,171	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	14,829	6	16,802	6	9,238	7	20,978	4
14	泌尿器系の疾患	15,654	5	17,552	4	35,081	1	37,507	1
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	858	16	0	19	47	18
16	周産期に発生した病態	25	17	395	18	0	18	3	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18	0	19	42	17	48	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,214	14	1,783	14	986	15	1,430	16
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,978	9	11,474	7	1,750	13	2,311	13
合計		210,067	-	162,377	-	190,400	-	181,953	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,959
2	その他の神経系の疾患	13,245
3	腎不全	12,017
4	その他の心疾患	11,082
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,033
6	その他の消化器系の疾患	7,829
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,789
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,532
9	脳梗塞	6,422
10	その他の精神及び行動の障害	6,339

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,947
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,959
3	その他の呼吸器系の疾患	8,584
4	その他の心疾患	8,558
5	骨折	8,143
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,944
7	関節症	5,664
8	肺炎	5,314
9	慢性閉塞性肺疾患	4,919
10	その他の消化器系の疾患	4,190

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	31,057
2	糖尿病	26,109
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,817
4	高血圧性疾患	11,839
5	その他の心疾患	10,924
6	その他の消化器系の疾患	6,990
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,319
8	その他の呼吸器系の疾患	5,090
9	脂質異常症	4,928
10	その他の神経系の疾患	4,529

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	31,027
2	糖尿病	15,492
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,651
4	高血圧性疾患	11,552
5	脂質異常症	6,805
6	その他の消化器系の疾患	5,976
7	炎症性多発性関節障害	5,830
8	その他の眼及び付属器の疾患	5,123
9	骨の密度及び構造の障害	5,087
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,928

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,533
2	その他の神経系の疾患	12,655
3	腎不全	11,313
4	その他の心疾患	10,006
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,555
6	その他の消化器系の疾患	6,988
7	その他の精神及び行動の障害	6,339
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,318
9	脳梗塞	5,911
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,810

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,508
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,429
3	その他の呼吸器系の疾患	8,242
4	その他の心疾患	7,944
5	骨折	7,790
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,554
7	関節症	5,397
8	肺炎	5,140
9	慢性閉塞性肺疾患	4,919
10	脳内出血	3,944

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	28,831
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,054
3	その他の呼吸器系の疾患	4,081
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,421
5	ウイルス性肝炎	960
6	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	605
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	556
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	433
9	屈折及び調節の障害	349
10	糖尿病	232

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	29,001
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,333
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,385
4	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	1,936
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,544
6	炎症性多発性関節障害	1,429
7	貧血	1,340
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,108
9	その他の心疾患	684
10	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	668

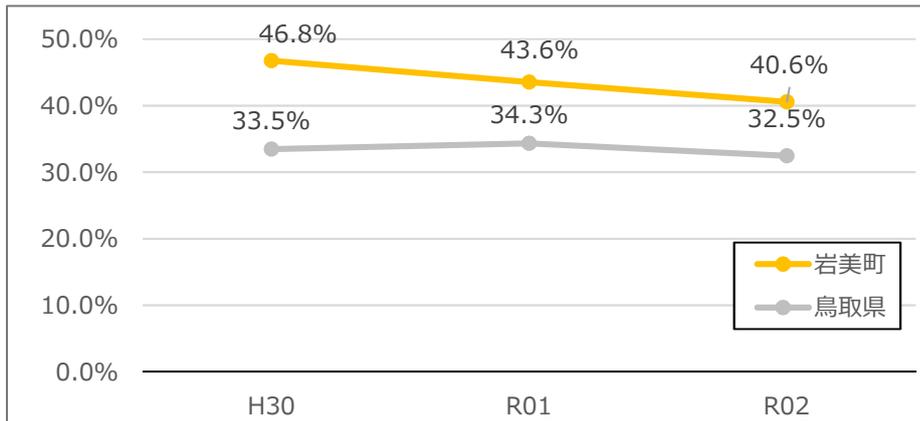
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

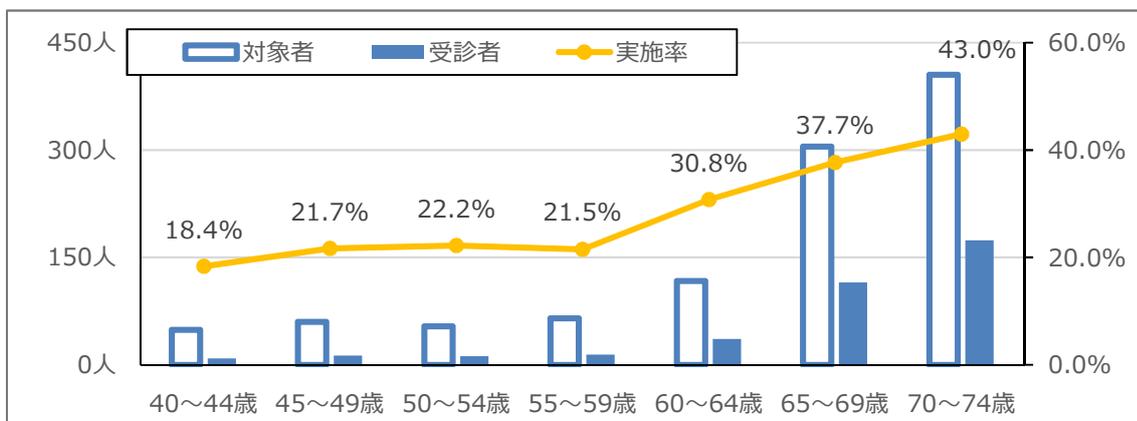
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

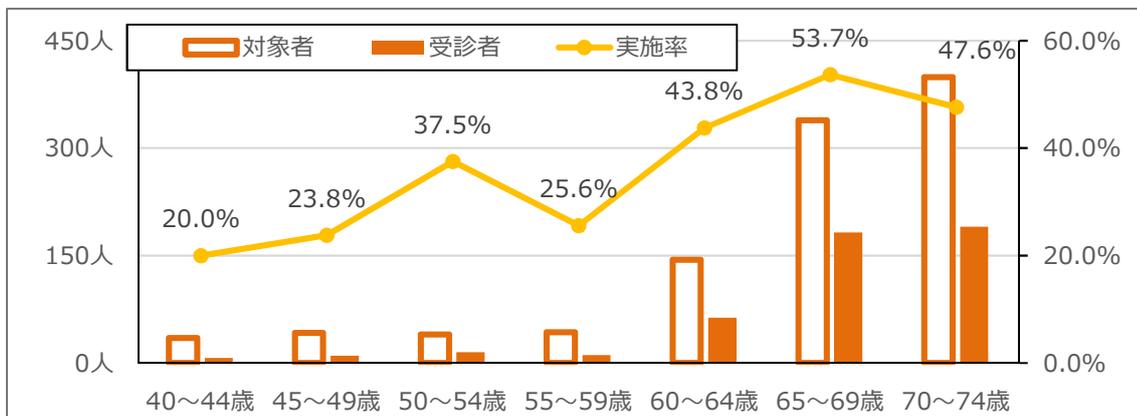
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	2,130人	996人	46.8%	33.5%	37.9%	
R01	2,103人	916人	43.6%	34.3%	38.0%	
R02	2,097人	851人	40.6%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



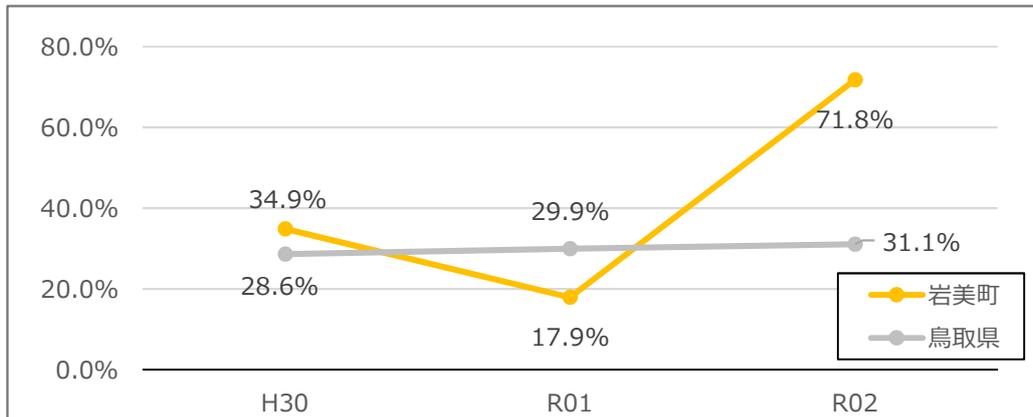
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



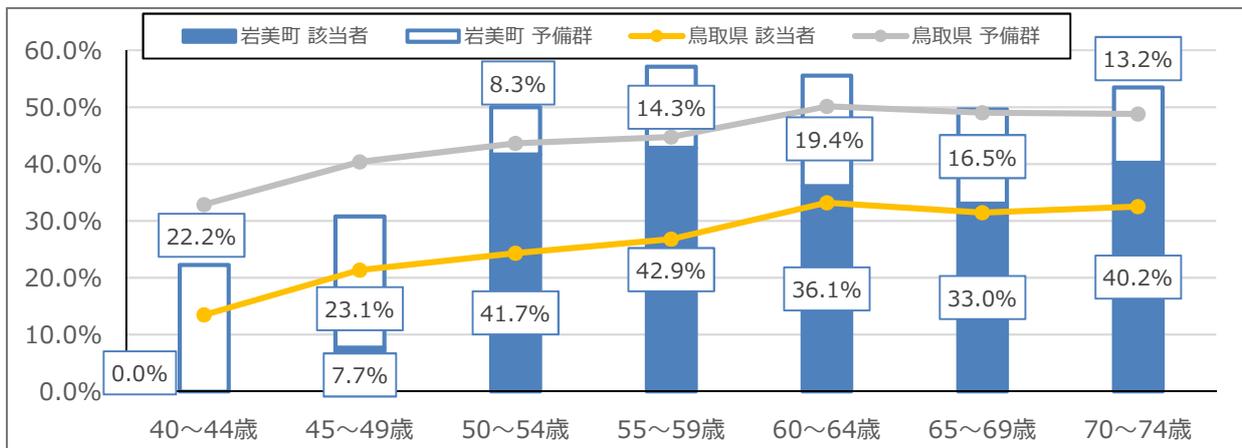
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

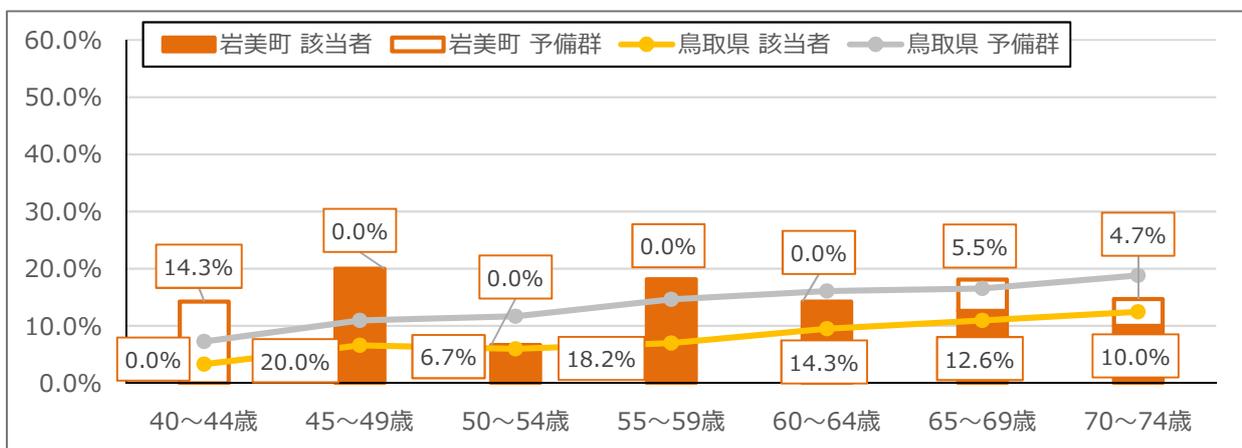
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	86人	30人	34.9%	28.6%	28.8%
R01	95人	17人	17.9%	29.9%	29.3%
R02	71人	51人	71.8%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

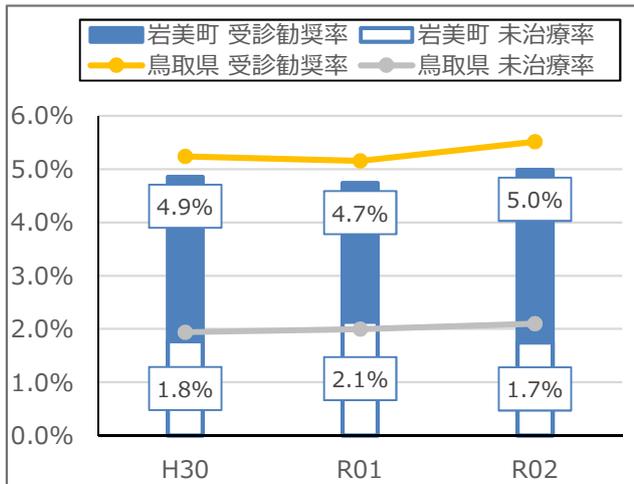


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

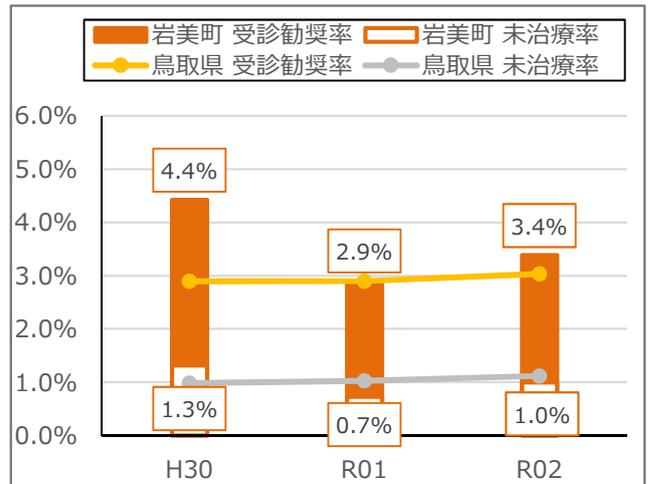


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

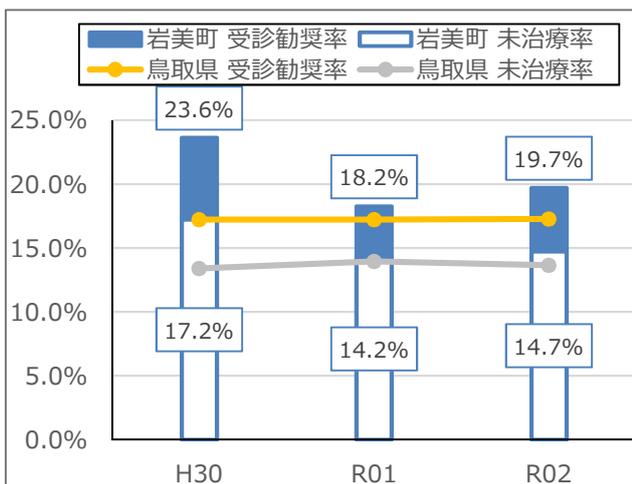
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



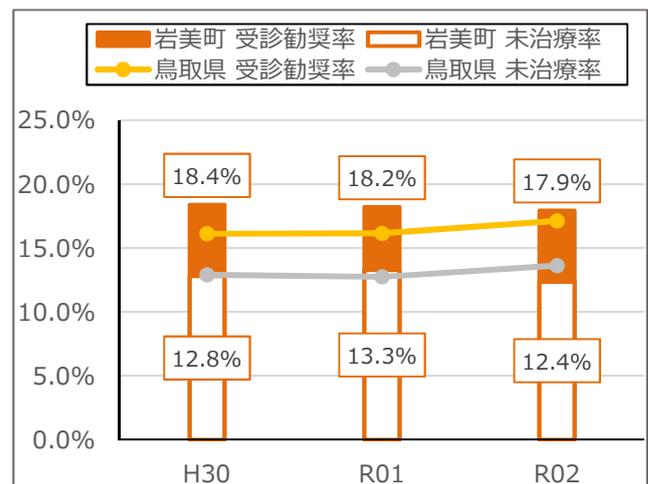
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



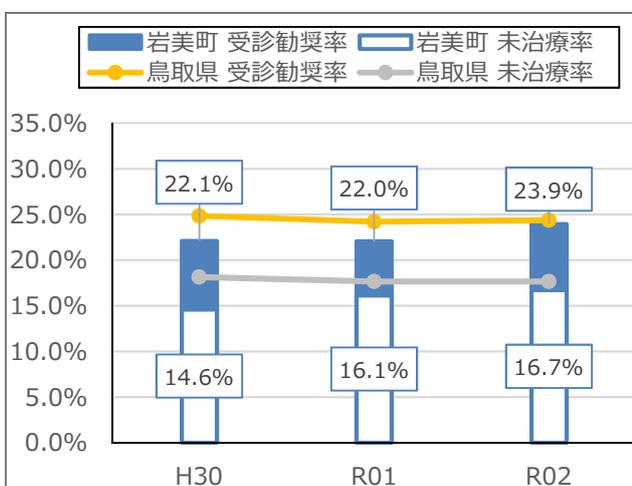
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



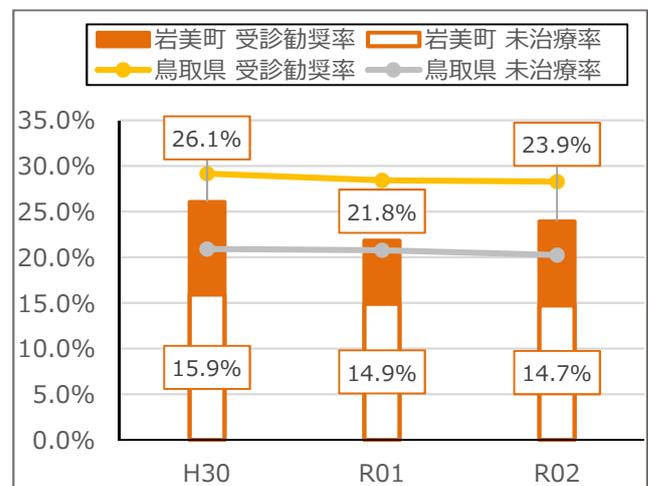
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



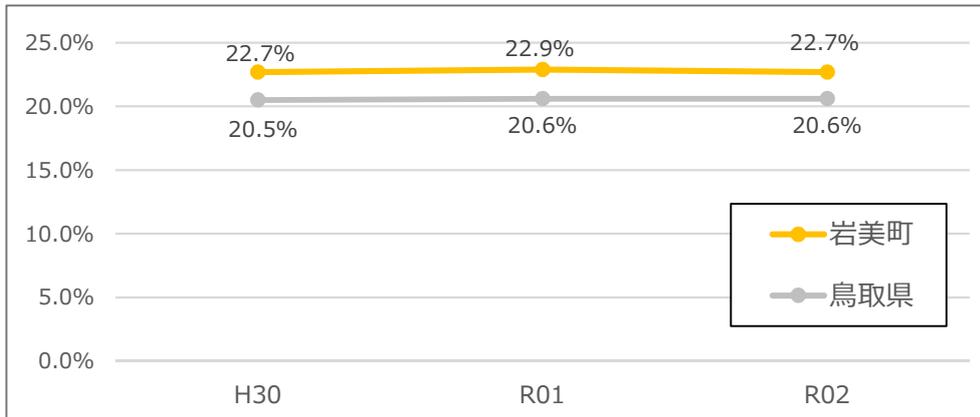
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	岩美町	鳥取県
要支援1	9,061	10,178
要支援2	13,826	14,136
要介護1	40,987	48,280
要介護2	44,759	57,060
要介護3	83,338	91,754
要介護4	128,405	129,106
要介護5	152,265	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	岩美町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	27.9%	6	23.7%
高血圧	55.6%	3	52.3%
脂質異常症	33.3%	5	31.6%
心臓病	63.9%	1	62.1%
脳疾患	26.1%	7	27.4%
がん	12.5%	8	10.9%
筋・骨格	56.7%	2	53.6%
精神	46.6%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院医療費、外来医療費ともに県平均よりも高く、入院医療費は増加傾向となっている。</li> <li>・男女ともに尿路性器系疾患の入院医療費、外来医療費が県平均よりも高く、外来医療費の中でも最も高い。</li> <li>・腎不全が男女の入院医療費、外来医療費ともに上位3位に入るとともに、高額レセプトのみでも上位3位に入る。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は経年的に県平均を上回るが、減少傾向となっている。</li> <li>・保健指導実施率は、前年より約54ポイント増加した。</li> <li>・男性は、収縮期血圧の有所見者割合が高く、毎日飲酒の割合も高い。(P.35・43)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定率は、県内で2番目に高い。(P.46)</li> <li>・要介護認定者の有病状況は、糖尿病、高血圧症、がん、筋骨格、認知症で上位5位に入っている。(P.47-48)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康リスクの内、特に血糖・脂質のリスクが高く、適切な運動習慣、飲酒習慣の人が少ないため、基本的な生活習慣の見直しが必要と考える。(P.54-56)</li> <li>・併せて、腎不全の医療費が県平均より非常に高い(P.95)ため、重症化予防の検討も必要であると考え。</li> </ul>

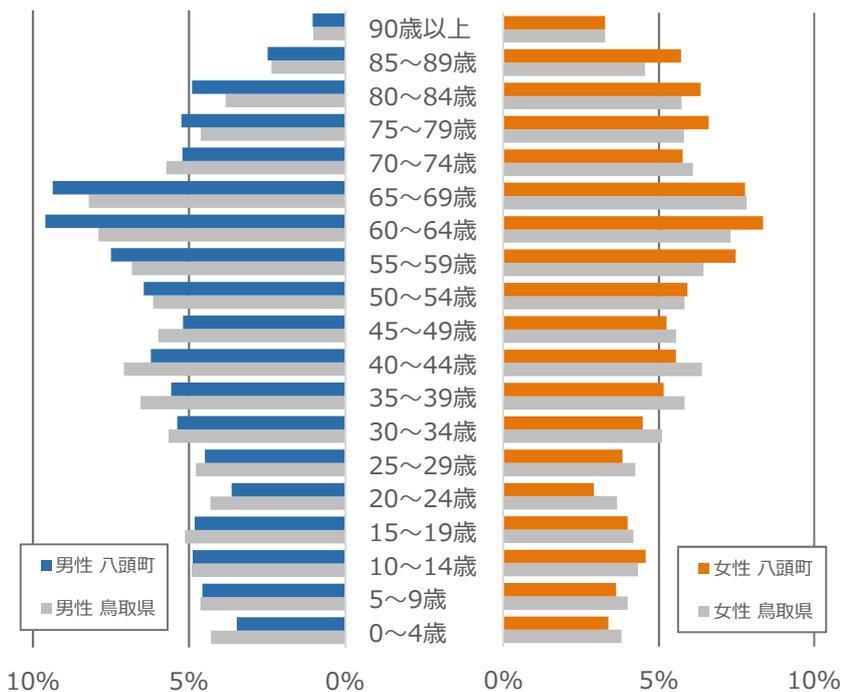
# Ⅶ 各市町村の状況 - 八頭町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
16,977人	32.0%	3,722人	21.9%	57.4歳

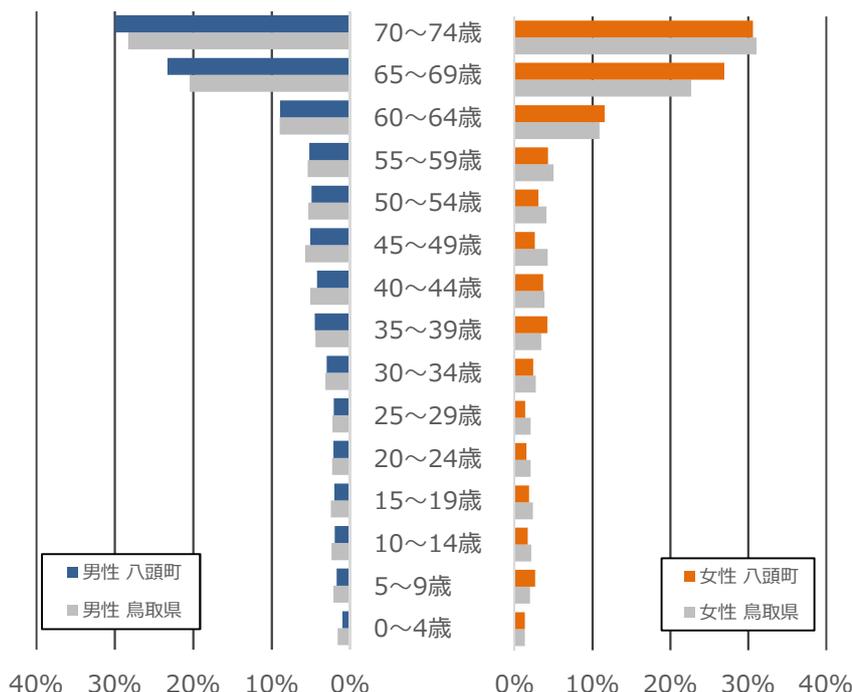
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	281人	300人
5~9歳	370人	322人
10~14歳	395人	407人
15~19歳	390人	355人
20~24歳	294人	259人
25~29歳	363人	340人
30~34歳	435人	398人
35~39歳	451人	458人
40~44歳	503人	493人
45~49歳	420人	466人
50~54歳	522人	526人
55~59歳	607人	664人
60~64歳	777人	742人
65~69歳	758人	691人
70~74歳	422人	512人
75~79歳	424人	587人
80~84歳	397人	564人
85~89歳	201人	508人
90歳以上	84人	291人
合計	8,094人	8,883人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

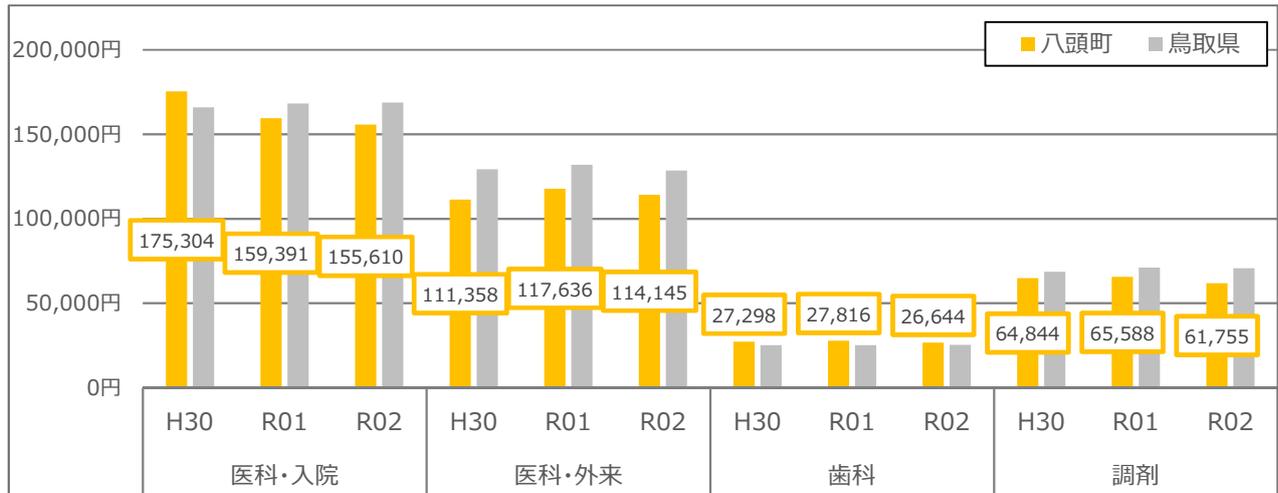


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	19人	24人
5~9歳	33人	48人
10~14歳	38人	31人
15~19歳	39人	34人
20~24歳	41人	28人
25~29歳	40人	25人
30~34歳	58人	43人
35~39歳	87人	76人
40~44歳	81人	66人
45~49歳	98人	47人
50~54歳	95人	55人
55~59歳	100人	77人
60~64歳	172人	208人
65~69歳	449人	483人
70~74歳	578人	549人
合計	1,928人	1,794人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	673	16	2,356	11	7,514	8	5,477	11
2	新生物<腫瘍>	38,832	1	20,845	1	23,336	3	25,887	2
3	血液及び血管系の疾患並びに免疫機構の障害	1,923	13	1,806	12	376	16	4,416	12
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,482	11	1,760	13	29,226	2	26,161	1
5	精神及び行動の障害	26,027	3	18,102	3	11,176	6	6,493	9
6	神経系の疾患	18,028	4	17,237	4	7,013	10	6,390	10
7	眼及び付属器の疾患	5,066	10	3,276	9	6,431	11	8,151	8
8	耳及び乳様突起の疾患	178	17	1,192	15	1,515	14	2,253	14
9	循環器系の疾患	37,999	2	11,774	6	30,318	1	21,237	3
10	呼吸器系の疾患	9,660	6	12,710	5	10,029	7	9,649	7
11	消化器系の疾患	12,465	5	7,400	8	13,959	5	11,605	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	828	15	1,540	14	4,328	12	3,013	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	7,584	8	19,337	2	7,469	9	18,605	4
14	尿路性器系の疾患	6,963	9	2,473	10	22,193	4	12,543	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	378	18	0	19	92	17
16	周産期に発生した病態	3	18	395	17	0	18	3	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	2,625	12	124	19	91	17	74	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,098	14	960	16	1,436	15	1,659	16
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,759	7	9,315	7	2,093	13	1,837	15
合計		182,194	-	132,979	-	178,502	-	165,546	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,611
2	その他の心疾患	12,705
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,198
4	脳梗塞	8,737
5	その他の消化器系の疾患	7,592
6	パーキンソン病	6,941
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,572
8	その他の呼吸器系の疾患	6,294
9	その他の循環器系の疾患	6,126
10	その他の神経系の疾患	6,070

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	23,055
2	腎不全	18,357
3	高血圧性疾患	14,473
4	その他の心疾患	10,957
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,886
6	その他の消化器系の疾患	8,737
7	ウイルス性肝炎	5,422
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,329
9	脂質異常症	4,670
10	その他の眼及び付属器の疾患	4,301

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,068
2	その他の呼吸器系の疾患	10,658
3	その他の神経系の疾患	10,534
4	骨折	8,186
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,449
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	6,899
7	てんかん	5,757
8	関節症	5,166
9	その他の消化器系の疾患	4,266
10	その他の心疾患	4,110

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	15,081
2	高血圧性疾患	14,648
3	腎不全	9,322
4	脂質異常症	7,998
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,628
6	炎症性多発性関節障害	6,671
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,580
8	その他の消化器系の疾患	6,010
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,142
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,038

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,822
2	その他の心疾患	11,996
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,366
4	脳梗塞	8,342
5	パーキンソン病	6,764
6	その他の消化器系の疾患	6,283
7	その他の循環器系の疾患	5,998
8	その他の呼吸器系の疾患	5,863
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,844
10	その他の神経系の疾患	5,659

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	16,987
2	白血病	3,595
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,515
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,999
5	ウイルス性肝炎	2,332
6	その他の消化器系の疾患	2,305
7	その他の呼吸器系の疾患	1,078
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	994
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	566
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	456

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,907
2	その他の呼吸器系の疾患	10,588
3	その他の神経系の疾患	9,696
4	骨折	7,607
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,890
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	6,742
7	てんかん	5,721
8	関節症	5,166
9	その他の心疾患	3,949
10	その他の消化器系の疾患	3,792

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	8,294
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,994
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,692
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,629
5	貧血	3,160
6	悪性リンパ腫	1,852
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,536
8	炎症性多発性関節障害	1,009
9	甲状腺障害	779
10	ウイルス性肝炎	722

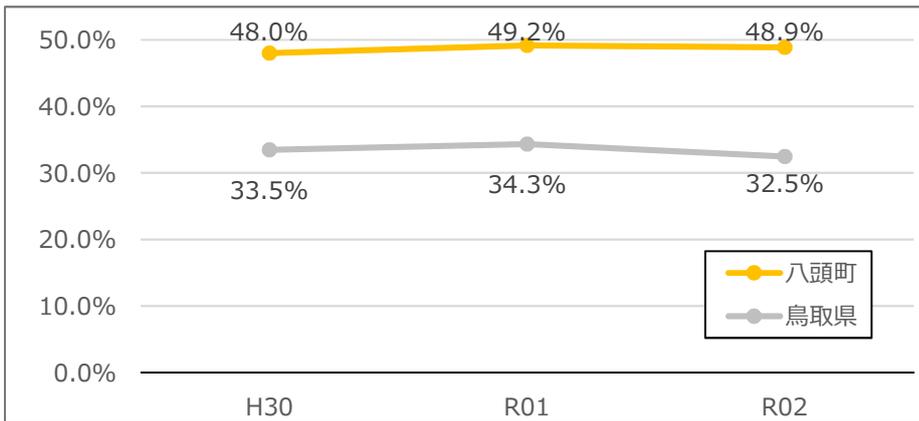
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

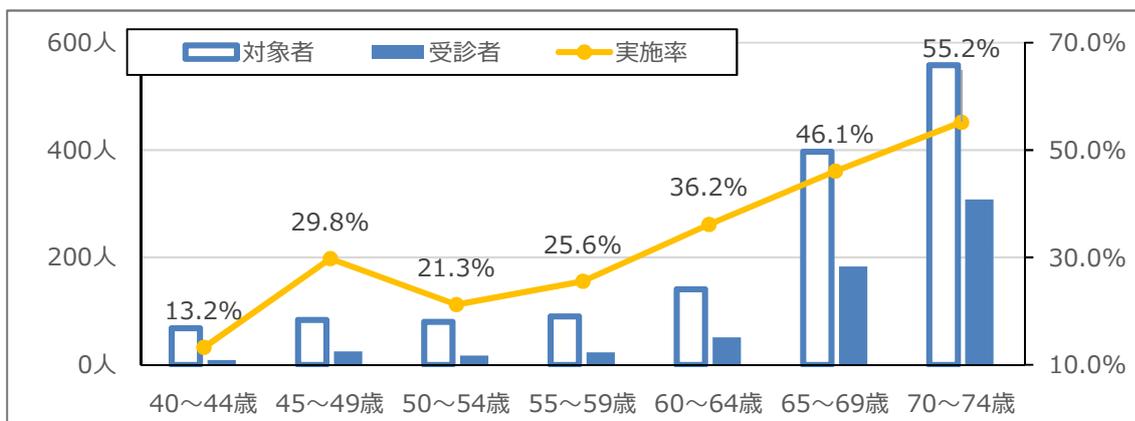
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

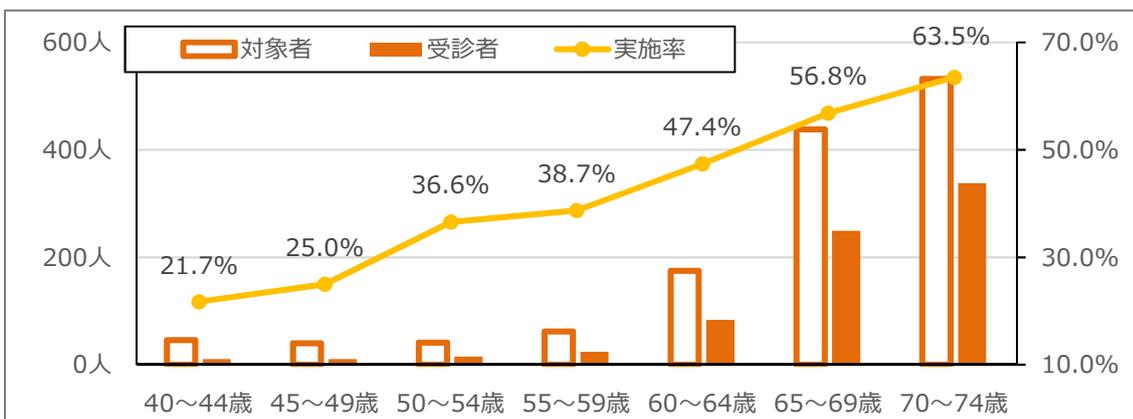
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	2,806人	1,347人	48.0%	33.5%	37.9%	
R01	2,761人	1,358人	49.2%	34.3%	38.0%	
R02	2,752人	1,345人	48.9%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



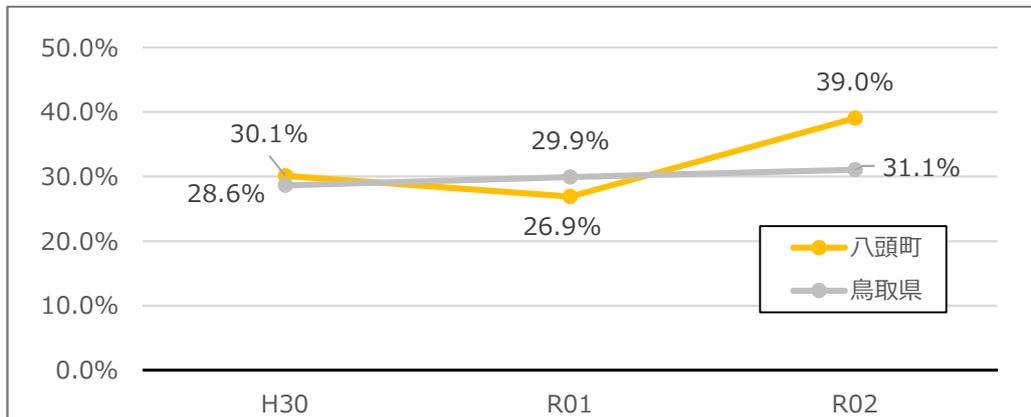
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



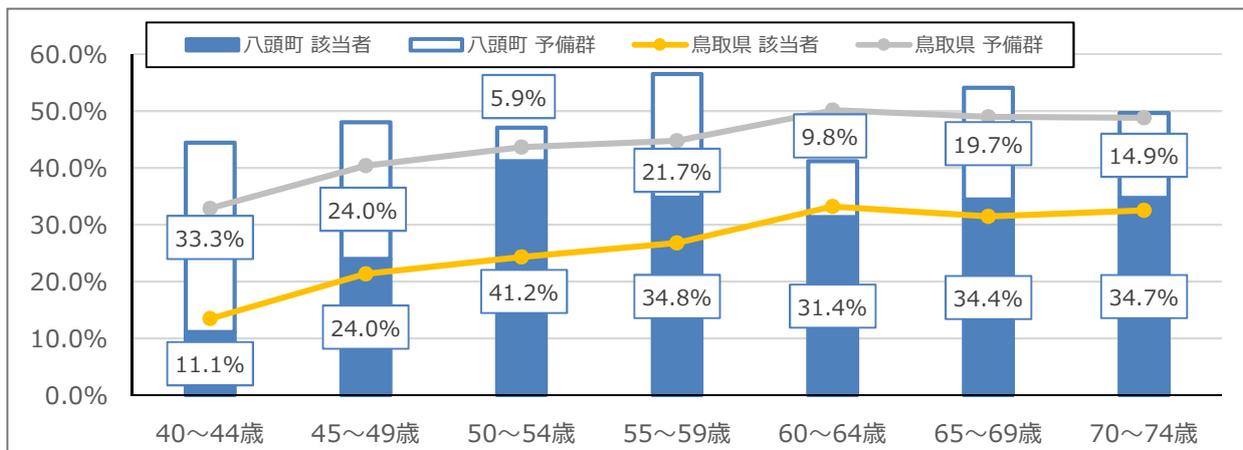
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

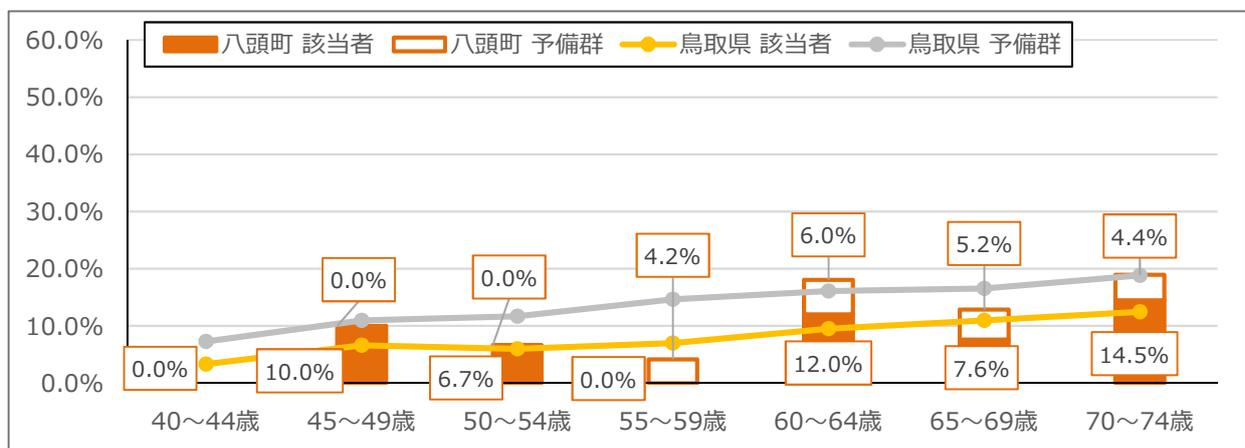
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	156人	47人	30.1%	28.6%	28.8%
R01	145人	39人	26.9%	29.9%	29.3%
R02	164人	64人	39.0%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

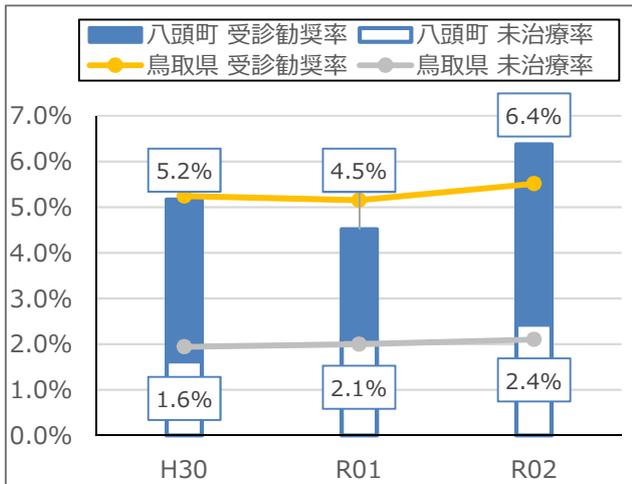


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

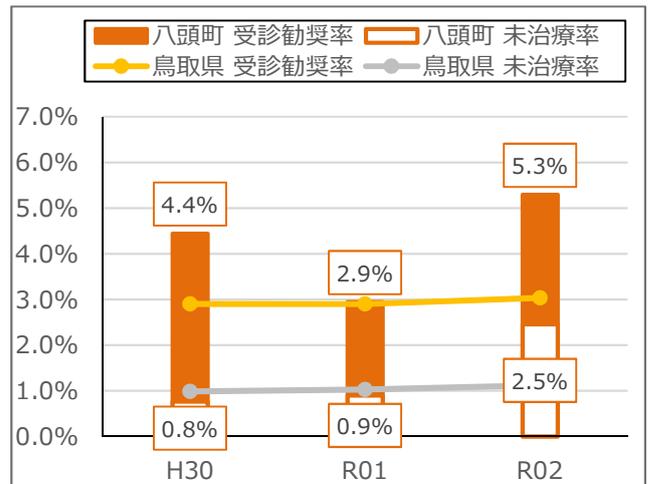


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

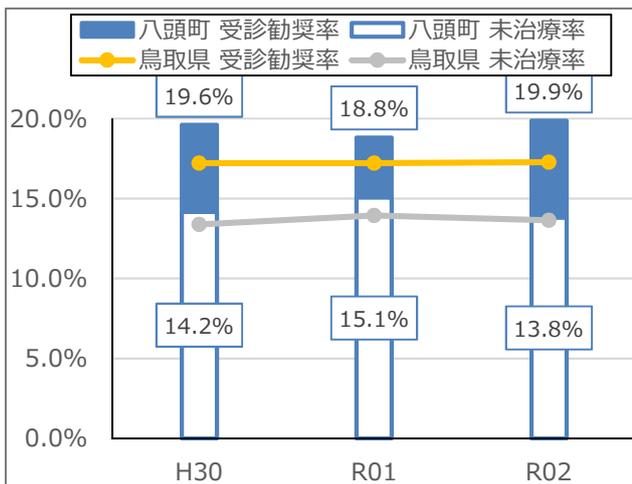
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



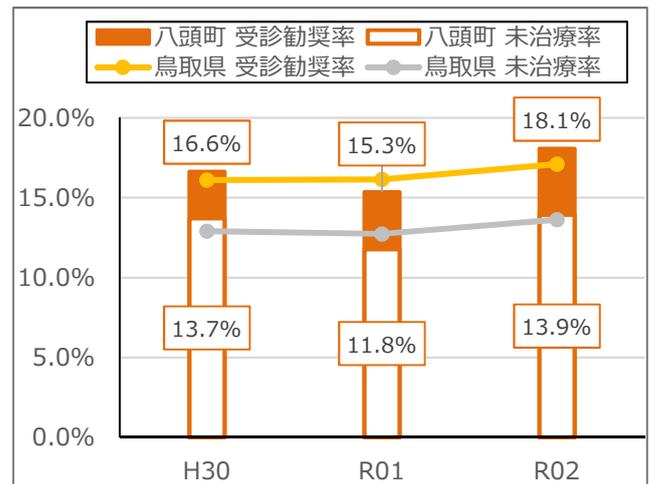
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



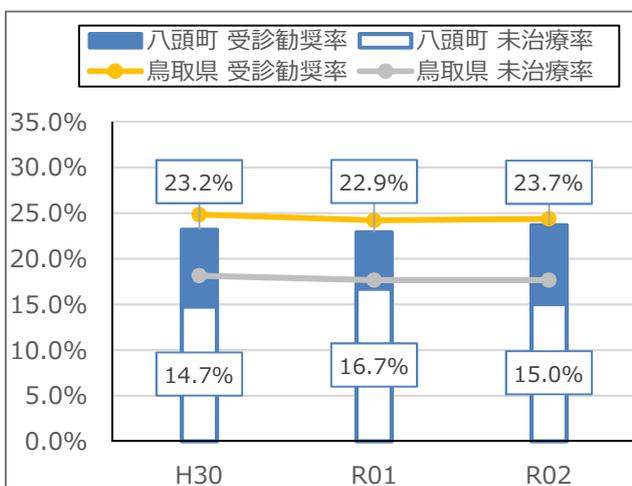
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



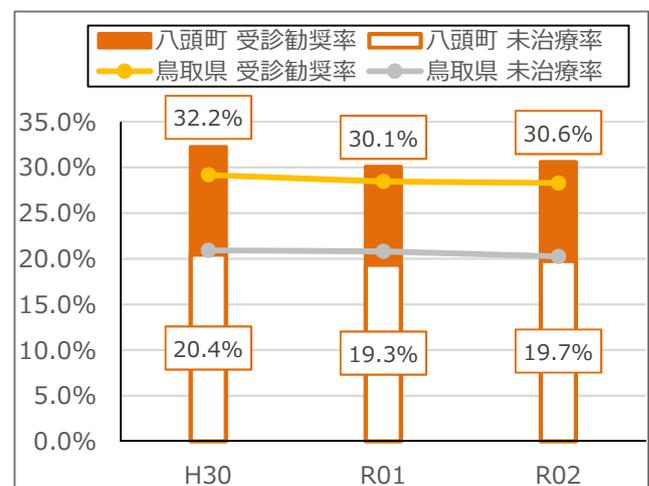
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



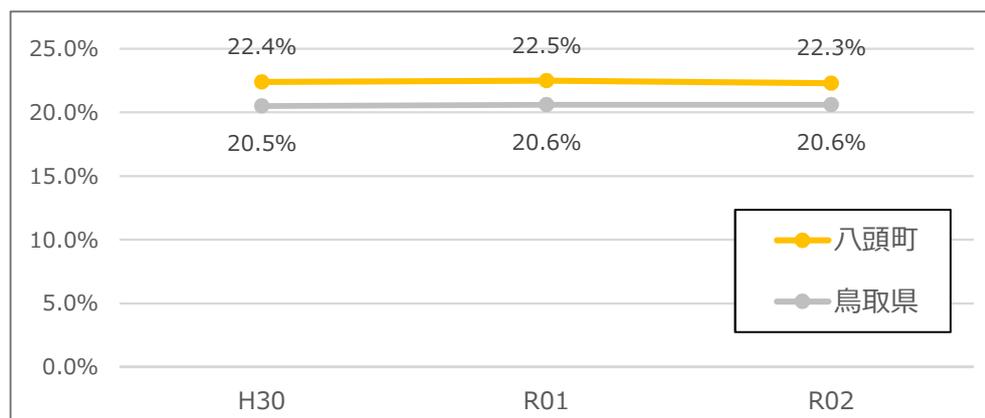
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位:円）

要介護度別	八頭町	鳥取県
要支援1	8,392	10,178
要支援2	14,258	14,136
要介護1	45,068	48,280
要介護2	58,976	57,060
要介護3	101,951	91,754
要介護4	145,559	129,106
要介護5	169,444	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	八頭町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	25.3%	7	23.7%
高血圧	54.2%	2	52.3%
脂質異常症	32.4%	5	31.6%
心臓病	62.4%	1	62.1%
脳疾患	25.9%	6	27.4%
がん	9.0%	8	10.9%
筋・骨格	52.7%	3	53.6%
精神	41.9%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院医療費は減少傾向であり、令和元年度以降は県平均より低い。</li> <li>・男女ともに新生物の入院医療費、外来医療費が県平均より低い。</li> <li>・男女ともに糖尿病、高血圧の外来医療費は県平均よりも高いが、脂質異常症、腎不全は低い。</li> <li>・高額レセプト受診率、医療費ともに県平均より低く、下位3位に入る。(P.16)</li> <li>・歯科受診率、医療費ともに県平均より高く、上位4位に入る。(P.18)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は県平均よりも高く、過去3年間においては県内でも上位3位に入る。(P.29)</li> <li>・男性の喫煙者の割合が高い。(P.39)</li> <li>・男女ともに、運動習慣のなしの割合が高い。(P.41-42)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1件当たり介護給付費は、要介護2以上で県平均よりも高い。</li> <li>・要介護認定時におけるロコモティブシンドローム要因疾患の認知症の有病率は県内で最も低い。(P.52)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肥満、血圧、肝機能のリスクが高く、適切な運動習慣や良好な睡眠がとれている人が少ない(P.54-56)とともに、男性の喫煙者の割合も高い(P.39)ため、生活習慣の見直しが必要であると考え。</li> </ul>

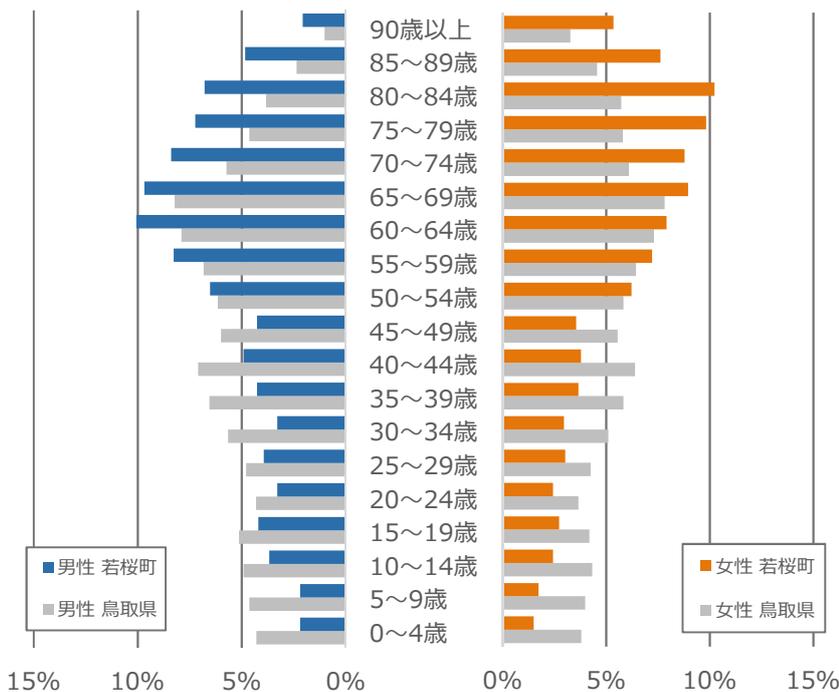
# Ⅶ 各市町村の状況 – 若桜町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
3,269人	45.2%	698人	21.4%	59.7歳

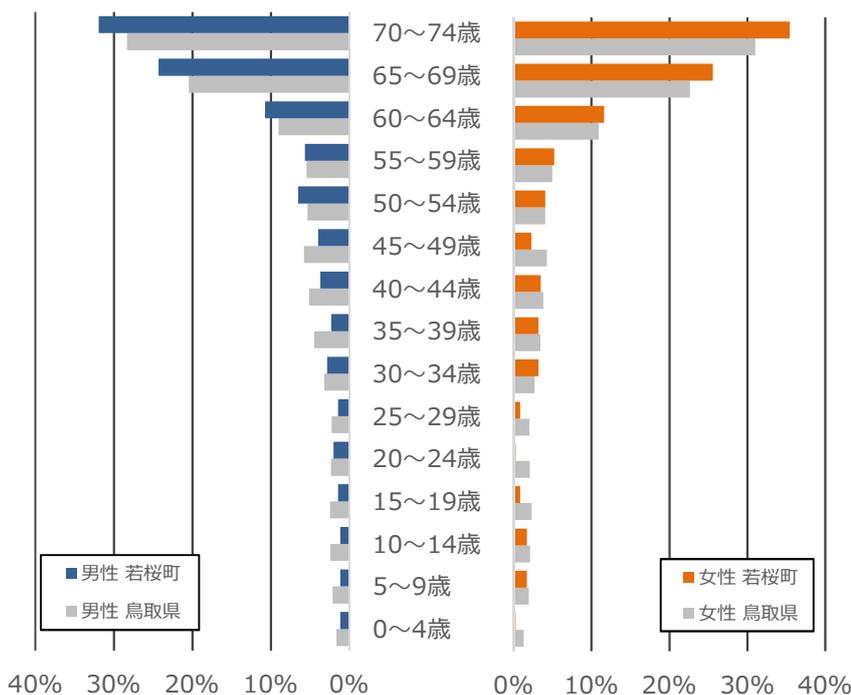
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	34人	26人
5~9歳	34人	30人
10~14歳	57人	42人
15~19歳	65人	47人
20~24歳	51人	42人
25~29歳	61人	52人
30~34歳	51人	51人
35~39歳	66人	63人
40~44歳	76人	65人
45~49歳	66人	61人
50~54歳	101人	107人
55~59歳	128人	124人
60~64歳	156人	136人
65~69歳	150人	154人
70~74歳	130人	151人
75~79歳	112人	169人
80~84歳	105人	176人
85~89歳	75人	131人
90歳以上	32人	92人
合計	1,550人	1,719人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

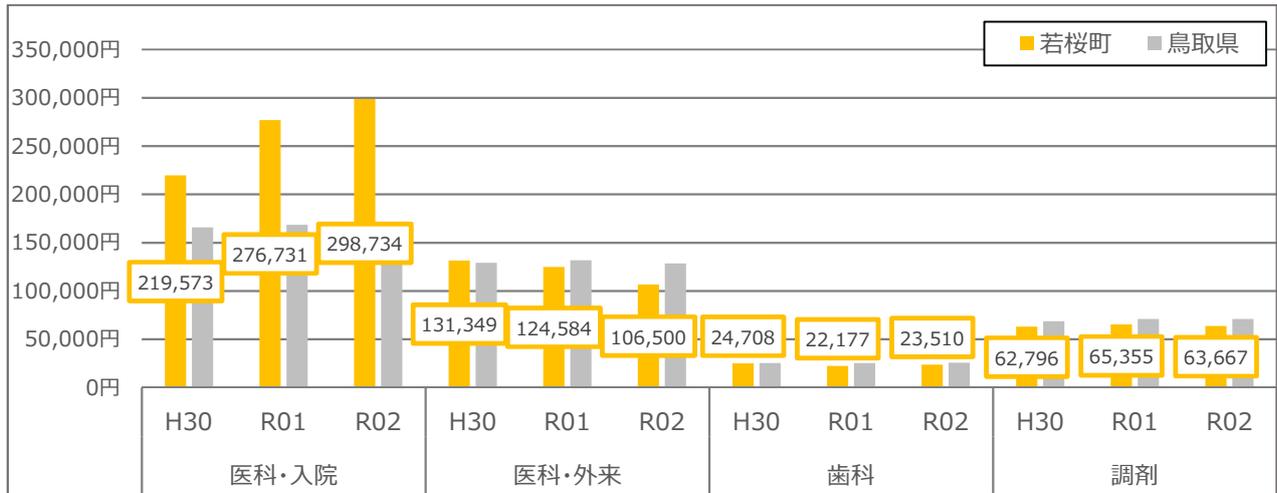


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	4人	1人
5~9歳	4人	6人
10~14歳	4人	6人
15~19歳	5人	3人
20~24歳	7人	1人
25~29歳	5人	3人
30~34歳	10人	11人
35~39歳	8人	11人
40~44歳	13人	12人
45~49歳	14人	8人
50~54歳	23人	14人
55~59歳	20人	18人
60~64歳	38人	40人
65~69歳	86人	88人
70~74歳	113人	122人
合計	354人	344人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,237	13	808	14	3,880	12	8,175	10
2	新生物<腫瘍>	71,660	2	28,793	3	25,225	3	11,781	5
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,512	11	0	17	1,166	16	59	17
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,077	10	2,366	12	29,183	2	22,671	2
5	精神及び行動の障害	19,039	5	31,691	2	8,526	8	8,845	8
6	神経系の疾患	38,215	3	7,963	10	9,883	7	8,103	11
7	眼及び付属器の疾患	3,422	12	1,981	13	5,432	10	8,570	9
8	耳及び乳様突起の疾患	409	16	119	16	1,256	15	1,459	15
9	循環器系の疾患	80,322	1	8,000	9	34,852	1	21,153	3
10	呼吸器系の疾患	30,154	4	13,063	7	13,964	5	9,245	7
11	消化器系の疾患	10,365	9	19,163	5	14,051	4	9,349	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,417	14	26,558	4	4,658	11	3,427	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,464	8	14,850	6	7,501	9	18,330	4
14	尿路性器系の疾患	14,148	7	4,624	11	13,173	6	40,655	1
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	649	15	0	18	24	18
16	周産期に発生した病態	18	17	0	17	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18	0	17	69	17	186	16
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,029	15	32,136	1	1,279	14	1,820	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	16,195	6	9,440	8	2,386	13	4,104	12
合計		310,684	-	202,205	-	176,484	-	177,954	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	36,647
2	脳梗塞	31,826
3	その他の呼吸器系の疾患	25,691
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,778
5	その他の心疾患	18,372
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	15,941
7	その他の精神及び行動の障害	15,688
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	14,005
9	虚血性心疾患	13,235
10	腎不全	10,632

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	32,136
2	皮膚炎及び湿疹	20,403
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	17,159
4	その他の消化器系の疾患	12,715
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,639
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,193
7	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	8,990
8	その他の呼吸器系の疾患	8,297
9	関節症	7,952
10	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	5,793

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	24,580
2	その他の心疾患	14,428
3	高血圧性疾患	13,380
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,887
5	その他の消化器系の疾患	10,732
6	腎不全	9,295
7	その他の神経系の疾患	7,916
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,313
9	その他	4,068
10	その他の眼及び付属器の疾患	3,839

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	38,659
2	糖尿病	13,465
3	高血圧性疾患	11,840
4	脂質異常症	7,961
5	骨の密度及び構造の障害	6,769
6	その他の心疾患	6,472
7	その他の消化器系の疾患	5,490
8	喘息	5,194
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,013
10	炎症性多発性関節障害	4,871

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	34,452
2	脳梗塞	31,141
3	その他の呼吸器系の疾患	25,231
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,333
5	その他の心疾患	17,816
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	15,684
7	その他の精神及び行動の障害	15,229
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	13,787
9	虚血性心疾患	12,518
10	腎不全	10,566

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,040
2	腎不全	7,329
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,270
4	その他の呼吸器系の疾患	2,248
5	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,704
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,012
7	貧血	1,012
8	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	712
9	その他損傷及びその他外因の影響	284
10	—	—

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	32,136
2	皮膚炎及び湿疹	20,403
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,846
4	その他の消化器系の疾患	12,285
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,639
6	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	8,990
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,798
8	その他の呼吸器系の疾患	8,097
9	関節症	7,634
10	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	5,133

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	38,394
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,430
3	ウイルス性肝炎	2,966
4	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,586
5	屈折及び調節の障害	877
6	その他	463
7	その他損傷及びその他外因の影響	419
8	その他の眼及び付属器の疾患	297
9	—	—
10	—	—

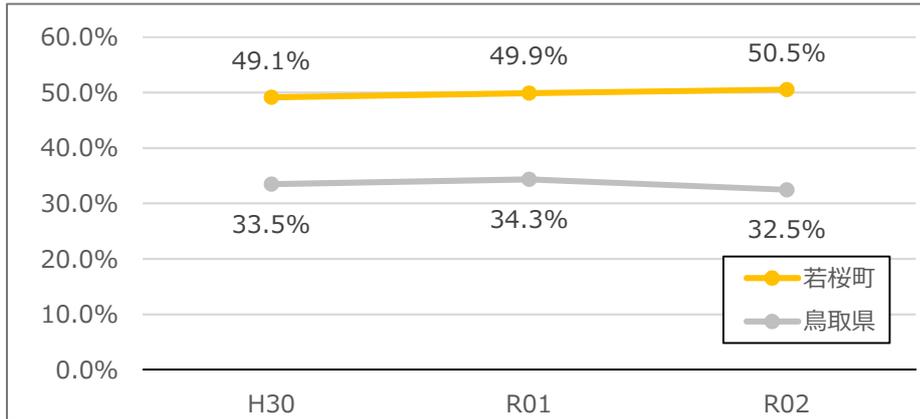
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

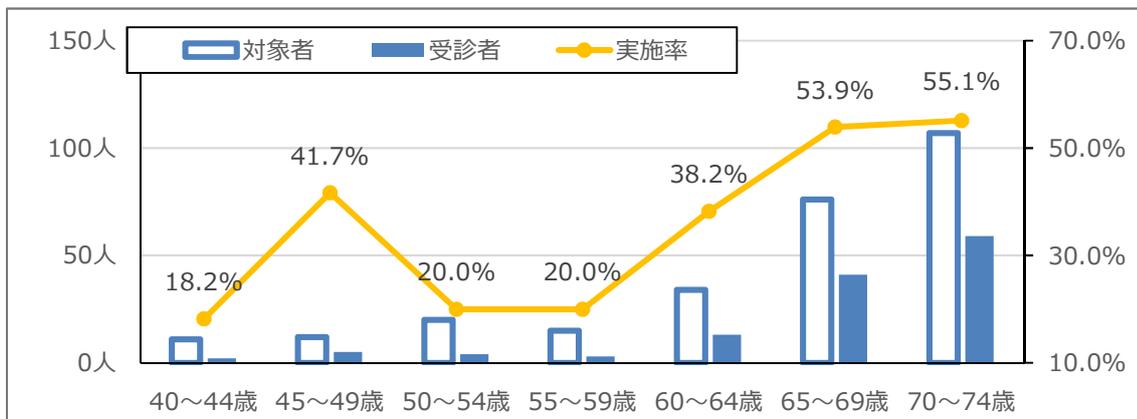
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

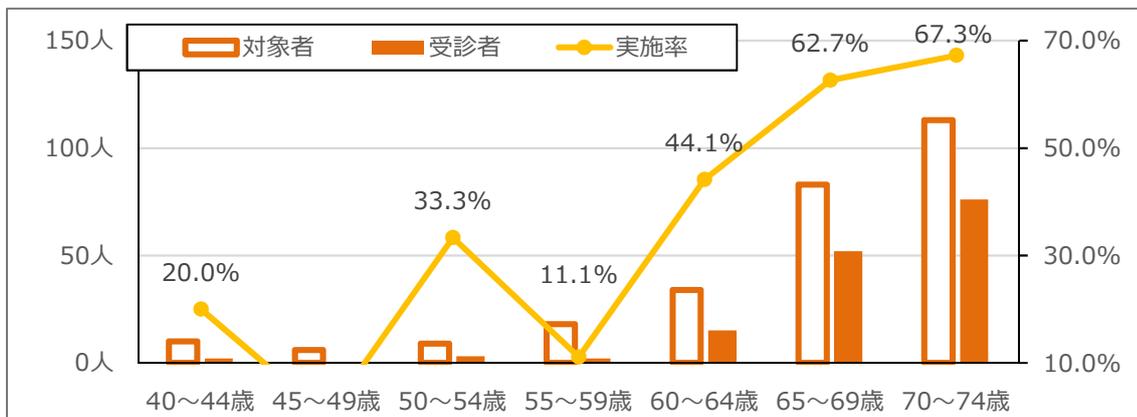
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	588人	289人	49.1%	33.5%	37.9%	
R01	565人	282人	49.9%	34.3%	38.0%	
R02	548人	277人	50.5%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



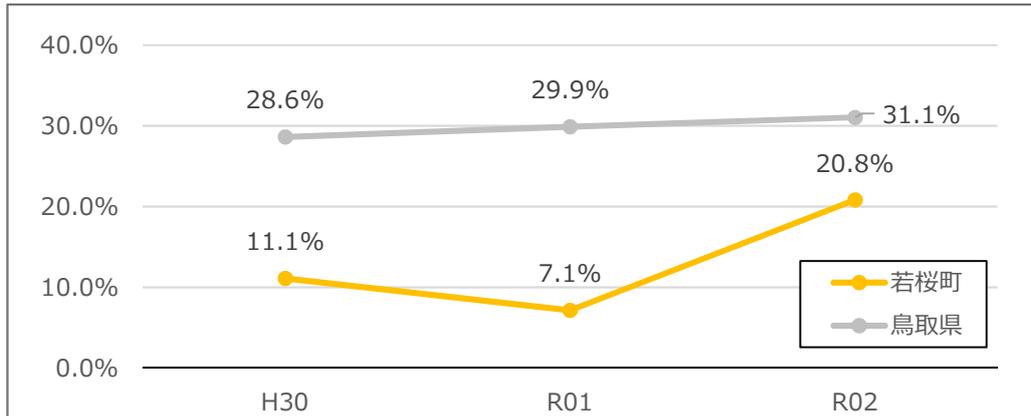
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



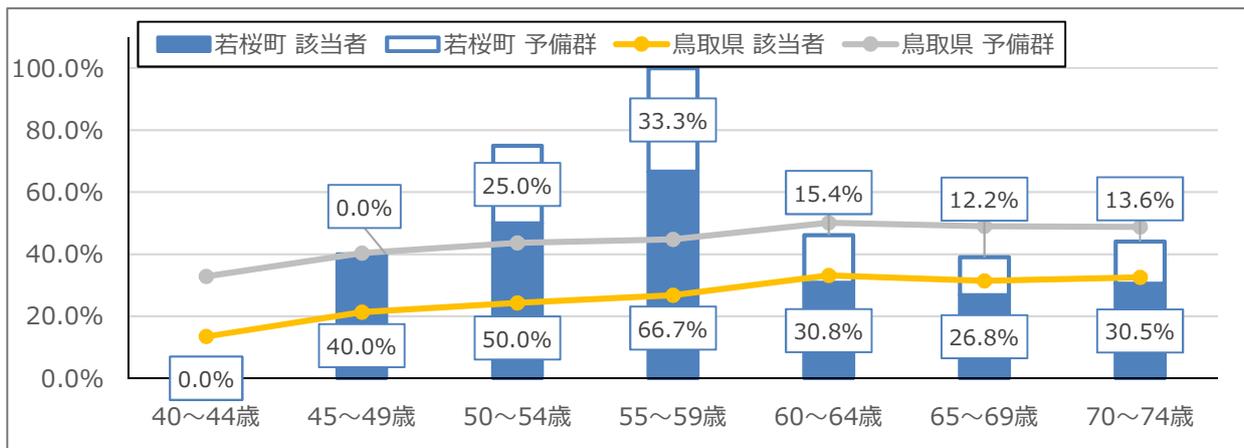
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

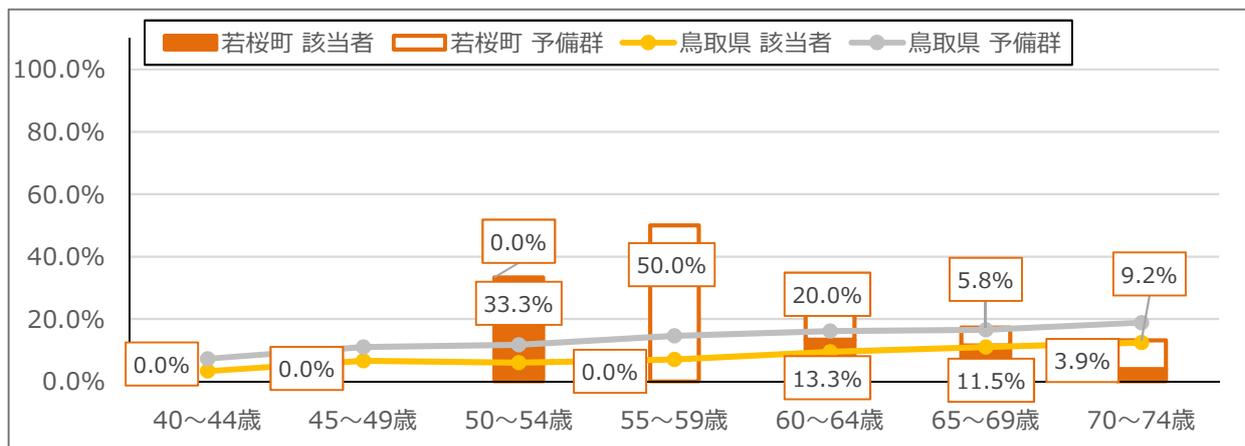
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	27人	3人	11.1%	28.6%	28.8%
R01	28人	2人	7.1%	29.9%	29.3%
R02	24人	5人	20.8%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）



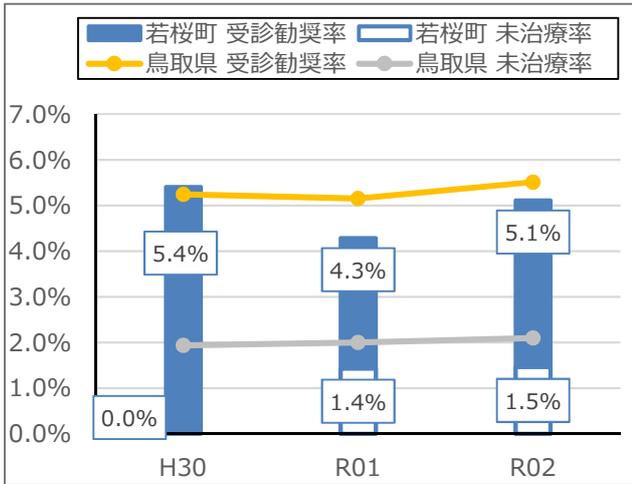
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）



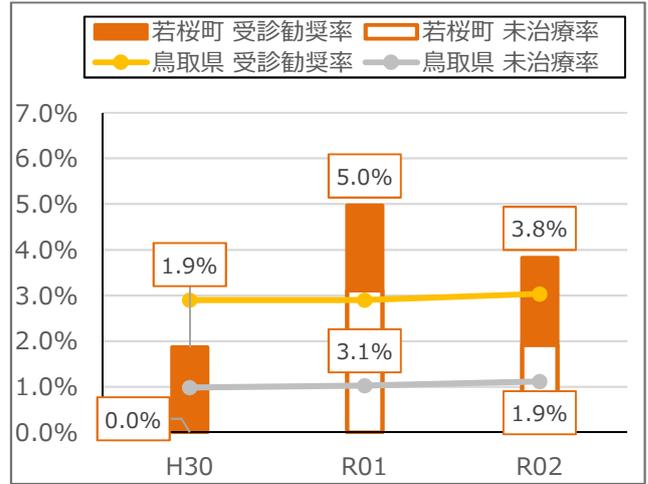
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

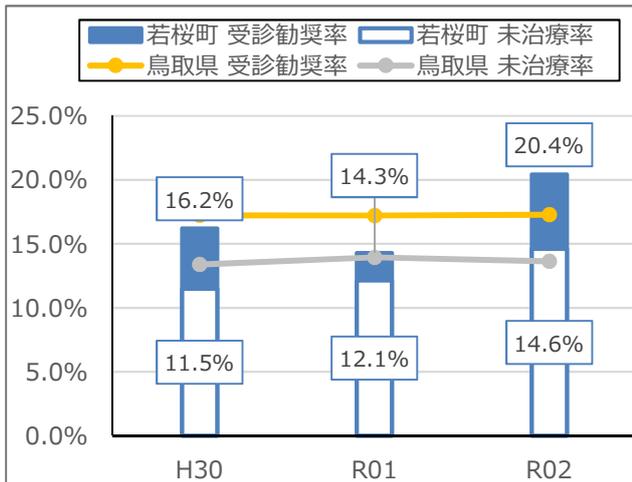
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



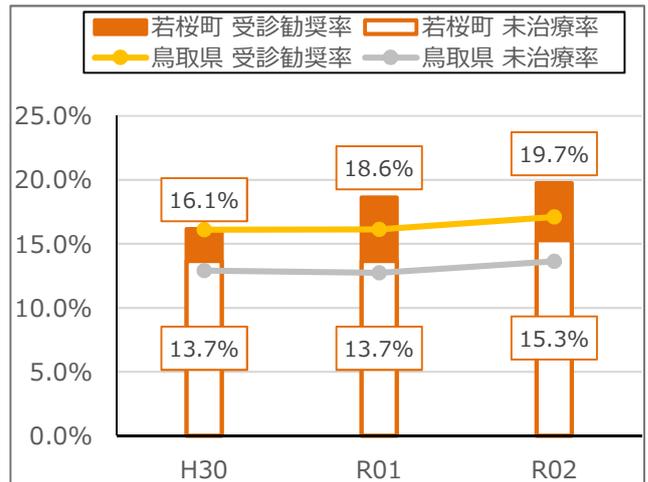
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



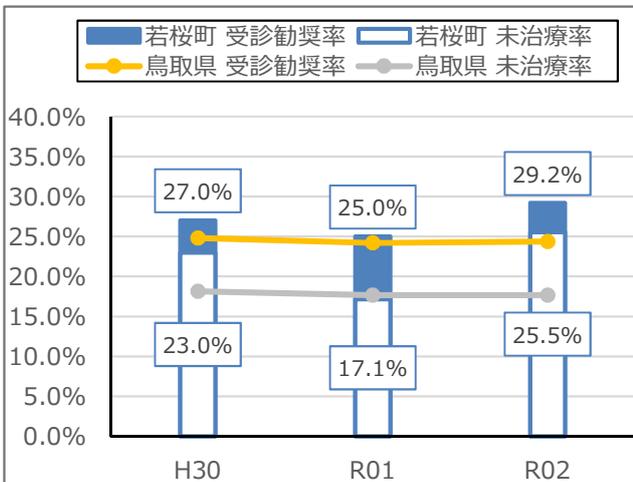
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



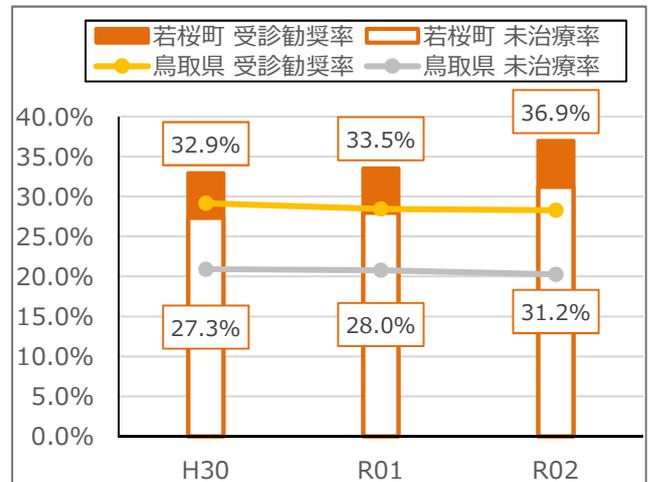
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



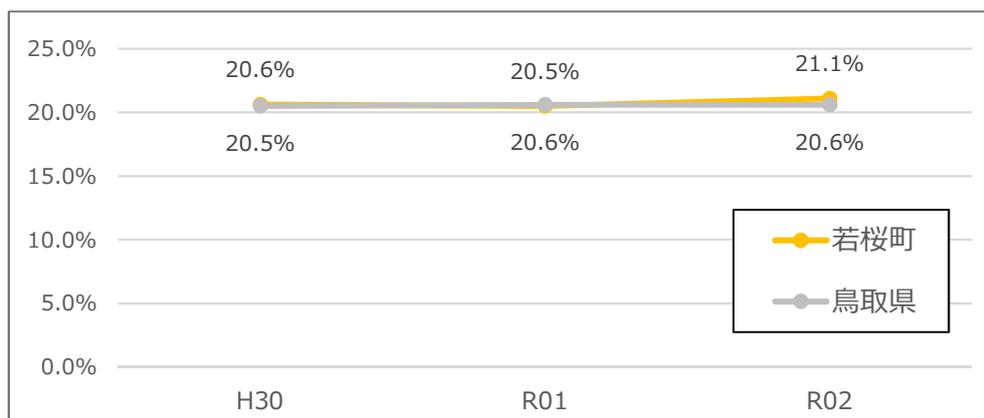
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位:円）

要介護度別	若桜町	鳥取県
要支援1	10,105	10,178
要支援2	14,926	14,136
要介護1	36,114	48,280
要介護2	48,585	57,060
要介護3	131,198	91,754
要介護4	141,037	129,106
要介護5	198,163	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	若桜町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	19.1%	7	23.7%
高血圧	44.6%	3	52.3%
脂質異常症	21.6%	6	31.6%
心臓病	55.7%	1	62.1%
脳疾患	24.1%	5	27.4%
がん	10.8%	8	10.9%
筋・骨格	50.1%	2	53.6%
精神	32.8%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院医療費は県平均よりも非常に高く、増加傾向であり県内で最も高いが、外来医療費は、減少傾向であり、県平均より低く、県内でも2番目に低い。</li> <li>・高額レセプト受診率、医療費ともに県内で最も高い。</li> <li>・男性の循環器系疾患が入院医療費、外来医療費ともに県平均よりも高い。</li> <li>・男性の脳梗塞の入院医療費は県平均よりも4倍以上高い。</li> <li>・外来医療費の男性の腎不全は、県平均より低い、女性の腎不全は県平均より3倍以上高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度の特定健診実施率は県内で最も高い。</li> <li>・男性の55～59歳では全員がメタボ該当者又は予備群に該当する。</li> <li>・女性の血圧及び脂質は、受診勧奨率、未治療率ともに県平均よりも高く、増加傾向となっている。</li> <li>・男女とも運動習慣なしの割合が高い。(P.41-42)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護・要支援認定者の有病状況は、全ての疾患において県平均を下回り、高血圧症、脳疾患、認知症においては県内で最も低い。</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血圧リスクが高く、適切な運動習慣の人が少ないため、基本的な生活習慣の見直しが必要であると考え。(P.54-55)</li> </ul>

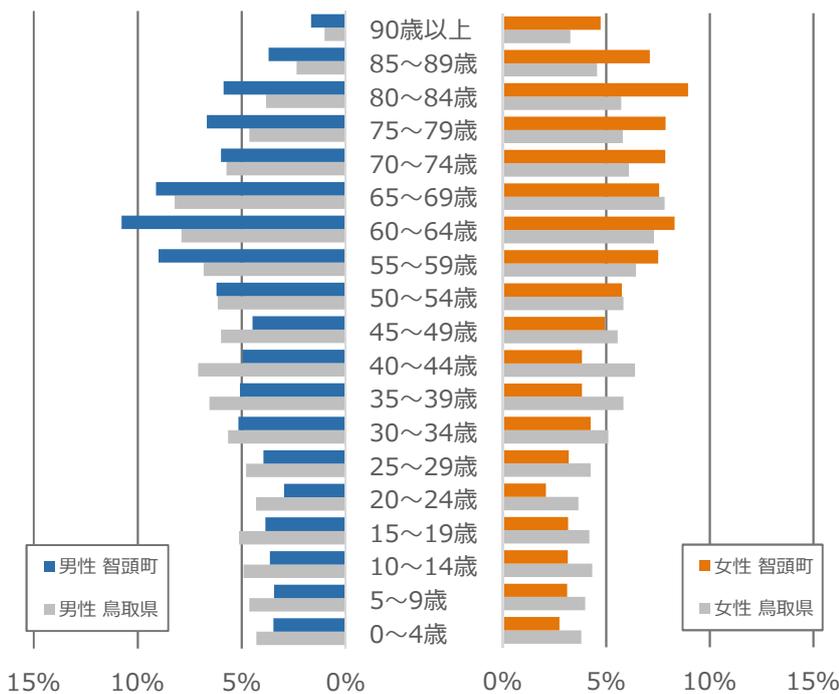
# Ⅶ 各市町村の状況 — 智頭町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
7,153人	38.9%	1,680人	23.5%	57.1歳

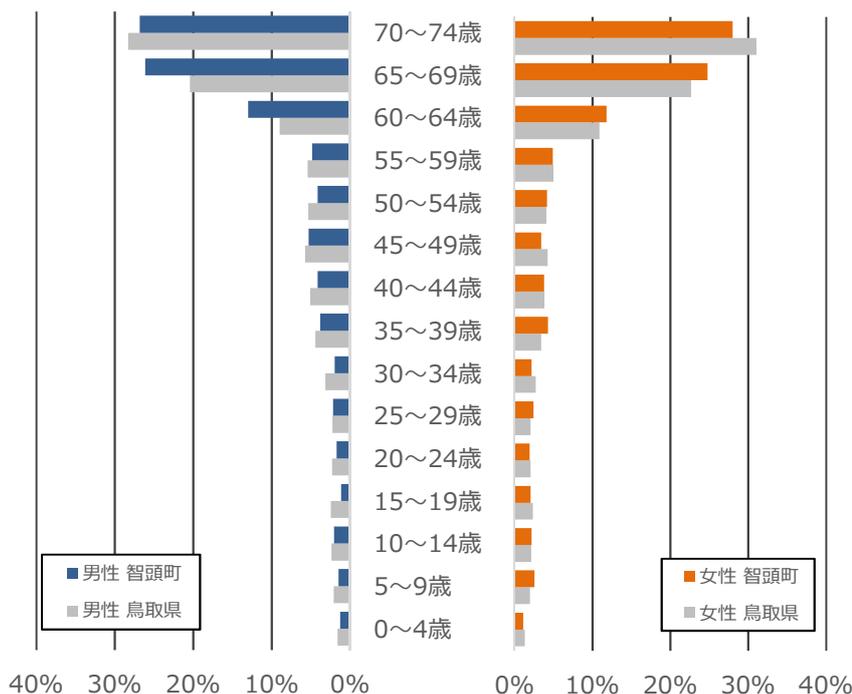
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	117人	104人
5～9歳	116人	118人
10～14歳	123人	119人
15～19歳	130人	120人
20～24歳	100人	79人
25～29歳	133人	121人
30～34歳	174人	161人
35～39歳	171人	145人
40～44歳	167人	145人
45～49歳	151人	187人
50～54歳	209人	218人
55～59歳	303人	284人
60～64歳	363人	314人
65～69歳	307人	286人
70～74歳	202人	297人
75～79歳	225人	298人
80～84歳	198人	339人
85～89歳	125人	269人
90歳以上	56人	179人
合計	3,370人	3,783人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

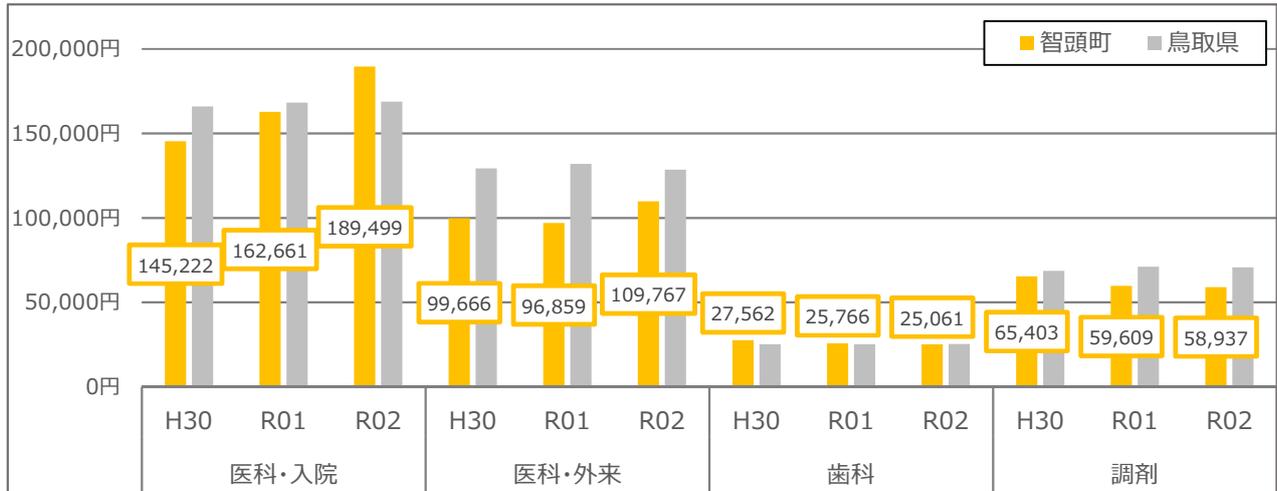


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	11人	9人
5～9歳	13人	21人
10～14歳	18人	18人
15～19歳	10人	17人
20～24歳	15人	16人
25～29歳	19人	20人
30～34歳	17人	18人
35～39歳	33人	35人
40～44歳	36人	31人
45～49歳	46人	28人
50～54歳	36人	34人
55～59歳	42人	40人
60～64歳	113人	96人
65～69歳	227人	201人
70～74歳	233人	227人
合計	869人	811人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,351	14	1,774	11	4,285	12	3,740	11
2	新生物<腫瘍>	32,920	2	18,874	2	27,138	2	29,927	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,656	13	1,042	14	126	16	828	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,267	12	2,600	9	26,567	3	25,937	2
5	精神及び行動の障害	30,668	3	23,496	1	8,885	6	5,145	9
6	神経系の疾患	19,085	4	2,960	8	10,807	4	4,539	10
7	眼及び付属器の疾患	4,375	11	1,567	12	5,652	10	8,970	6
8	耳及び乳様突起の疾患	82	16	188	17	695	15	1,335	15
9	循環器系の疾患	37,794	1	16,739	3	33,173	1	21,383	3
10	呼吸器系の疾患	17,637	5	2,538	10	5,744	9	6,961	8
11	消化器系の疾患	12,920	8	3,827	7	8,837	7	7,484	7
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,279	15	528	16	4,872	11	2,389	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	13,403	7	11,503	4	8,662	8	17,994	5
14	泌尿器系の疾患	15,121	6	8,580	5	9,286	5	18,463	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	705	15	0	19	63	17
16	周産期に発生した病態	1	17	0	18	6	18	4	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18	0	18	7	17	34	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	4,460	10	1,503	13	1,551	14	1,844	13
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,709	9	7,350	6	1,759	13	1,440	14
合計		211,725	-	105,773	-	158,053	-	158,482	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	19,399
2	その他の心疾患	18,205
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,433
4	その他の神経系の疾患	10,532
5	腎不全	10,163
6	慢性閉塞性肺疾患	9,546
7	その他の消化器系の疾患	7,943
8	その他	5,973
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,653
10	その他の精神及び行動の障害	5,420

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,015
2	その他の心疾患	7,332
3	脳内出血	6,943
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,357
5	腎不全	6,092
6	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	5,956
7	骨折	4,601
8	関節症	3,445
9	その他	3,138
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,084

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	20,752
2	高血圧性疾患	16,936
3	その他の心疾患	12,229
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,792
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,451
6	その他の神経系の疾患	6,710
7	その他の消化器系の疾患	4,887
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,703
9	その他の眼及び付属器の疾患	4,087
10	脂質異常症	3,937

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	16,108
2	糖尿病	15,187
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,205
4	高血圧性疾患	11,687
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,440
6	脂質異常症	8,918
7	その他の心疾患	7,767
8	その他の眼及び付属器の疾患	6,869
9	炎症性多発性関節障害	5,595
10	骨の密度及び構造の障害	3,940

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	19,020
2	その他の心疾患	17,530
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,594
4	腎不全	9,682
5	その他の神経系の疾患	9,584
6	慢性閉塞性肺疾患	9,442
7	その他の消化器系の疾患	5,832
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,407
9	その他の精神及び行動の障害	5,150
10	その他損傷及びその他外因の影響	5,105

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,309
2	脳内出血	6,700
3	その他の心疾患	6,641
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,329
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,835
6	腎不全	5,754
7	骨折	4,124
8	関節症	3,129
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,084
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,999

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,572
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,395
3	その他の神経系の疾患	4,112
4	腎不全	2,702
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,282
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	826
7	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	680
8	糖尿病	500
9	その他の消化器系の疾患	297
10	その他の眼及び付属器の疾患	267

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	14,842
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,191
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,665
4	炎症性多発性関節障害	2,679
5	その他の心疾患	2,379
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	1,025
7	糖尿病	749
8	その他の眼及び付属器の疾患	622
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	605
10	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	450

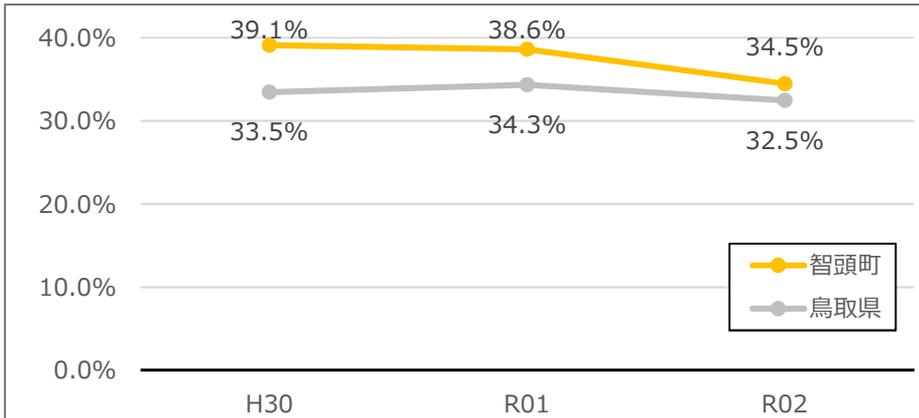
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

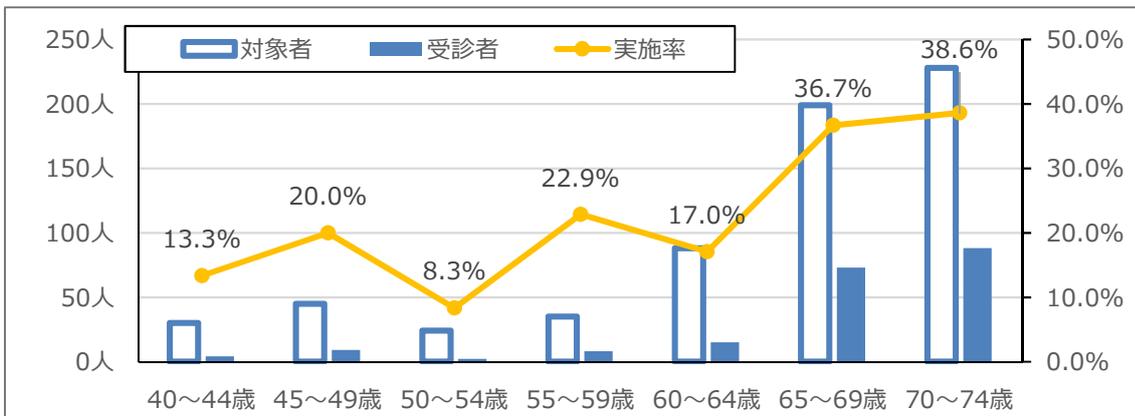
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

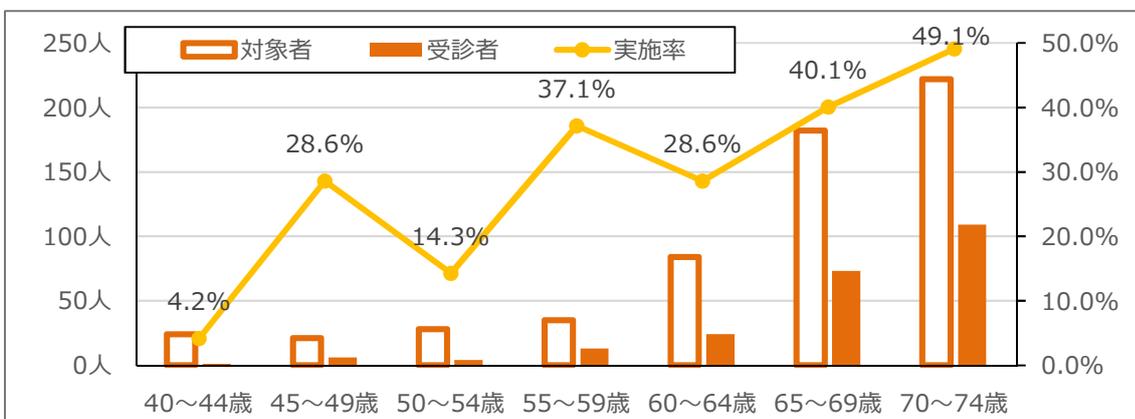
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	1,264人	494人	39.1%	33.5%	37.9%	
R01	1,234人	476人	38.6%	34.3%	38.0%	
R02	1,245人	429人	34.5%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



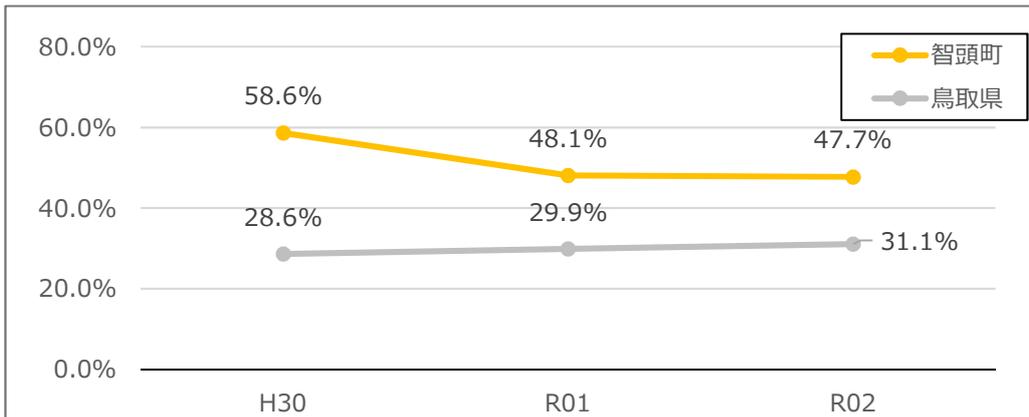
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



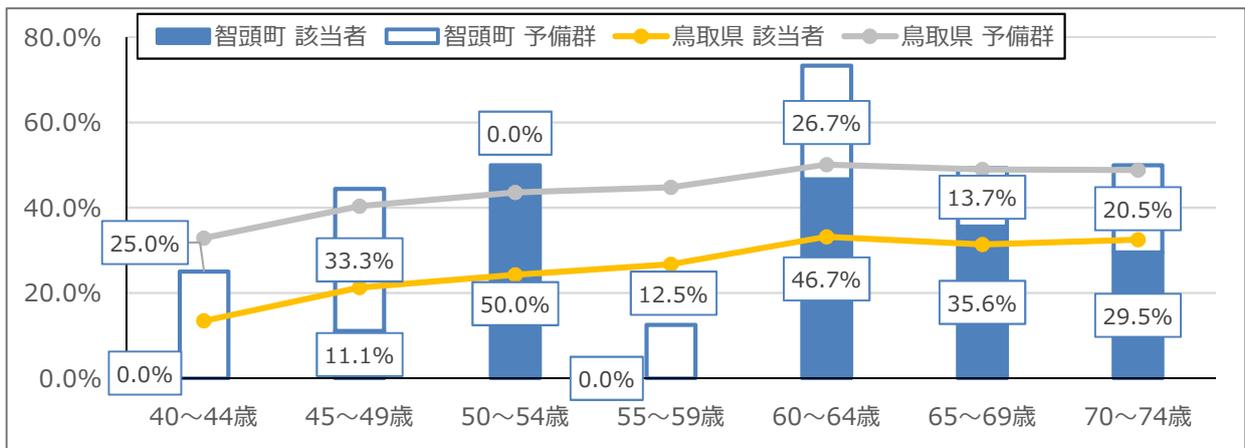
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

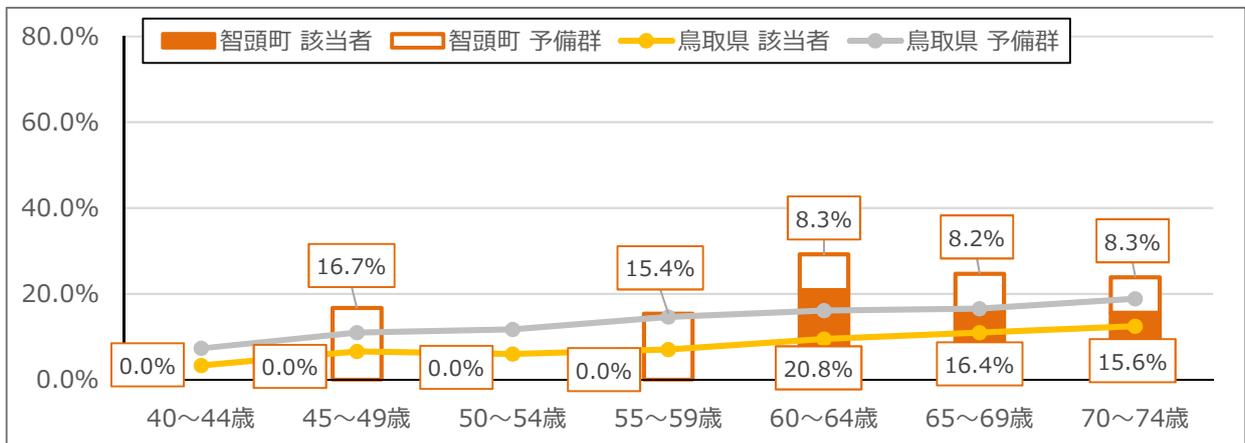
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	58人	34人	58.6%	28.6%	28.8%
R01	52人	25人	48.1%	29.9%	29.3%
R02	44人	21人	47.7%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

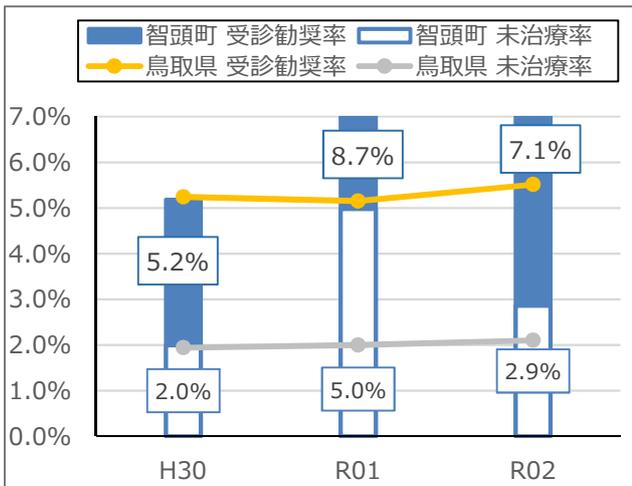


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

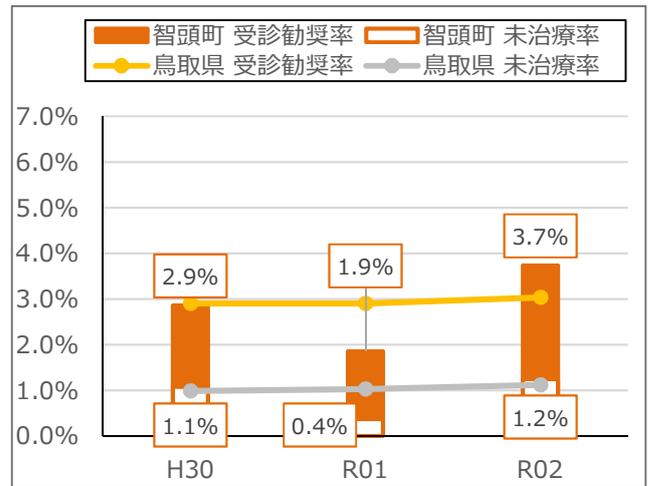


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

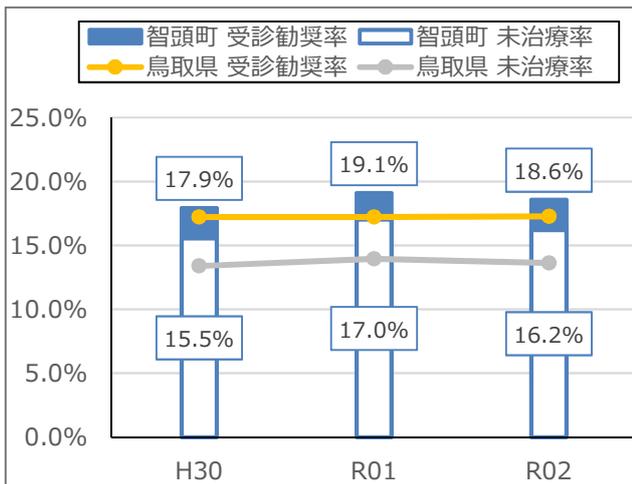
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



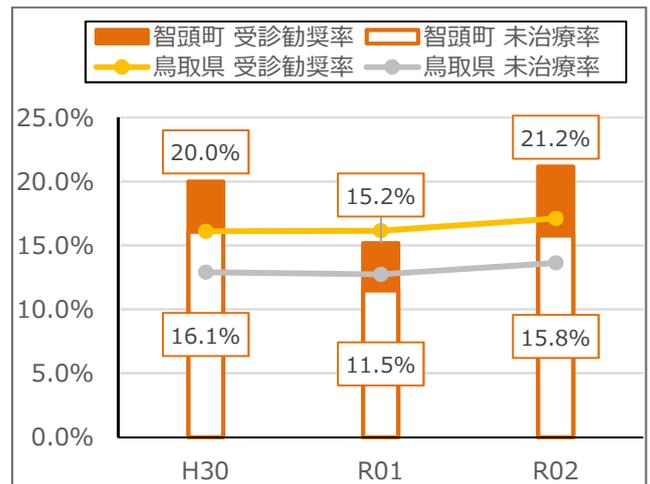
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



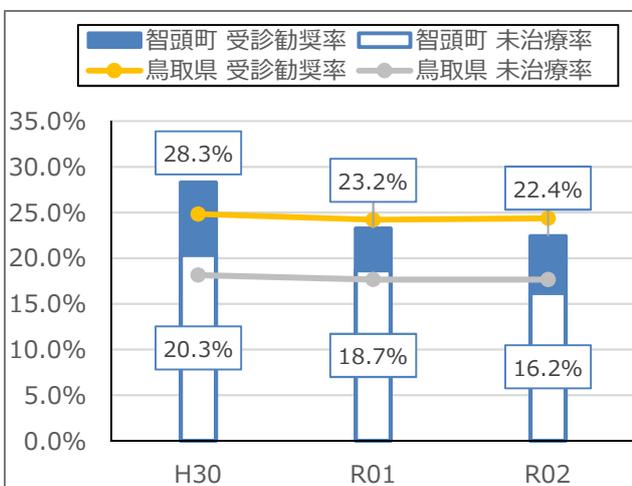
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



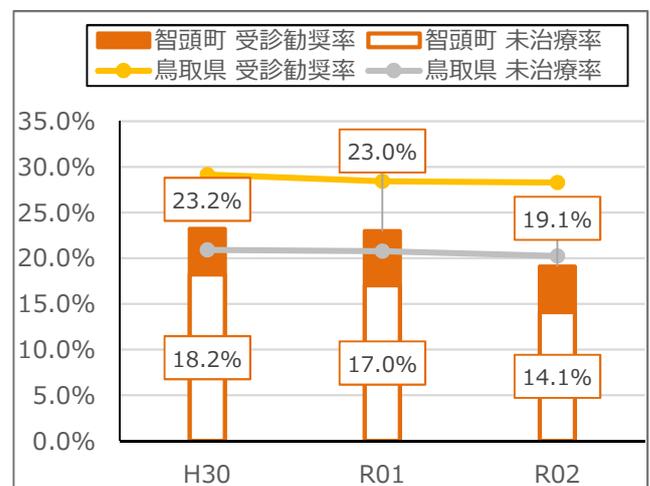
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



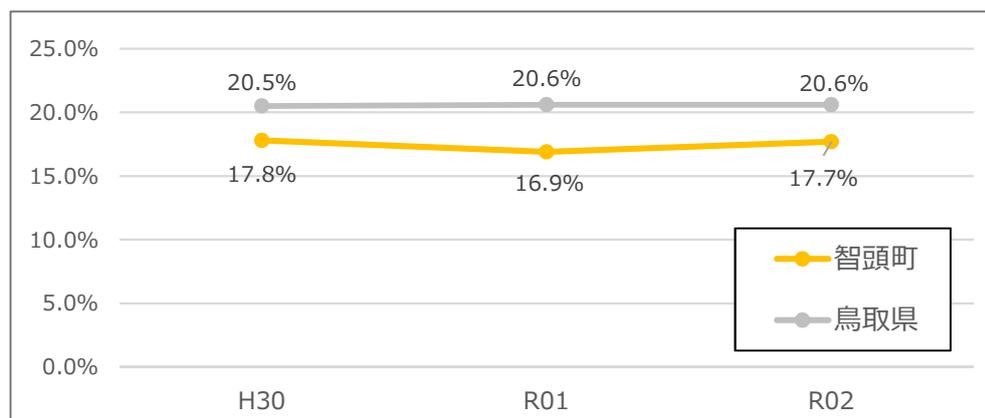
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	智頭町	鳥取県
要支援1	9,999	10,178
要支援2	12,943	14,136
要介護1	54,684	48,280
要介護2	51,245	57,060
要介護3	88,397	91,754
要介護4	133,650	129,106
要介護5	145,623	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	智頭町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	25.1%	7	23.7%
高血圧	53.5%	3	52.3%
脂質異常症	31.4%	6	31.6%
心臓病	61.4%	1	62.1%
脳疾患	33.4%	5	27.4%
がん	9.7%	8	10.9%
筋・骨格	59.6%	2	53.6%
精神	38.2%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院医療費は県平均より高いが、外来医療費は県内で最も低い。(P.11)</li> <li>男性の循環器系疾患の医療費は入院外来ともに、県平均よりも高い。</li> <li>女性の糖尿病、腎不全の外来医療費は県平均より高い。</li> <li>男女ともに脂質異常症の外来医療費は県平均よりも低い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診実施率及び保健指導実施率は、経年的に県平均を上回るが減少傾向である。</li> <li>新規受診者割合が、県内上位3位に入る。(P.33)</li> <li>特定健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が、県内上位2位であり高い。(P.33)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定率は県内下位3位であり低い。(P.46)</li> <li>要支援・要介護認定者の有病率は、糖尿病、脳疾患、筋骨格が県平均よりも高い。(P.47-48)</li> <li>要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は、脳卒中、認知症が高く、県内上位2位以内に入る。(P.52)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>肝機能リスクが高いため、飲酒習慣改善や運動に関する事業の検討が必要であると考え。(P.55)</li> <li>健診も医療も受診していない健康状態不明者を減らす取り組みが必要であると考え。(P.33)</li> </ul>

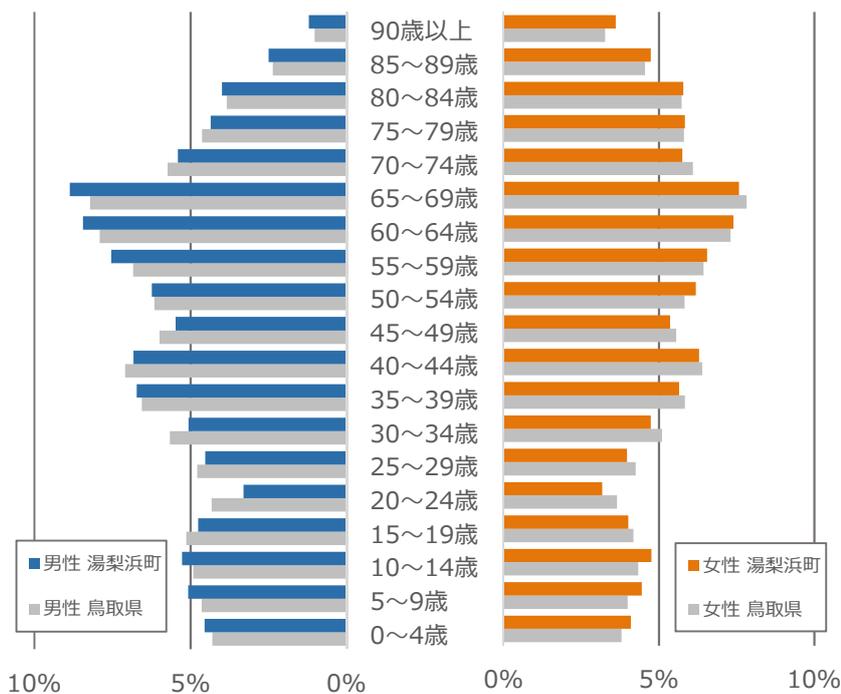
# Ⅶ 各市町村の状況 — 湯梨浜町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
16,547人	30.0%	3,752人	22.7%	55.0歳

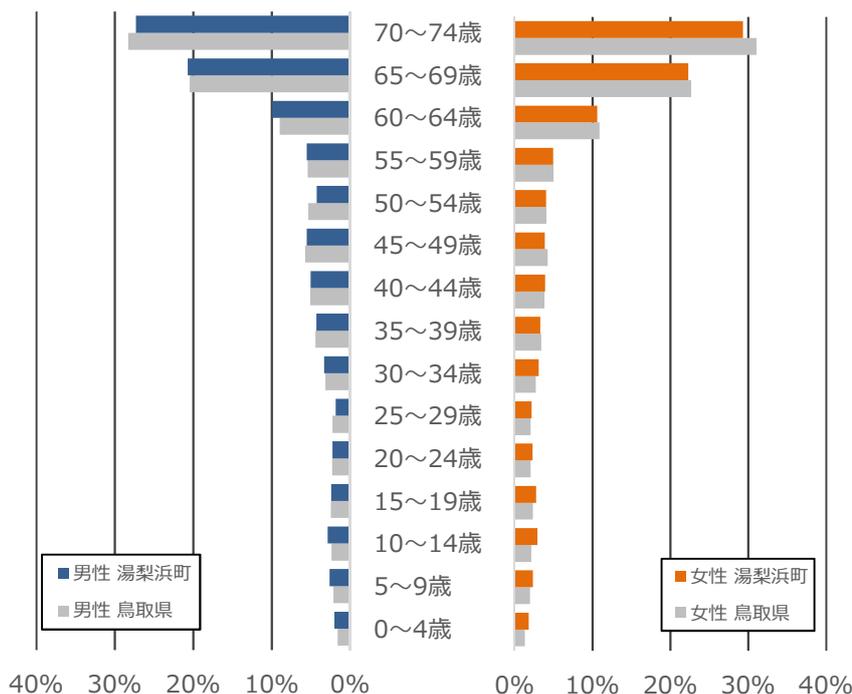
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	359人	354人
5～9歳	401人	385人
10～14歳	416人	411人
15～19歳	376人	347人
20～24歳	261人	275人
25～29歳	358人	343人
30～34歳	400人	410人
35～39歳	531人	488人
40～44歳	539人	544人
45～49歳	433人	463人
50～54歳	493人	535人
55～59歳	596人	566人
60～64歳	667人	639人
65～69歳	701人	655人
70～74歳	427人	497人
75～79歳	344人	504人
80～84歳	315人	500人
85～89歳	197人	410人
90歳以上	95人	312人
合計	7,909人	8,638人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

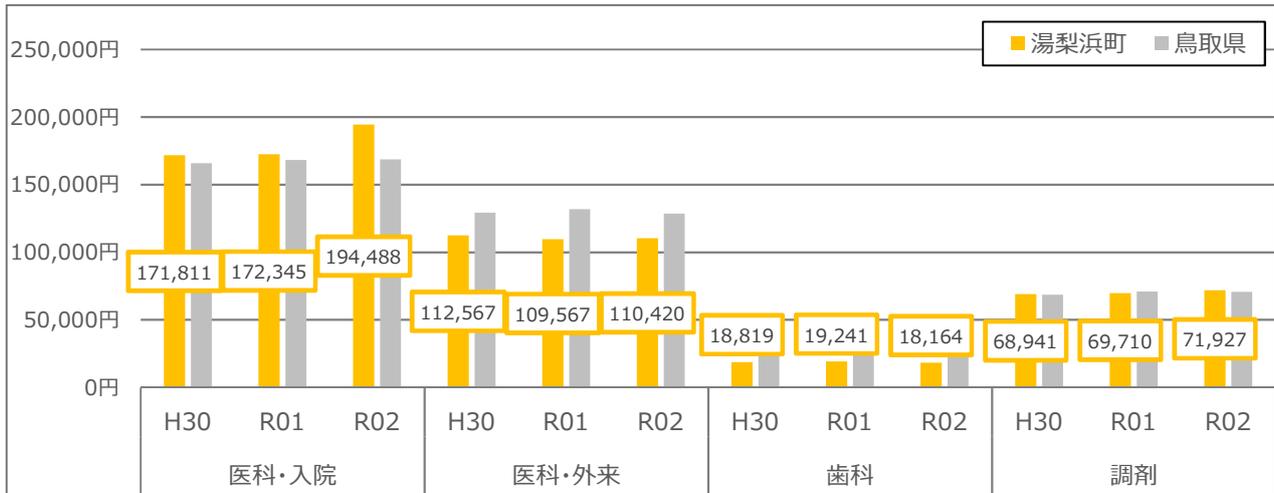


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	39人	33人
5～9歳	51人	43人
10～14歳	56人	53人
15～19歳	47人	50人
20～24歳	44人	42人
25～29歳	36人	40人
30～34歳	65人	56人
35～39歳	84人	60人
40～44歳	98人	71人
45～49歳	108人	70人
50～54歳	83人	73人
55～59歳	108人	90人
60～64歳	193人	192人
65～69歳	403人	403人
70～74歳	532人	529人
合計	1,947人	1,805人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,334	15	1,711	14	5,983	11	4,951	11
2	新生物<腫瘍>	56,458	1	36,470	1	26,025	4	27,415	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,379	14	1,102	15	575	16	709	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,970	13	2,316	11	27,940	2	26,184	2
5	精神及び行動の障害	28,938	3	9,007	5	13,216	5	8,902	9
6	神経系の疾患	15,347	4	9,030	4	7,779	8	11,802	6
7	眼及び付属器の疾患	3,631	10	4,682	8	6,313	10	9,282	8
8	耳及び乳様突起の疾患	57	18	394	18	870	15	1,087	15
9	循環器系の疾患	34,711	2	22,088	2	26,350	3	16,693	4
10	呼吸器系の疾患	11,921	7	3,602	10	10,809	6	9,331	7
11	消化器系の疾患	14,815	5	8,855	6	9,615	7	7,706	10
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,087	11	520	17	4,488	12	3,529	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,050	8	16,344	3	7,348	9	17,743	3
14	尿路性器系の疾患	6,564	9	3,823	9	34,562	1	13,207	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	1,784	13	6	19	207	17
16	周産期に発生した病態	492	16	68	19	156	17	10	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	116	17	782	16	64	18	75	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	3,049	12	1,875	12	2,149	13	2,356	13
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	12,884	6	6,056	7	2,016	14	1,785	14
合計		209,802	-	130,509	-	186,263	-	162,972	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,560
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,434
3	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	9,864
4	その他の消化器系の疾患	8,956
5	その他の神経系の疾患	8,470
6	脳梗塞	8,236
7	その他の心疾患	7,729
8	虚血性心疾患	7,209
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,749
10	骨折	6,637

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,719
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,622
3	その他の消化器系の疾患	6,047
4	その他の心疾患	5,621
5	骨折	5,486
6	脳梗塞	5,127
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,978
8	その他の神経系の疾患	4,929
9	関節症	4,847
10	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	4,672

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	30,330
2	糖尿病	20,722
3	高血圧性疾患	12,875
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,406
5	その他の心疾患	9,533
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,956
7	その他の神経系の疾患	5,355
8	脂質異常症	5,280
9	その他の消化器系の疾患	5,126
10	その他の眼及び付属器の疾患	4,468

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	14,423
2	腎不全	10,358
3	高血圧性疾患	10,040
4	脂質異常症	9,020
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,541
6	その他の神経系の疾患	8,026
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,820
8	その他の眼及び付属器の疾患	6,438
9	骨の密度及び構造の障害	5,557
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,498

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	14,567
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,004
3	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	9,723
4	その他の神経系の疾患	8,017
5	脳梗塞	7,891
6	その他の消化器系の疾患	7,306
7	その他の心疾患	6,835
8	骨折	6,429
9	その他の精神及び行動の障害	6,372
10	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	6,364

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	28,915
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	5,499
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	2,831
4	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	2,049
5	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	1,366
6	その他の呼吸器系の疾患	1,047
7	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	903
8	悪性リンパ腫	878
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	815
10	その他の消化器系の疾患	475

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	9,311
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	6,421
3	骨折	5,226
4	その他の心疾患	5,124
5	脳梗塞	4,942
6	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	4,889
7	その他の消化器系の疾患	4,688
8	関節症	4,654
9	その他の神経系の疾患	4,514
10	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	4,500

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	8,934
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	5,815
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,973
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	4,457
5	その他の神経系の疾患	1,112
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	790
7	炎症性多発性関節障害	639
8	ウイルス性肝炎	563
9	悪性リンパ腫	525
10	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	388

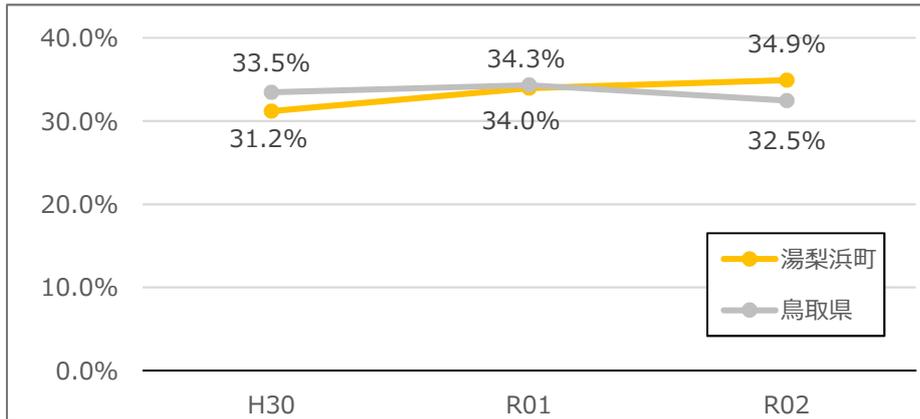
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度～令和2年度)

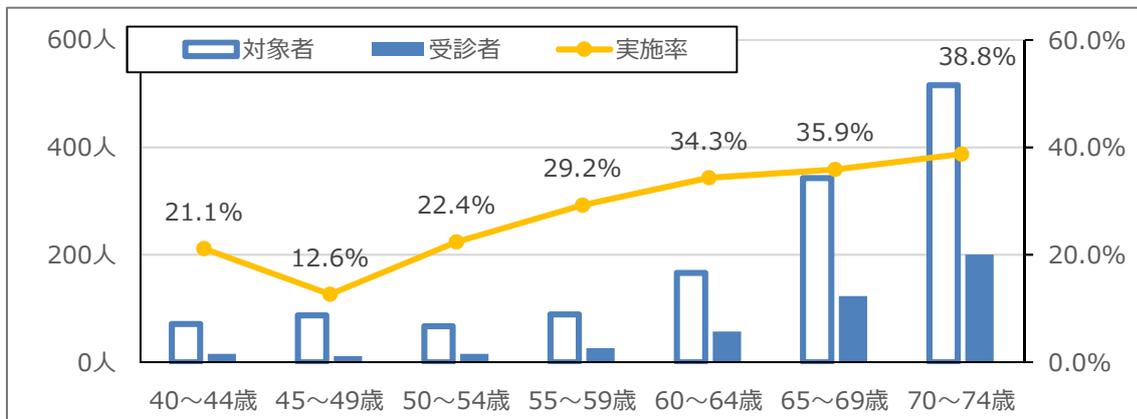
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

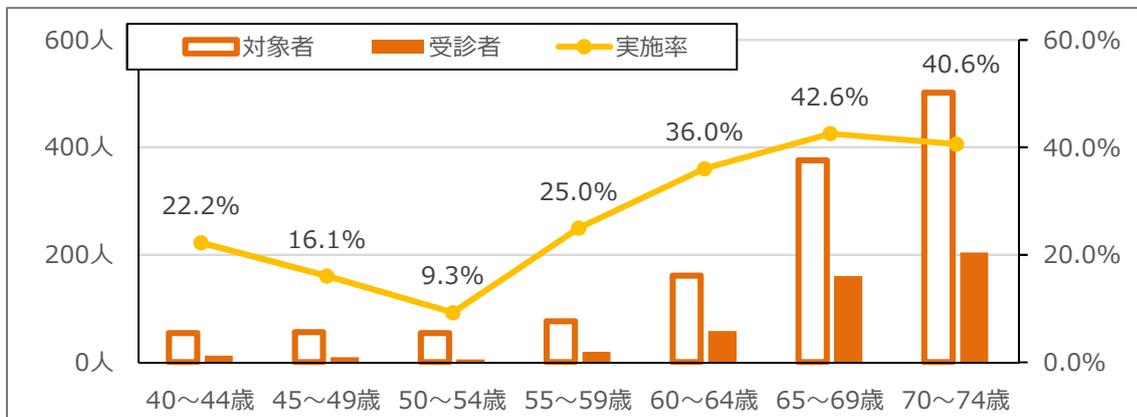
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	2,724人	850人	31.2%	33.5%	37.9%
R01	2,655人	902人	34.0%	34.3%	38.0%
R02	2,618人	914人	34.9%	32.5%	—



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



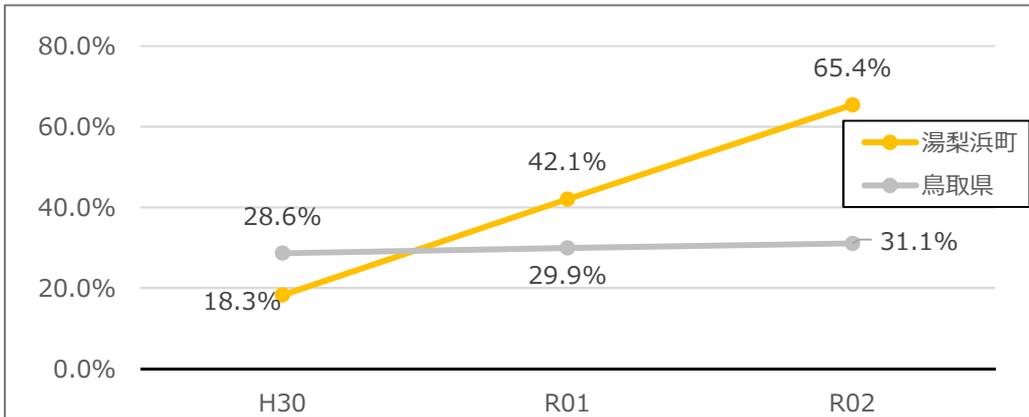
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



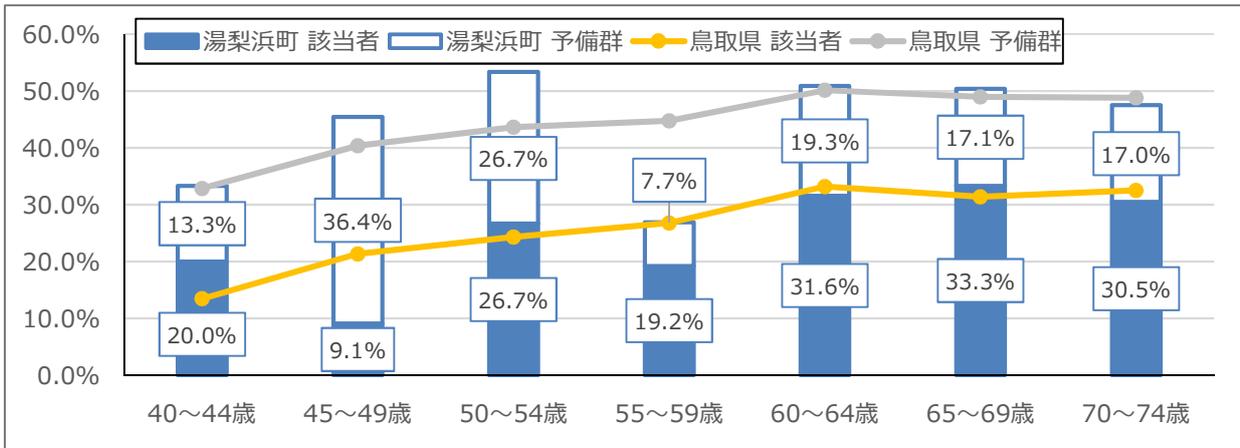
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

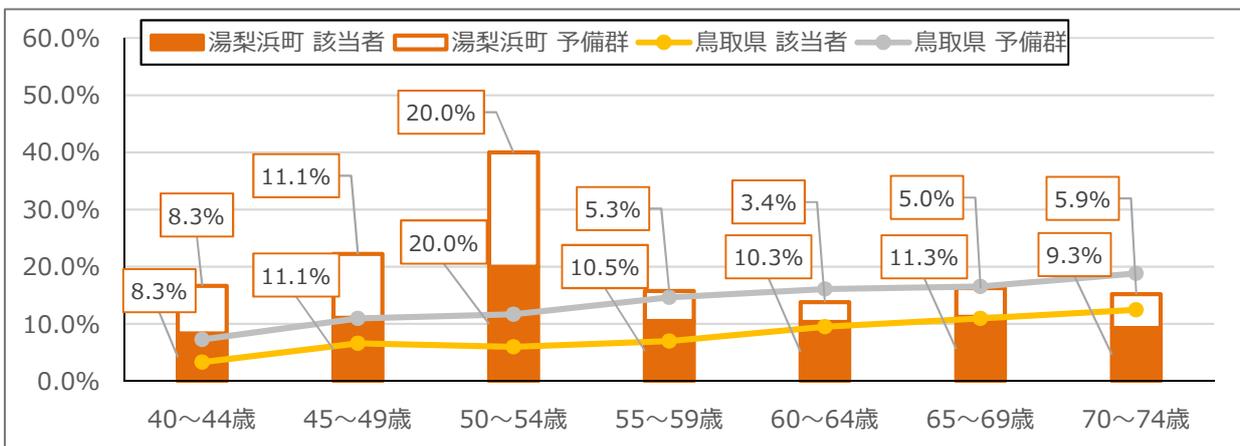
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	115人	21人	18.3%	28.6%	28.8%
R01	126人	53人	42.1%	29.9%	29.3%
R02	104人	68人	65.4%	31.1%	—



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）



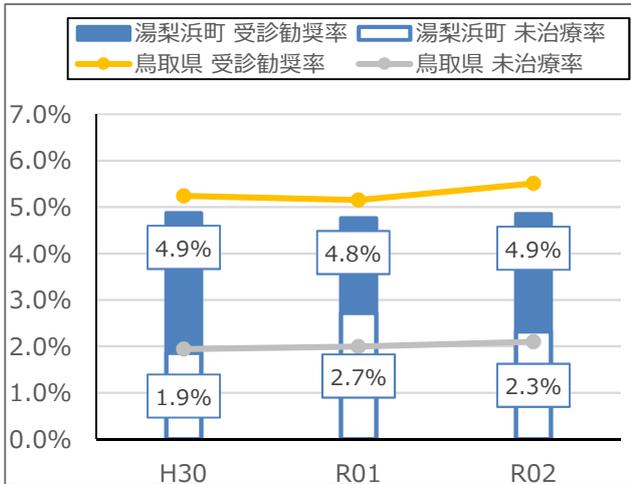
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）



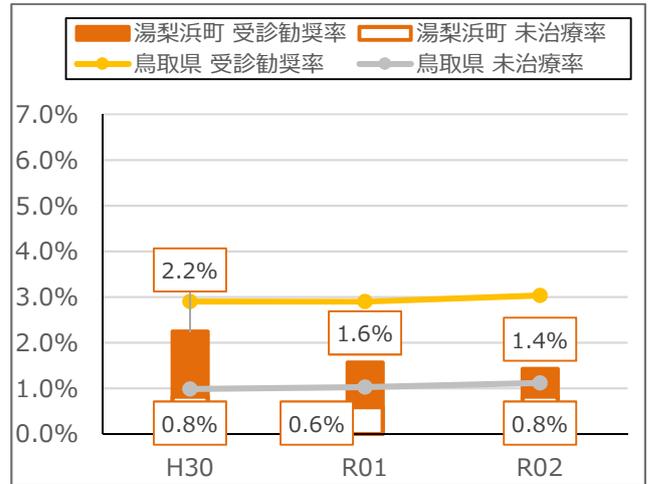
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

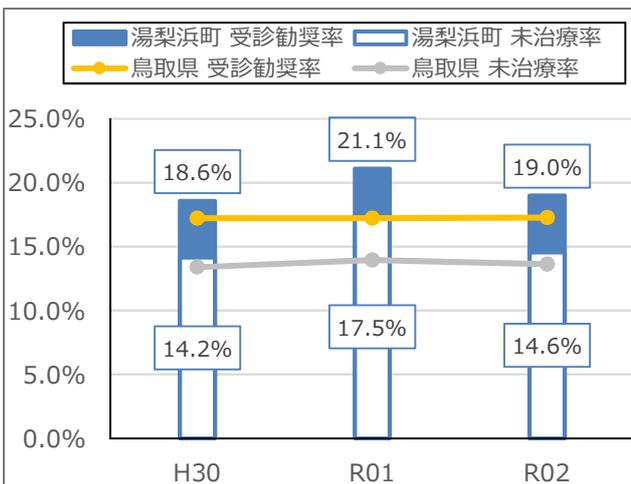
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



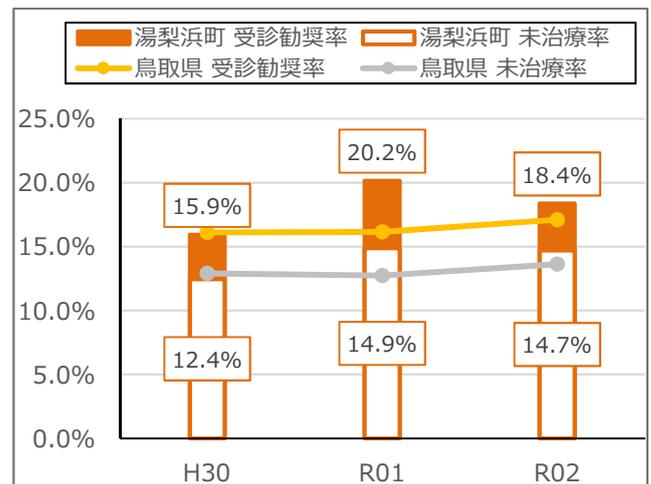
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



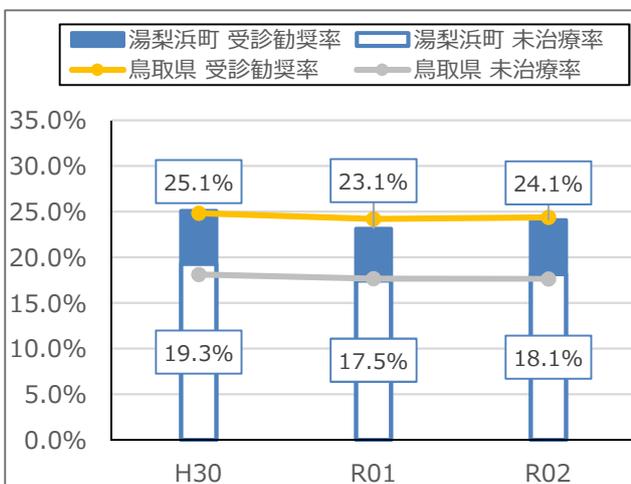
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



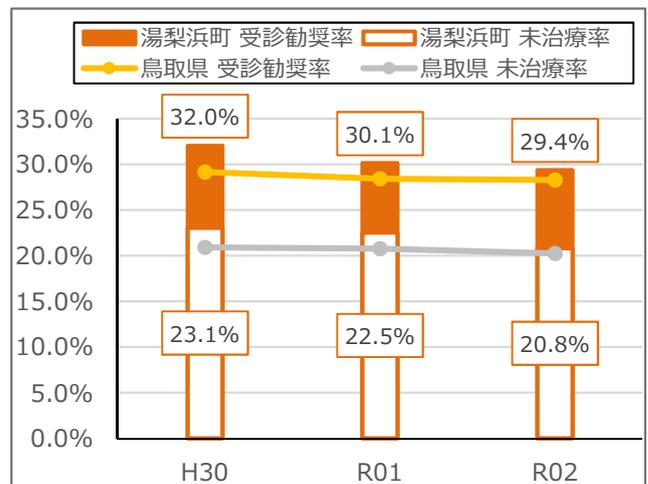
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



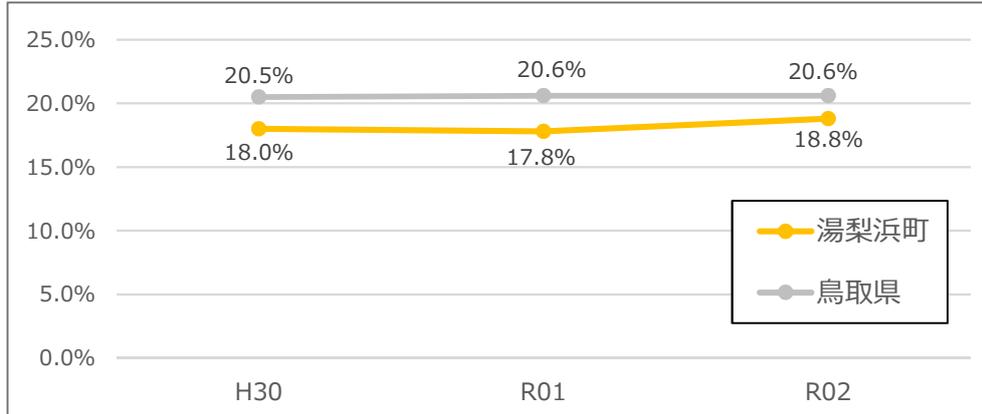
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度） （単位:円）

要介護度別	湯梨浜町	鳥取県
要支援1	9,937	10,178
要支援2	16,578	14,136
要介護1	61,511	48,280
要介護2	71,733	57,060
要介護3	118,032	91,754
要介護4	135,822	129,106
要介護5	146,541	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	湯梨浜町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	17.9%	7	23.7%
高血圧	46.7%	3	52.3%
脂質異常症	22.9%	6	31.6%
心臓病	55.7%	1	62.1%
脳疾患	26.6%	5	27.4%
がん	10.7%	8	10.9%
筋・骨格	48.7%	2	53.6%
精神	34.8%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに脳梗塞の入院医療費が県平均よりも高い。</li> <li>・男性の腎不全の外来医療費が県平均よりも高い。</li> <li>・歯科受診率は県内で4番目に低く、医療費は県内で1番低い。(P.18)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率、保健指導実施率ともに増加傾向であり、保健指導実施率は平成30年度より大幅に増加し県平均よりも高い。</li> <li>・新規受診者割合、特定健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が県内で最も高い。(P.33)</li> <li>・女性の50～54歳でメタボ該当者、予備群ともに県平均より高い。</li> <li>・男女ともに血糖の有所見者割合、毎日飲酒の割合が高く、特に男性の血糖は県内で最も高い。(P.37-38、43-44)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援・要介護認定者の有病率は全ての疾病において県平均よりも低い。</li> <li>・要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は、認知症が県平均より高い。(P.52)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脂質リスクが県内で最も低いが、血糖リスクが県平均より高く、適切な運動習慣の人が少ないため、運動習慣を含めた糖尿病予防対策が必要であると考えられる。(P.54-55)</li> </ul>

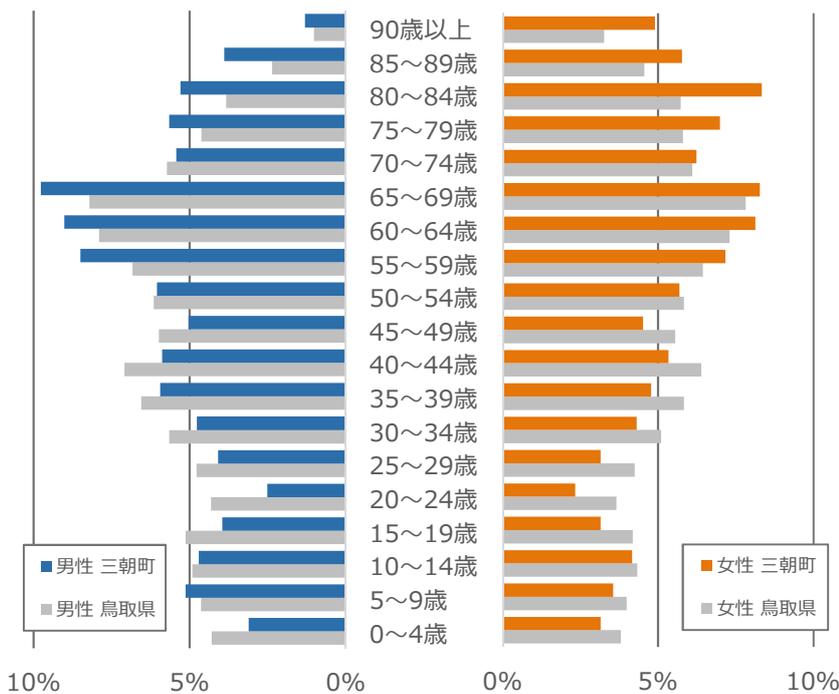
# Ⅶ 各市町村の状況 - 三朝町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
6,490人	36.2%	1,510人	23.3%	57.3歳

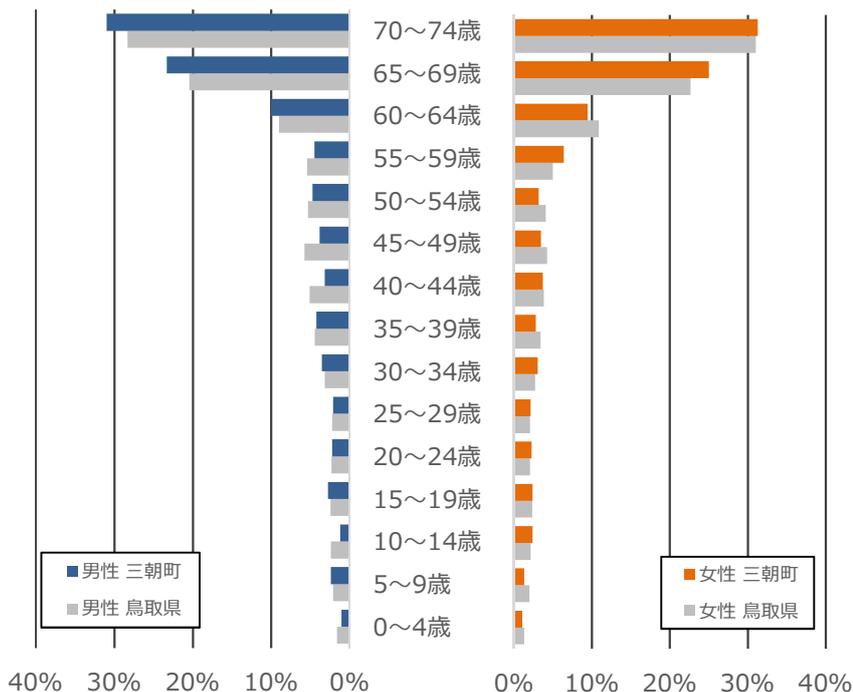
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	95人	108人
5~9歳	157人	122人
10~14歳	144人	143人
15~19歳	121人	108人
20~24歳	77人	80人
25~29歳	125人	108人
30~34歳	146人	148人
35~39歳	182人	164人
40~44歳	180人	183人
45~49歳	154人	155人
50~54歳	185人	195人
55~59歳	260人	246人
60~64歳	276人	279人
65~69歳	299人	284人
70~74歳	166人	214人
75~79歳	173人	240人
80~84歳	162人	286人
85~89歳	119人	198人
90歳以上	40人	168人
合計	3,061人	3,429人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

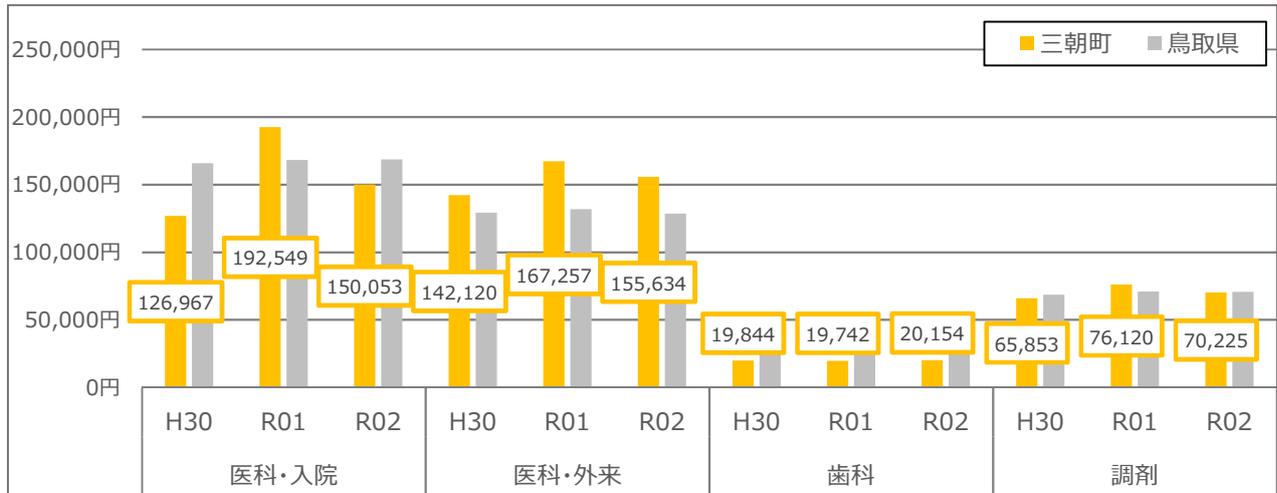


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	8人	8人
5~9歳	18人	10人
10~14歳	9人	18人
15~19歳	21人	18人
20~24歳	17人	17人
25~29歳	16人	16人
30~34歳	27人	23人
35~39歳	32人	21人
40~44歳	24人	28人
45~49歳	29人	26人
50~54歳	36人	24人
55~59歳	34人	48人
60~64歳	76人	71人
65~69歳	177人	188人
70~74歳	235人	235人
合計	759人	751人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,984	12	194	15	5,288	10	9,696	8
2	新生物<腫瘍>	36,118	1	39,866	1	50,481	1	30,815	2
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	17	2,375	12	670	16	1,653	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,422	10	3,333	10	26,463	3	26,024	3
5	精神及び行動の障害	20,683	3	32,418	2	15,801	5	9,671	9
6	神経系の疾患	8,969	8	13,124	4	14,896	6	14,426	7
7	眼及び付属器の疾患	2,977	11	4,267	8	5,126	11	8,399	11
8	耳及び乳様突起の疾患	209	16	166	16	792	15	1,307	16
9	循環器系の疾患	17,725	4	10,354	5	24,378	4	17,639	5
10	呼吸器系の疾患	21,538	2	2,999	11	11,171	8	9,292	10
11	消化器系の疾患	10,825	7	8,734	6	12,292	7	15,684	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	804	13	415	14	4,138	12	2,974	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,731	5	15,283	3	8,269	9	22,682	4
14	尿路性器系の疾患	5,585	9	4,248	9	44,400	2	38,666	1
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	92	18	0	18	42	17
16	周産期に発生した病態	0	17	0	19	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	364	15	96	17	187	17	11	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	709	14	862	13	1,096	14	2,101	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	11,400	6	6,632	7	2,335	13	2,588	13
合計		156,041	-	145,459	-	227,783	-	213,670	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	17,719
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,830
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,263
4	骨折	8,708
5	その他の心疾患	8,192
6	その他の呼吸器系の疾患	7,515
7	慢性閉塞性肺疾患	6,117
8	その他の消化器系の疾患	5,907
9	喘息	4,388
10	糖尿病	4,072

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	19,041
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,638
3	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	9,856
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,870
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,563
6	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	7,188
7	その他の消化器系の疾患	6,044
8	白血病	5,371
9	関節症	4,880
10	骨折	4,801

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	38,671
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	33,260
3	糖尿病	19,647
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,561
5	高血圧性疾患	10,497
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,886
7	その他の心疾患	9,000
8	その他の神経系の疾患	7,513
9	その他の消化器系の疾患	7,009
10	脂質異常症	5,553

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	35,700
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	22,344
3	糖尿病	16,626
4	高血圧性疾患	12,732
5	その他の消化器系の疾患	8,741
6	骨の密度及び構造の障害	8,638
7	脂質異常症	7,698
8	その他の神経系の疾患	7,622
9	ウイルス性肝炎	7,616
10	その他の眼及び付属器の疾患	5,778

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	17,126
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,322
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,559
4	骨折	8,344
5	その他の呼吸器系の疾患	7,341
6	その他の心疾患	7,320
7	慢性閉塞性肺疾患	6,007
8	喘息	4,181
9	その他の消化器系の疾患	3,770
10	てんかん	3,613

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	18,880
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,385
3	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	9,856
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,753
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,286
6	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	7,034
7	白血病	5,371
8	関節症	4,845
9	骨折	4,739
10	その他の消化器系の疾患	4,674

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	36,560
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	31,503
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,337
4	ウイルス性肝炎	1,799
5	その他の消化器系の疾患	863
6	その他の呼吸器系の疾患	557
7	皮膚炎及び湿疹	401
8	糖尿病	294
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	168
10	白内障	161

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	34,707
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	16,011
3	ウイルス性肝炎	3,060
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	2,456
5	その他の消化器系の疾患	1,768
6	その他の神経系の疾患	571
7	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	486
8	悪性リンパ腫	375
9	その他損傷及びその他外因の影響	151
10	その他の眼及び付属器の疾患	133

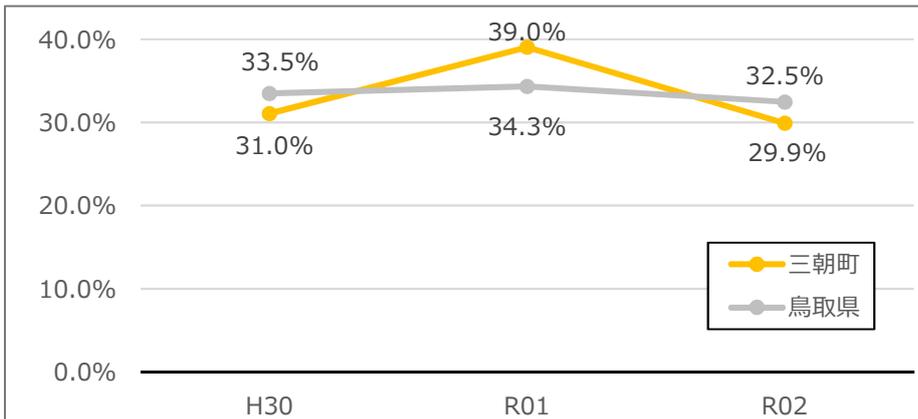
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

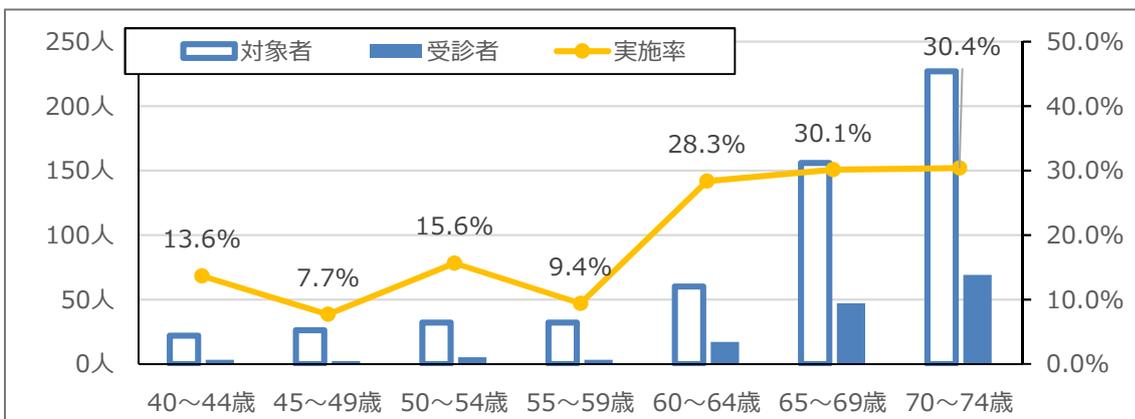
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

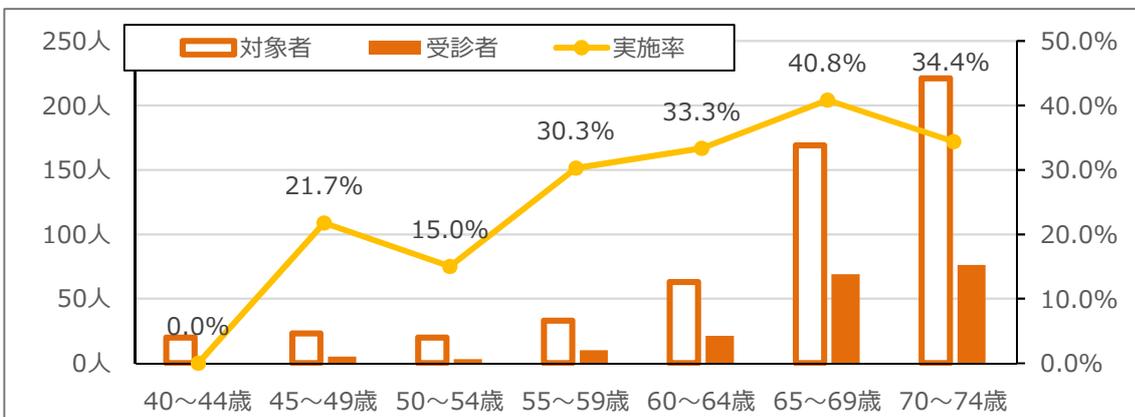
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	1,150人	357人	31.0%	33.5%	37.9%
R01	1,117人	436人	39.0%	34.3%	38.0%
R02	1,104人	330人	29.9%	32.5%	-



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



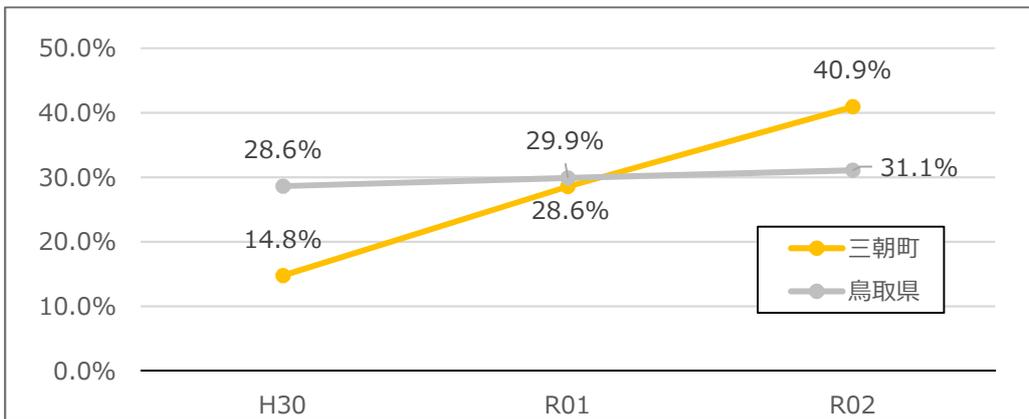
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



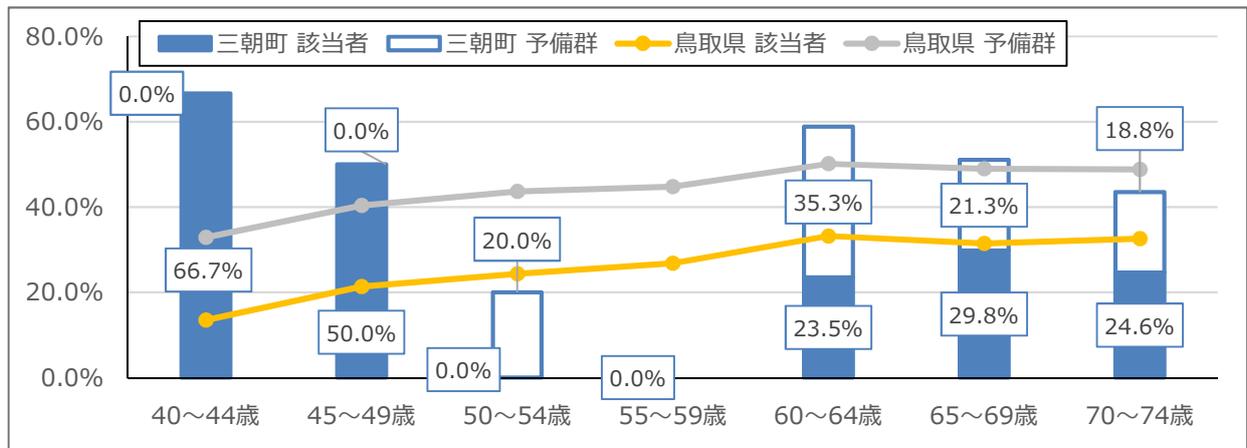
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

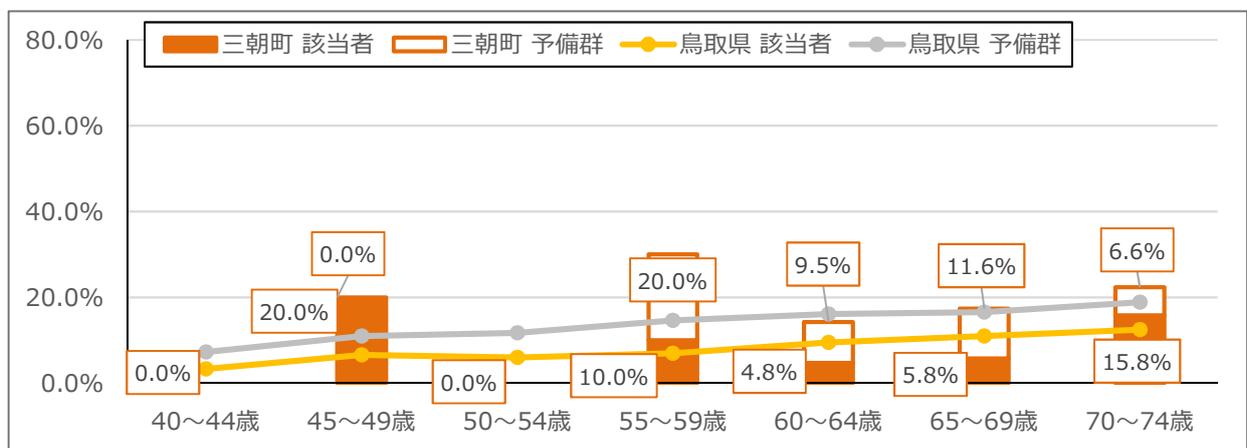
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	61人	9人	14.8%	28.6%	28.8%
R01	63人	18人	28.6%	29.9%	29.3%
R02	44人	18人	40.9%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

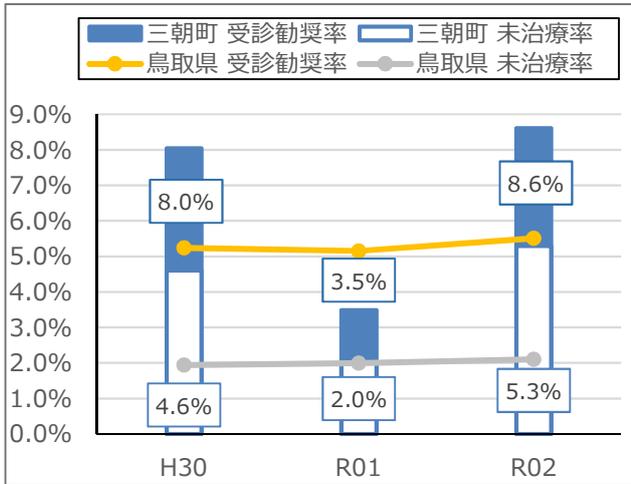


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

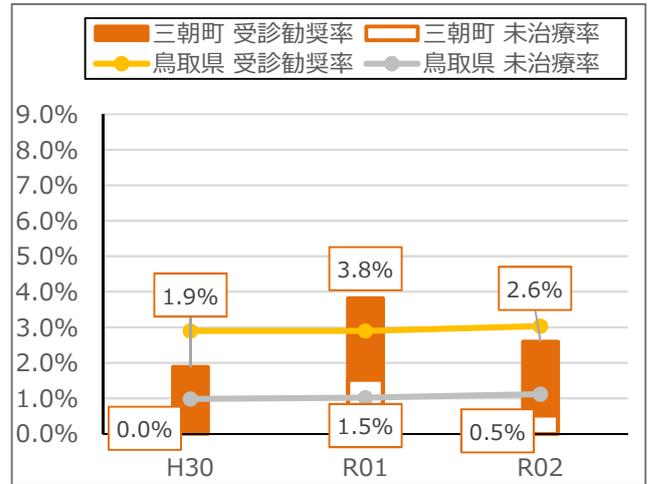


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

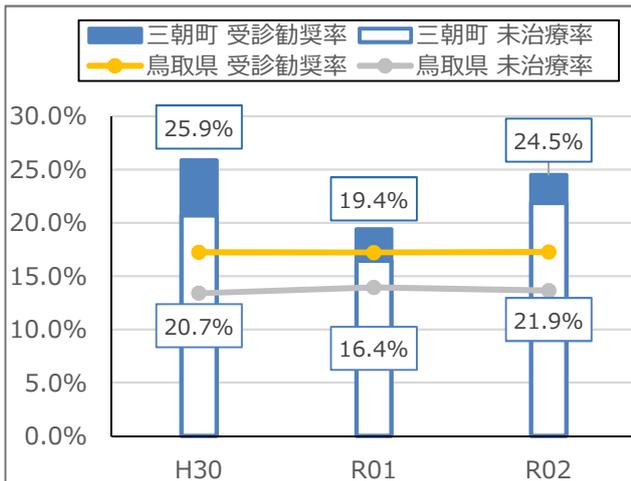
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



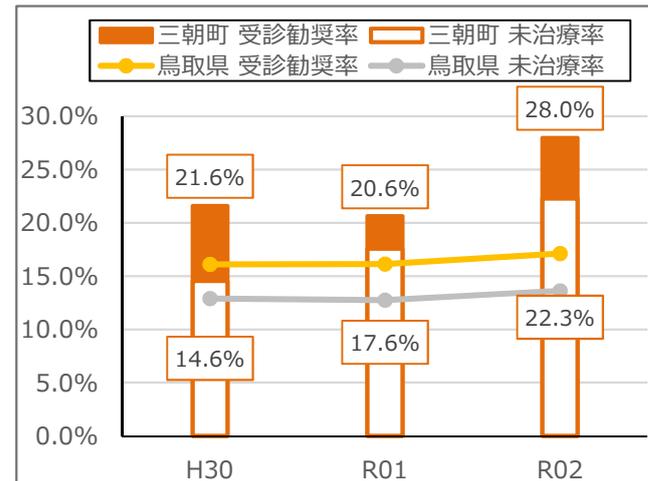
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



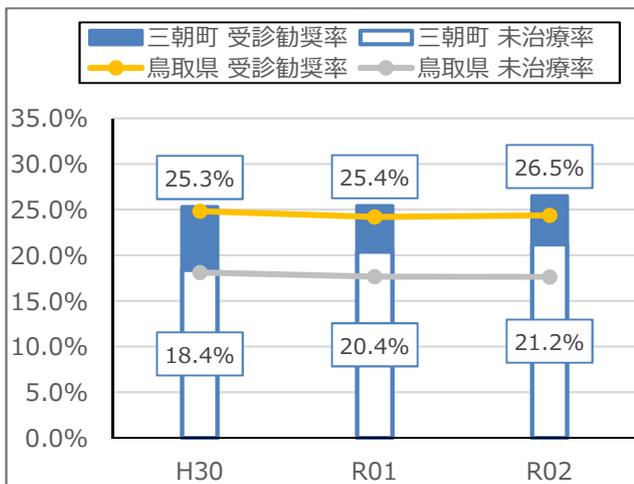
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



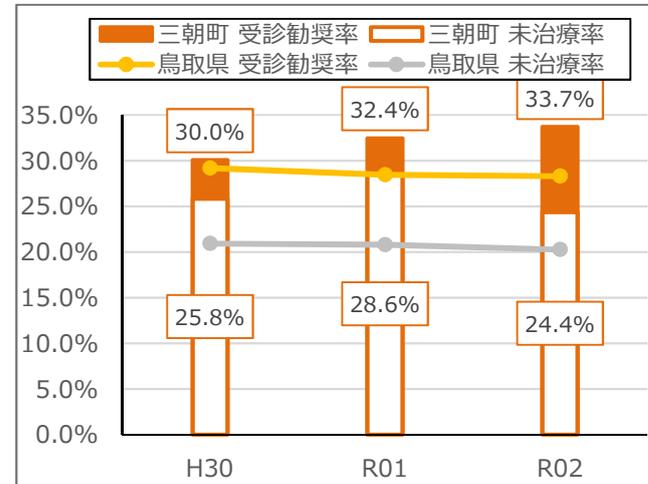
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）

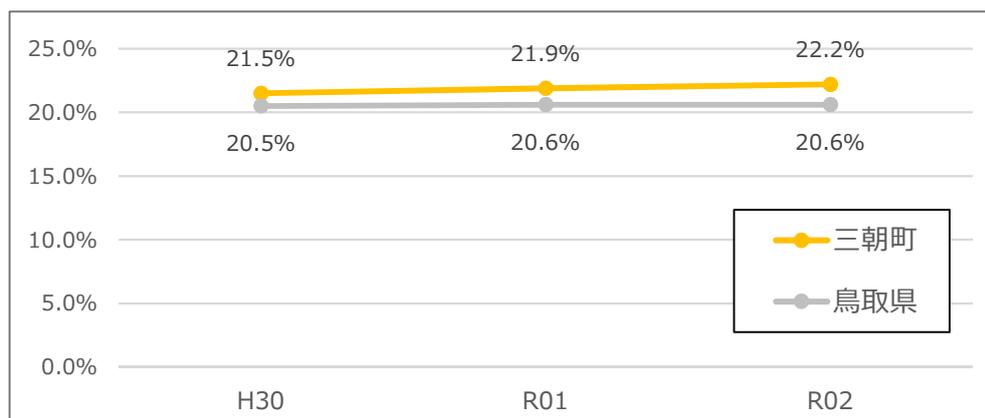


※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度） （単位:円）

要介護度別	三朝町	鳥取県
要支援1	9,725	10,178
要支援2	10,237	14,136
要介護1	43,488	48,280
要介護2	74,757	57,060
要介護3	116,273	91,754
要介護4	136,744	129,106
要介護5	166,537	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	三朝町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	24.9%	7	23.7%
高血圧	56.9%	2	52.3%
脂質異常症	27.2%	6	31.6%
心臓病	66.8%	1	62.1%
脳疾患	28.9%	5	27.4%
がん	8.7%	8	10.9%
筋・骨格	49.1%	3	53.6%
精神	43.5%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに腎不全の外来医療費が県平均より高い。</li> <li>・男性の気管・気管支及び肺の悪性新生物の入院、外来医療費が県平均よりも高く、上位にあがる。</li> <li>・歯科受診率、医療費ともに県内で2番目に低い。(P.18)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度の特定健診実施率は県平均より低い、保健指導実施率は平成30年度より大幅に増加し県平均より高い。</li> <li>・男女ともに血圧、脂質の受診勧奨率、未治療率が高い。</li> <li>・男女ともに血圧、血糖の有所見者割合が県内で3位以内と高く、男性では毎日飲酒の有所見者割合が県内で最も高い。(P.35-38、43)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は脊椎・椎間板・脊髄障害、下肢の骨折、骨粗鬆症が県内で最も高い。(P.50-51)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血圧、血糖リスクが高く、適切な運動、食事、飲酒習慣の人が少ないため、重症化予防事業とともに継続した基本的な生活習慣の改善を図る事業の検討が必要であると考え。(P.54-56)</li> </ul>

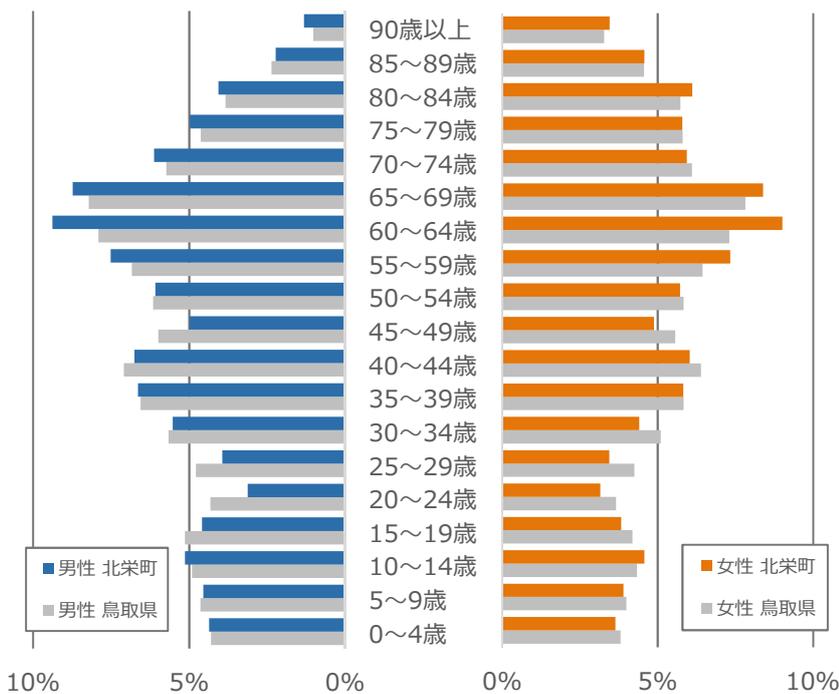
# Ⅶ 各市町村の状況 – 北栄町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
14,820人	31.0%	4,002人	27.0%	54.6歳

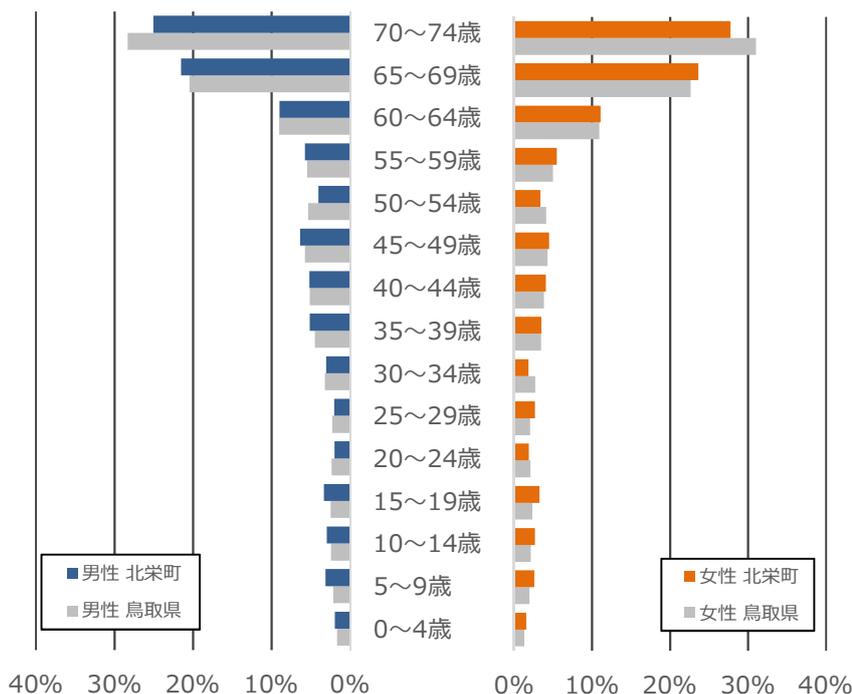
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	307人	283人
5～9歳	320人	303人
10～14歳	361人	356人
15～19歳	323人	298人
20～24歳	220人	245人
25～29歳	277人	268人
30～34歳	389人	343人
35～39歳	467人	453人
40～44歳	475人	469人
45～49歳	351人	380人
50～54歳	428人	445人
55～59歳	529人	571人
60～64歳	660人	701人
65～69歳	614人	653人
70～74歳	431人	462人
75～79歳	350人	451人
80～84歳	286人	476人
85～89歳	157人	356人
90歳以上	93人	269人
合計	7,038人	7,782人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

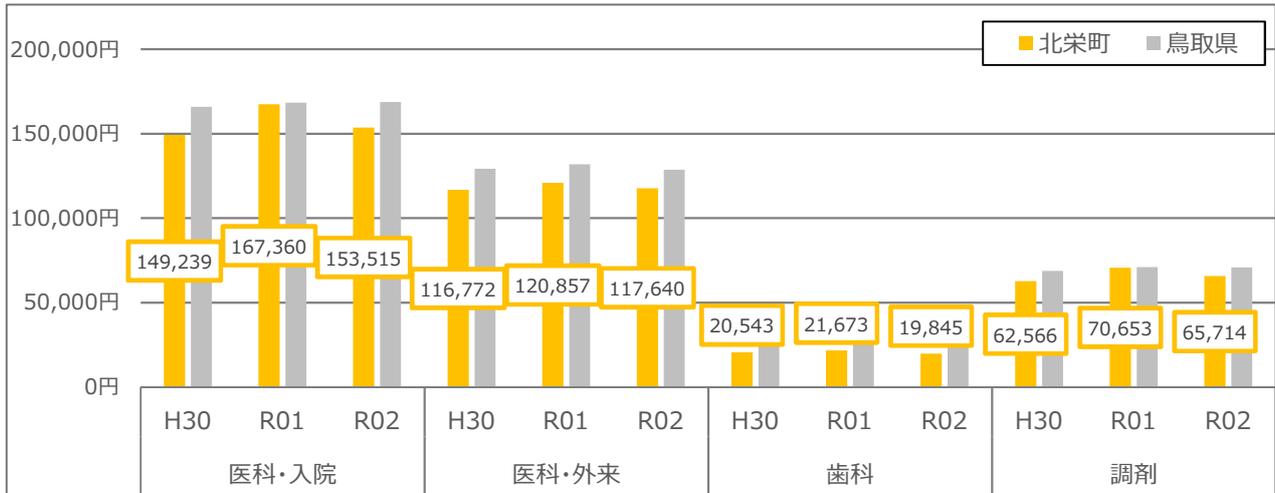


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	38人	31人
5～9歳	62人	52人
10～14歳	59人	54人
15～19歳	66人	65人
20～24歳	39人	38人
25～29歳	40人	54人
30～34歳	60人	37人
35～39歳	102人	70人
40～44歳	103人	82人
45～49歳	127人	90人
50～54歳	80人	68人
55～59歳	114人	110人
60～64歳	179人	222人
65～69歳	430人	474人
70～74歳	500人	556人
合計	1,999人	2,003人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	内科・入院				内科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	4,029	11	673	15	7,859	9	6,606	10
2	新生物<腫瘍>	43,579	1	28,649	1	42,425	1	33,126	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,246	14	1,711	12	578	16	1,403	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,515	12	2,126	11	28,974	2	26,840	2
5	精神及び行動の障害	6,966	9	15,586	3	7,851	10	8,934	8
6	神経系の疾患	14,687	3	20,041	2	8,598	7	8,504	9
7	眼及び付属器の疾患	4,901	10	4,204	9	8,314	8	9,989	6
8	耳及び乳様突起の疾患	52	18	516	16	821	15	1,076	16
9	循環器系の疾患	29,114	2	12,688	5	28,255	3	19,400	4
10	呼吸器系の疾患	12,467	4	11,063	6	11,006	6	9,794	7
11	消化器系の疾患	7,843	8	5,040	8	12,305	5	11,307	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	915	15	471	17	3,239	12	4,284	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,370	6	12,980	4	7,630	11	20,597	3
14	尿路性器系の疾患	7,928	7	2,686	10	13,609	4	5,003	11
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	705	14	0	19	155	18
16	周産期に発生した病態	253	17	466	18	7	18	41	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	676	16	204	19	57	17	215	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,736	13	1,211	13	1,328	14	1,750	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,442	5	9,405	7	1,753	13	2,026	13
合計		162,718	-	130,424	-	184,609	-	171,051	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,619
2	脳梗塞	8,557
3	その他の心疾患	8,169
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,744
5	その他の神経系の疾患	6,817
6	その他の呼吸器系の疾患	6,350
7	腎不全	6,320
8	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	5,681
9	脊椎障害(脊椎症を含む)	4,798
10	その他損傷及びその他外因の影響	4,743

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	9,555
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,479
3	骨折	7,455
4	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,085
5	関節症	5,930
6	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	5,664
7	その他の呼吸器系の疾患	5,482
8	肺炎	4,525
9	脳梗塞	4,517
10	その他の消化器系の疾患	3,931

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	22,782
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,455
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,744
4	高血圧性疾患	13,908
5	その他の心疾患	10,229
6	腎不全	9,109
7	その他の消化器系の疾患	7,100
8	その他の眼及び付属器の疾患	6,511
9	その他の神経系の疾患	5,744
10	ウイルス性肝炎	4,379

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	13,854
2	高血圧性疾患	12,759
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,309
4	脂質異常症	10,056
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,038
6	その他の眼及び付属器の疾患	7,100
7	骨の密度及び構造の障害	5,672
8	その他の消化器系の疾患	5,630
9	炎症性多発性関節障害	5,538
10	その他の神経系の疾患	5,116

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,895
2	脳梗塞	8,212
3	その他の心疾患	7,407
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,354
5	その他の神経系の疾患	6,606
6	腎不全	6,100
7	その他の呼吸器系の疾患	5,951
8	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	5,465
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,638
10	その他損傷及びその他外因の影響	4,511

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,873
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,108
3	腎不全	7,614
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,289
5	ウイルス性肝炎	2,261
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,177
7	その他の消化器系の疾患	1,799
8	その他の呼吸器系の疾患	1,314
9	その他の心疾患	1,295
10	その他のウイルス性疾患	1,067

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,043
2	その他の神経系の疾患	8,992
3	骨折	7,041
4	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,085
5	関節症	5,806
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,458
7	その他の呼吸器系の疾患	5,285
8	肺炎	4,456
9	脳梗塞	4,371
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,561

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,865
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,181
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,061
4	ウイルス性肝炎	1,764
5	悪性リンパ腫	1,618
6	その他の消化器系の疾患	1,510
7	腎不全	1,394
8	炎症性多発性関節障害	1,293
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,097
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	907

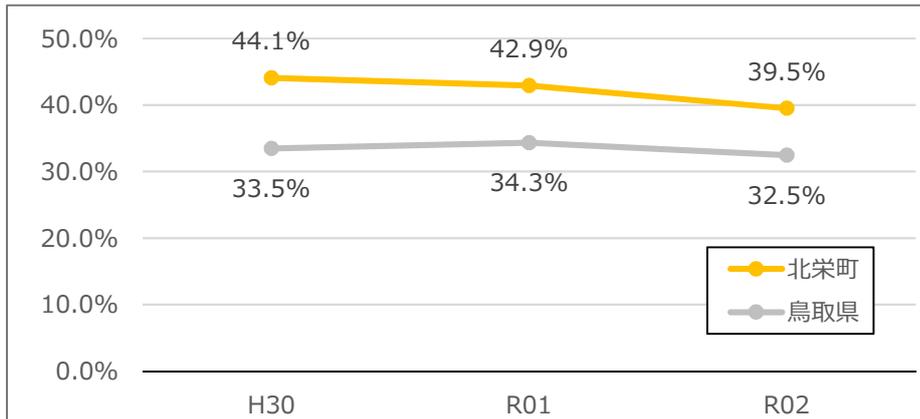
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

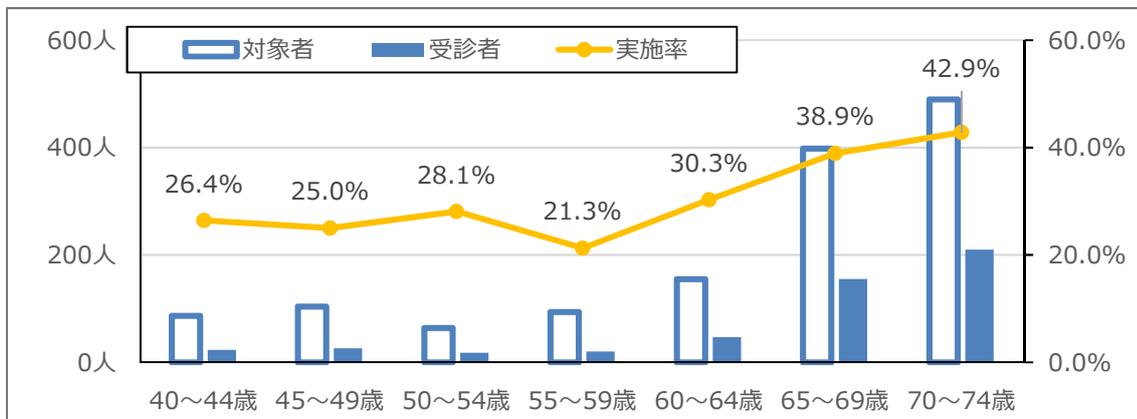
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

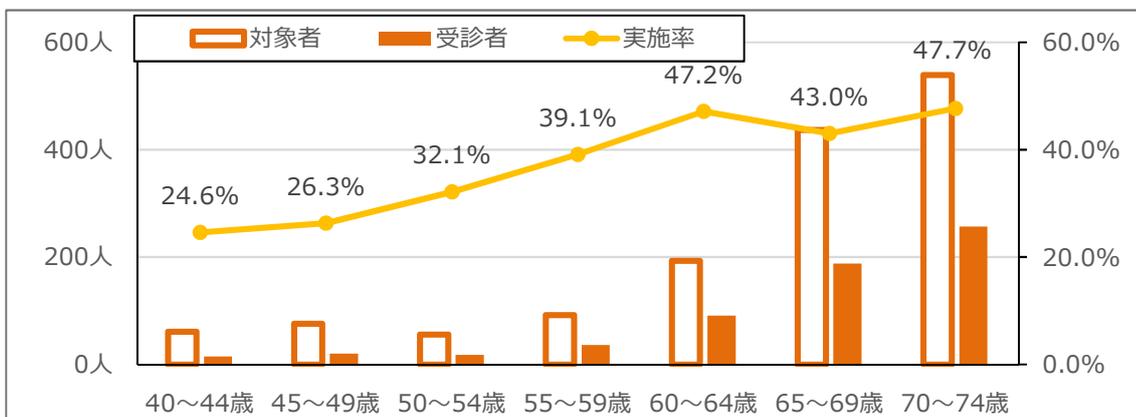
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	2,996人	1,320人	44.1%	33.5%	37.9%
R01	2,916人	1,252人	42.9%	34.3%	38.0%
R02	2,846人	1,124人	39.5%	32.5%	-



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



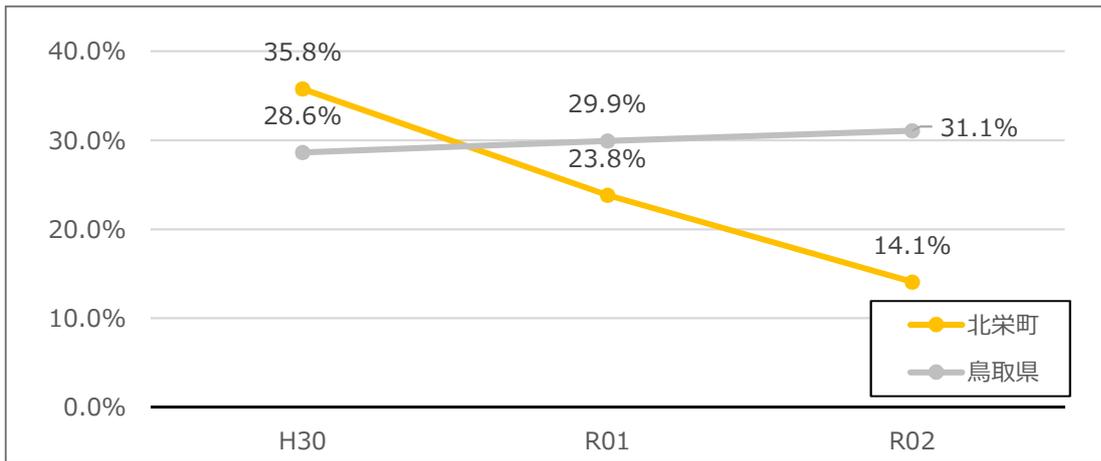
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



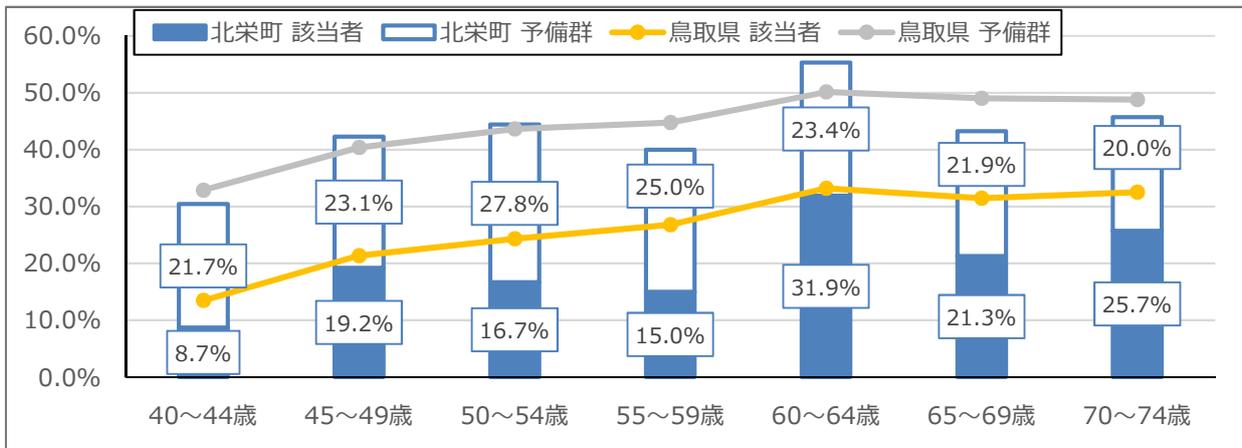
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成30年度～令和2年度）

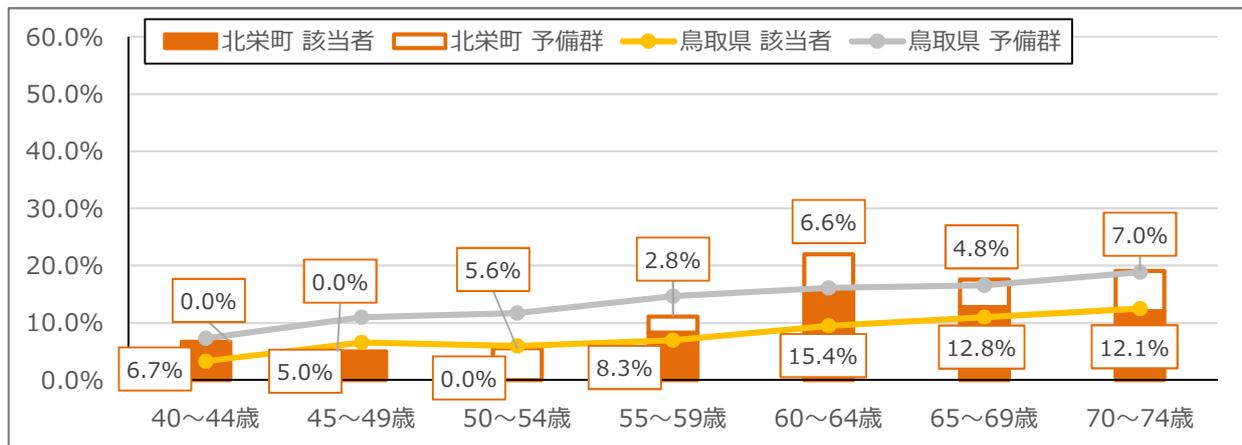
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	179人	64人	35.8%	28.6%	28.8%
R01	168人	40人	23.8%	29.9%	29.3%
R02	135人	19人	14.1%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）



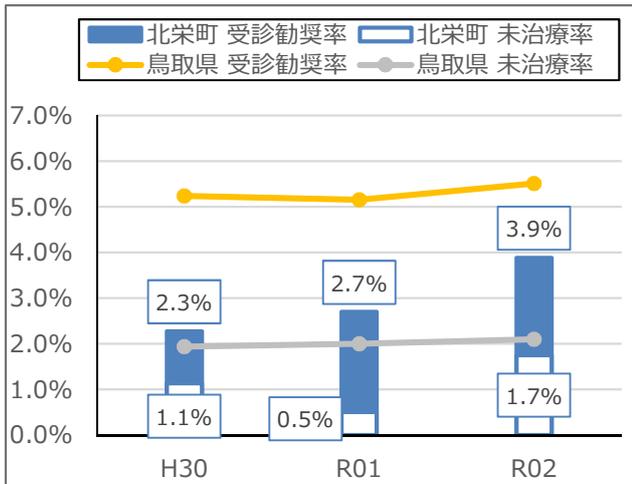
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）



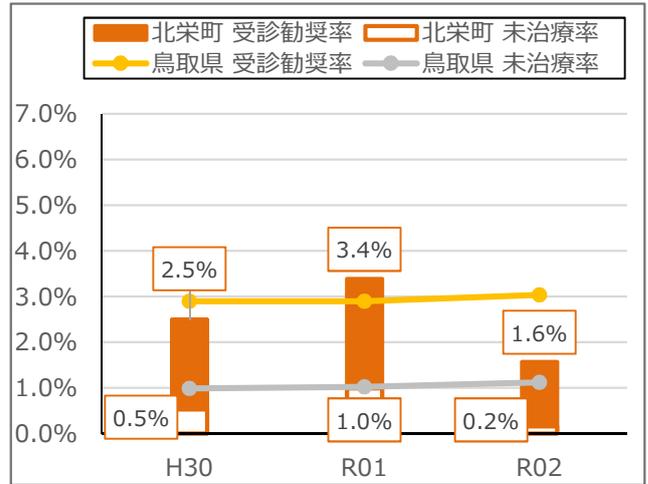
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)

国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

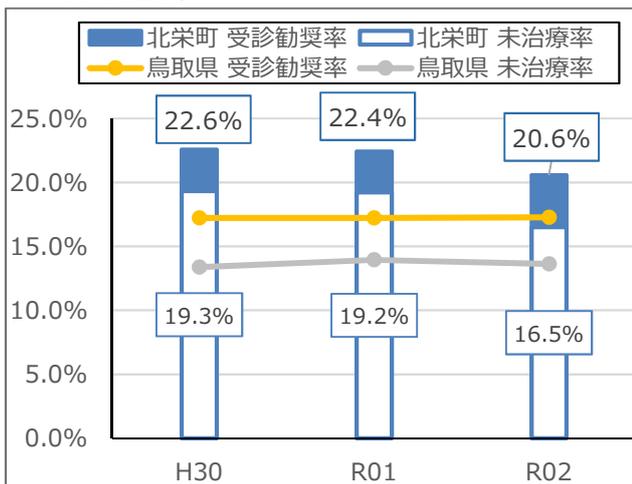
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



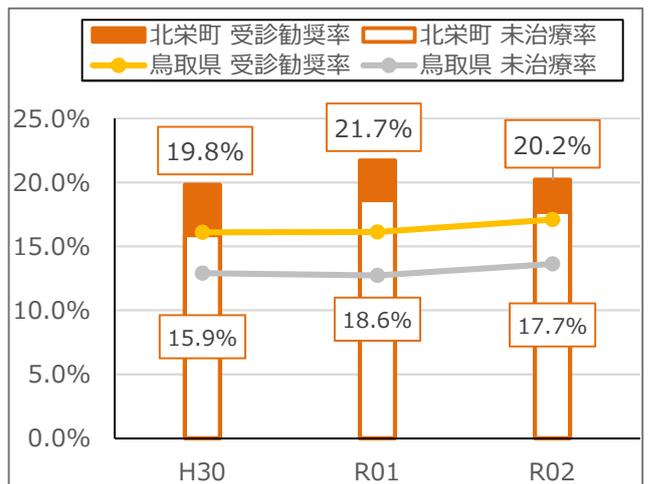
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



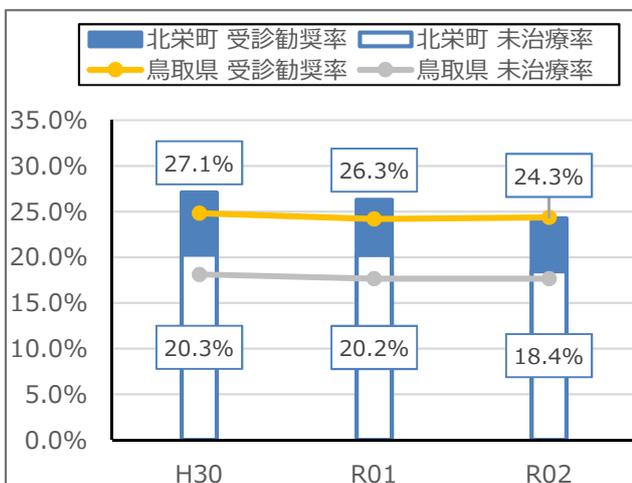
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



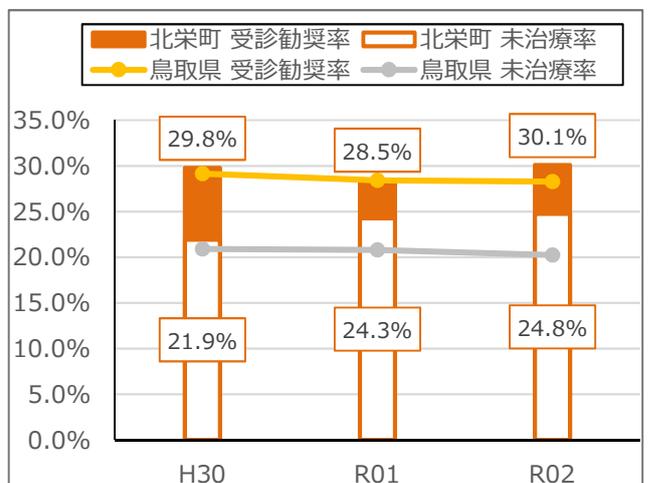
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



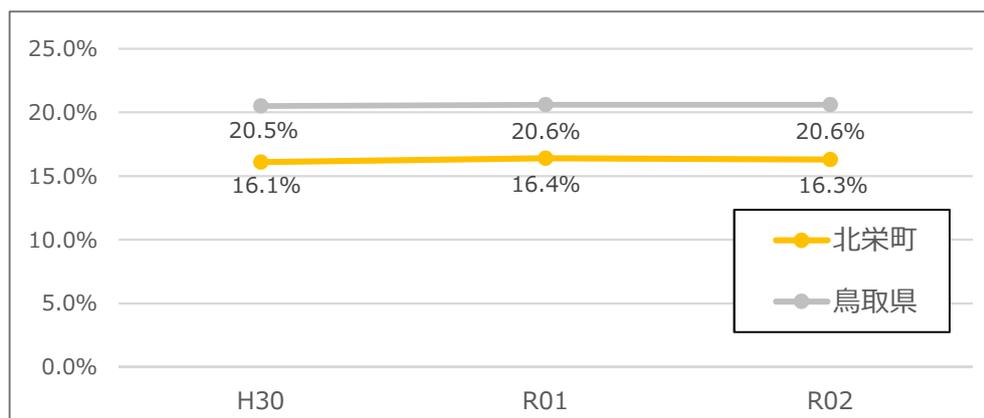
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度） （単位:円）

要介護度別	北栄町	鳥取県
要支援1	10,293	10,178
要支援2	15,941	14,136
要介護1	58,897	48,280
要介護2	75,135	57,060
要介護3	118,077	91,754
要介護4	139,031	129,106
要介護5	185,182	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	北栄町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	18.7%	7	23.7%
高血圧	51.9%	2	52.3%
脂質異常症	29.9%	5	31.6%
心臓病	61.8%	1	62.1%
脳疾患	25.5%	6	27.4%
がん	11.2%	8	10.9%
筋・骨格	51.4%	3	53.6%
精神	39.4%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院日数、入院医療費が県内で最も低い。</li> <li>男女ともに脳梗塞の入院医療費が県平均よりも高い。</li> <li>高額レセプトの受診率は県内で最も低く、医療費も県平均より低い。</li> <li>歯科受診率は県内で最も低く、医療費も県平均より低い。(P.18)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診実施率、保健指導実施率ともに減少傾向である。</li> <li>男女ともに血圧の受診勧奨率、未治療率が高い。</li> <li>男女ともに運動習慣なしの割合が高い。また、男性では毎日飲酒している割合が高い。(P.41-43)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての要介護度においての1件当たりの介護給付費が県平均よりも高い。</li> <li>要支援・要介護認定者の有病率は、がん、認知症が県平均よりも高い。(P.48)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>血糖リスクが県平均よりも高く、適切な運動習慣の人が少ないため、運動に関する事業の検討が必要であると考え。(P.54-56)</li> </ul>

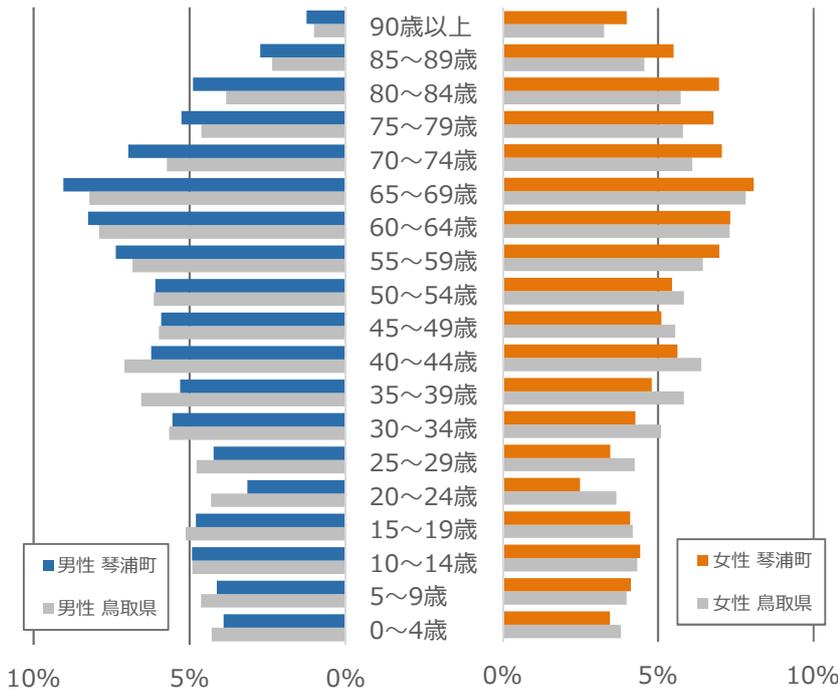
# Ⅶ 各市町村の状況 – 琴浦町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
17,342人	34.5%	3,989人	23.0%	55.9歳

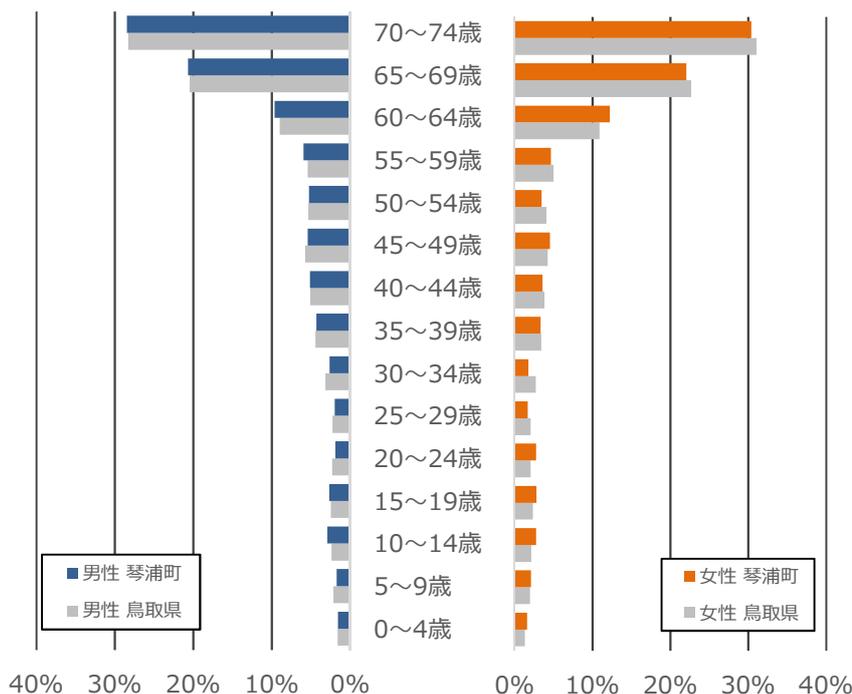
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	318人	318人
5~9歳	336人	380人
10~14歳	400人	408人
15~19歳	390人	378人
20~24歳	256人	229人
25~29歳	344人	319人
30~34歳	451人	393人
35~39歳	431人	442人
40~44歳	507人	518人
45~49歳	481人	471人
50~54歳	496人	502人
55~59歳	599人	642人
60~64歳	671人	675人
65~69歳	735人	744人
70~74歳	566人	650人
75~79歳	428人	625人
80~84歳	398人	641人
85~89歳	223人	507人
90歳以上	102人	368人
合計	8,132人	9,210人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

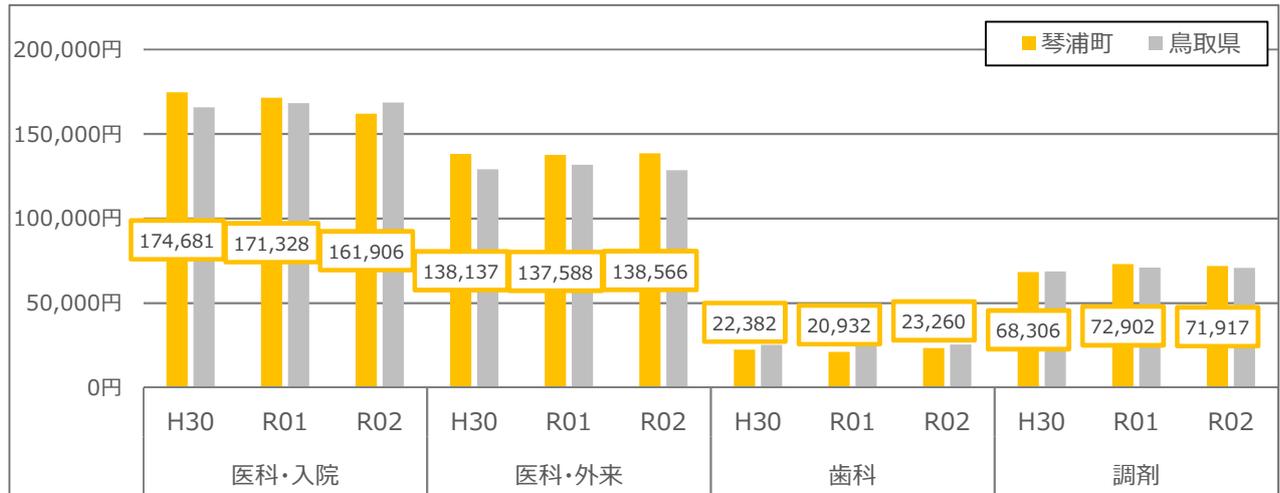


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	32人	31人
5~9歳	36人	41人
10~14歳	60人	53人
15~19歳	55人	54人
20~24歳	39人	53人
25~29歳	41人	33人
30~34歳	54人	34人
35~39歳	89人	64人
40~44歳	106人	69人
45~49歳	112人	87人
50~54歳	109人	67人
55~59歳	123人	90人
60~64歳	200人	234人
65~69歳	429人	422人
70~74歳	590人	582人
合計	2,075人	1,914人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,656	14	806	14	4,619	11	4,295	11
2	新生物<腫瘍>	43,918	1	28,466	1	26,317	4	32,314	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,892	13	1,369	13	758	15	642	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,122	10	1,950	12	40,330	2	29,756	2
5	精神及び行動の障害	12,306	5	8,333	7	9,989	8	8,570	10
6	神経系の疾患	24,232	3	16,077	3	11,604	6	10,543	8
7	眼及び付属器の疾患	3,828	11	3,883	11	8,788	10	9,644	9
8	耳及び乳様突起の疾患	290	16	664	16	603	16	1,090	15
9	循環器系の疾患	34,863	2	14,906	4	30,233	3	23,313	3
10	呼吸器系の疾患	11,785	6	14,721	5	9,350	9	11,887	7
11	消化器系の疾患	9,073	8	4,441	9	11,943	5	12,042	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,092	15	691	15	3,587	12	2,938	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	16,854	4	16,370	2	10,817	7	18,483	5
14	尿路性器系の疾患	7,960	9	3,934	10	42,367	1	19,299	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	411	17	0	19	133	18
16	周産期に発生した病態	105	18	345	18	2	18	42	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	126	17	0	19	74	17	144	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	3,511	12	4,581	8	1,496	14	2,138	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,388	7	8,695	6	2,335	13	2,433	13
合計		192,002	-	130,643	-	215,215	-	189,706	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,385
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	11,907
3	脳梗塞	9,740
4	その他の心疾患	8,472
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,455
6	脊椎障害(脊椎症を含む)	7,483
7	その他の呼吸器系の疾患	7,324
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	7,204
9	てんかん	6,628
10	骨折	6,617

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	38,082
2	糖尿病	25,777
3	高血圧性疾患	12,671
4	その他の心疾患	12,007
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,690
6	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	7,805
7	その他の眼及び付属器の疾患	7,088
8	その他の消化器系の疾患	6,833
9	脂質異常症	6,463
10	その他の神経系の疾患	5,805

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	13,294
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,517
3	その他の神経系の疾患	7,366
4	骨折	6,722
5	その他の心疾患	6,718
6	関節症	5,984
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,142
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,958
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	4,581
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,334

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	16,064
2	腎不全	16,062
3	高血圧性疾患	14,780
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,466
5	脂質異常症	10,815
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,756
7	その他の眼及び付属器の疾患	6,843
8	その他の消化器系の疾患	5,698
9	その他の心疾患	5,634
10	その他の神経系の疾患	5,006

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,441
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	11,874
3	脳梗塞	9,275
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,043
5	その他の心疾患	7,923
6	その他の呼吸器系の疾患	7,183
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,098
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	6,892
9	てんかん	6,460
10	骨折	6,182

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	36,525
2	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	6,874
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,689
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,934
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,903
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,847
7	その他の眼及び付属器の疾患	415
8	悪性リンパ腫	375
9	糖尿病	238
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	209

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	13,141
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,310
3	その他の神経系の疾患	6,910
4	骨折	6,385
5	その他の心疾患	6,385
6	関節症	5,885
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,816
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,643
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	4,349
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,314

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,446
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,885
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,458
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,214
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	452
6	パーキンソン病	240
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	233
8	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	184
9	炎症性多発性関節障害	180
10	その他の眼及び付属器の疾患	104

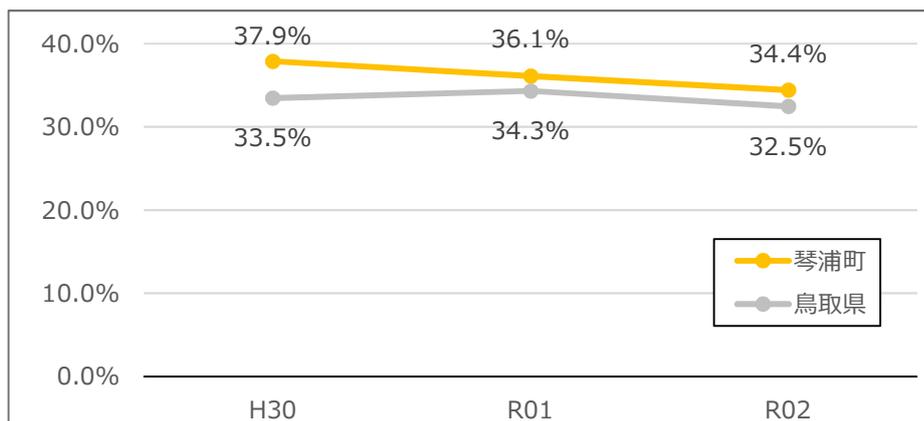
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

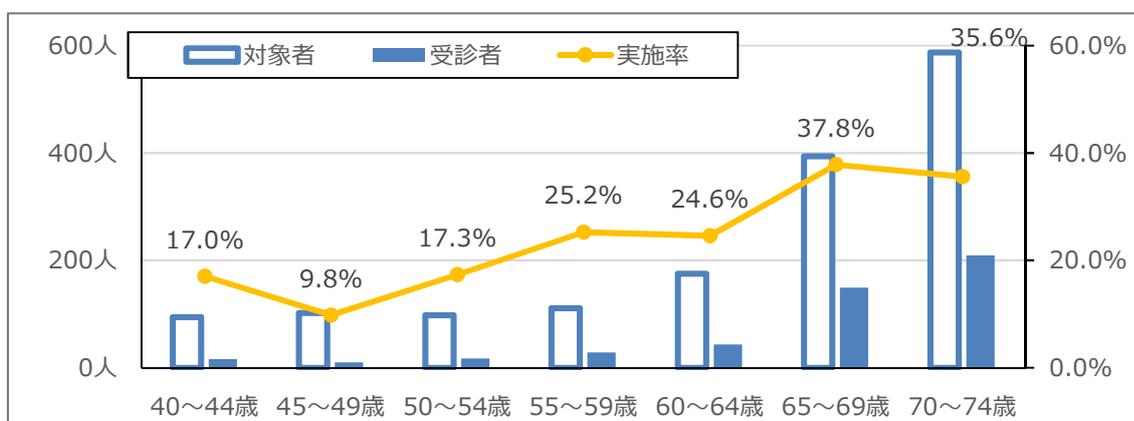
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

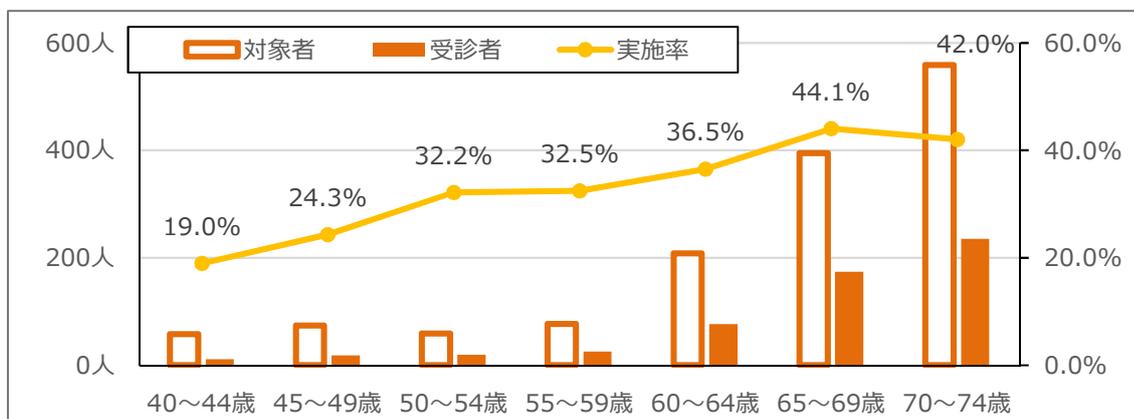
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	3,132人	1,187人	37.9%	33.5%	37.9%	
R01	3,019人	1,090人	36.1%	34.3%	38.0%	
R02	2,991人	1,030人	34.4%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



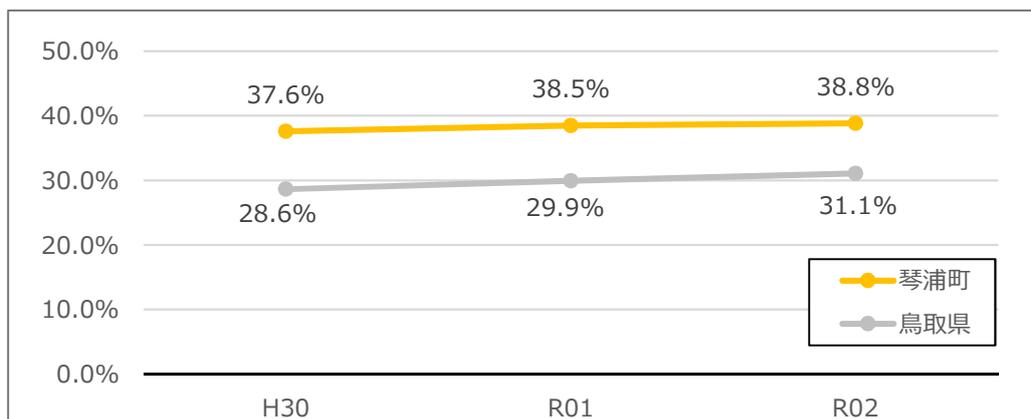
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



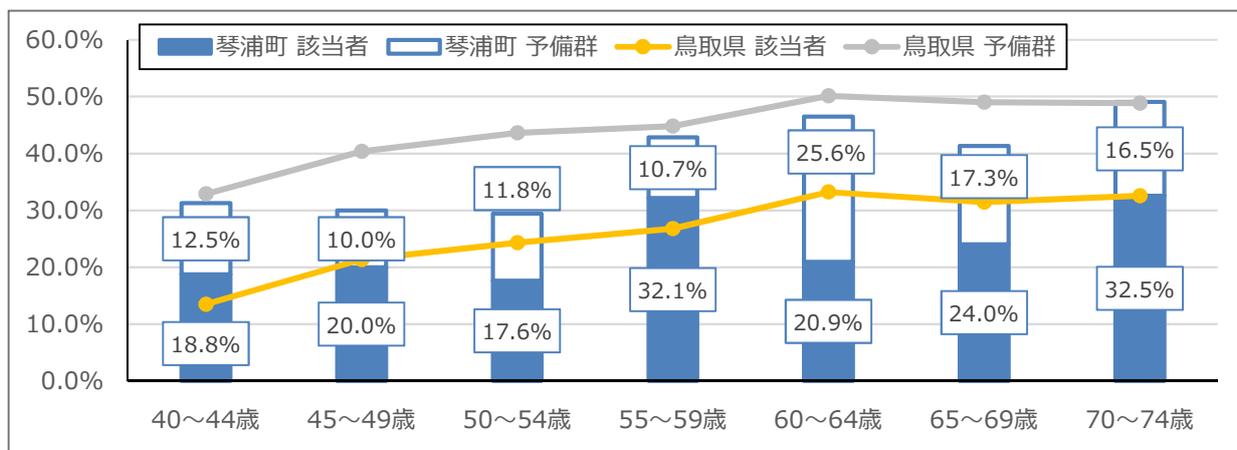
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

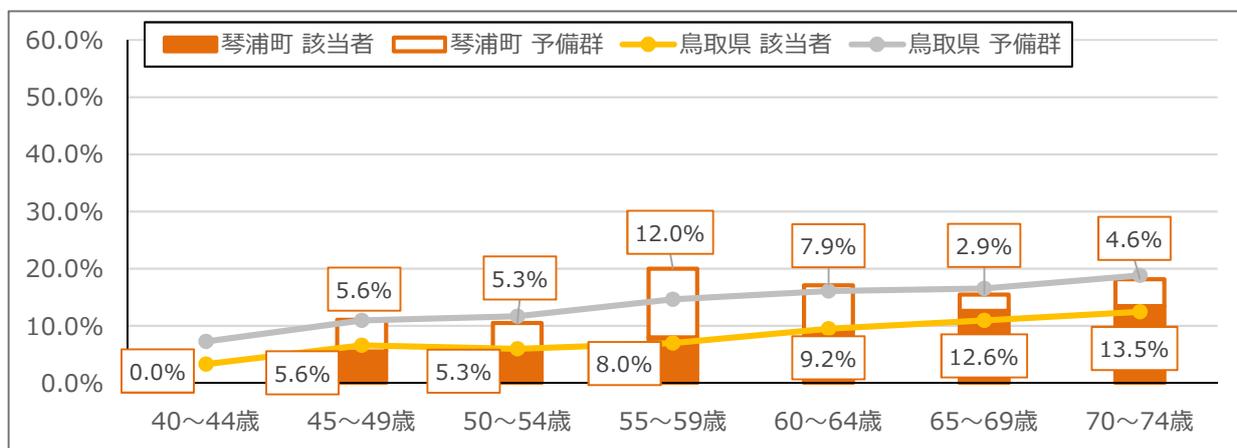
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	133人	50人	37.6%	28.6%	28.8%
R01	130人	50人	38.5%	29.9%	29.3%
R02	103人	40人	38.8%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

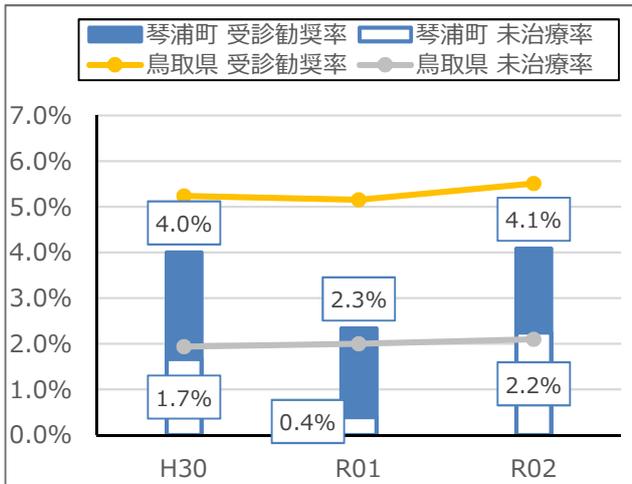


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

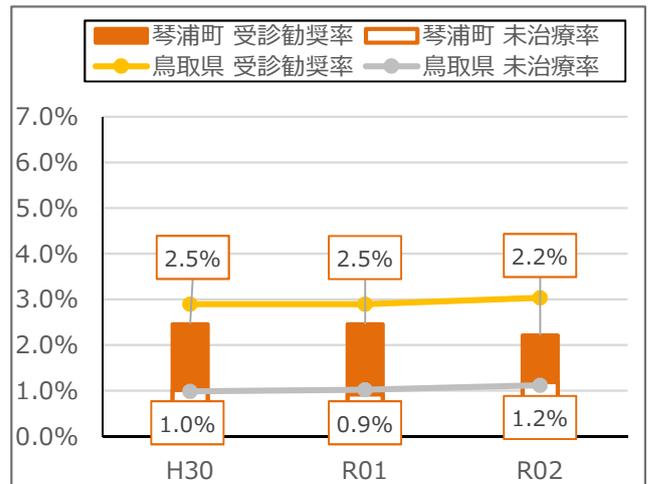


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

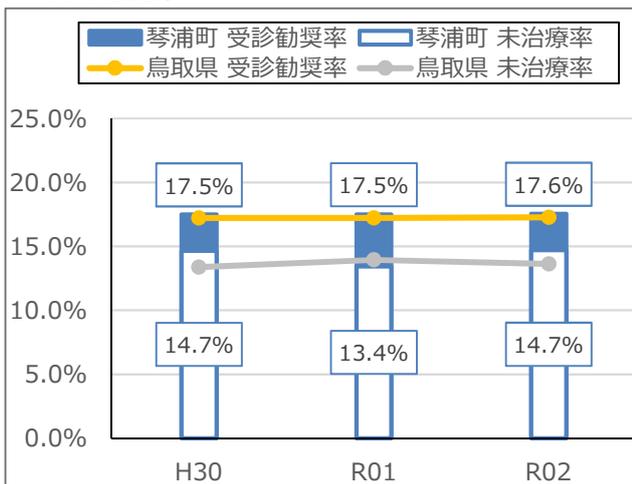
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



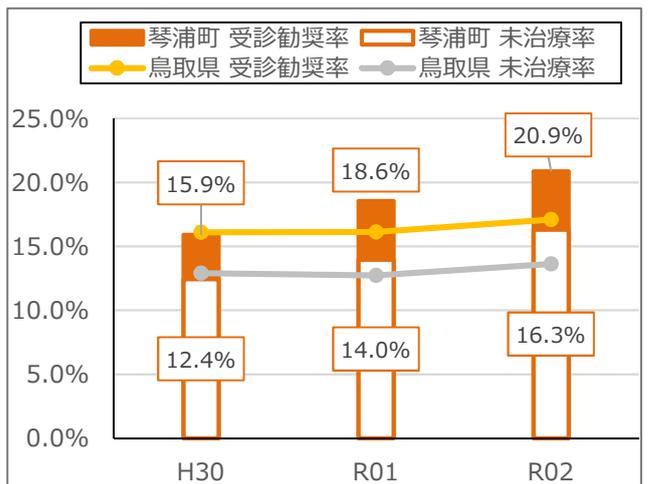
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



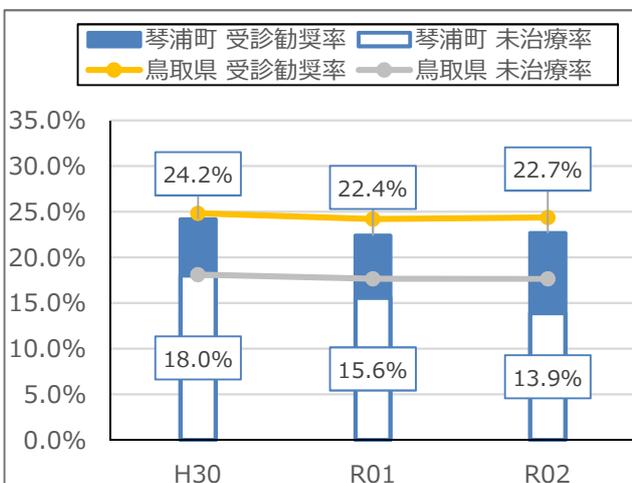
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



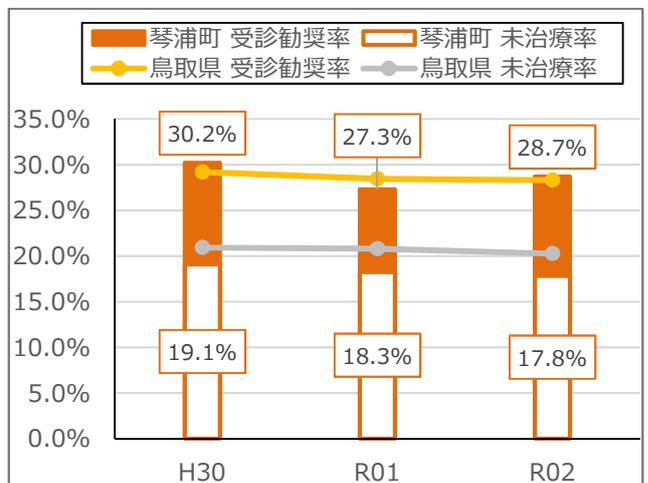
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



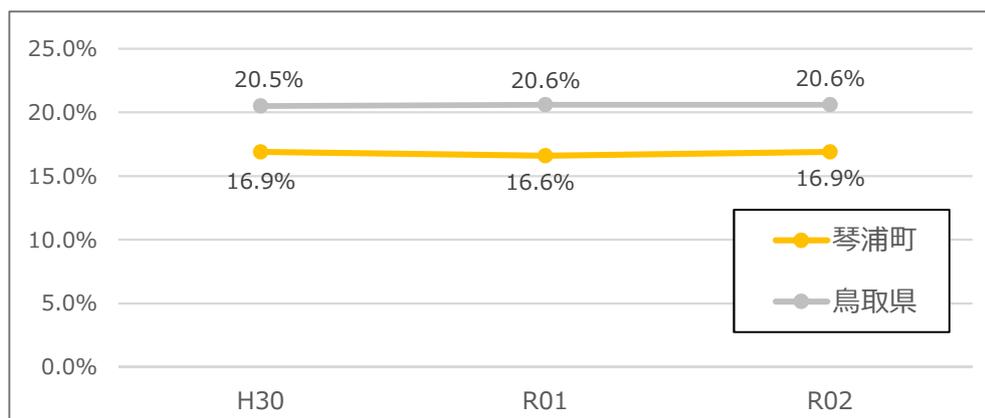
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度） （単位:円）

要介護度別	琴浦町	鳥取県
要支援1	7,316	10,178
要支援2	9,837	14,136
要介護1	51,480	48,280
要介護2	58,351	57,060
要介護3	102,099	91,754
要介護4	142,310	129,106
要介護5	145,667	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	琴浦町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	27.5%	7	23.7%
高血圧	58.9%	2	52.3%
脂質異常症	29.9%	6	31.6%
心臓病	71.8%	1	62.1%
脳疾患	37.9%	5	27.4%
がん	12.4%	8	10.9%
筋・骨格	56.4%	4	53.6%
精神	56.9%	3	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性の内分泌、尿路性器系疾患の外来医療費が県平均より高い。</li> <li>・男女ともに腎不全の外来医療費が県平均より高く、特に男性は1.5倍以上高い。</li> <li>・高額レセプト受診率、医療費ともに県平均より低い。高額レセプトのうち腎不全の医療費が非常に高い。(P.16)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は県平均より高いが、減少傾向である。全世代において男性より女性の方が健診実施率が高い。保健指導実施率は、県平均よりも高く、増加傾向である。</li> <li>・男女ともに血圧、血糖の有所見者割合が県平均よりも高く、中でも女性の血糖は県内で最も高い。(P.35-38)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定率は県内で2番目に低い。(P.46)</li> <li>・要支援・要介護認定者の有病率は、糖尿病、高血圧症、脳疾患、認知症が高く、中でも認知症の有病率は県内で最も高い。(P.47-48)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血圧、血糖リスクが県平均より高く、適切な運動、食事、飲酒習慣の人が少ないため、基本的な生活習慣を改善することに加え、医療費が高い腎不全などの重症化予防事業が必要であると考え。(P.54-56)</li> </ul>

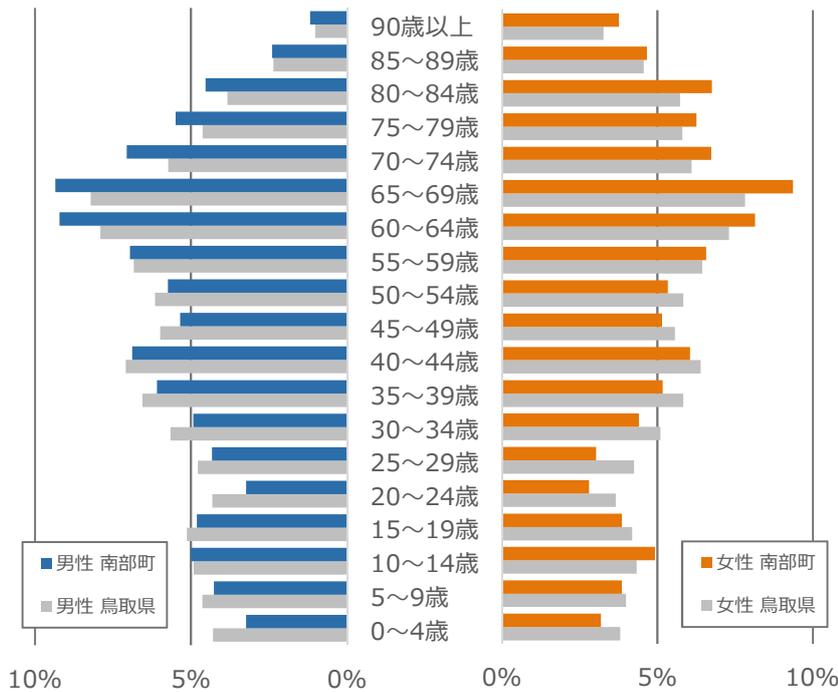
# Ⅶ 各市町村の状況 - 南部町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
10,947人	34.0%	2,357人	21.5%	58.2歳

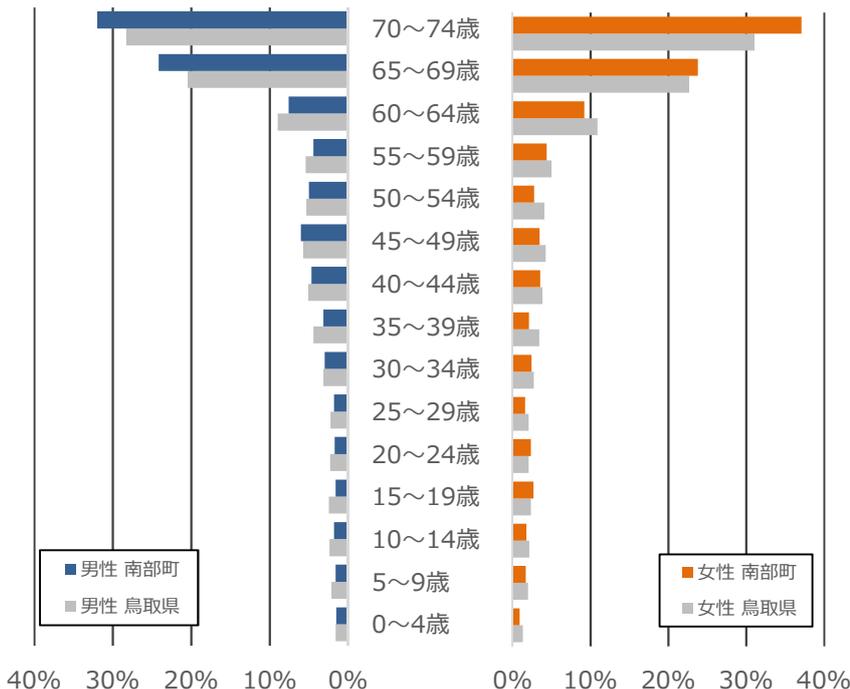
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	167人	184人
5～9歳	220人	223人
10～14歳	258人	285人
15～19歳	248人	223人
20～24歳	167人	162人
25～29歳	223人	175人
30～34歳	254人	255人
35～39歳	314人	299人
40～44歳	355人	350人
45～49歳	276人	298人
50～54歳	296人	309人
55～59歳	359人	380人
60～64歳	475人	471人
65～69歳	482人	542人
70～74歳	364人	390人
75～79歳	283人	362人
80～84歳	234人	391人
85～89歳	124人	270人
90歳以上	61人	218人
合計	5,160人	5,787人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

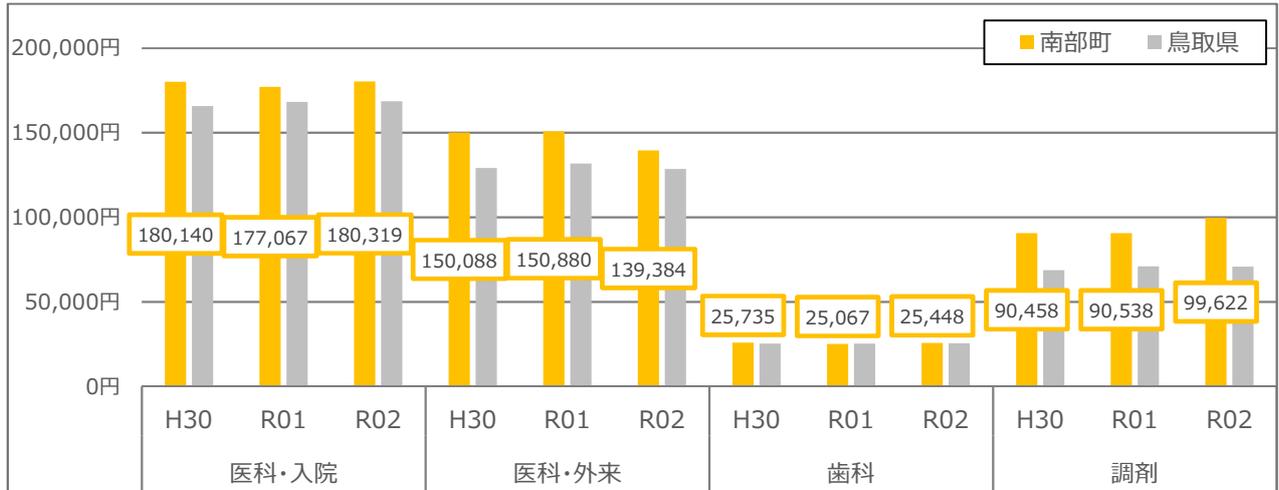


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	18人	11人
5～9歳	19人	20人
10～14歳	21人	21人
15～19歳	19人	32人
20～24歳	20人	28人
25～29歳	21人	19人
30～34歳	35人	29人
35～39歳	37人	25人
40～44歳	55人	42人
45～49歳	71人	41人
50～54歳	59人	33人
55～59歳	52人	52人
60～64歳	89人	109人
65～69歳	284人	281人
70～74歳	376人	438人
合計	1,176人	1,181人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	552	15	643	13	5,140	12	4,248	10
2	新生物<腫瘍>	54,678	1	27,806	1	49,306	1	34,960	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,018	12	622	14	322	16	187	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,178	11	1,341	12	40,381	2	36,261	1
5	精神及び行動の障害	26,165	4	18,862	3	12,064	9	15,274	5
6	神経系の疾患	27,063	3	23,215	2	21,265	5	9,997	9
7	眼及び付属器の疾患	3,597	10	2,180	11	13,405	7	13,099	7
8	耳及び乳様突起の疾患	137	17	95	17	806	15	961	15
9	循環器系の疾患	37,821	2	14,854	4	37,051	3	35,198	2
10	呼吸器系の疾患	12,507	5	6,449	7	12,756	8	14,383	6
11	消化器系の疾患	12,075	6	5,676	8	13,823	6	11,015	8
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,916	14	364	15	5,466	11	3,582	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,566	7	14,261	5	7,862	10	20,719	4
14	泌尿器系の疾患	6,314	8	8,690	6	35,531	4	3,997	11
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	162	16	0	19	61	17
16	周産期に発生した病態	8	18	13	18	1	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	233	16	0	19	166	17	25	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,806	13	4,765	9	1,393	14	1,517	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,900	9	4,502	10	2,587	13	2,142	13
合計		207,533	-	134,501	-	259,324	-	207,628	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,038
2	その他の心疾患	12,217
3	その他の神経系の疾患	9,819
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,735
5	虚血性心疾患	8,581
6	てんかん	7,931
7	パーキンソン病	7,296
8	その他の呼吸器系の疾患	6,825
9	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	6,446
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,423

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,306
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	13,998
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,291
4	その他の心疾患	8,601
5	関節症	7,932
6	その他の神経系の疾患	6,472
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,635
8	腎不全	5,399
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	4,765
10	その他の呼吸器系の疾患	4,317

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	30,852
2	糖尿病	25,283
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	22,352
4	高血圧性疾患	17,982
5	その他の心疾患	12,699
6	脂質異常症	10,543
7	その他の眼及び付属器の疾患	9,554
8	パーキンソン病	8,272
9	その他の神経系の疾患	8,167
10	その他の消化器系の疾患	8,007

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	19,586
2	高血圧性疾患	17,029
3	その他の心疾患	15,512
4	脂質異常症	14,264
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,634
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,982
7	喘息	7,911
8	炎症性多発性関節障害	7,764
9	その他の眼及び付属器の疾患	7,730
10	その他の消化器系の疾患	6,573

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	22,583
2	その他の心疾患	11,371
3	その他の神経系の疾患	8,785
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,350
5	てんかん	7,815
6	虚血性心疾患	7,807
7	パーキンソン病	6,732
8	その他の呼吸器系の疾患	6,166
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	6,154
10	その他の循環器系の疾患	6,149

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	29,074
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	16,048
3	悪性リンパ腫	5,863
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	3,725
5	パーキンソン病	3,634
6	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	2,883
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	2,496
8	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	2,073
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	2,014
10	その他の眼及び付属器の疾患	1,960

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,174
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	13,902
3	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	12,898
4	その他の心疾患	8,507
5	関節症	7,698
6	その他の神経系の疾患	5,981
7	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,526
8	腎不全	5,399
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	4,304
10	その他の呼吸器系の疾患	4,104

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	10,959
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	10,581
3	その他の心疾患	9,900
4	炎症性多発性関節障害	2,083
5	白内障	1,286
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	1,057
7	その他の眼及び付属器の疾患	530
8	悪性リンパ腫	468
9	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	271
10	屈折及び調節の障害	264

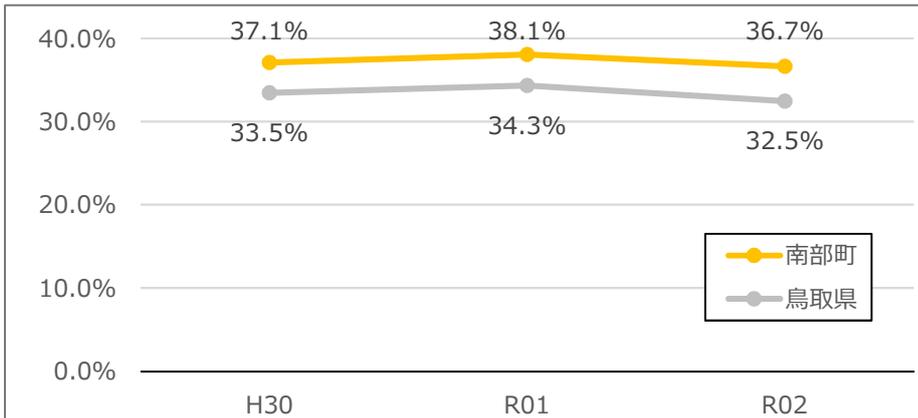
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

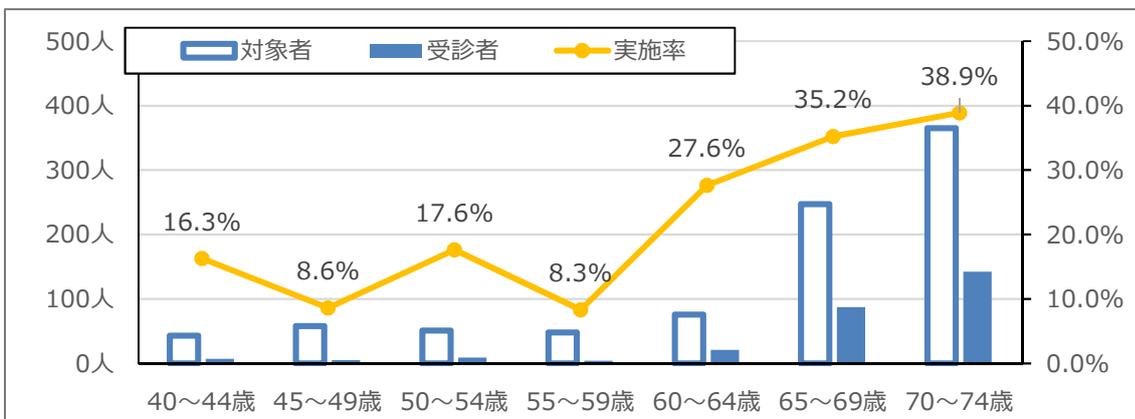
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

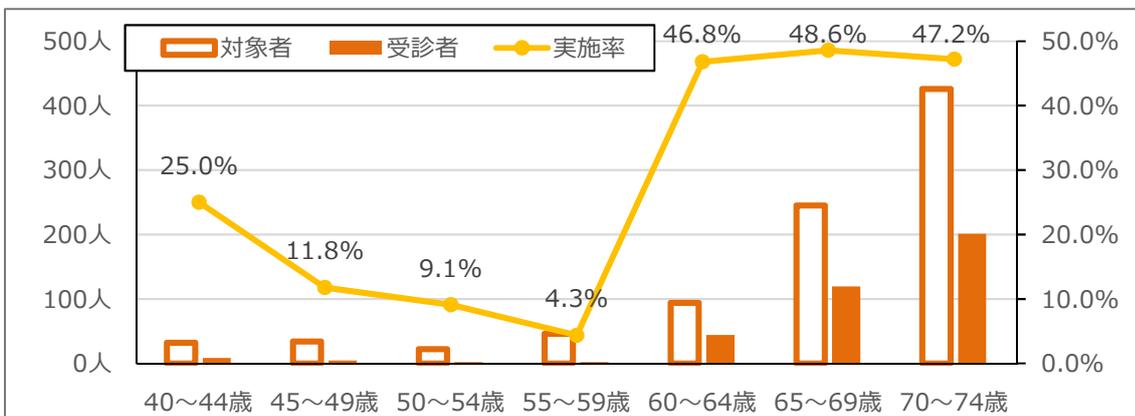
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	1,871人	694人	37.1%	33.5%	37.9%	
R01	1,821人	693人	38.1%	34.3%	38.0%	
R02	1,787人	655人	36.7%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



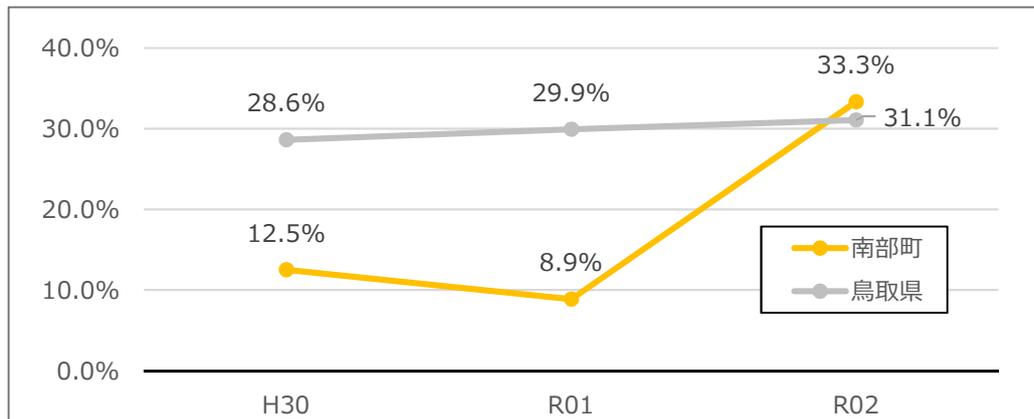
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



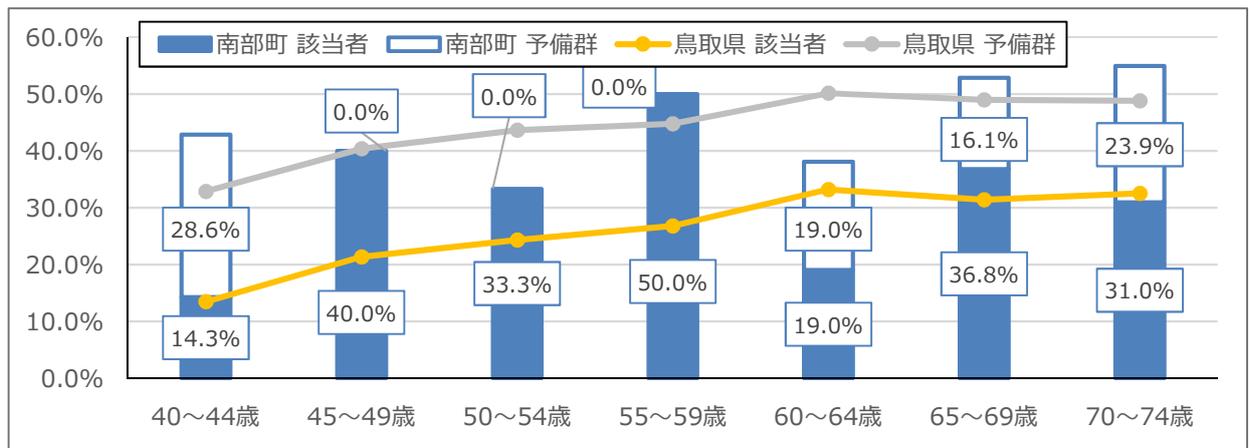
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

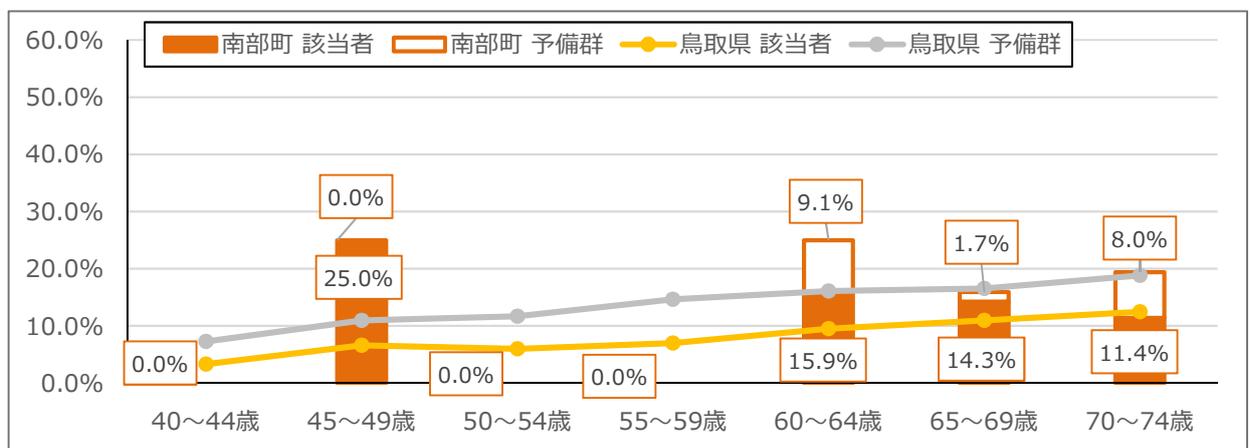
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	80人	10人	12.5%	28.6%	28.8%
R01	79人	7人	8.9%	29.9%	29.3%
R02	66人	22人	33.3%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

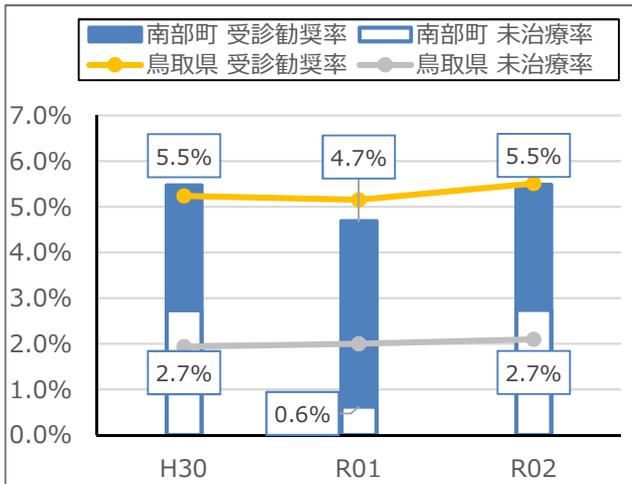


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

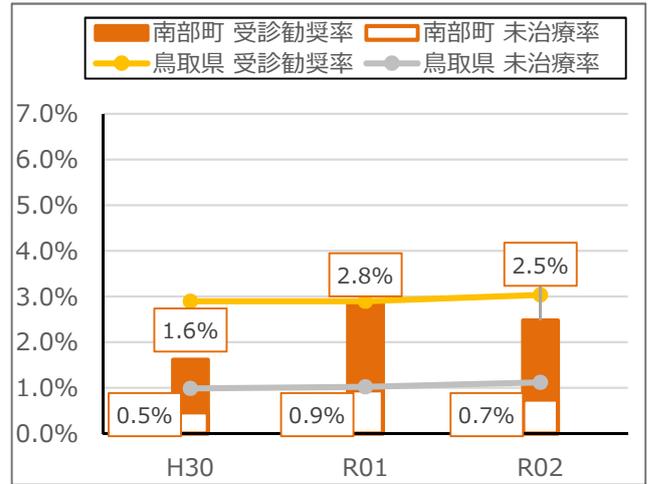


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

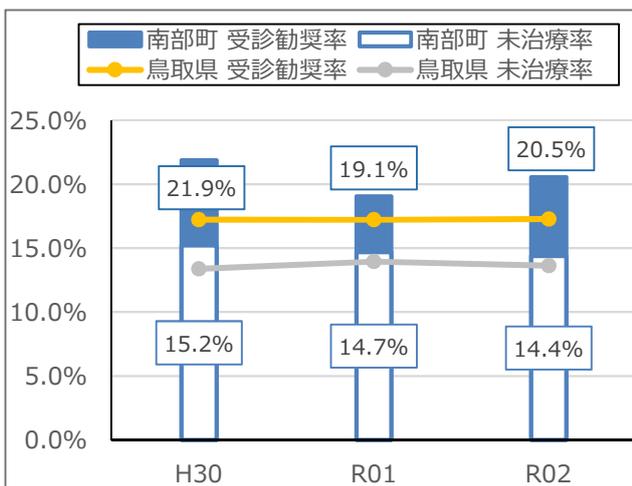
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



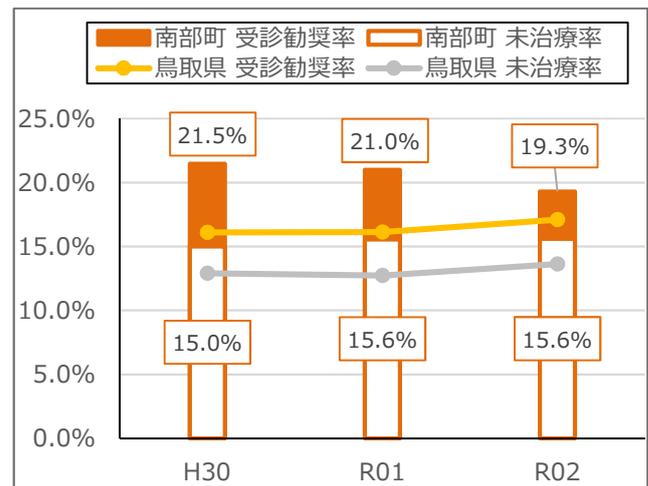
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



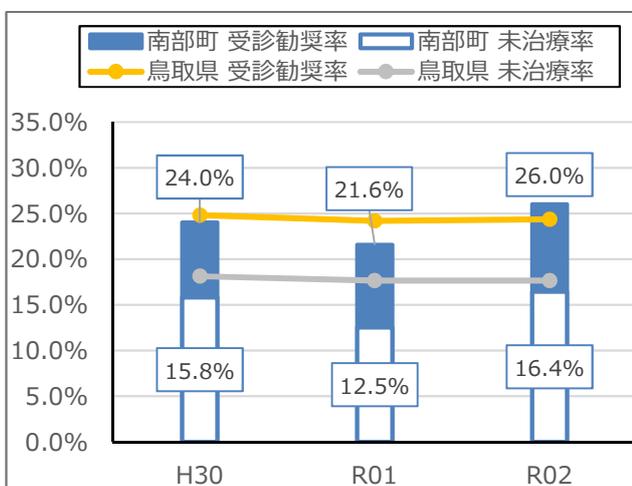
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



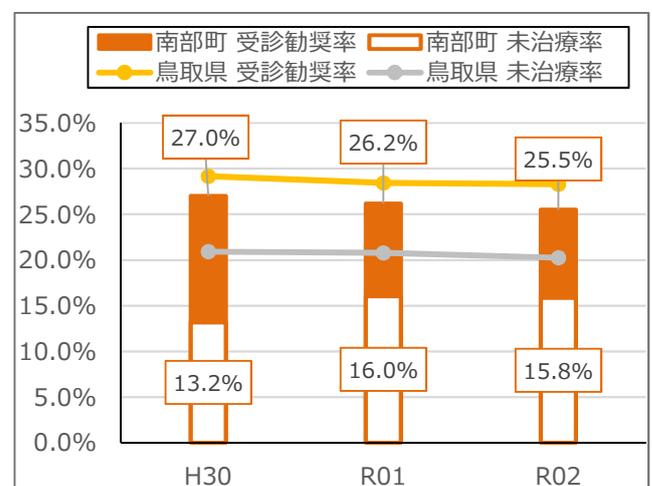
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



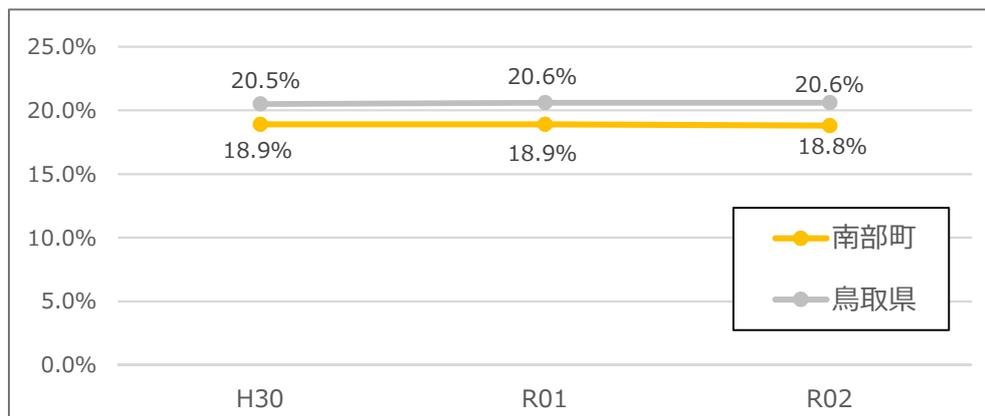
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度） （単位:円）

要介護度別	南部町	鳥取県
要支援1	8,928	10,178
要支援2	12,435	14,136
要介護1	45,262	48,280
要介護2	54,866	57,060
要介護3	87,070	91,754
要介護4	128,841	129,106
要介護5	186,707	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	南部町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	28.5%	7	23.7%
高血圧	60.9%	2	52.3%
脂質異常症	35.5%	5	31.6%
心臓病	69.7%	1	62.1%
脳疾患	35.3%	6	27.4%
がん	12.7%	8	10.9%
筋・骨格	58.4%	3	53.6%
精神	47.1%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来日数、外来医療費が高く、県内上位2位に入る。(P.11)</li> <li>・男女ともに糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症の外来医療費が県平均よりも高い。</li> <li>・訪問看護療養費が3年平均で県内上位2位であり、増加傾向である。(P.19)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに血圧の受診勧奨率、未治療率が県平均よりも高い。</li> <li>・男女とも、血圧の有所見者割合が県内で最も高く、特に男性は他市町村と比べ非常に高い。(P.35-36)</li> <li>・女性の飲酒割合が県内で最も高い。(P.44)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護5の1件当たりの介護給付費が県平均より高い。</li> <li>・要支援・要介護認定者の有病率は、糖尿病、高血圧症が県内で最も高く、脳疾患、がん、筋骨格、認知症も県内4位に入る。(P.47-48)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な運動習慣の人が多いが、肥満、血圧リスクが高いため、飲酒習慣を含めた食事に関する事業が必要であると考え。(P.54-56)</li> </ul>

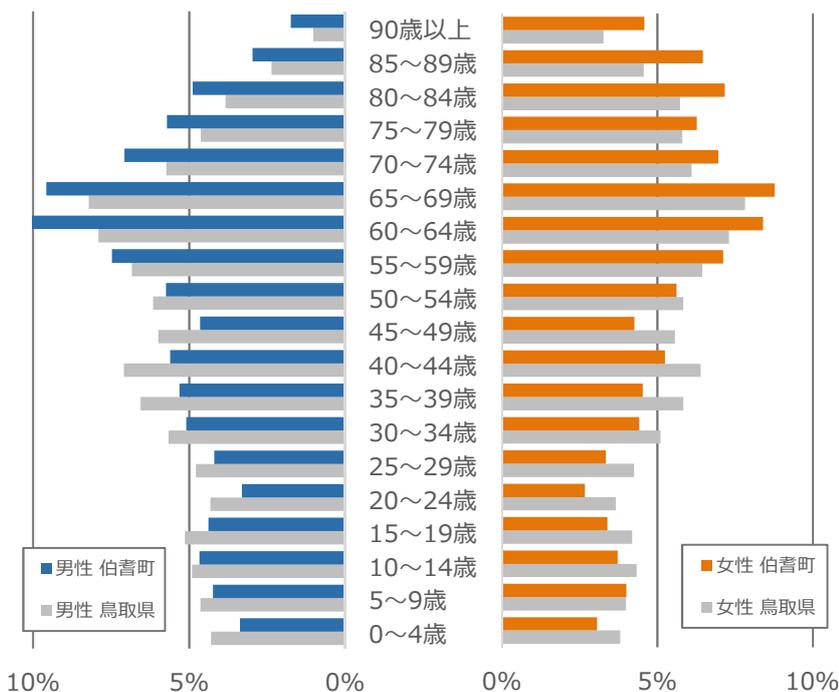
# Ⅶ 各市町村の状況 – 伯耆町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
11,114人	36.3%	2,657人	23.9%	57.0歳

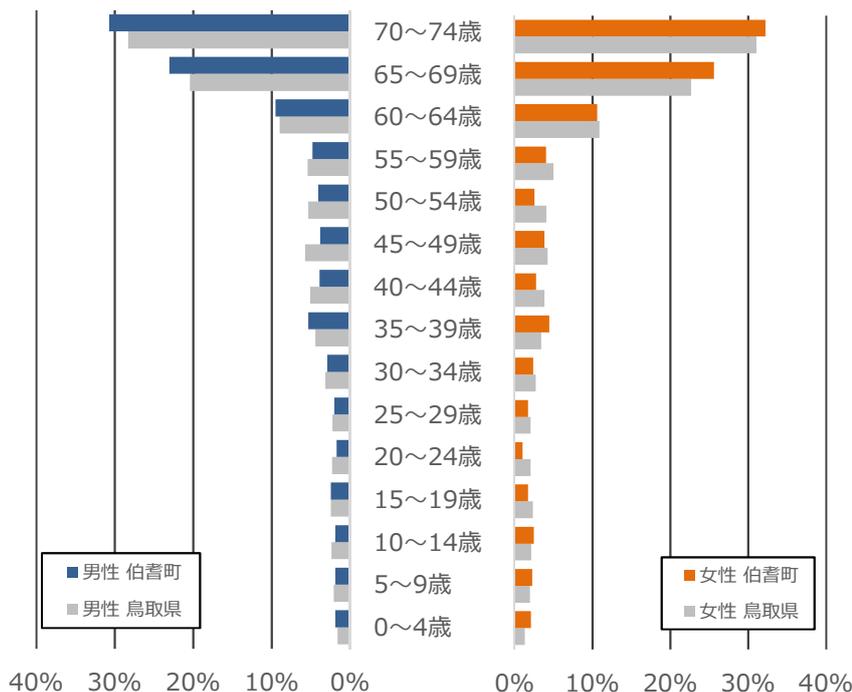
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	176人	180人
5～9歳	221人	236人
10～14歳	244人	219人
15～19歳	229人	200人
20～24歳	173人	157人
25～29歳	219人	197人
30～34歳	266人	260人
35～39歳	277人	267人
40～44歳	293人	309人
45～49歳	243人	251人
50～54歳	300人	331人
55～59歳	390人	419人
60～64歳	525人	495人
65～69歳	500人	517人
70～74歳	369人	410人
75～79歳	298人	369人
80～84歳	255人	422人
85～89歳	155人	381人
90歳以上	91人	270人
合計	5,224人	5,890人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

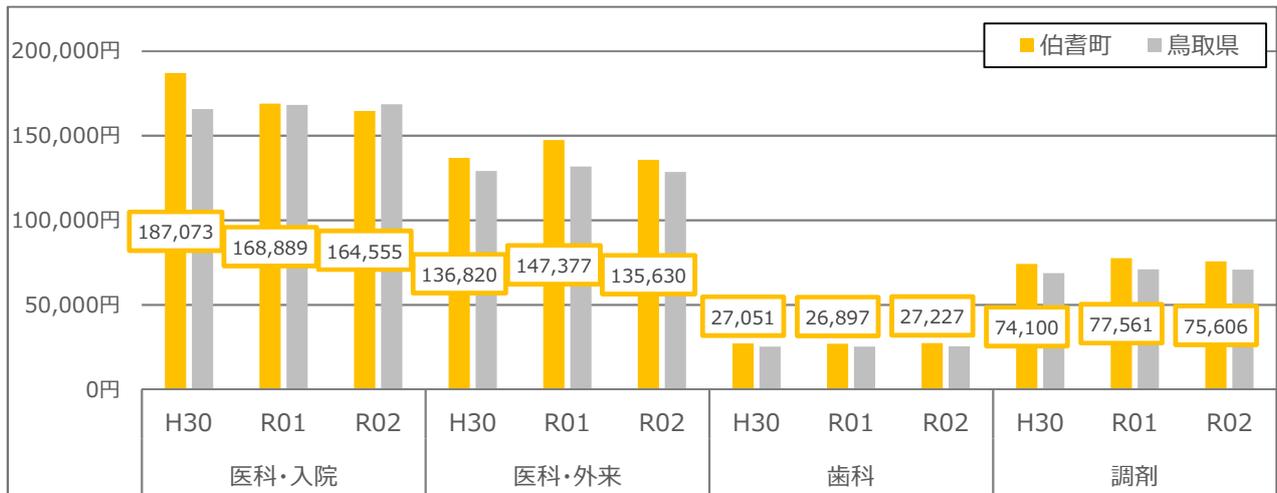


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	25人	28人
5～9歳	25人	30人
10～14歳	25人	33人
15～19歳	33人	23人
20～24歳	23人	14人
25～29歳	27人	23人
30～34歳	39人	32人
35～39歳	71人	59人
40～44歳	52人	37人
45～49歳	51人	51人
50～54歳	54人	34人
55～59歳	64人	54人
60～64歳	127人	141人
65～69歳	307人	339人
70～74歳	409人	427人
合計	1,332人	1,325人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度~令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,762	14	421	13	9,107	11	6,234	11
2	新生物<腫瘍>	43,794	1	22,339	1	33,771	2	32,353	2
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,318	13	153	19	174	16	593	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	11,255	6	941	11	34,403	1	32,442	1
5	精神及び行動の障害	33,108	3	6,815	7	12,893	8	9,152	10
6	神経系の疾患	16,732	5	21,390	2	17,330	5	10,196	8
7	眼及び付属器の疾患	2,379	12	2,132	10	11,824	9	15,764	5
8	耳及び乳様突起の疾患	0	17	191	17	989	15	1,432	14
9	循環器系の疾患	34,914	2	19,995	3	30,575	3	24,333	3
10	呼吸器系の疾患	17,784	4	10,809	4	13,896	7	9,928	9
11	消化器系の疾患	10,486	7	5,405	8	14,653	6	10,407	7
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,694	15	379	15	3,812	12	3,625	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,669	9	10,524	5	9,864	10	17,346	4
14	尿路性器系の疾患	8,575	10	4,322	9	30,033	4	13,195	6
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	440	12	0	19	204	17
16	周産期に発生した病態	497	16	389	14	1	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	179	18	24	17	63	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,395	11	274	16	1,279	14	1,346	15
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,748	8	9,747	6	2,144	13	2,384	13
合計		207,110	-	116,843	-	226,771	-	190,998	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,732
2	その他の呼吸器系の疾患	13,619
3	その他の心疾患	10,508
4	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	10,041
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	9,292
6	その他の神経系の疾患	9,190
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,161
8	その他の循環器系の疾患	9,045
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,569
10	虚血性心疾患	6,856

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	24,990
2	糖尿病	23,018
3	高血圧性疾患	15,048
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,373
5	その他の心疾患	9,298
6	その他の眼及び付属器の疾患	9,223
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,179
8	その他の神経系の疾患	8,135
9	その他の消化器系の疾患	8,065
10	脂質異常症	7,793

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	8,804
2	骨折	7,986
3	パーキンソン病	7,925
4	その他の呼吸器系の疾患	7,915
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	6,550
6	関節症	5,136
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,603
8	脳梗塞	4,460
9	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,410
10	その他の心疾患	3,873

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	17,551
2	糖尿病	16,905
3	脂質異常症	12,762
4	高血圧性疾患	12,185
5	その他の眼及び付属器の疾患	11,513
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,278
7	腎不全	9,218
8	その他の心疾患	8,564
9	その他の消化器系の疾患	5,415
10	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	4,977

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,919
2	その他の呼吸器系の疾患	12,933
3	その他の心疾患	9,819
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	9,813
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	9,225
6	その他の神経系の疾患	8,972
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,870
8	その他の循環器系の疾患	8,836
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,836
10	虚血性心疾患	5,988

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	22,590
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,089
3	ウイルス性肝炎	4,404
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,375
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,216
6	その他の神経系の疾患	2,095
7	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,752
8	その他の呼吸器系の疾患	1,343
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,269
10	悪性リンパ腫	1,150

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	8,584
2	パーキンソン病	7,907
3	その他の呼吸器系の疾患	7,861
4	骨折	7,335
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	6,180
6	関節症	4,935
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,250
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,225
9	脳梗塞	4,158
10	その他の心疾患	3,906

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	16,323
2	腎不全	8,450
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,725
4	その他の心疾患	4,196
5	その他の眼及び付属器の疾患	1,754
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,541
7	ウイルス性肝炎	1,024
8	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	771
9	白内障	608
10	その他の消化器系の疾患	598

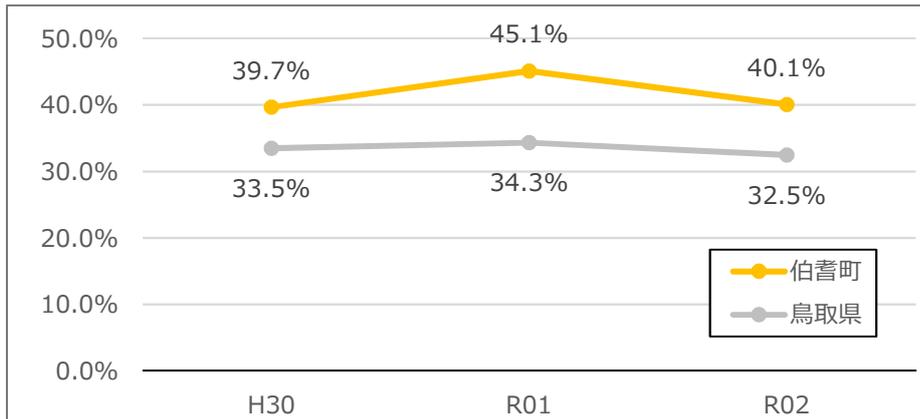
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

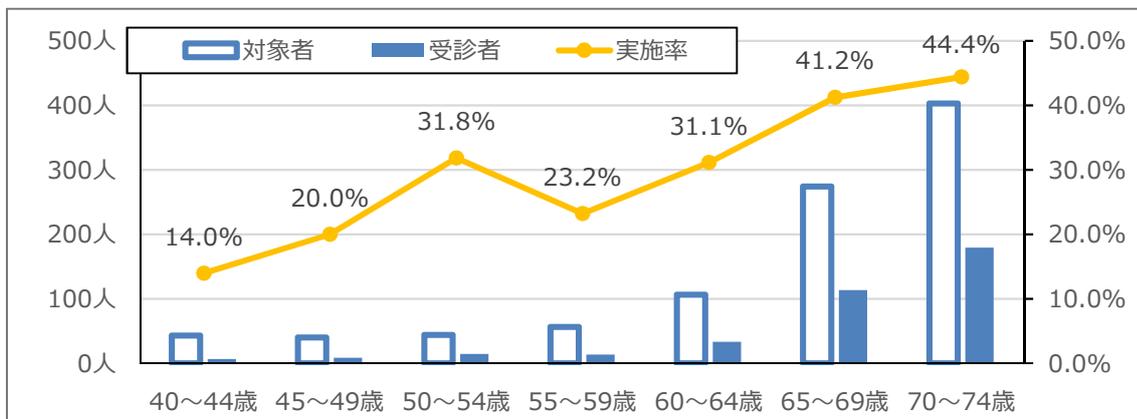
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

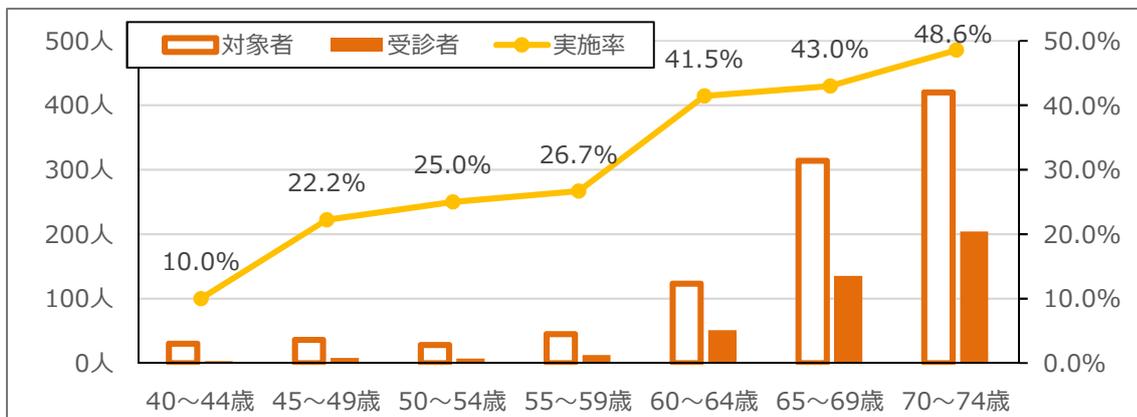
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	2,020人	801人	39.7%	33.5%	37.9%
R01	1,965人	886人	45.1%	34.3%	38.0%
R02	1,962人	786人	40.1%	32.5%	-



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



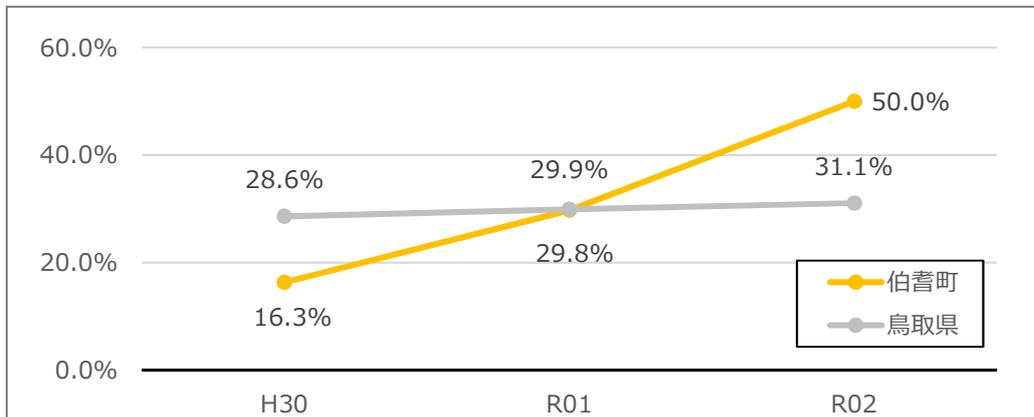
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



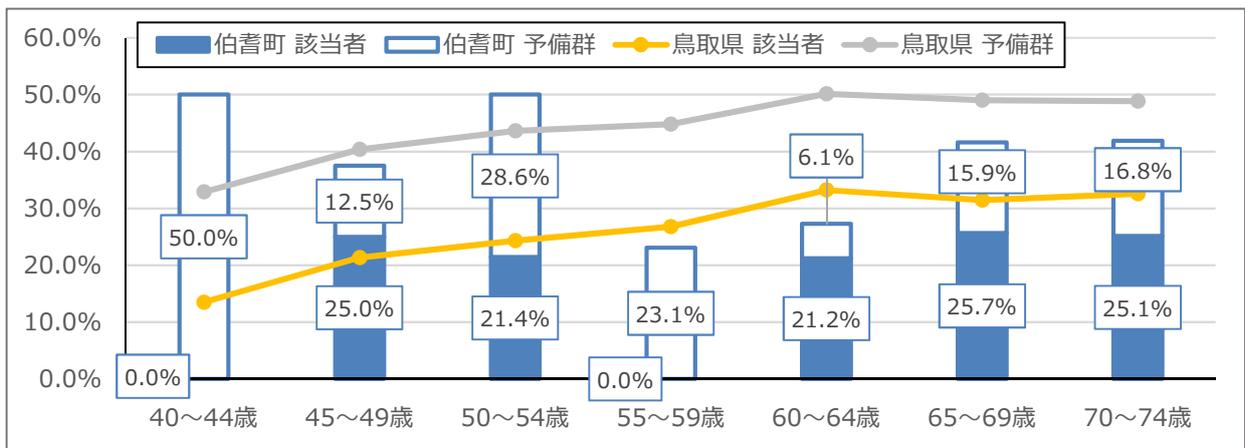
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

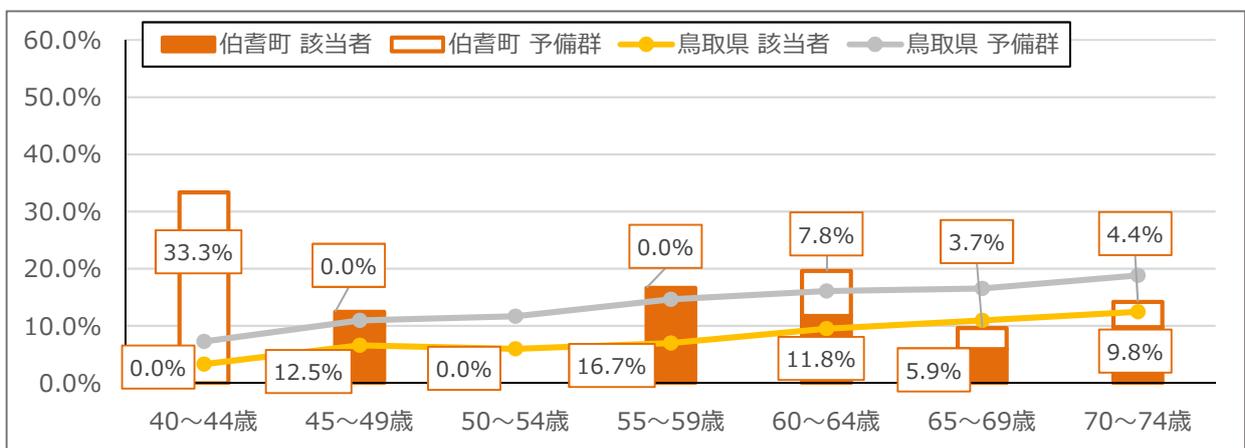
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	98人	16人	16.3%	28.6%	28.8%
R01	121人	36人	29.8%	29.9%	29.3%
R02	88人	44人	50.0%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

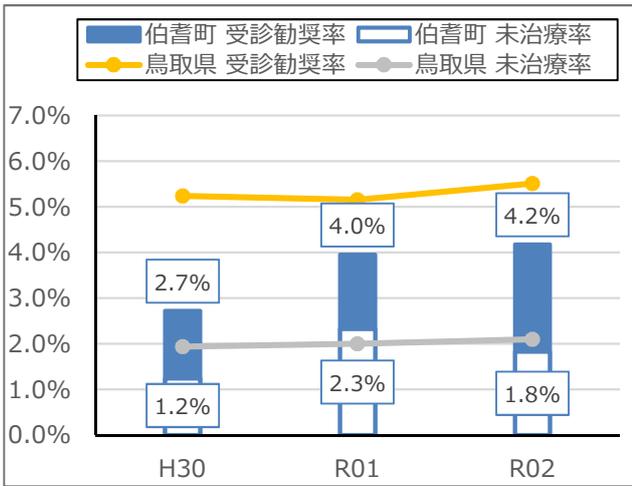


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

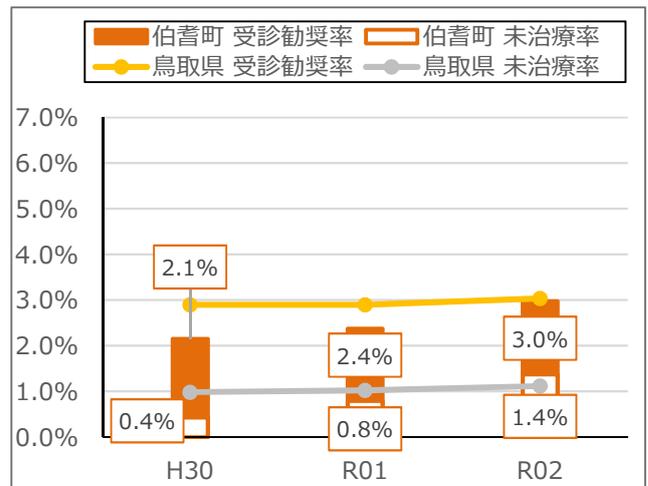


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

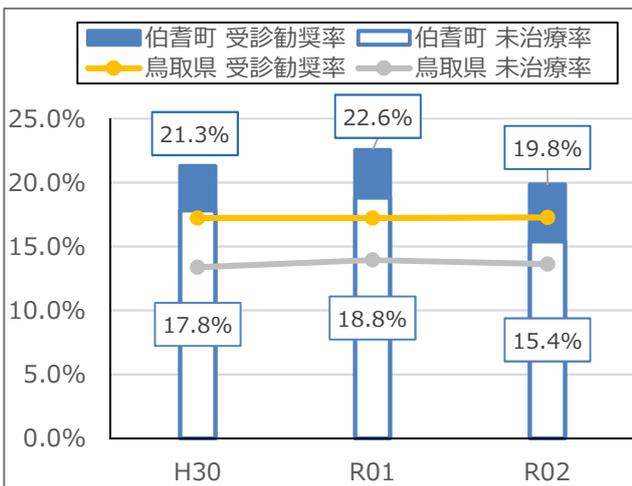
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



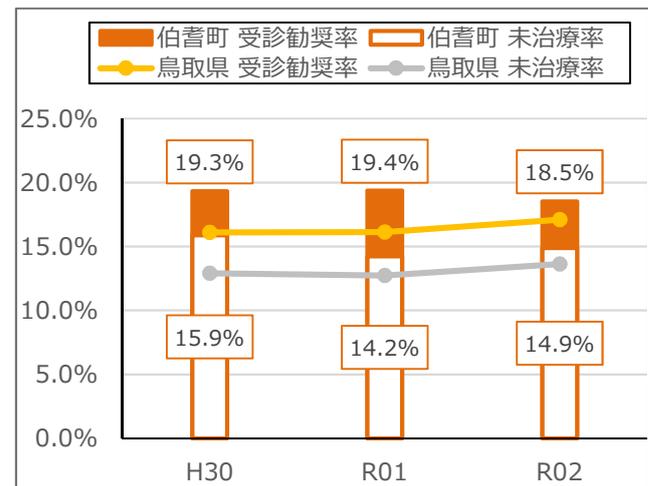
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



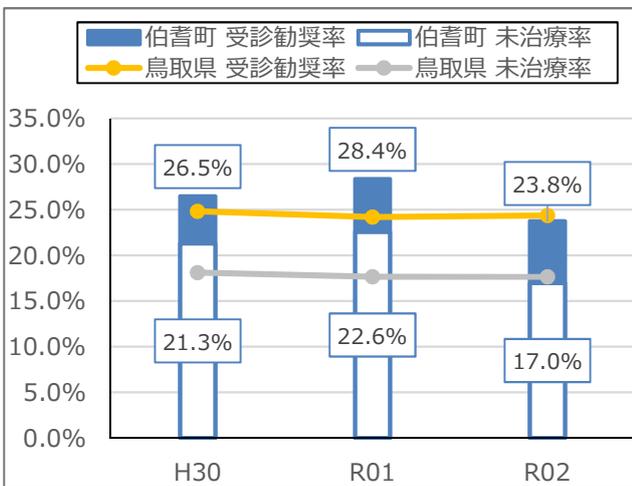
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



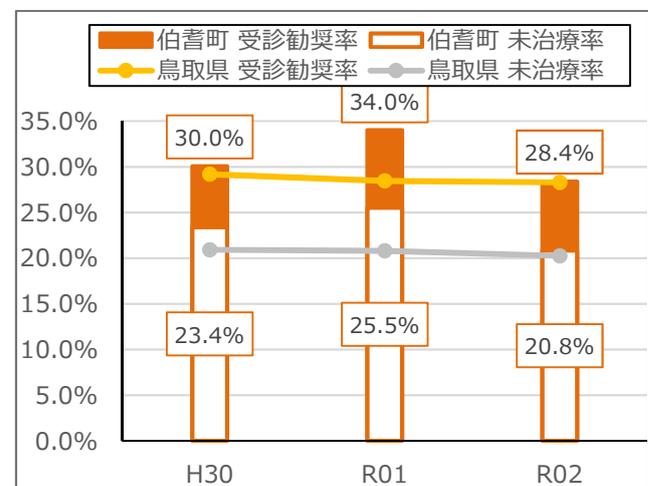
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



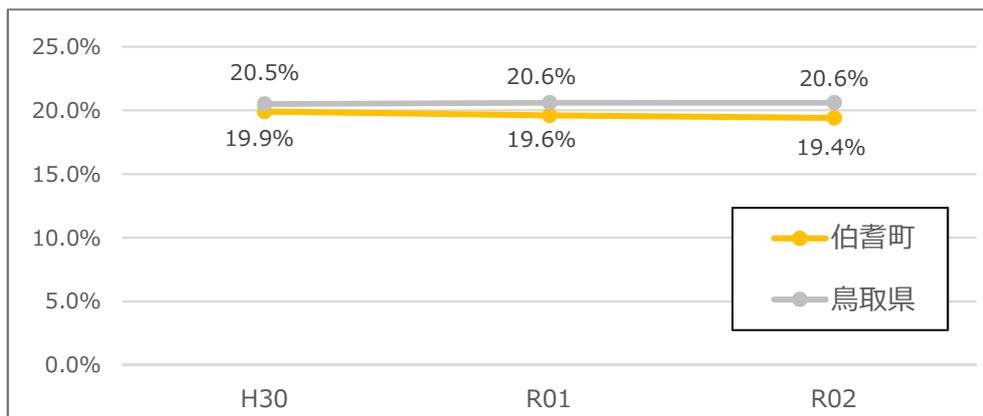
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位:円）

要介護度別	伯耆町	鳥取県
要支援1	9,904	10,178
要支援2	14,438	14,136
要介護1	47,186	48,280
要介護2	66,439	57,060
要介護3	90,872	91,754
要介護4	160,715	129,106
要介護5	172,434	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	伯耆町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	20.8%	7	23.7%
高血圧	54.7%	3	52.3%
脂質異常症	35.1%	5	31.6%
心臓病	64.2%	1	62.1%
脳疾患	34.0%	6	27.4%
がん	11.5%	8	10.9%
筋・骨格	55.7%	2	53.6%
精神	36.0%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女ともに糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症の外来医療費が県平均より高い。</li> <li>男女ともに気管・気管支及び肺の悪性新生物の外来医療費が県平均よりも高く、特に女性で非常に高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>50歳以降の男性メタボ該当者は県平均よりも低い。</li> <li>男女ともに血圧の受診勧奨率、未治療率が県平均よりも高い。</li> <li>男性の喫煙割合は高く、運動習慣なしの割合は低い。(P.39、41)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護4、5の1件当たりの介護給付費が県平均よりも高い。</li> <li>要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は、骨粗鬆症、変形性関節症が高い。(P.51)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護4、5の1件当たりの介護給付費が県平均よりも高いため、生活習慣病の重症化予防対策及び介護予防の全体的な対策が必要であると考え。</li> <li>血糖リスクが県平均よりも高く、適切な運動、食事、飲酒習慣の人が少ないためこれらに着目した事業が必要であると考え。(P.54-56)</li> </ul>

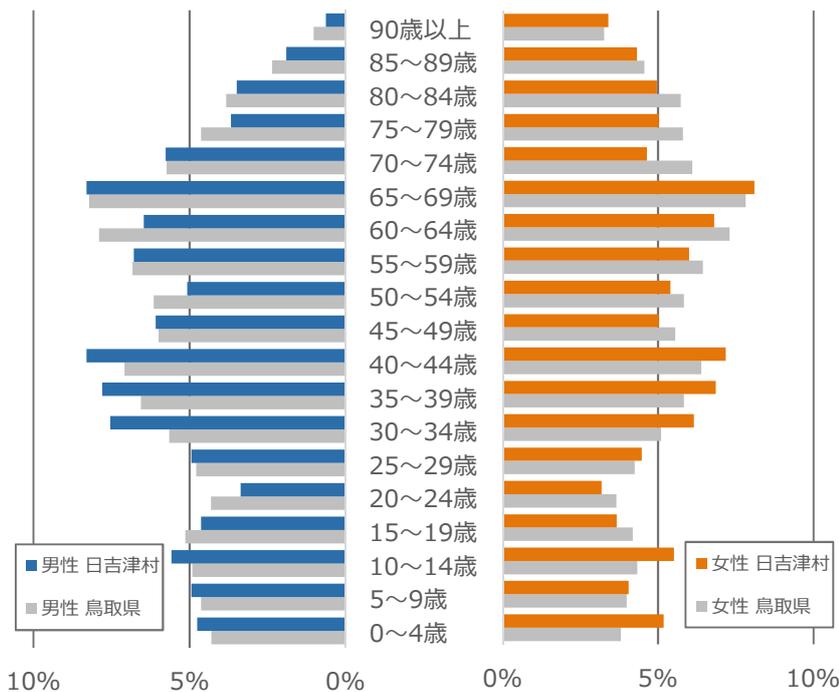
# Ⅶ 各市町村の状況 – 日吉津村

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
3,429人	27.4%	720人	21.0%	56.5歳

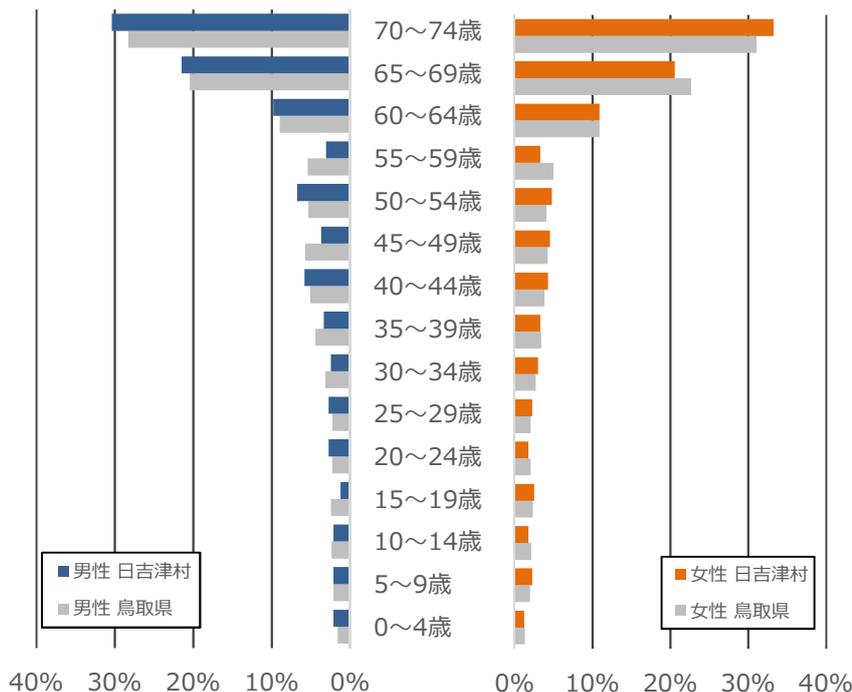
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	75人	96人
5～9歳	78人	75人
10～14歳	88人	102人
15～19歳	73人	68人
20～24歳	53人	59人
25～29歳	78人	83人
30～34歳	119人	114人
35～39歳	123人	127人
40～44歳	131人	133人
45～49歳	96人	93人
50～54歳	80人	100人
55～59歳	107人	111人
60～64歳	102人	126人
65～69歳	131人	150人
70～74歳	91人	86人
75～79歳	58人	93人
80～84歳	55人	92人
85～89歳	30人	80人
90歳以上	10人	63人
合計	1,578人	1,851人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

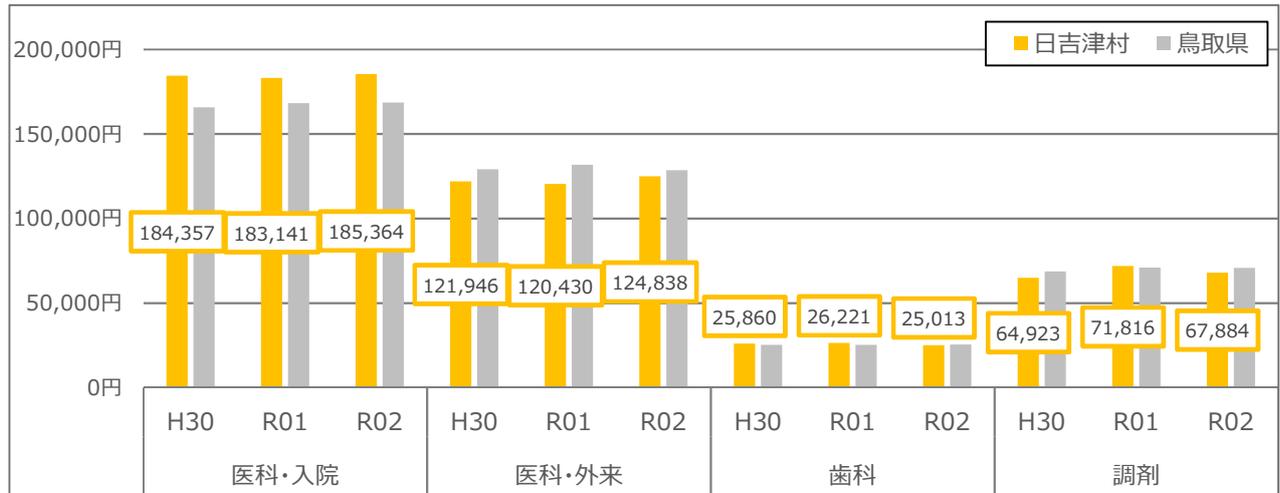


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	7人	5人
5～9歳	7人	9人
10～14歳	7人	7人
15～19歳	4人	10人
20～24歳	9人	7人
25～29歳	9人	9人
30～34歳	8人	12人
35～39歳	11人	13人
40～44歳	19人	17人
45～49歳	12人	18人
50～54歳	22人	19人
55～59歳	10人	13人
60～64歳	32人	43人
65～69歳	70人	81人
70～74歳	99人	131人
合計	326人	394人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,579	13	2,848	11	3,399	13	4,961	11
2	新生物<腫瘍>	16,126	7	31,170	1	25,445	3	19,347	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,374	10	3,254	10	335	16	1,228	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,099	9	63	19	35,517	1	30,163	1
5	精神及び行動の障害	37,513	1	21,276	3	15,136	6	14,137	7
6	神経系の疾患	31,875	3	26,108	2	11,631	7	11,513	8
7	眼及び付属器の疾患	1,426	14	627	15	10,014	8	14,714	6
8	耳及び乳様突起の疾患	0	15	192	16	742	15	1,049	16
9	循環器系の疾患	36,351	2	18,205	4	25,807	2	17,043	4
10	呼吸器系の疾患	28,818	4	7,232	8	15,408	5	10,963	9
11	消化器系の疾患	18,386	6	8,611	6	16,274	4	10,548	10
12	皮膚及び皮下組織の疾患	0	15	1,617	12	7,664	10	3,110	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,011	8	11,825	5	7,370	11	16,726	5
14	尿路性器系の疾患	2,400	12	4,977	9	8,306	9	21,430	2
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	15	1,249	13	0	17	158	17
16	周産期に発生した病態	0	15	176	17	0	17	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	15	945	14	0	17	15	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,968	11	92	18	3,872	12	1,817	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	20,898	5	8,245	7	1,637	14	2,534	13
合計		217,824	-	148,711	-	188,559	-	181,457	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	23,073
2	その他の神経系の疾患	22,126
3	骨折	16,738
4	その他の精神及び行動の障害	16,497
5	その他の消化器系の疾患	14,644
6	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	13,080
7	その他の心疾患	12,365
8	脳梗塞	11,477
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	9,191
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,935

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	17,694
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,003
3	その他の消化器系の疾患	10,713
4	その他の心疾患	10,371
5	高血圧性疾患	10,032
6	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	9,061
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,538
8	脂質異常症	8,260
9	その他の眼及び付属器の疾患	7,836
10	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	7,584

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	20,567
2	その他の心疾患	14,319
3	白血病	13,777
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,430
5	血管性及び詳細不明の認知症	8,357
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,028
7	骨折	6,557
8	その他の消化器系の疾患	6,341
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,298
10	悪性リンパ腫	4,578

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	17,634
2	糖尿病	16,599
3	脂質異常症	12,029
4	その他の眼及び付属器の疾患	11,633
5	高血圧性疾患	9,736
6	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	9,176
7	炎症性多発性関節障害	6,419
8	喘息	6,204
9	その他の消化器系の疾患	6,153
10	悪性リンパ腫	5,429

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	21,860
2	その他の神経系の疾患	21,307
3	その他の精神及び行動の障害	16,497
4	骨折	15,271
5	その他の消化器系の疾患	14,546
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	13,080
7	脳梗塞	11,477
8	その他の心疾患	11,081
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	8,458
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,449

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	10,730
2	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	3,984
3	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	2,852
4	腎不全	2,646
5	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	1,735
6	その他の眼及び付属器の疾患	1,026
7	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	885
8	その他の呼吸器系の疾患	499
9	白内障	305
10	—	—

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	19,952
2	その他の心疾患	13,800
3	白血病	13,436
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,576
5	血管性及び詳細不明の認知症	8,345
6	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	6,516
7	骨折	6,439
8	その他の消化器系の疾患	5,658
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,074
10	悪性リンパ腫	4,471

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	16,811
2	悪性リンパ腫	3,716
3	炎症性多発性関節障害	2,926
4	その他の眼及び付属器の疾患	2,342
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	1,412
6	骨折	515
7	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	435
8	白内障	387
9	その他の理由による保健サービスの利用者	373
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	356

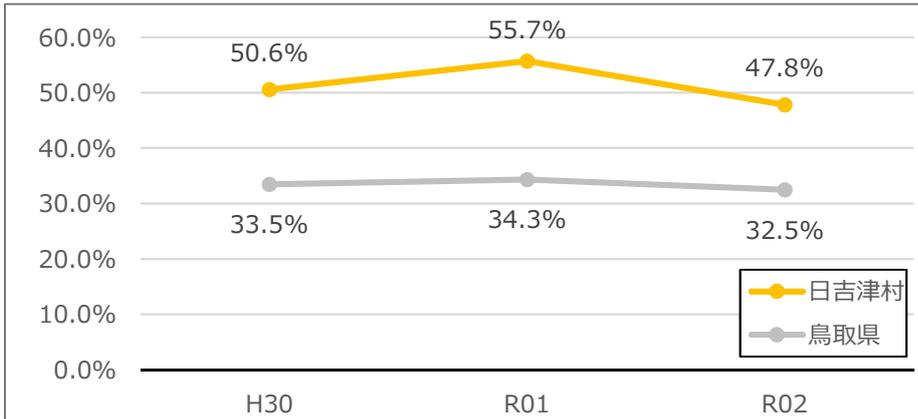
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

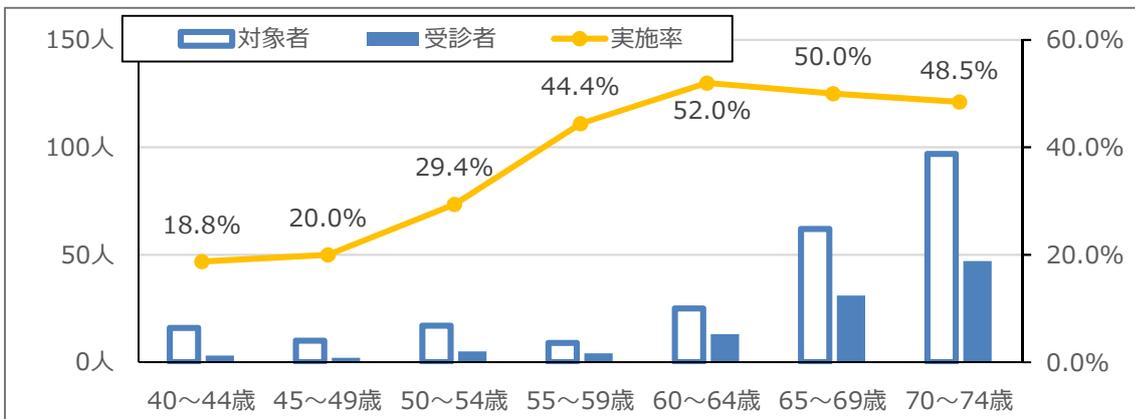
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

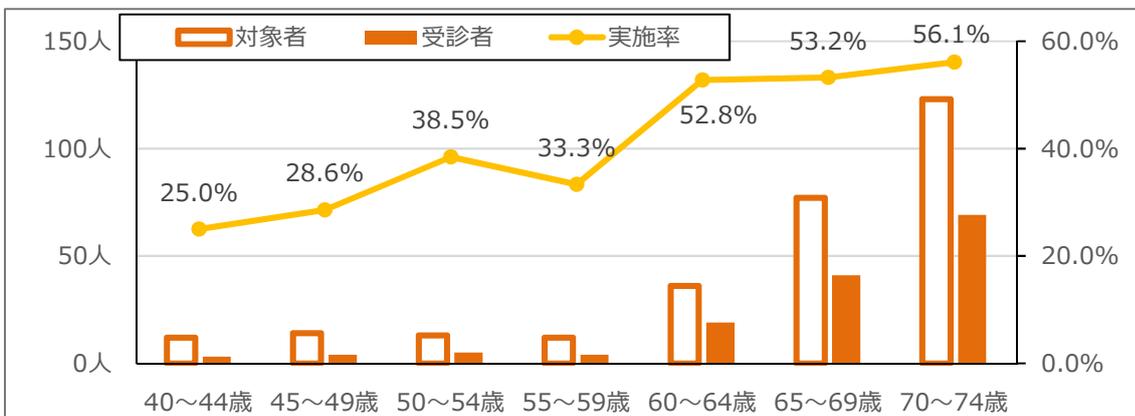
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	524人	265人	50.6%	33.5%	37.9%	
R01	535人	298人	55.7%	34.3%	38.0%	
R02	523人	250人	47.8%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



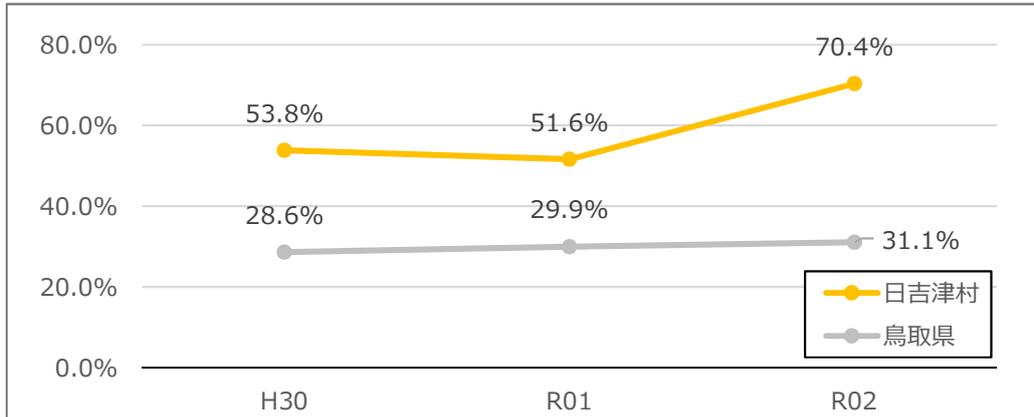
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



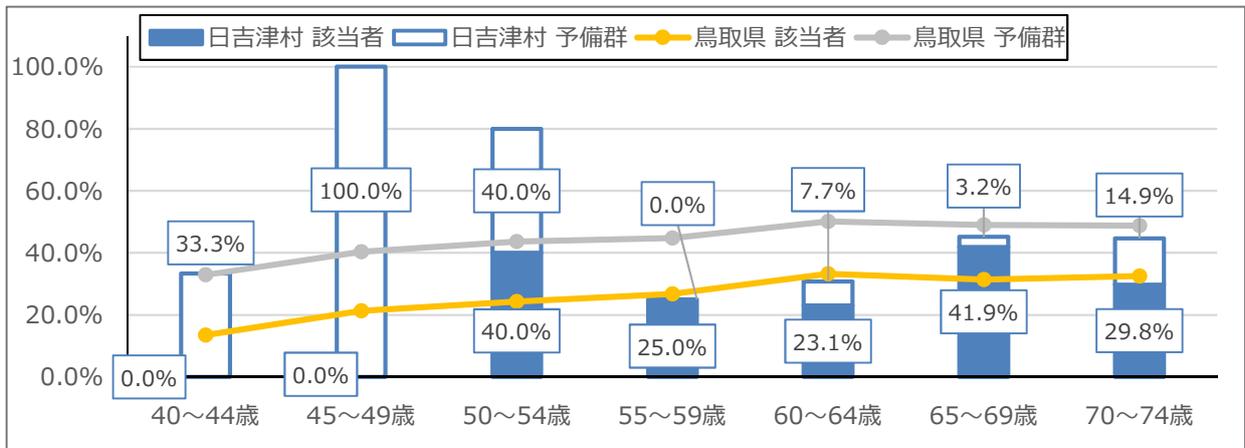
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

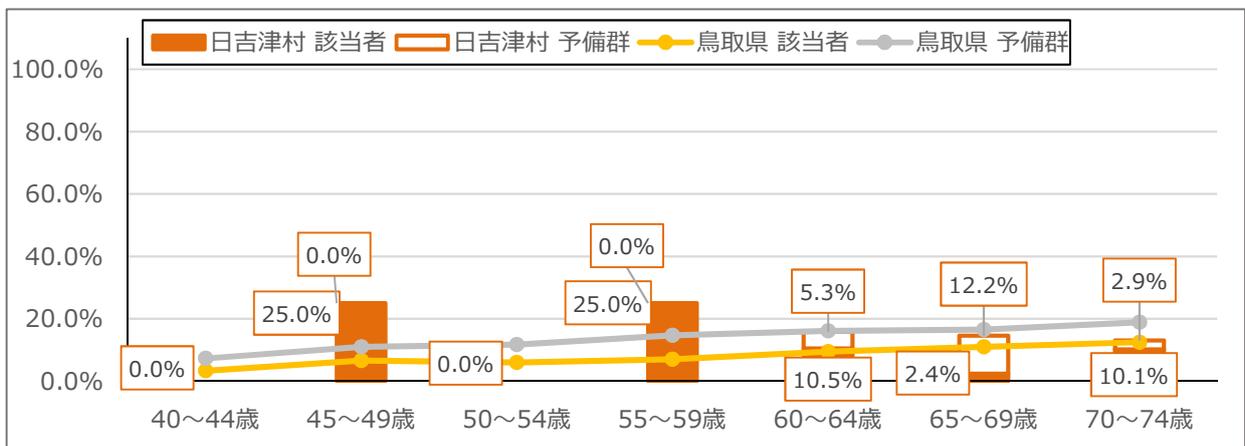
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	26人	14人	53.8%	28.6%	28.8%
R01	31人	16人	51.6%	29.9%	29.3%
R02	27人	19人	70.4%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

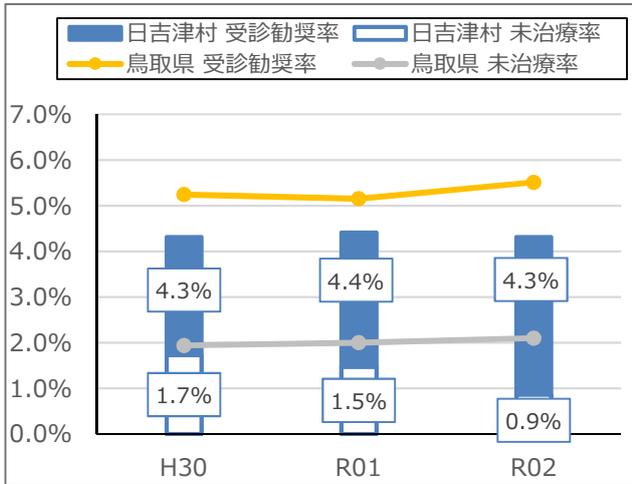


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

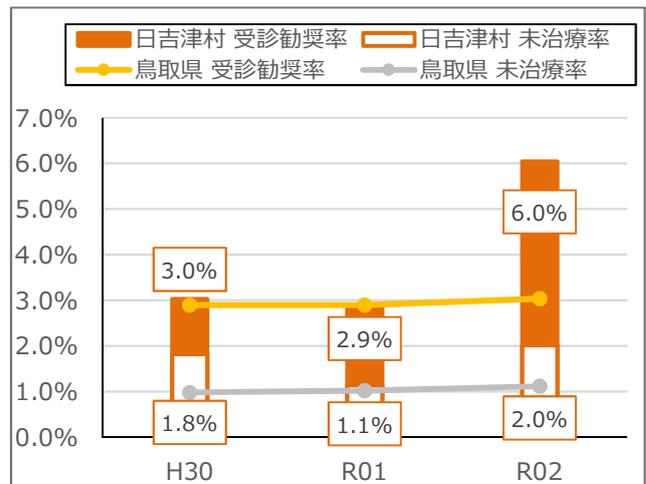


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

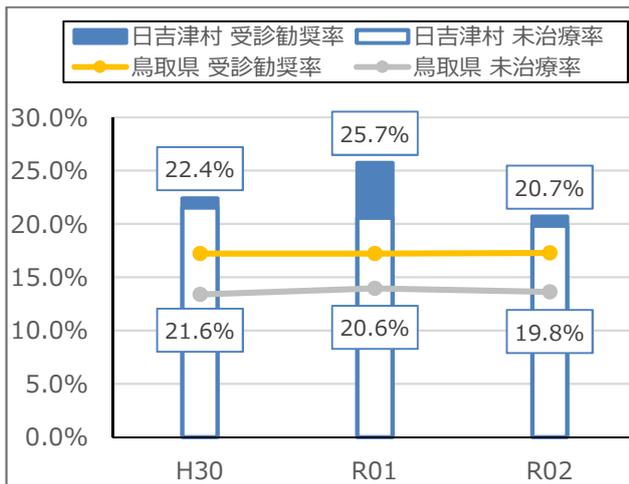
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



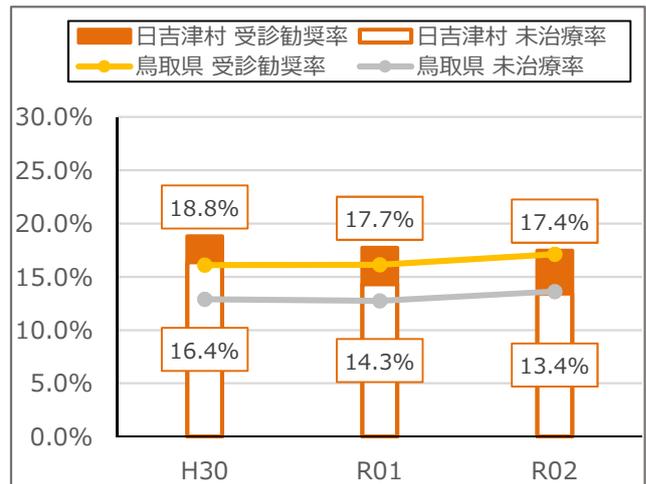
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



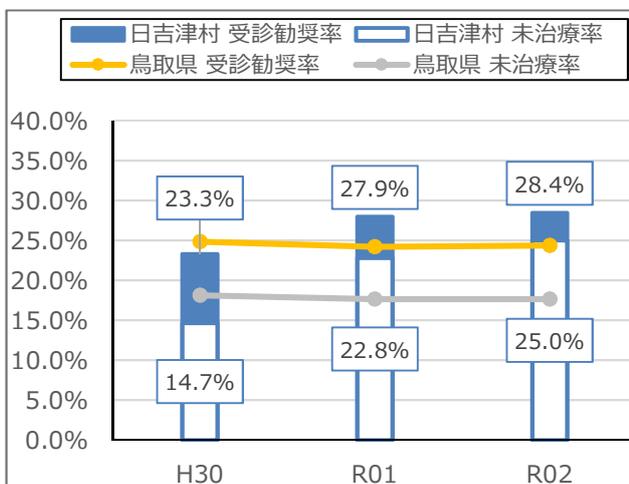
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



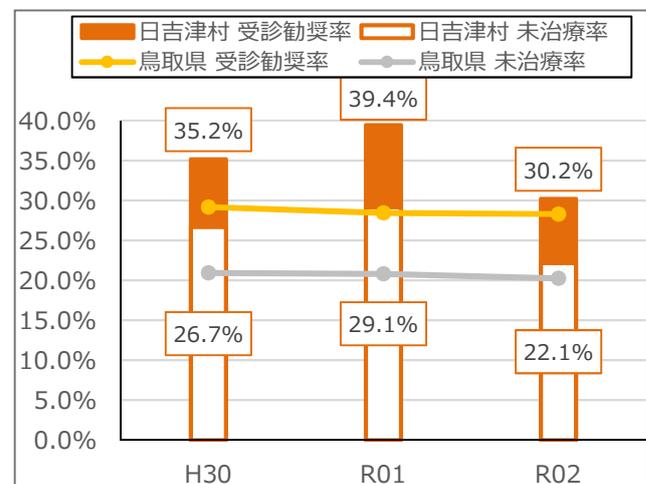
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）

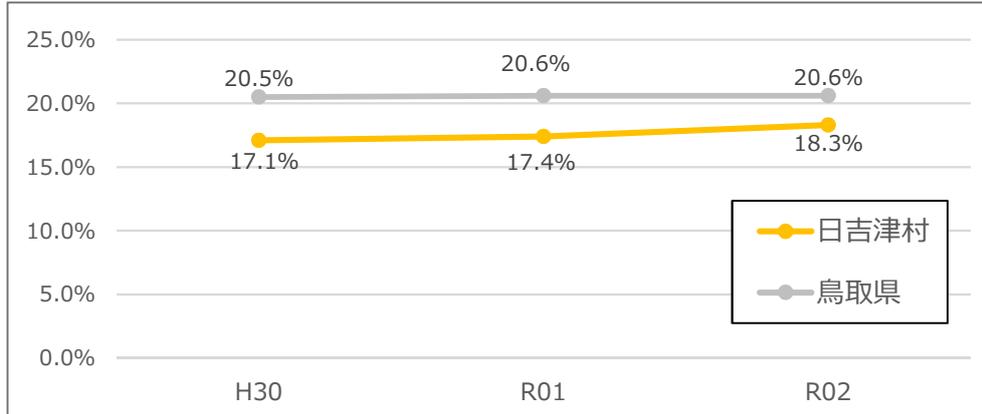


※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	日吉津村	鳥取県
要支援1	9,447	10,178
要支援2	15,065	14,136
要介護1	51,185	48,280
要介護2	44,849	57,060
要介護3	74,834	91,754
要介護4	122,440	129,106
要介護5	109,144	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	日吉津村		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	19.9%	7	23.7%
高血圧	48.3%	2	52.3%
脂質異常症	34.5%	5	31.6%
心臓病	62.2%	1	62.1%
脳疾患	32.0%	6	27.4%
がん	6.0%	8	10.9%
筋・骨格	45.8%	3	53.6%
精神	35.5%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院医療費は県平均よりも高く、外来医療費は県平均よりも低い。</li> <li>男性の新生物の入院医療費が県平均よりも非常に低い。</li> <li>男女とも神経系疾患の入院医療費が県平均より高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診実施率、保健指導実施率が県平均よりも高く、県内でも上位3位に入る。3年連続受診者の割合は、県内で最も高い。(P.32)</li> <li>男性の血圧、女性の脂質の受診勧奨率、未治療率ともに県平均より高い。</li> <li>男女ともに血糖の有所見者割合が高く、運動習慣なしの割合は低い。男性の喫煙割合は県内で最も高く、女性の喫煙割合は県内で最も低い。(P.37-42)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>要支援・要介護認定者の有病率は、糖尿病、高血圧、がん、筋骨格、認知症が県平均より低く、筋骨格は県内で最も低い。(P.47-48)</li> <li>要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は脳卒中、認知症が高い。(P.52)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>血糖リスクが県内で最も高く、適切な飲酒習慣の人が少ないため、飲酒習慣改善を含めた糖尿病対策が必要であると考え。(P.54-56)</li> <li>要介護認定なしの入院、外来医療費はともに低く、要介護認定ありの入院、外来医療費は高い。(P.59-60)</li> </ul>

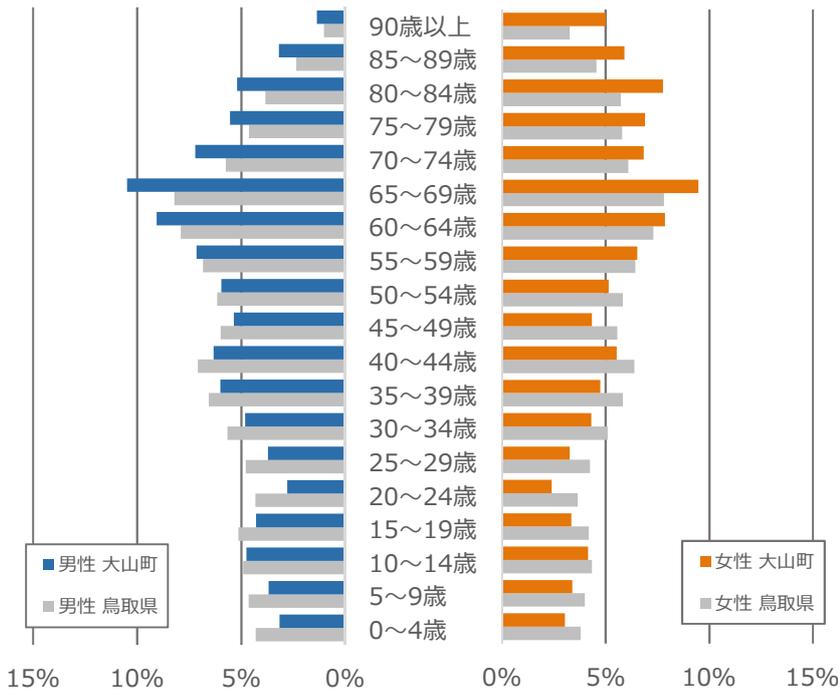
# Ⅶ 各市町村の状況 - 大山町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
16,465人	37.7%	4,263人	25.9%	56.1歳

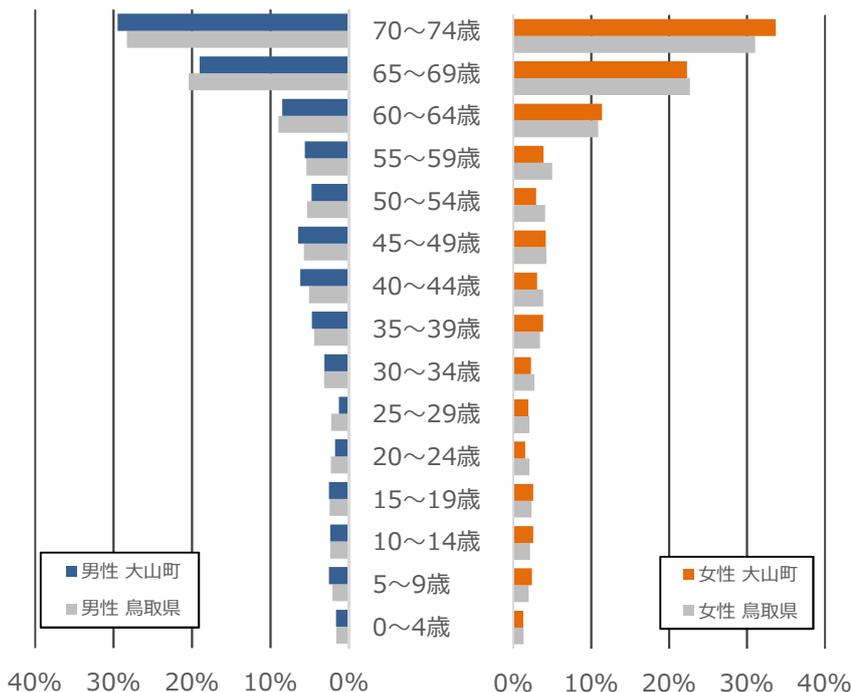
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	247人	263人
5～9歳	288人	293人
10～14歳	371人	360人
15～19歳	334人	290人
20～24歳	218人	208人
25～29歳	290人	283人
30～34歳	376人	373人
35～39歳	469人	410人
40～44歳	494人	479人
45～49歳	418人	376人
50～54歳	465人	446人
55～59歳	558人	565人
60～64歳	708人	680人
65～69歳	819人	820人
70～74歳	563人	592人
75～79歳	432人	598人
80～84歳	406人	673人
85～89歳	249人	511人
90歳以上	106人	434人
合計	7,811人	8,654人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

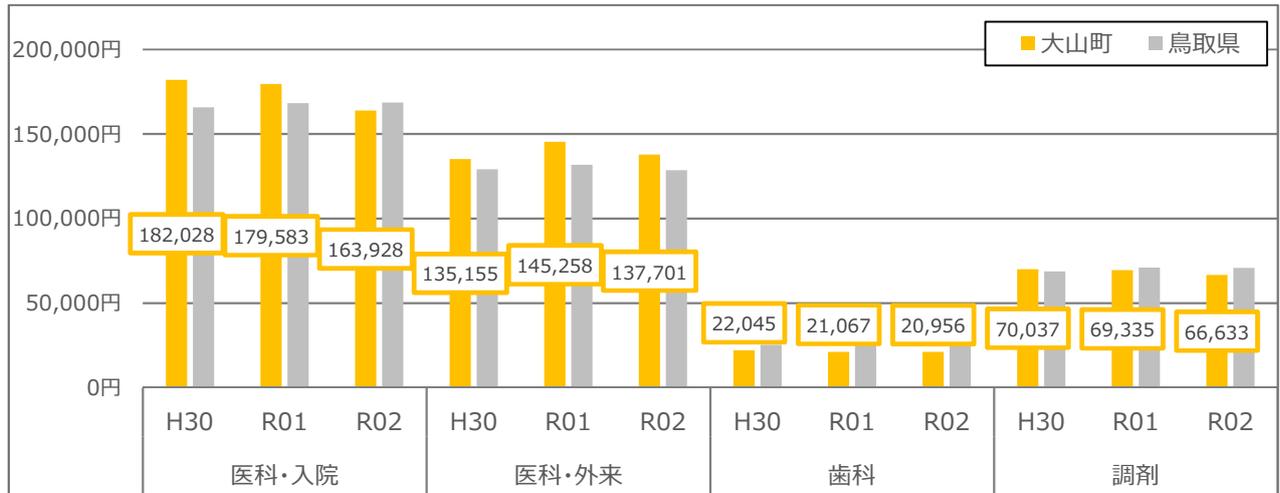


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	37人	26人
5～9歳	57人	48人
10～14歳	54人	52人
15～19歳	57人	52人
20～24歳	40人	31人
25～29歳	29人	39人
30～34歳	70人	46人
35～39歳	106人	77人
40～44歳	140人	62人
45～49歳	146人	84人
50～54歳	107人	59人
55～59歳	127人	78人
60～64歳	191人	229人
65～69歳	429人	448人
70～74歳	665人	677人
合計	2,255人	2,008人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,976	11	757	15	4,448	11	4,960	11
2	新生物<腫瘍>	47,057	1	31,446	1	43,628	1	28,390	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,508	14	517	16	3,393	12	2,135	14
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,113	13	1,498	13	29,887	3	26,139	2
5	精神及び行動の障害	26,024	3	10,766	6	9,476	8	9,149	10
6	神経系の疾患	20,493	4	24,192	2	9,719	7	14,717	6
7	眼及び付属器の疾患	3,548	12	1,860	11	10,486	6	11,771	8
8	耳及び乳様突起の疾患	190	18	497	17	775	16	893	16
9	循環器系の疾患	34,698	2	13,563	4	28,925	4	23,033	3
10	呼吸器系の疾患	10,803	6	12,208	5	9,263	9	12,645	7
11	消化器系の疾患	12,738	5	4,155	8	11,231	5	10,895	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,428	17	1,767	12	3,337	13	3,045	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	7,840	8	16,212	3	8,229	10	17,462	5
14	泌尿器系の疾患	5,083	9	4,089	9	37,064	2	18,728	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	1,383	14	0	19	103	17
16	周産期に発生した病態	2,254	15	351	18	1	18	5	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	1,637	16	0	19	242	17	40	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	4,900	10	2,516	10	1,359	15	2,633	13
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,138	7	8,697	7	2,357	14	1,651	15
合計		196,428	-	136,475	-	213,821	-	188,395	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	19,645
2	その他の心疾患	12,487
3	悪性リンパ腫	9,035
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,272
5	その他の神経系の疾患	8,185
6	その他の精神及び行動の障害	7,560
7	その他の消化器系の疾患	7,527
8	虚血性心疾患	7,243
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,214
10	その他の呼吸器系の疾患	6,844

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	15,928
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,521
3	その他の呼吸器系の疾患	8,685
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,162
5	関節症	6,727
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,296
7	骨折	5,819
8	その他の心疾患	3,913
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,909
10	脳梗塞	3,695

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	33,000
2	糖尿病	22,379
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,567
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,309
5	高血圧性疾患	12,981
6	その他の心疾患	10,829
7	その他の眼及び付属器の疾患	8,193
8	脂質異常症	6,286
9	その他の消化器系の疾患	6,132
10	その他の神経系の疾患	5,618

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	16,010
2	高血圧性疾患	15,023
3	糖尿病	14,788
4	脂質異常症	9,002
5	その他の眼及び付属器の疾患	8,809
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,197
7	喘息	7,025
8	その他の神経系の疾患	6,132
9	炎症性多発性関節障害	5,773
10	白血病	5,590

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,834
2	その他の心疾患	11,461
3	悪性リンパ腫	8,944
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,052
5	その他の神経系の疾患	7,598
6	その他の精神及び行動の障害	7,396
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,978
8	その他の呼吸器系の疾患	6,622
9	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	6,413
10	その他の消化器系の疾患	6,390

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	15,596
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,355
3	その他の呼吸器系の疾患	8,446
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,892
5	関節症	6,485
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,296
7	骨折	5,429
8	その他の心疾患	3,700
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,677
10	脳梗塞	3,621

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	32,115
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,273
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,391
4	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,886
5	その他の眼及び付属器の疾患	1,999
6	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,819
7	白血病	1,758
8	悪性リンパ腫	1,296
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	1,240
10	貧血	1,221

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,218
2	白血病	5,514
3	パーキンソン病	3,147
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,926
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,727
6	悪性リンパ腫	2,692
7	喘息	1,935
8	その他の眼及び付属器の疾患	1,532
9	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,191
10	炎症性多発性関節障害	949

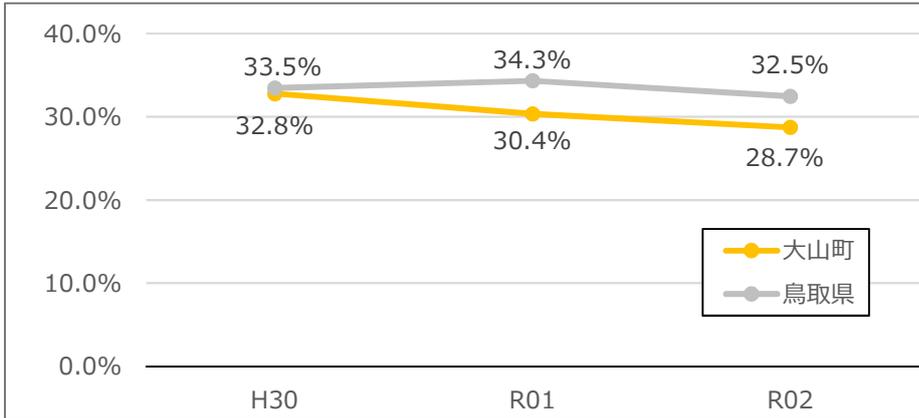
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

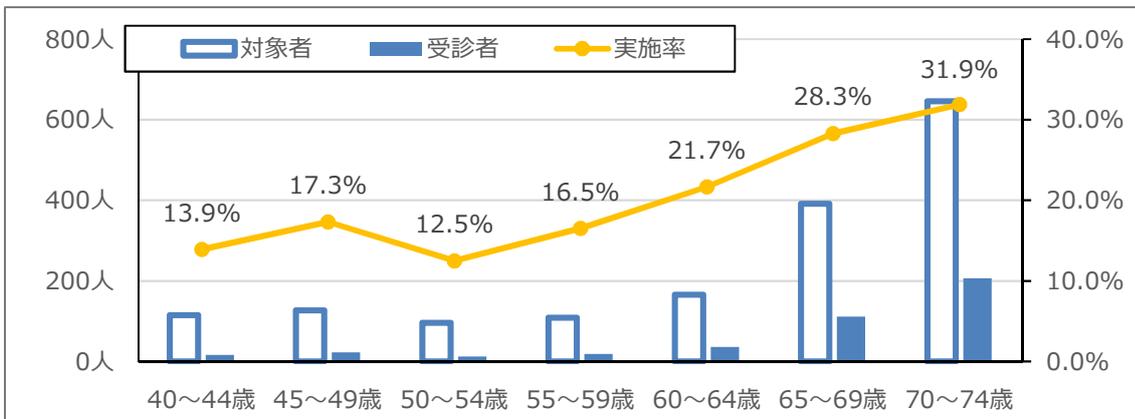
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

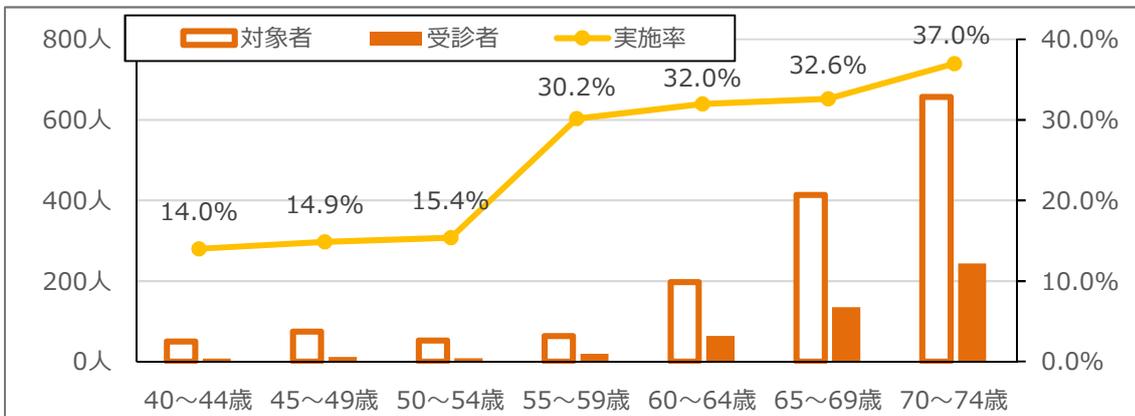
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	3,300人	1,082人	32.8%	33.5%	37.9%
R01	3,237人	983人	30.4%	34.3%	38.0%
R02	3,158人	907人	28.7%	32.5%	-



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



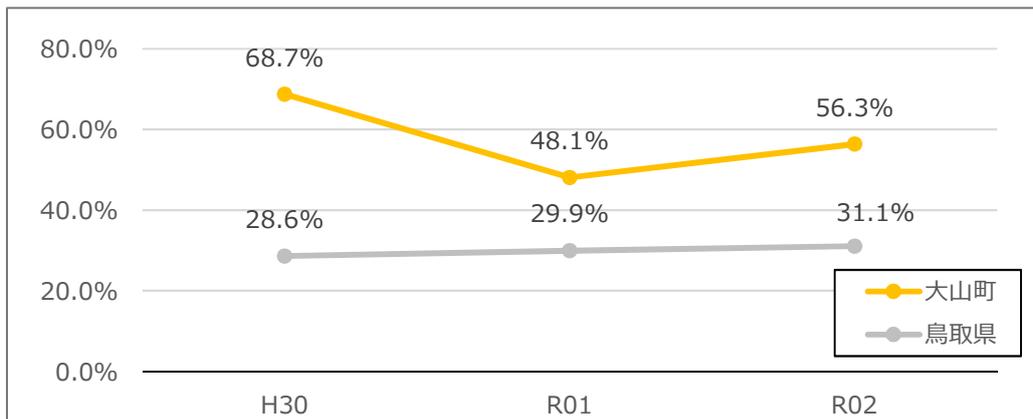
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



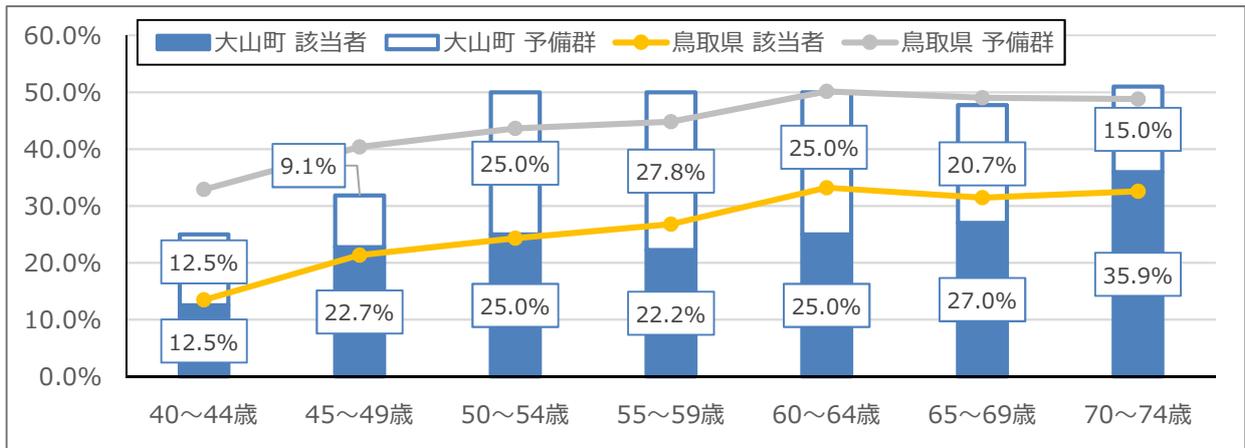
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

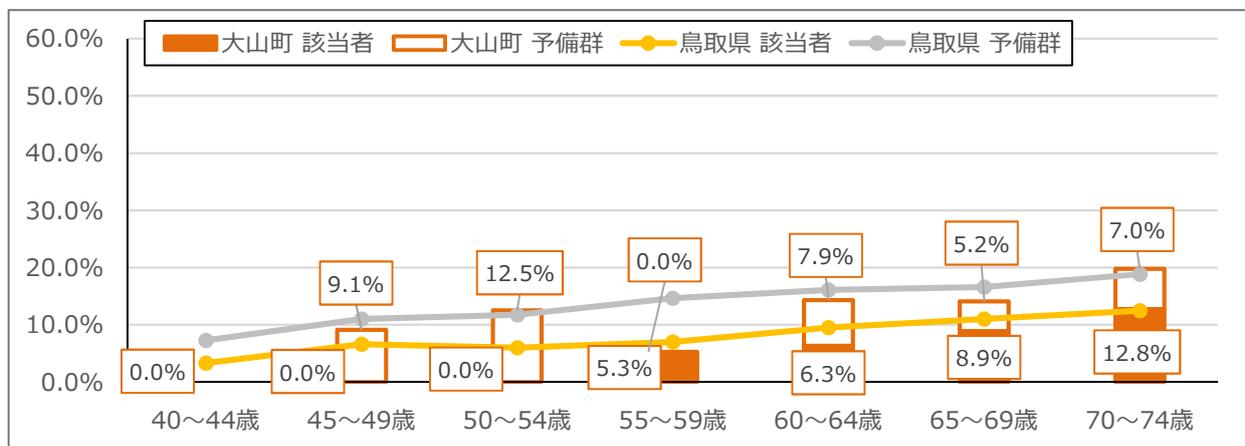
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	147人	101人	68.7%	28.6%	28.8%
R01	104人	50人	48.1%	29.9%	29.3%
R02	87人	49人	56.3%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

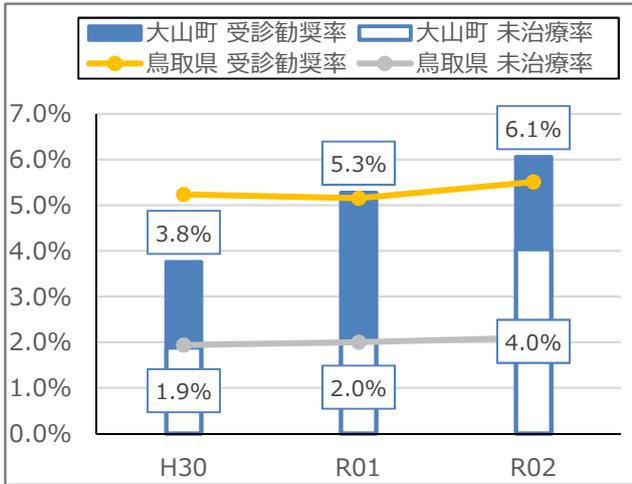


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

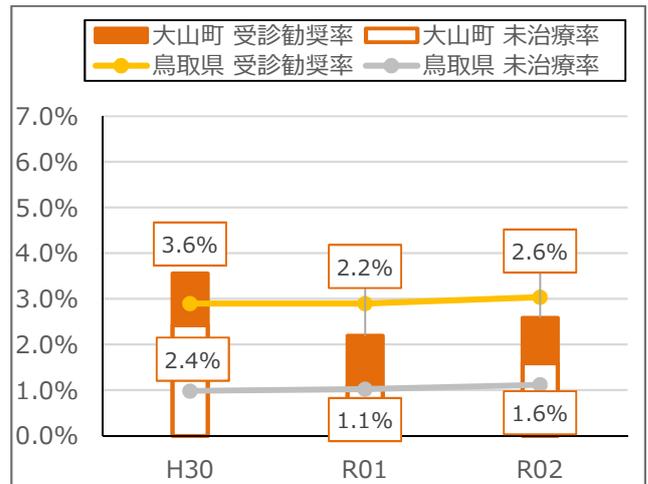


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

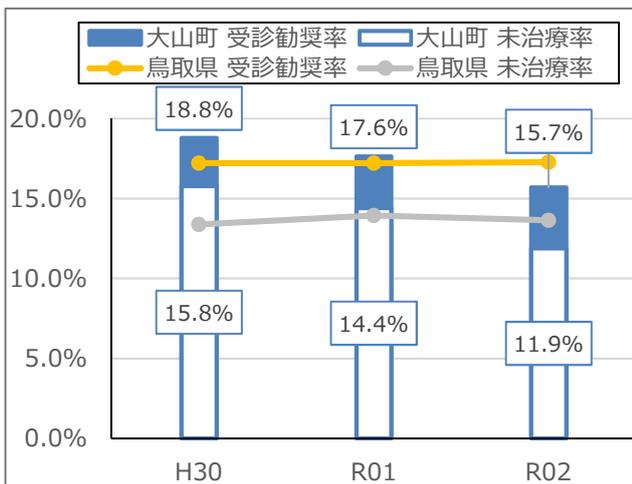
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



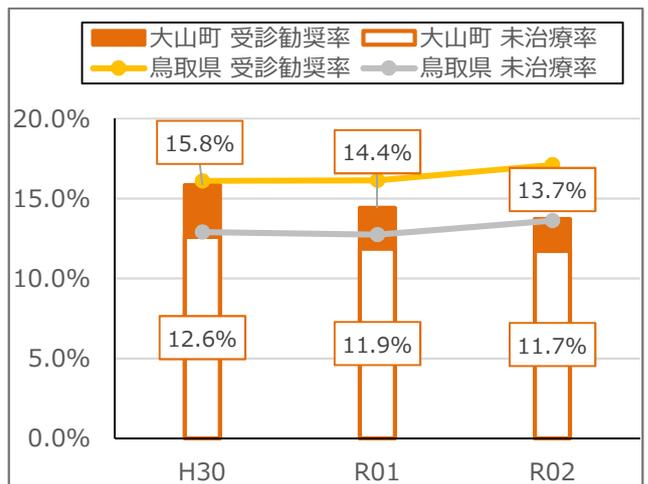
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



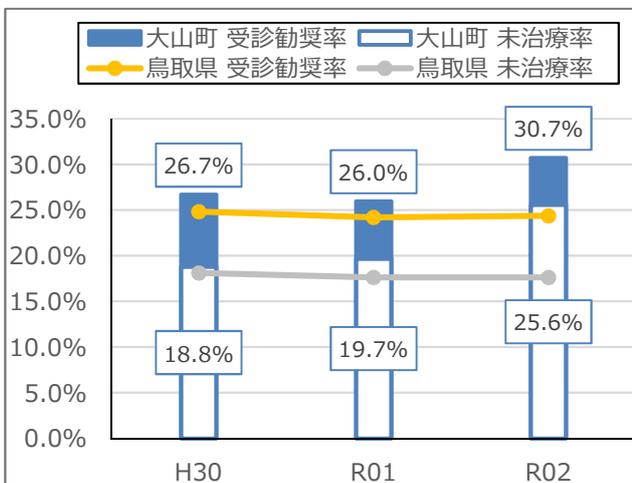
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



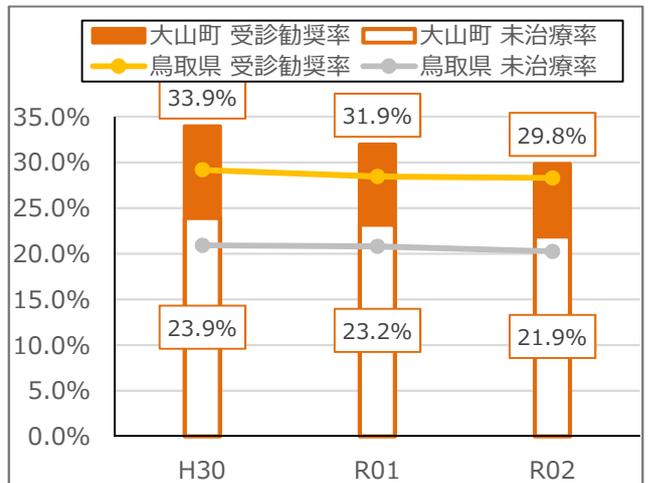
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



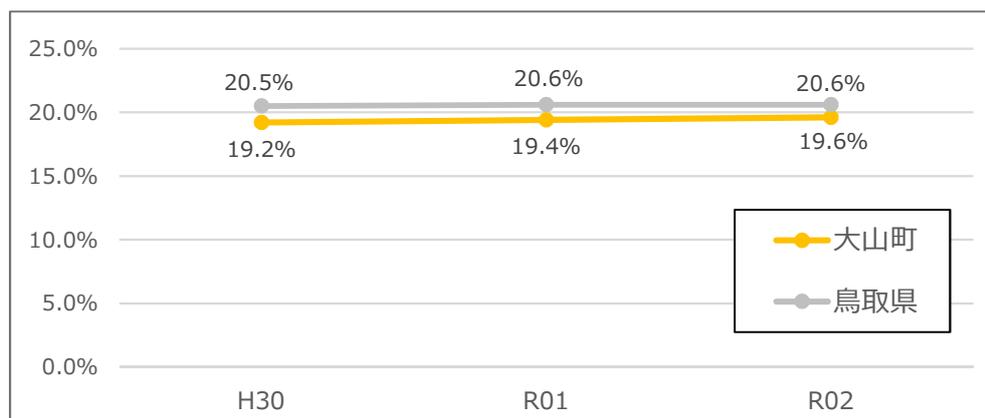
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

(単位:円)

要介護度別	大山町	鳥取県
要支援1	13,601	10,178
要支援2	17,761	14,136
要介護1	48,158	48,280
要介護2	57,698	57,060
要介護3	117,230	91,754
要介護4	171,977	129,106
要介護5	171,932	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	大山町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	17.3%	7	23.7%
高血圧	51.1%	2	52.3%
脂質異常症	27.7%	5	31.6%
心臓病	59.5%	1	62.1%
脳疾患	25.9%	6	27.4%
がん	7.7%	8	10.9%
筋・骨格	51.0%	3	53.6%
精神	34.4%	4	41.0%

出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院医療費は減少傾向で令和2年度は県平均よりも低い。</li> <li>男性の尿路性器系疾患の外来医療費が県平均より高い。</li> <li>訪問看護療養費の3年平均が県内で最も高い。(P.19)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女とも60歳代のメタボ該当者が県平均より低い。</li> <li>男女とも血圧の受診勧奨率、未治療率ともに減少傾向であり、令和2年度は県平均よりも低い。</li> <li>喫煙の割合は男女ともに県平均より低く、運動習慣なし、毎日飲酒の割合は、男性は県平均より高いが、女性は県平均より低い。(P.39-44)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの要介護度において1件当たりの介護給付費が県平均よりも高い。</li> <li>要支援・要介護認定者の有病率は、各疾病とも県平均よりも低く、中でも糖尿病は県内で最も低い。(P.47-48)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥満、肝機能リスクが高く、適切な食事、飲酒習慣の人が少ないため、食事、飲酒習慣の改善を目的とした事業が必要であると考えます。(P.54-56)</li> </ul>

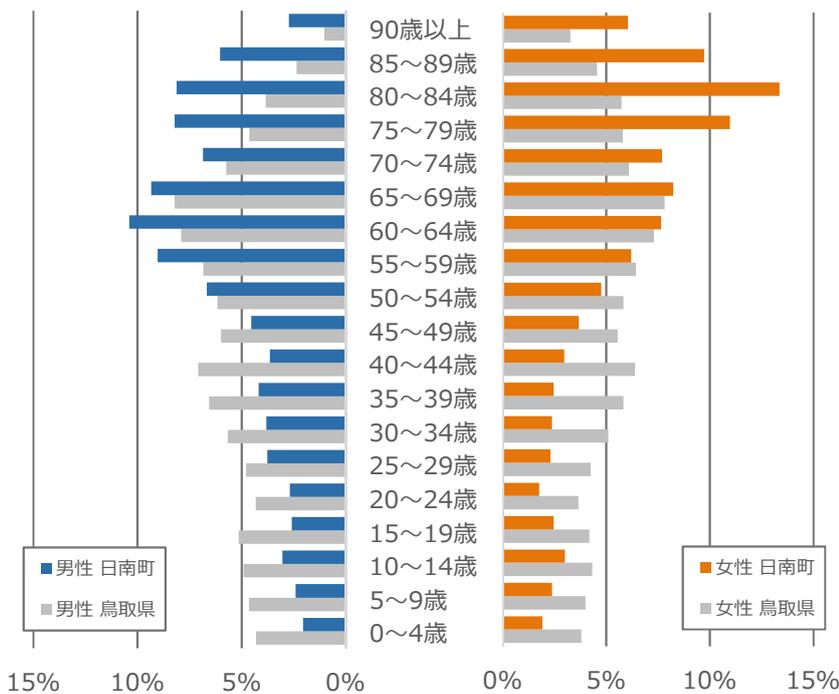
# Ⅶ 各市町村の状況 - 日南町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
4,765人	49.2%	1,044人	21.9%	60.4歳

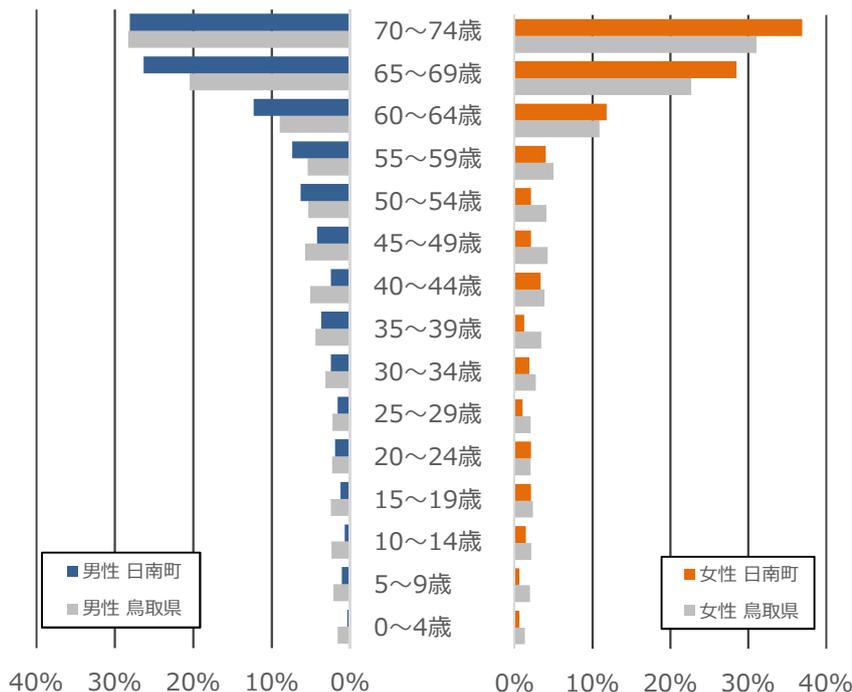
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	45人	49人
5～9歳	53人	61人
10～14歳	67人	77人
15～19歳	57人	63人
20～24歳	59人	45人
25～29歳	83人	59人
30～34歳	84人	61人
35～39歳	92人	63人
40～44歳	80人	76人
45～49歳	100人	94人
50～54歳	147人	122人
55～59歳	199人	159人
60～64歳	229人	196人
65～69歳	206人	211人
70～74歳	151人	197人
75～79歳	181人	281人
80～84歳	179人	342人
85～89歳	133人	249人
90歳以上	60人	155人
合計	2,205人	2,560人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

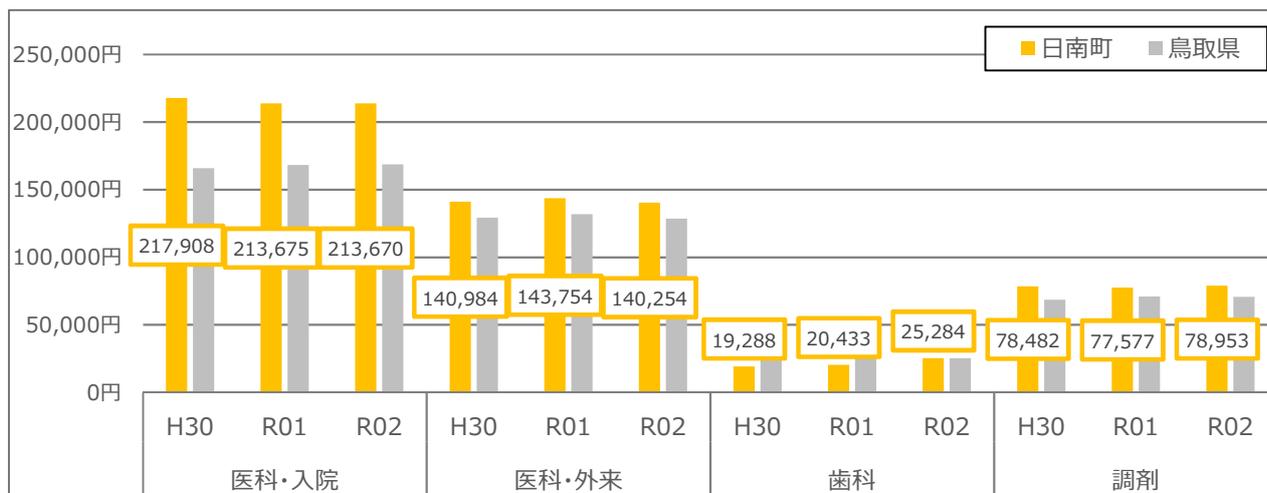


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	2人	3人
5～9歳	6人	3人
10～14歳	4人	7人
15～19歳	7人	10人
20～24歳	11人	10人
25～29歳	9人	5人
30～34歳	14人	9人
35～39歳	21人	6人
40～44歳	14人	16人
45～49歳	24人	10人
50～54歳	36人	10人
55～59歳	42人	19人
60～64歳	70人	56人
65～69歳	150人	135人
70～74歳	160人	175人
合計	570人	474人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	924	14	643	14	3,533	12	3,332	12
2	新生物<腫瘍>	52,414	1	18,430	4	51,488	1	17,968	4
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5,613	11	425	15	91	16	545	17
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,292	13	4,878	10	29,878	3	34,323	1
5	精神及び行動の障害	25,888	4	20,744	2	5,159	10	15,284	6
6	神経系の疾患	38,251	3	8,655	8	15,857	5	11,138	7
7	眼及び付属器の疾患	5,372	12	5,310	9	7,074	9	9,534	9
8	耳及び乳様突起の疾患	521	15	862	13	501	15	723	16
9	循環器系の疾患	39,227	2	17,932	5	27,899	4	21,671	2
10	呼吸器系の疾患	15,454	7	4,650	11	9,895	8	9,581	8
11	消化器系の疾患	9,187	8	10,199	6	14,026	6	15,838	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	264	16	23	18	4,176	11	2,349	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	17,927	6	19,013	3	13,909	7	19,994	3
14	尿路器系の疾患	18,317	5	3,857	12	45,802	2	6,963	10
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	81	16	0	18	46	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	19	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	59	17	33	17	5,849	11
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	6,457	10	31,419	1	1,607	14	1,408	15
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,764	9	9,490	7	2,452	13	1,853	14
合計		246,869	-	156,670	-	233,382	-	178,399	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	26,705
2	その他の神経系の疾患	19,045
3	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	17,798
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,738
5	腎不全	14,040
6	虚血性心疾患	10,984
7	その他の心疾患	9,500
8	その他の呼吸器系の疾患	8,504
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,614
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,298

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	41,796
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	25,786
3	糖尿病	23,263
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	14,844
5	高血圧性疾患	13,807
6	その他の心疾患	10,645
7	その他の神経系の疾患	9,544
8	その他の消化器系の疾患	8,256
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,756
10	脂質異常症	5,228

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	31,419
2	その他の心疾患	12,431
3	関節症	12,019
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,576
5	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	7,497
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,876
7	骨折	6,834
8	その他の神経系の疾患	6,411
9	その他の消化器系の疾患	6,361
10	白内障	4,733

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	21,066
2	高血圧性疾患	12,485
3	脂質異常症	10,550
4	その他の消化器系の疾患	10,044
5	その他の心疾患	7,314
6	その他の眼及び付属器の疾患	6,756
7	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	6,595
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,370
9	その他の神経系の疾患	6,272
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,065

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	25,697
2	その他の神経系の疾患	18,489
3	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	17,798
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	15,565
5	腎不全	13,224
6	虚血性心疾患	10,347
7	その他の心疾患	8,579
8	その他の呼吸器系の疾患	8,017
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,502
10	関節症	7,282

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	38,054
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	20,427
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	13,105
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,782
5	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	1,390
6	糖尿病	1,154
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	912
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	728
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	664
10	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	306

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	30,753
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,371
3	関節症	11,343
4	その他の心疾患	10,093
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	7,101
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,751
7	骨折	6,246
8	その他の神経系の疾患	5,808
9	その他の消化器系の疾患	5,322
10	白内障	3,542

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の先天奇形、変形及び染色体異常	4,292
2	悪性リンパ腫	1,258
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,113
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	985
5	白内障	485
6	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	464
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	206
8	その他の眼及び付属器の疾患	204
9	—	—
10	—	—

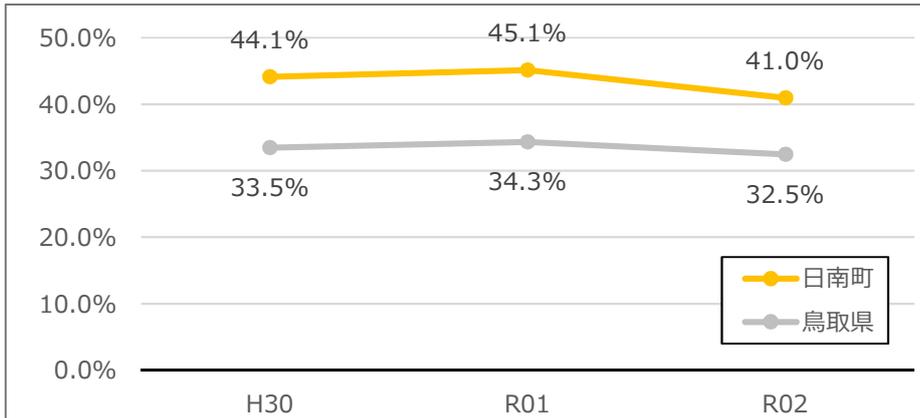
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

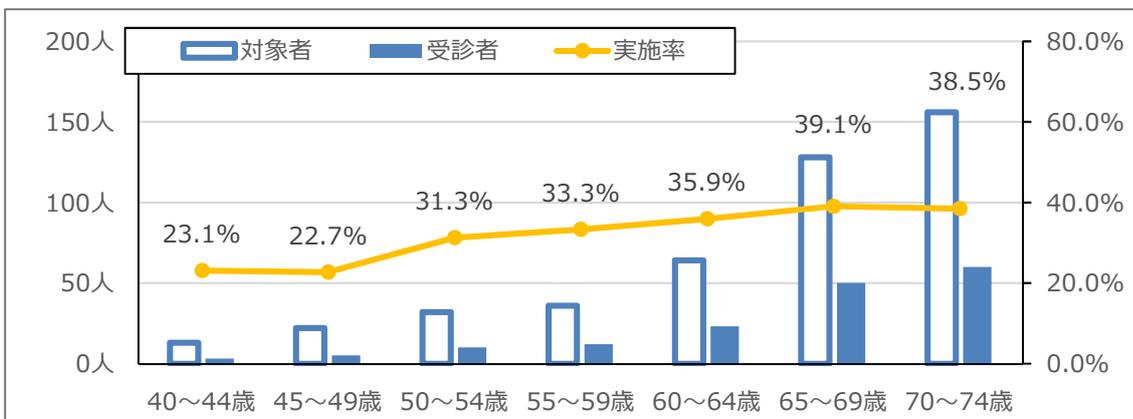
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

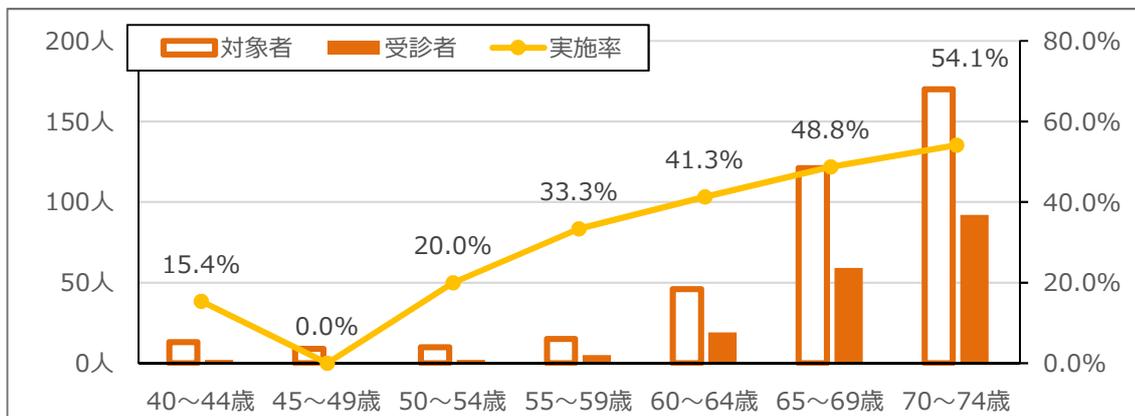
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	868人	383人	44.1%	33.5%	37.9%	
R01	853人	385人	45.1%	34.3%	38.0%	
R02	835人	342人	41.0%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



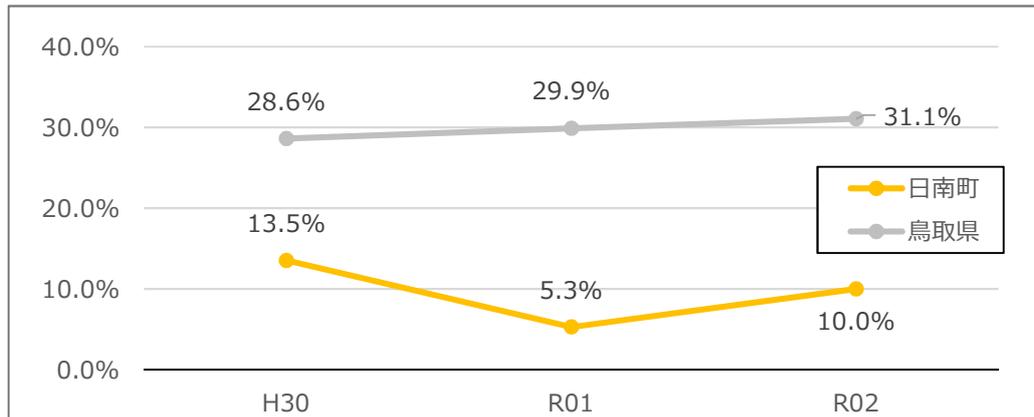
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



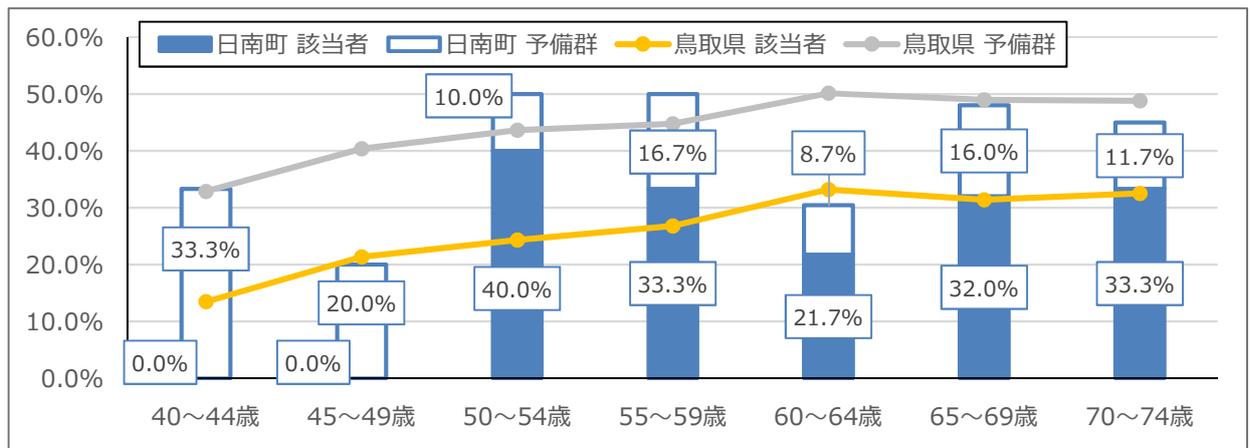
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

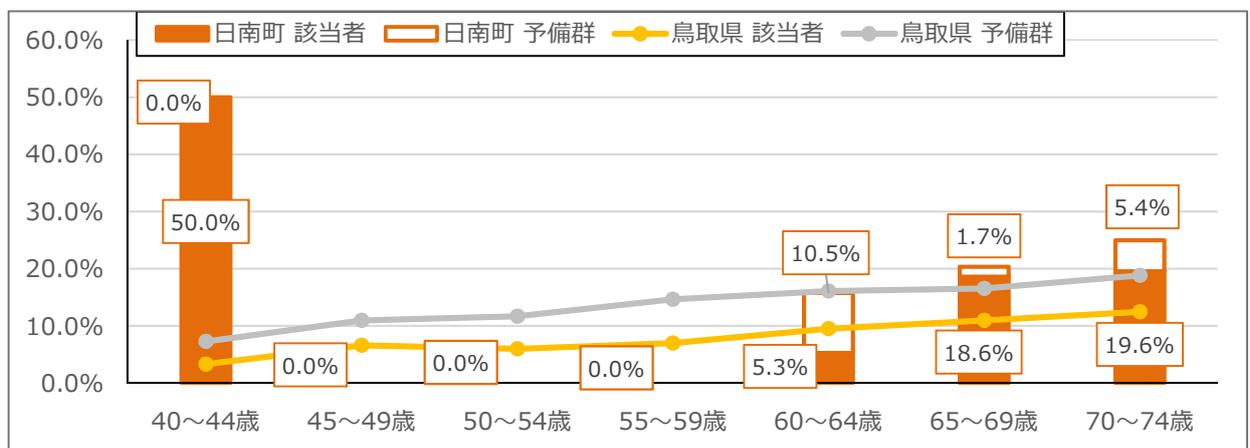
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	37人	5人	13.5%	28.6%	28.8%
R01	38人	2人	5.3%	29.9%	29.3%
R02	40人	4人	10.0%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

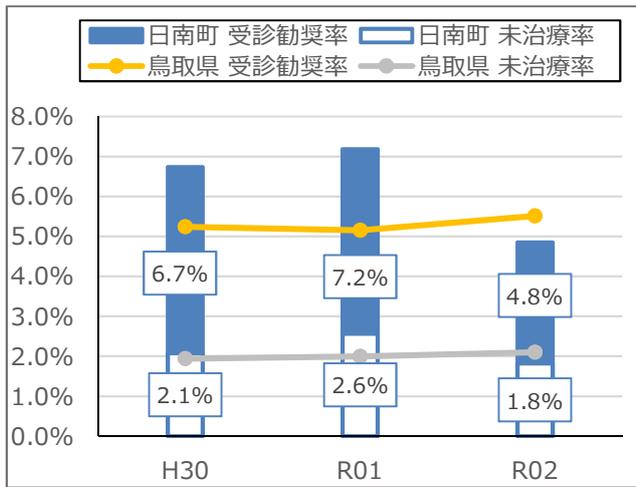


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

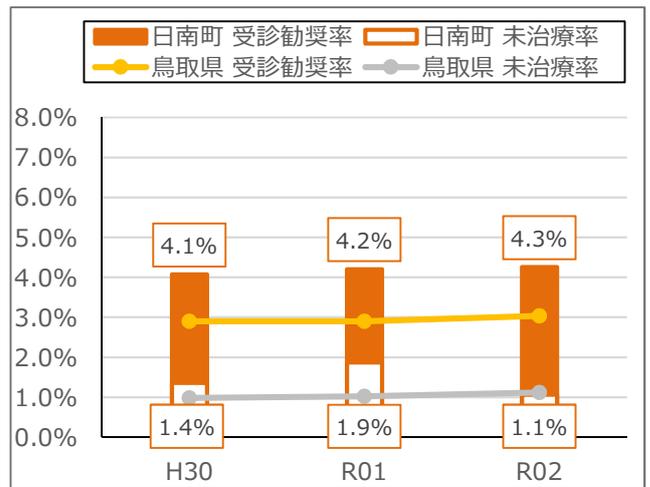


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

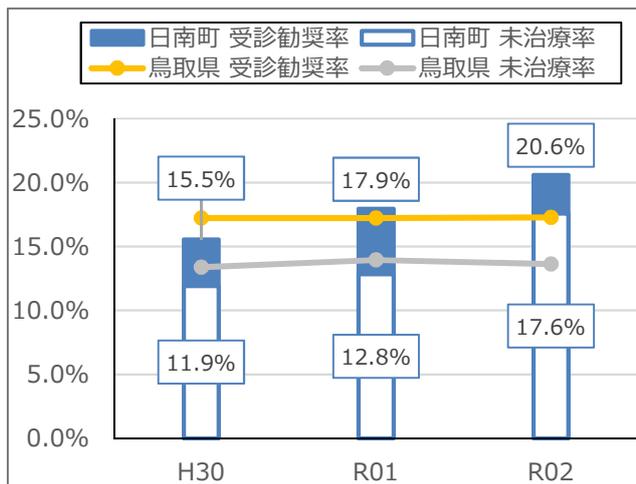
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



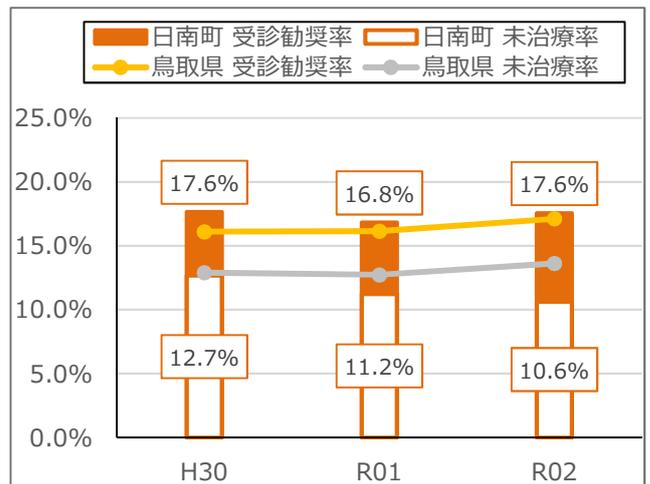
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



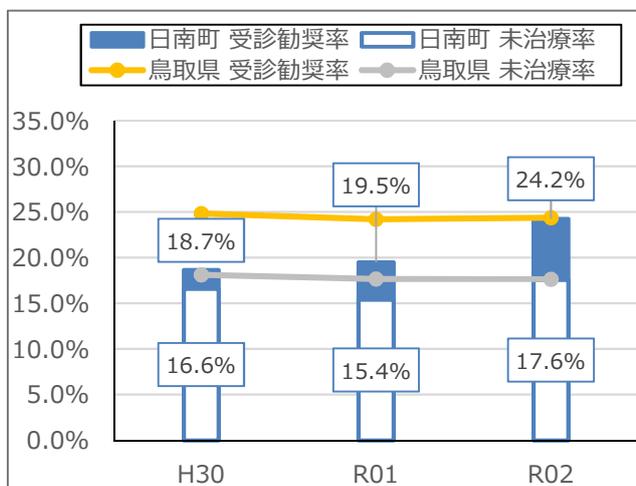
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



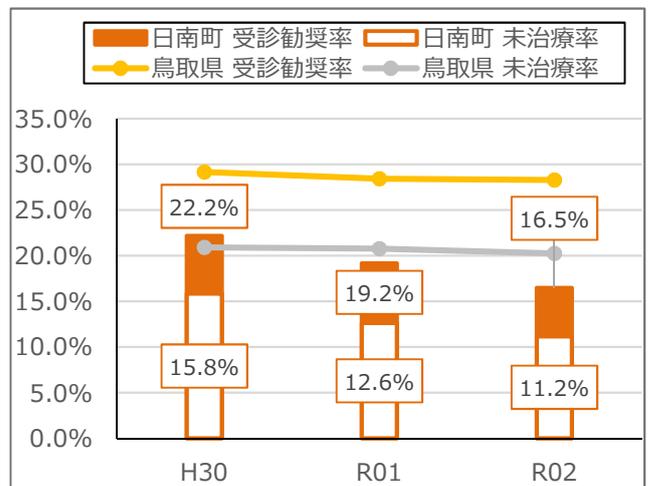
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



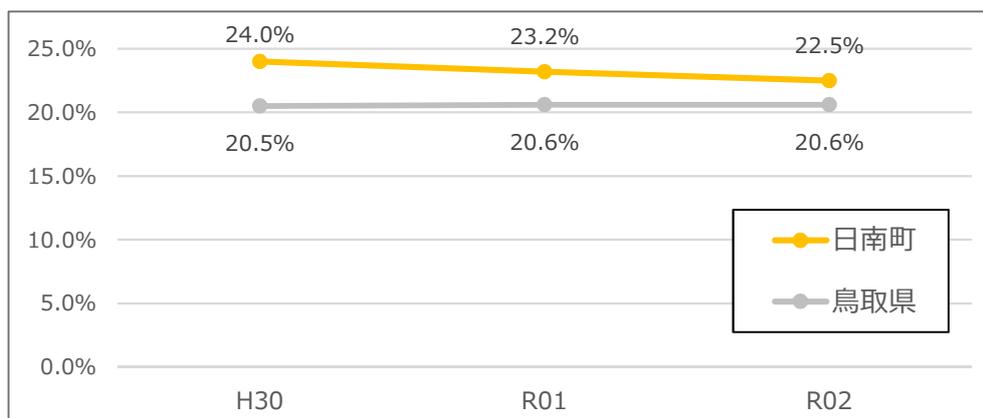
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位:円）

要介護度別	日南町	鳥取県
要支援1	6,721	10,178
要支援2	10,590	14,136
要介護1	43,609	48,280
要介護2	54,422	57,060
要介護3	125,502	91,754
要介護4	170,940	129,106
要介護5	231,349	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	日南町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	19.6%	7	23.7%
高血圧	54.0%	3	52.3%
脂質異常症	32.4%	5	31.6%
心臓病	63.6%	1	62.1%
脳疾患	24.7%	6	27.4%
がん	14.1%	8	10.9%
筋・骨格	63.2%	2	53.6%
精神	41.8%	4	41.0%

出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院医療費、外来医療費、高額レセプト受診率、高額レセプト年間医療費が県内上位5位に入る。</li> <li>・男性の新生物が入院医療費、外来医療費ともに県平均より高い。</li> <li>・男性の腎不全の外来医療費が県平均より高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診率は県平均よりも高いが、保健指導率は県平均よりも低い。</li> <li>・50歳代男性のメタボ該当者、予備群が県平均よりも高い。</li> <li>・男女ともに血糖の有所見者割合が県平均よりも高い。(P.37-38)</li> <li>・女性の血圧、脂質の未治療率は県平均よりも低く、減少傾向である。</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護3以上において、1件当たりの介護給付費が県平均よりも高い。</li> <li>・要支援・要介護認定者の有病率は、筋骨格が県内で最も高い。(P.48)</li> <li>・要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は、変形性関節症が県内で最も高い。(P.51)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肥満、血糖、脂質リスクが高く、各生活習慣のスコアが低い傾向にあるため、基本的な生活習慣の改善を図る事業の検討が必要であるとする。(P.54-56)</li> <li>・要介護認定なしの入院、外来医療費がともに高いが、要介護認定ありの入院、外来医療費は県内で最も低い。(P.59-60)</li> </ul>

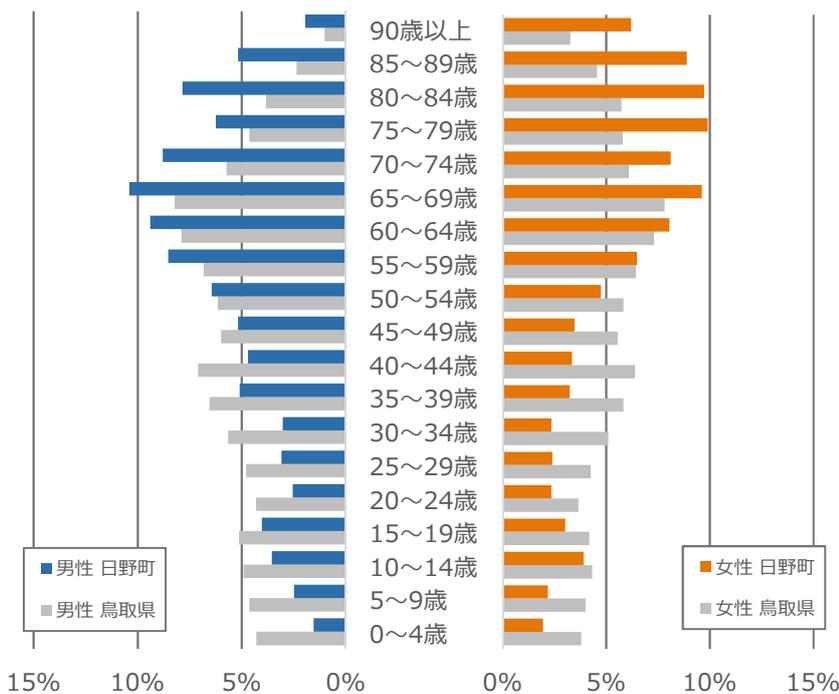
# Ⅶ 各市町村の状況 - 日野町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
3,278人	47.0%	696人	21.2%	59.9歳

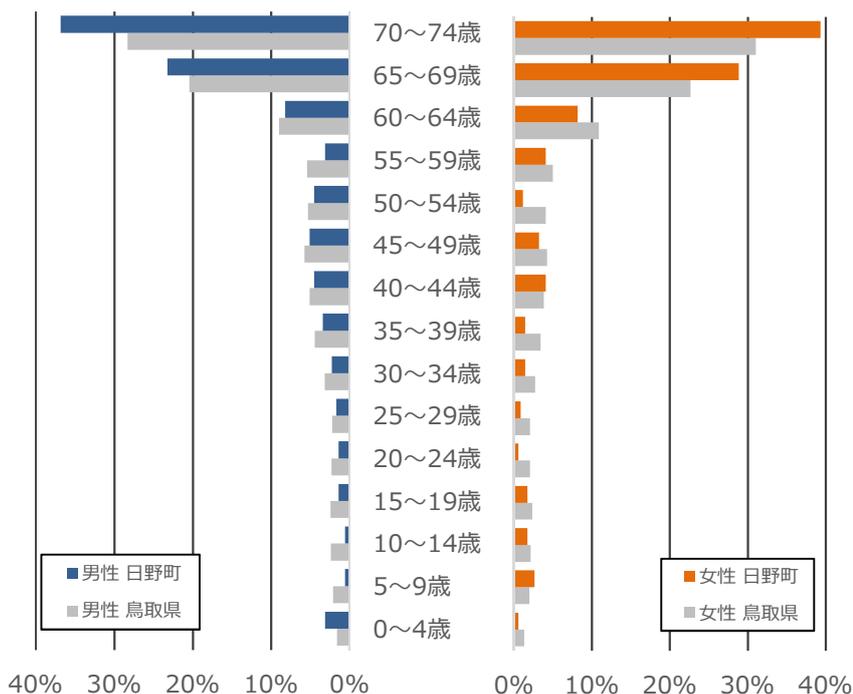
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	23人	35人
5~9歳	37人	39人
10~14歳	53人	70人
15~19歳	60人	54人
20~24歳	38人	42人
25~29歳	46人	43人
30~34歳	45人	42人
35~39歳	76人	58人
40~44歳	70人	60人
45~49歳	77人	62人
50~54歳	96人	85人
55~59歳	127人	116人
60~64歳	140人	144人
65~69歳	155人	172人
70~74歳	131人	145人
75~79歳	93人	177人
80~84歳	117人	174人
85~89歳	77人	159人
90歳以上	29人	111人
合計	1,490人	1,788人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

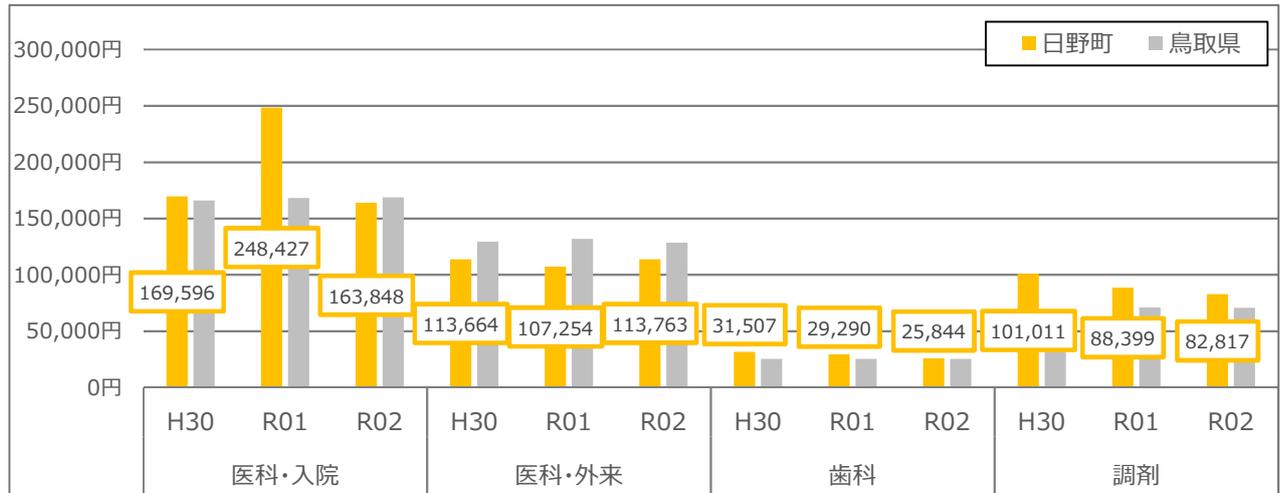


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	11人	2人
5~9歳	2人	9人
10~14歳	2人	6人
15~19歳	5人	6人
20~24歳	5人	2人
25~29歳	6人	3人
30~34歳	8人	5人
35~39歳	12人	5人
40~44歳	16人	14人
45~49歳	18人	11人
50~54歳	16人	4人
55~59歳	11人	14人
60~64歳	29人	28人
65~69歳	82人	99人
70~74歳	130人	135人
合計	353人	343人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,810	9	342	14	9,691	9	7,288	11
2	新生物<腫瘍>	59,765	1	17,950	2	40,540	2	12,978	5
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,348	13	0	18	151	16	126	18
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,993	11	2,556	13	38,384	3	31,887	1
5	精神及び行動の障害	15,831	6	5,680	10	8,165	11	7,954	9
6	神経系の疾患	14,615	8	19,043	1	17,116	4	11,447	6
7	眼及び付属器の疾患	2,843	12	10,007	7	9,890	8	10,000	7
8	耳及び乳様突起の疾患	245	16	78	16	736	15	825	15
9	循環器系の疾患	42,533	2	9,979	8	46,083	1	18,559	3
10	呼吸器系の疾患	25,523	3	11,967	5	13,729	6	8,968	8
11	消化器系の疾患	21,009	4	2,850	11	15,112	5	15,280	4
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,581	15	12,930	4	3,828	12	2,114	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	14,935	7	11,277	6	10,644	7	30,608	2
14	泌尿器系の疾患	3,391	10	5,874	9	9,065	10	7,643	10
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	289	15	0	18	148	17
16	周産期に発生した病態	0	17	25	17	0	18	5	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	0	18	33	17	252	16
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,346	14	2,617	12	1,504	14	1,800	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	15,857	5	17,193	3	1,866	13	1,815	13
合計		229,623	-	130,658	-	226,536	-	169,695	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	19,280
2	その他の消化器系の疾患	16,273
3	その他の呼吸器系の疾患	13,951
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,735
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,361
6	その他の心疾患	12,240
7	その他	11,207
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	10,441
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,282
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	10,277

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	12,510
2	その他の神経系の疾患	12,251
3	骨折	11,859
4	その他の呼吸器系の疾患	7,238
5	白内障	6,688
6	パーキンソン病	5,229
7	関節症	5,188
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,115
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,732
10	その他損傷及びその他外因の影響	4,585

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	30,597
2	糖尿病	26,395
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	19,804
4	高血圧性疾患	11,354
5	その他の眼及び付属器の疾患	8,048
6	ウイルス性肝炎	7,997
7	その他の神経系の疾患	7,563
8	その他の消化器系の疾患	7,419
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	6,560
10	脂質異常症	6,319

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	22,423
2	高血圧性疾患	11,462
3	骨の密度及び構造の障害	9,440
4	その他の消化器系の疾患	8,900
5	脂質異常症	8,351
6	その他の眼及び付属器の疾患	7,873
7	炎症性多発性関節障害	6,559
8	その他の神経系の疾患	6,258
9	関節症	5,933
10	腎不全	5,245

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	18,162
2	その他の呼吸器系の疾患	13,603
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,079
4	その他の消化器系の疾患	12,053
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,353
6	その他の心疾患	11,207
7	その他	10,711
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	10,441
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	10,006
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,328

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	20,320
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,757
3	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	5,204
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	5,000
5	ウイルス性肝炎	4,959
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,668
7	その他の眼及び付属器の疾患	985
8	屈折及び調節の障害	573
9	白内障	336
10	喘息	282

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	12,510
2	その他の神経系の疾患	11,582
3	骨折	11,452
4	その他の呼吸器系の疾患	6,814
5	白内障	5,904
6	関節症	5,030
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,940
8	その他損傷及びその他外因の影響	4,253
9	腎不全	4,064
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,920

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,004
2	腎不全	1,748
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	414
4	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	341
5	白内障	334
6	動脈硬化（症）	282
7	—	—
8	—	—
9	—	—
10	—	—

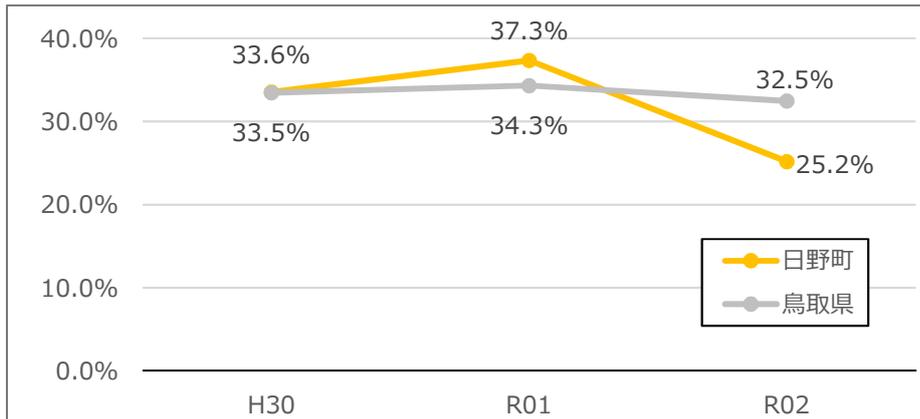
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

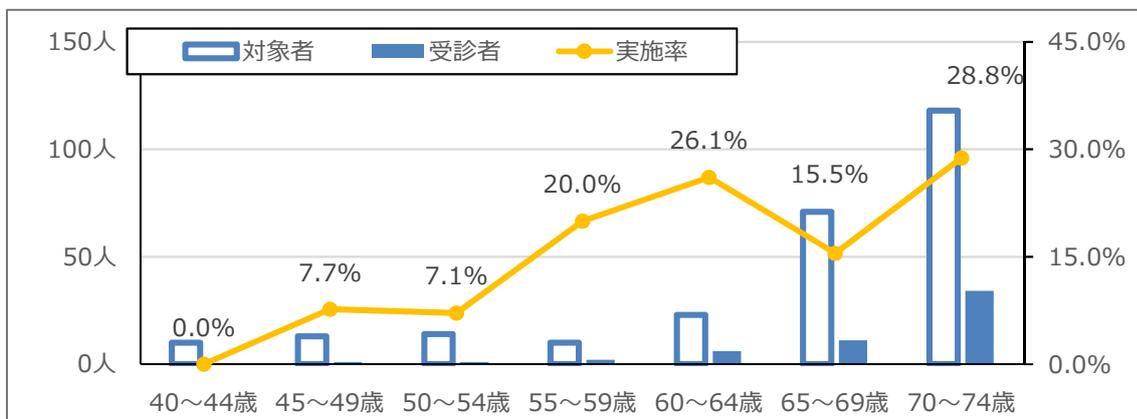
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

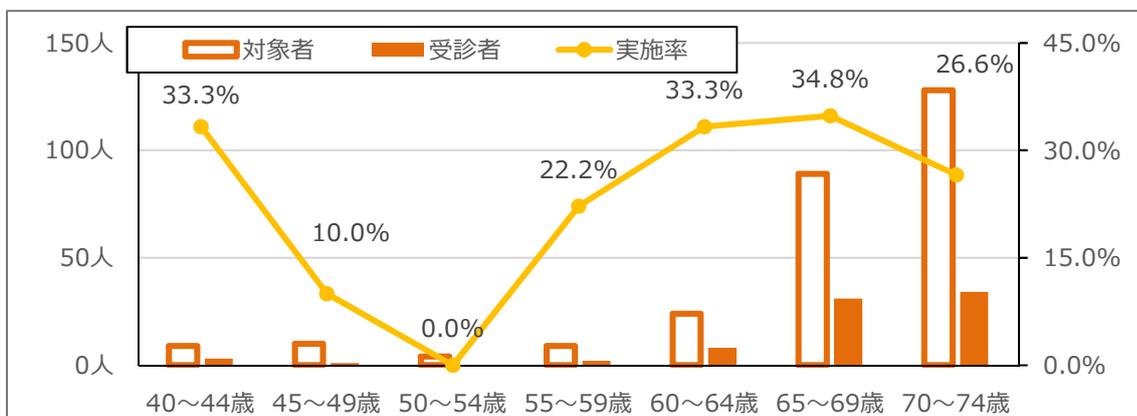
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	584人	196人	33.6%	33.5%	37.9%	
R01	565人	211人	37.3%	34.3%	38.0%	
R02	532人	134人	25.2%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



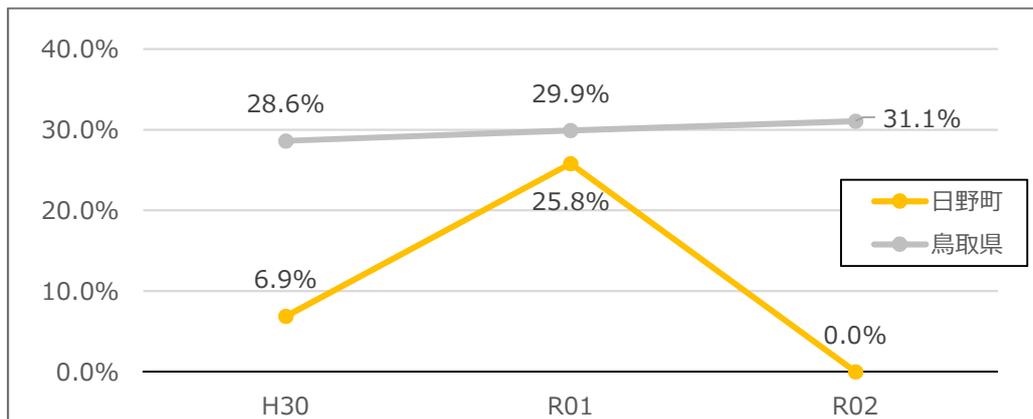
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



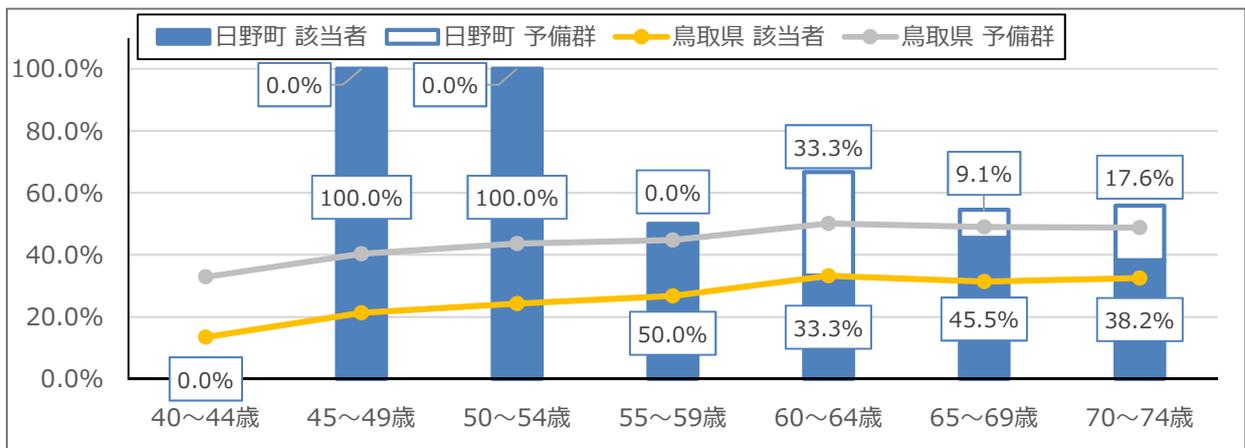
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

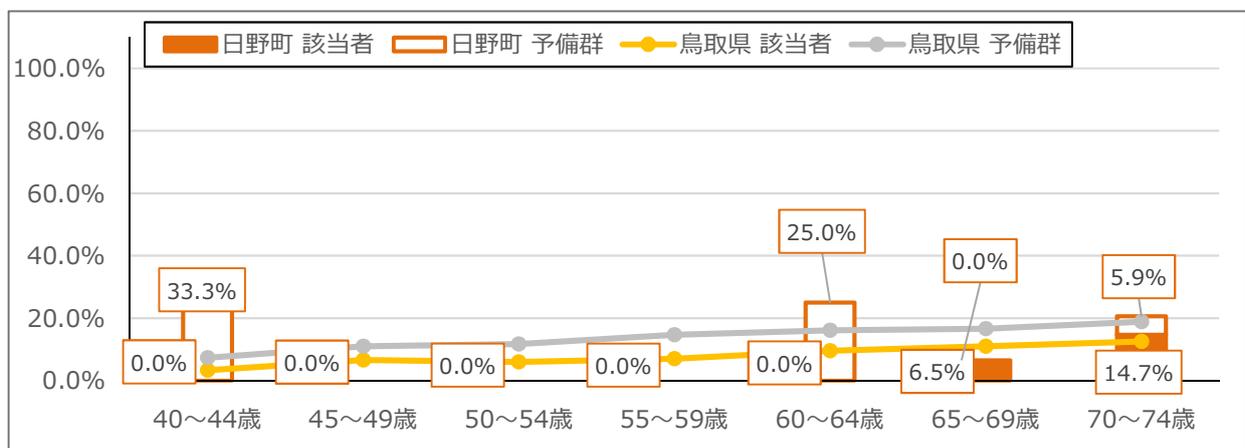
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	29人	2人	6.9%	28.6%	28.8%
R01	31人	8人	25.8%	29.9%	29.3%
R02	19人	0人	0.0%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

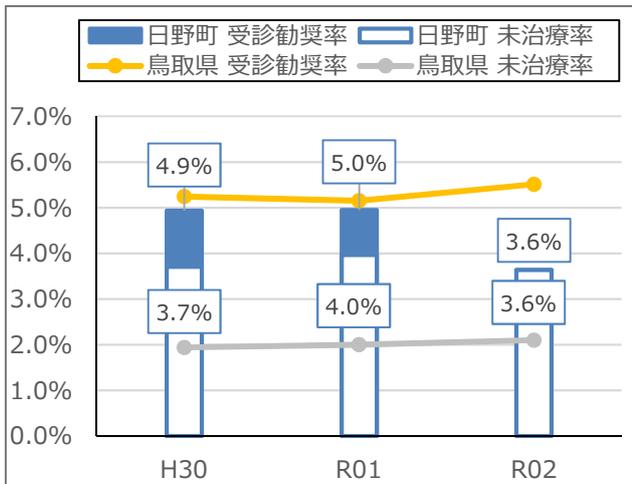


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

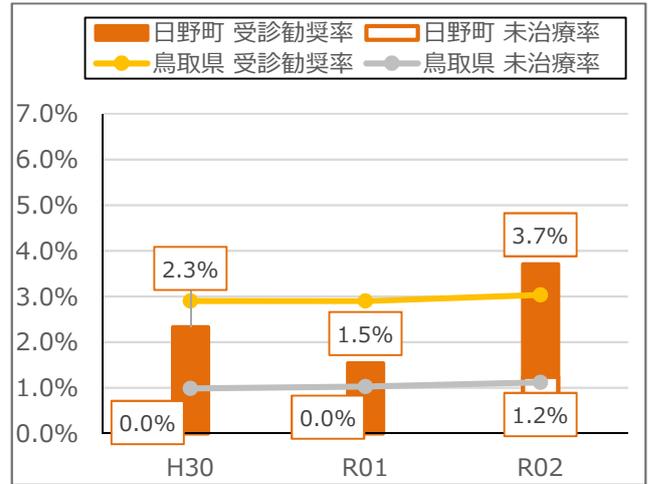


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

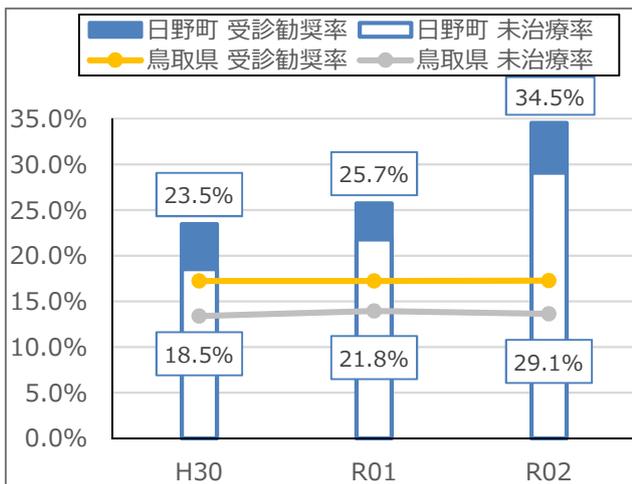
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



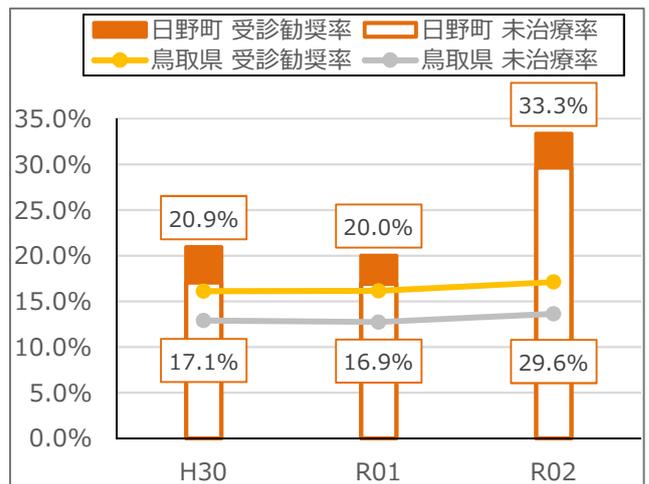
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



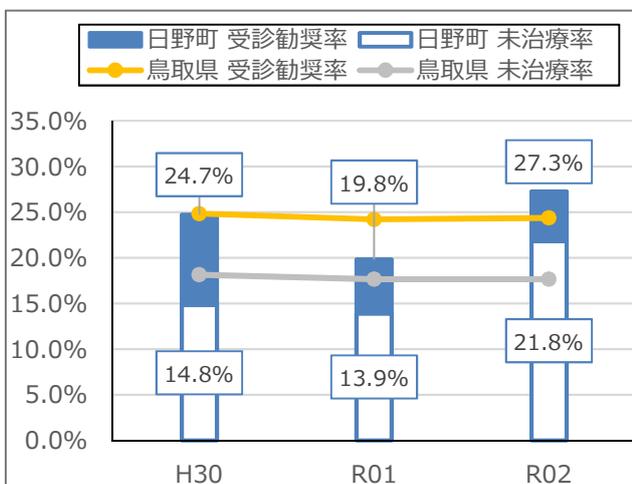
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



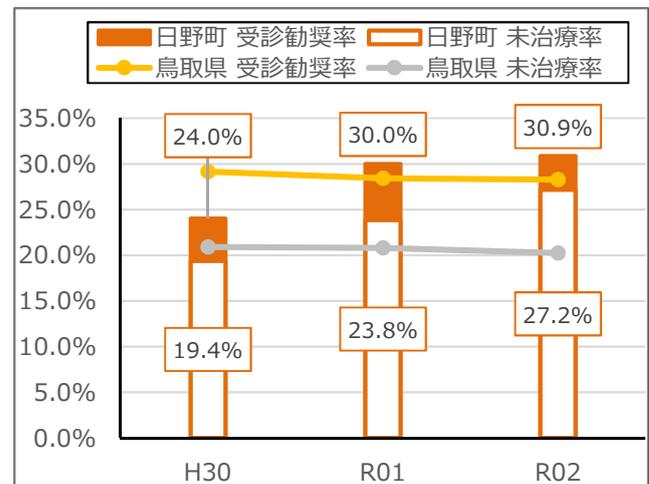
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）

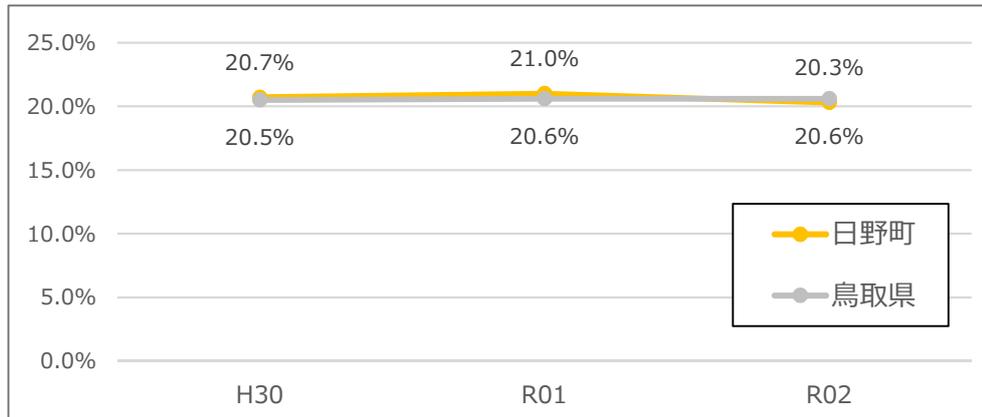


※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	日野町	鳥取県
要支援1	12,119	10,178
要支援2	16,023	14,136
要介護1	60,010	48,280
要介護2	81,894	57,060
要介護3	88,262	91,754
要介護4	135,097	129,106
要介護5	109,636	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	日野町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	17.4%	7	23.7%
高血圧	50.8%	3	52.3%
脂質異常症	26.8%	6	31.6%
心臓病	59.5%	1	62.1%
脳疾患	38.1%	4	27.4%
がん	16.6%	8	10.9%
筋・骨格	54.4%	2	53.6%
精神	34.1%	5	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性の内分泌、筋骨格系の外来医療費が県平均よりも高い。</li> <li>男性の脳梗塞の入院医療費が県平均よりも2倍以上高い。</li> <li>訪問看護療養費が年々増加しており、令和2年度は県内で最も高い。(P.19)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診実施率は令和元年度まで増加傾向だが、令和2年度は大きく減少し、保健指導実施率は県平均よりも低い。(P.29)</li> <li>男女とも血圧の受診勧奨率、未治療率が県平均よりも高く、令和2年度は大きく増加している。</li> <li>男女ともに運動習慣のない人の割合が高い。(P.41-42)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>要支援・要介護認定者の有病率は、脳疾患が県内で最も高い。(P.47)</li> <li>要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は、種々の神経変形疾患が県内で最も高い。(P.52)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥満、血圧、血糖、肝機能のリスクが高く、各生活習慣のスコアが低い傾向にあり、中でも運動習慣のスコアが県内で最も低いため、運動習慣の見直しに重点をおいた生活習慣全般の改善に係る対策を検討することが必要であると考え。(P.54-56)</li> </ul>

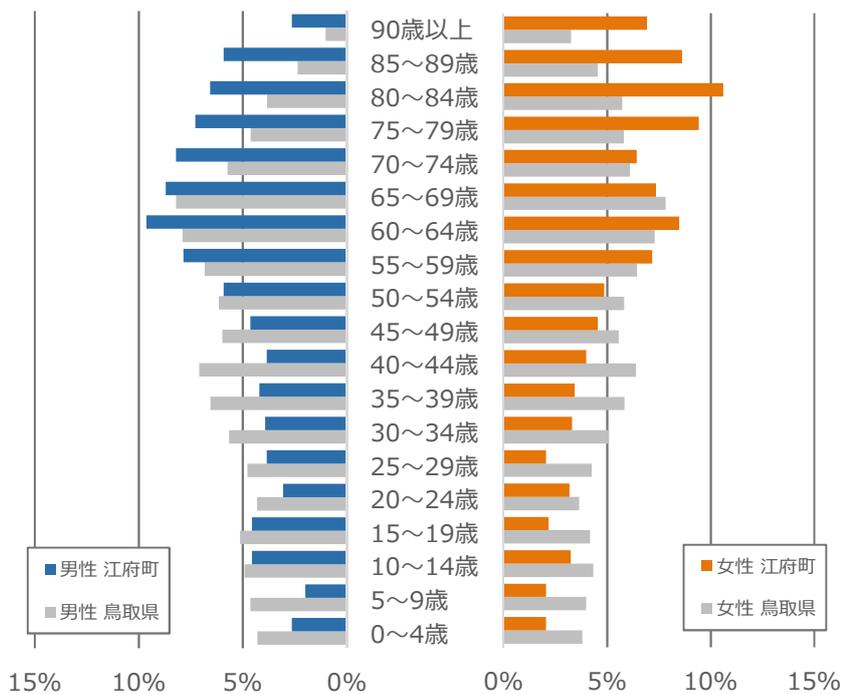
# Ⅶ 各市町村の状況 – 江府町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
3,004人	44.7%	536人	17.8%	61.0歳

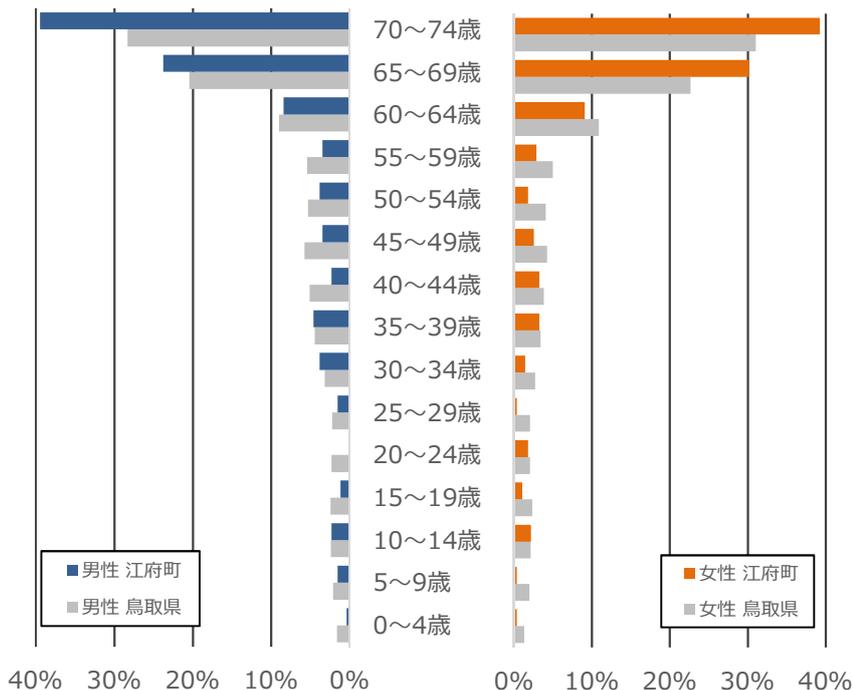
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	37人	33人
5~9歳	28人	33人
10~14歳	64人	52人
15~19歳	64人	35人
20~24歳	43人	51人
25~29歳	54人	33人
30~34歳	55人	53人
35~39歳	59人	55人
40~44歳	54人	64人
45~49歳	65人	73人
50~54歳	83人	78人
55~59歳	110人	115人
60~64歳	135人	136人
65~69歳	122人	118人
70~74歳	115人	103人
75~79歳	102人	151人
80~84歳	92人	170人
85~89歳	83人	138人
90歳以上	37人	111人
合計	1,402人	1,602人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

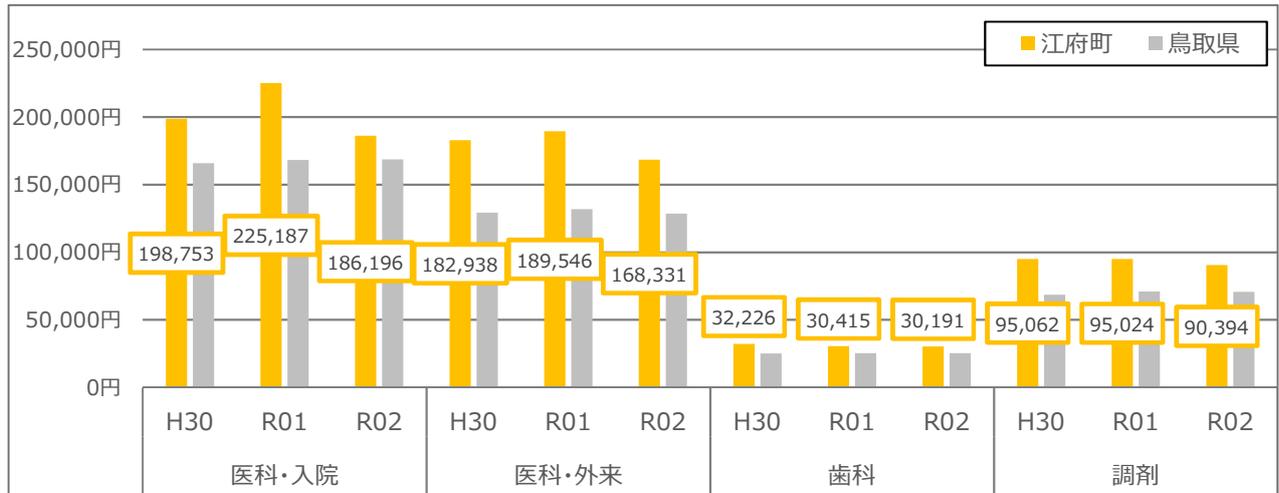


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	1人	1人
5~9歳	4人	1人
10~14歳	6人	6人
15~19歳	3人	3人
20~24歳	0人	5人
25~29歳	4人	1人
30~34歳	10人	4人
35~39歳	12人	9人
40~44歳	6人	9人
45~49歳	9人	7人
50~54歳	10人	5人
55~59歳	9人	8人
60~64歳	22人	25人
65~69歳	62人	83人
70~74歳	103人	108人
合計	261人	275人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	363	15	8,382	8	7,243	10	2,275	12
2	新生物<腫瘍>	36,091	3	29,981	2	39,519	2	71,812	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	400	14	0	15	1,401	15	210	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,791	11	702	13	34,001	4	36,949	3
5	精神及び行動の障害	2,809	13	16,111	4	5,991	11	11,164	8
6	神経系の疾患	46,068	1	937	12	19,459	5	9,943	9
7	眼及び付属器の疾患	5,162	10	3,894	11	11,293	9	16,116	6
8	耳及び乳様突起の疾患	0	16	0	15	586	16	805	15
9	循環器系の疾患	37,898	2	10,433	7	35,499	3	21,255	5
10	呼吸器系の疾患	11,177	8	38,147	1	12,182	8	8,005	10
11	消化器系の疾患	17,167	5	14,022	5	18,132	6	15,473	7
12	皮膚及び皮下組織の疾患	5,575	9	0	15	3,094	13	2,149	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	18,511	4	20,216	3	15,026	7	27,587	4
14	尿路性器系の疾患	14,775	7	6,431	10	40,915	1	54,902	2
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	16	46	14	0	18	200	17
16	周産期に発生した病態	0	16	0	15	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	16	0	15	185	17	16	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	3,455	12	6,490	9	1,769	14	1,019	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	16,601	6	13,994	6	3,866	12	2,635	11
合計		220,843	-	169,788	-	250,160	-	282,515	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	27,856
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	22,535
3	その他の消化器系の疾患	11,897
4	その他の循環器系の疾患	11,142
5	その他の心疾患	9,808
6	腎不全	9,456
7	骨折	9,422
8	脳梗塞	8,578
9	てんかん	8,488
10	動脈硬化(症)	7,914

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	36,884
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	25,779
3	糖尿病	25,244
4	高血圧性疾患	16,251
5	その他の心疾患	14,938
6	その他の神経系の疾患	12,350
7	その他の消化器系の疾患	10,587
8	その他の眼及び付属器の疾患	9,830
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	8,423
10	脂質異常症	7,648

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	37,558
2	関節症	15,681
3	骨折	13,542
4	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	11,838
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	10,763
6	その他の消化器系の疾患	10,037
7	その他の心疾患	7,069
8	その他の感染症及び寄生虫症	6,665
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	6,490
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,152

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	51,265
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	29,363
3	糖尿病	22,101
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	21,746
5	高血圧性疾患	15,780
6	その他の眼及び付属器の疾患	13,935
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	12,751
8	脂質異常症	11,996
9	その他の消化器系の疾患	9,081
10	炎症性多発性関節障害	8,504

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	27,856
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	21,600
3	その他の消化器系の疾患	10,783
4	その他の循環器系の疾患	10,767
5	その他の心疾患	9,050
6	骨折	8,960
7	てんかん	8,488
8	脳梗塞	8,106
9	腎不全	7,937
10	動脈硬化（症）	7,914

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	34,462
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	19,332
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,189
4	糖尿病	2,669
5	その他の眼及び付属器の疾患	2,139
6	白血病	1,485
7	肺炎	451
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	411
9	その他損傷及びその他外因の影響	373
10	—	—

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	37,242
2	関節症	15,347
3	骨折	12,609
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	11,559
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	10,615
6	その他の消化器系の疾患	9,660
7	その他の心疾患	7,024
8	その他の感染症及び寄生虫症	6,665
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	6,417
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,523

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	48,337
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	27,457
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	14,909
4	結腸の悪性新生物<腫瘍>	9,529
5	その他の眼及び付属器の疾患	3,810
6	炎症性多発性関節障害	3,377
7	—	—
8	—	—
9	—	—
10	—	—

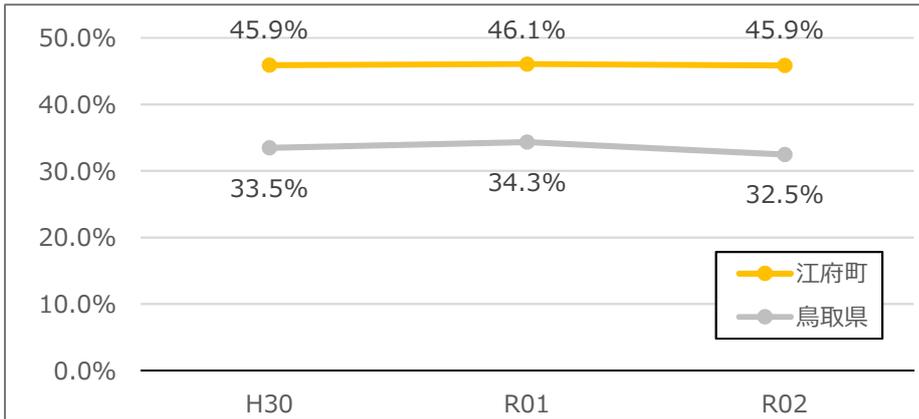
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

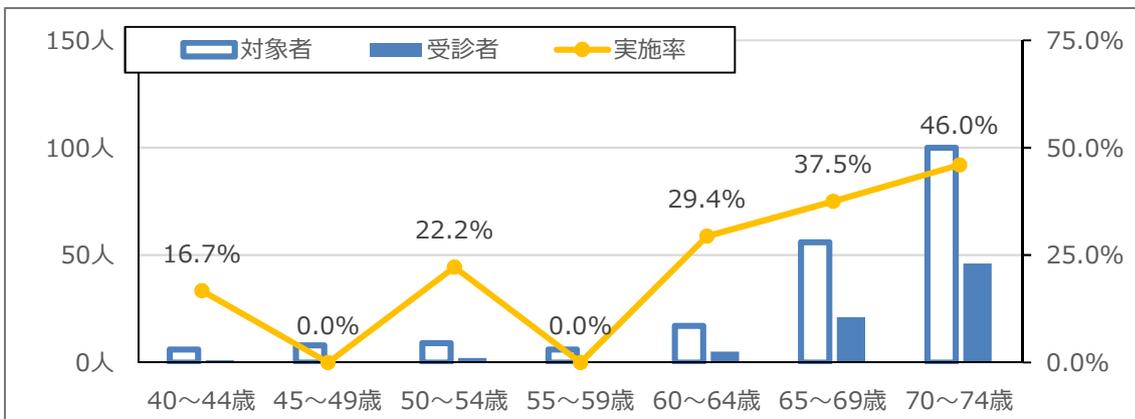
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

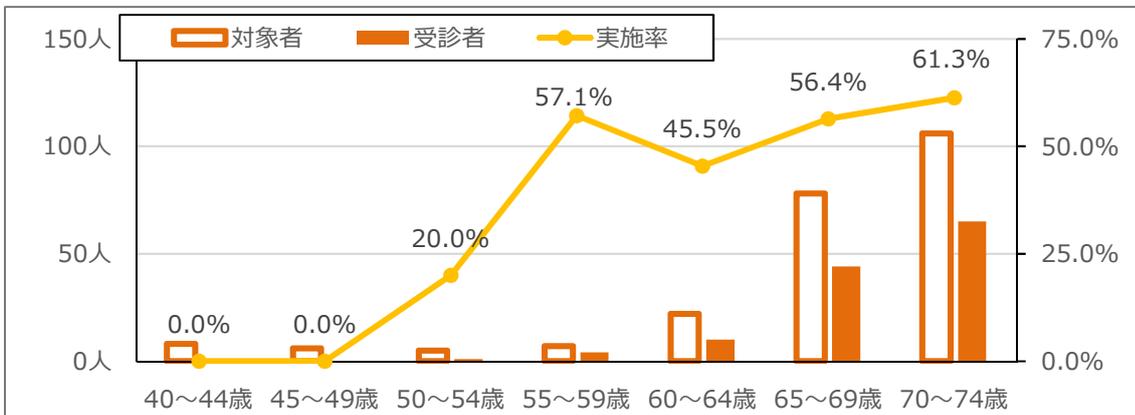
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	473人	217人	45.9%	33.5%	37.9%	
R01	445人	205人	46.1%	34.3%	38.0%	
R02	434人	199人	45.9%	32.5%	-	



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



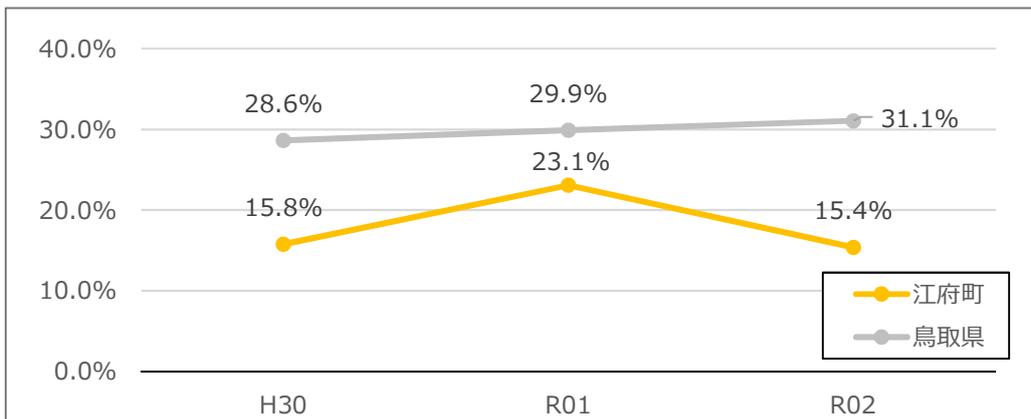
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



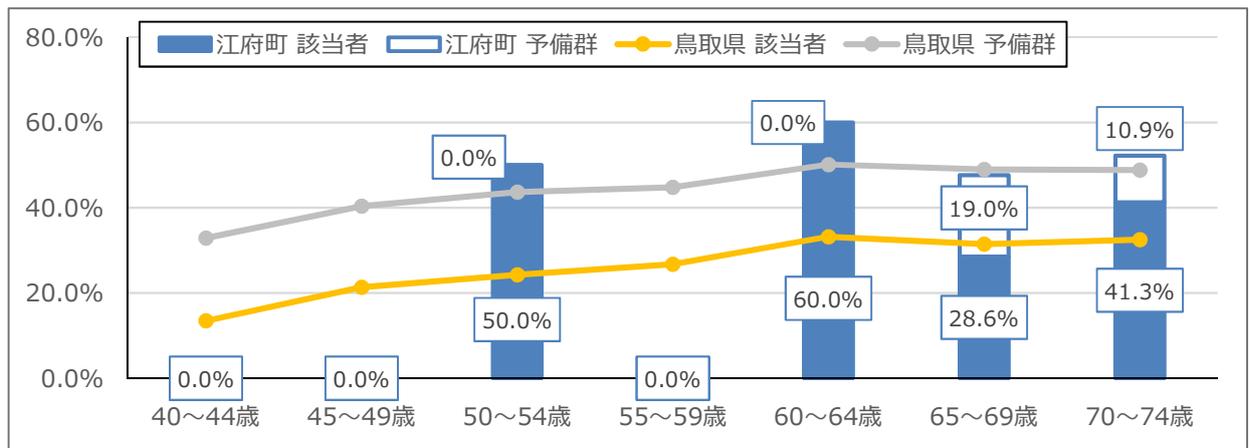
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（年次推移）

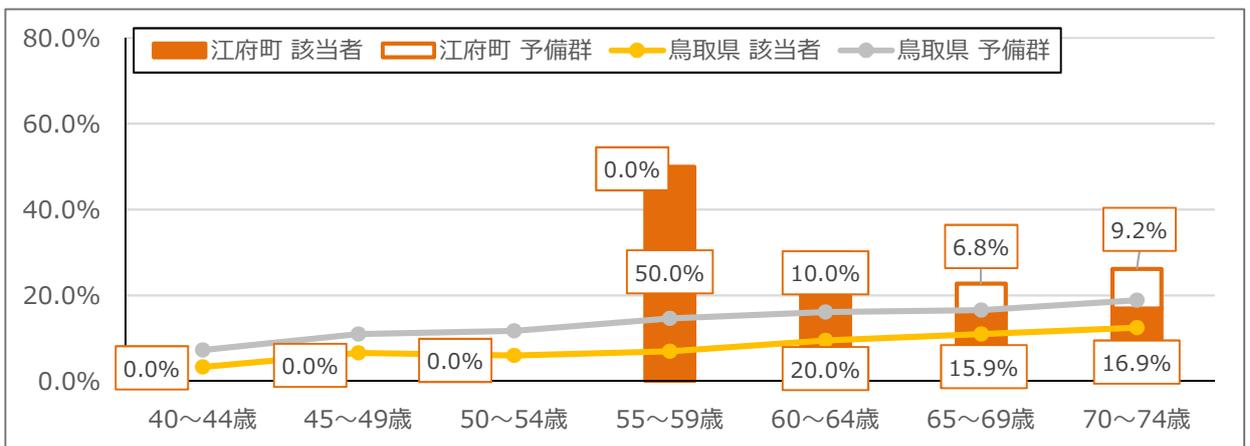
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	19人	3人	15.8%	28.6%	28.8%
R01	13人	3人	23.1%	29.9%	29.3%
R02	13人	2人	15.4%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

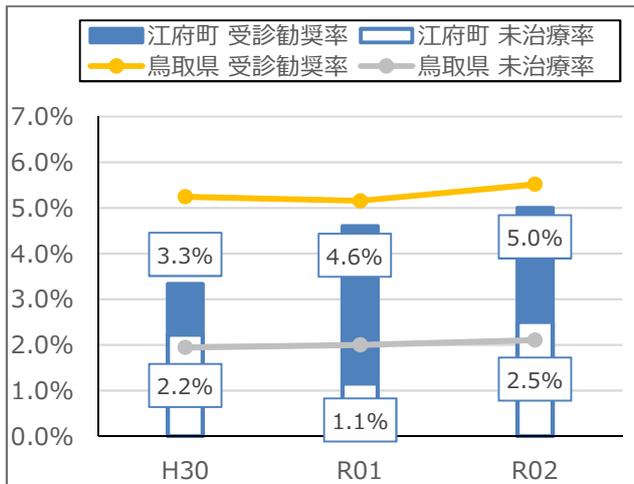


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

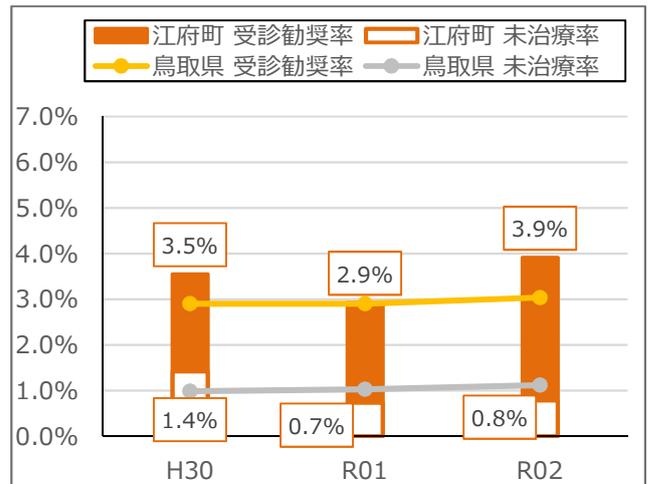


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

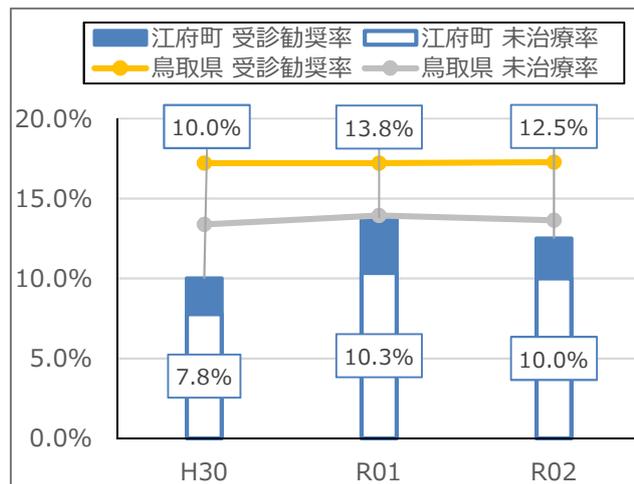
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



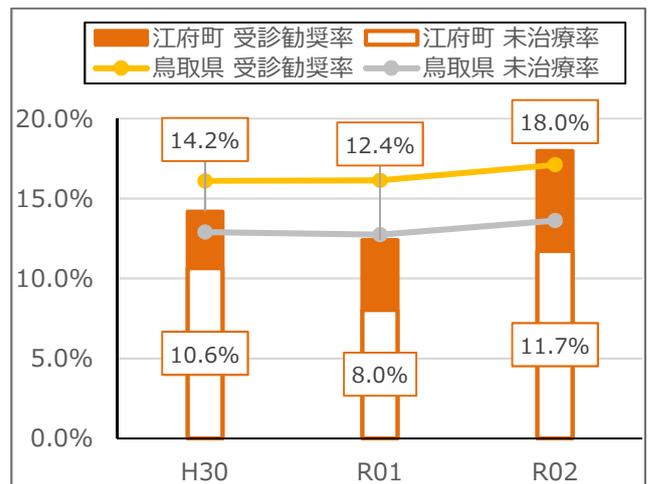
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



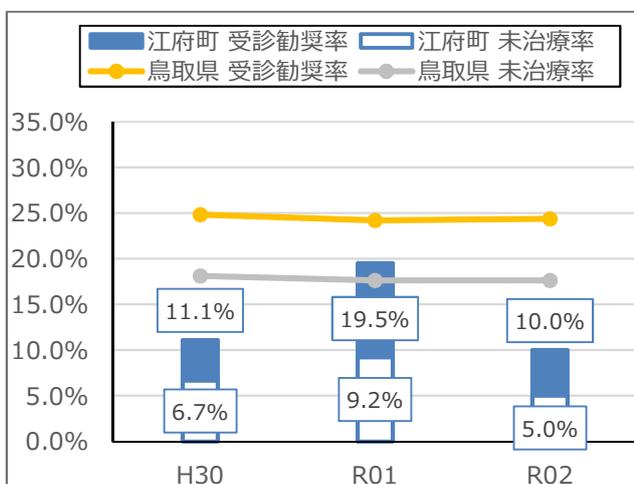
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



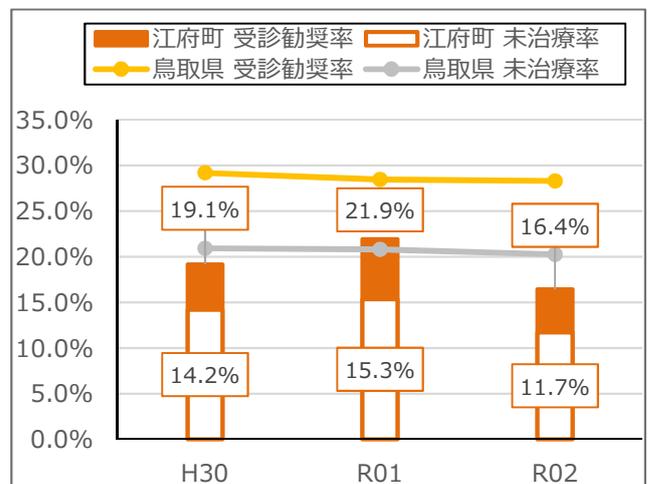
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）

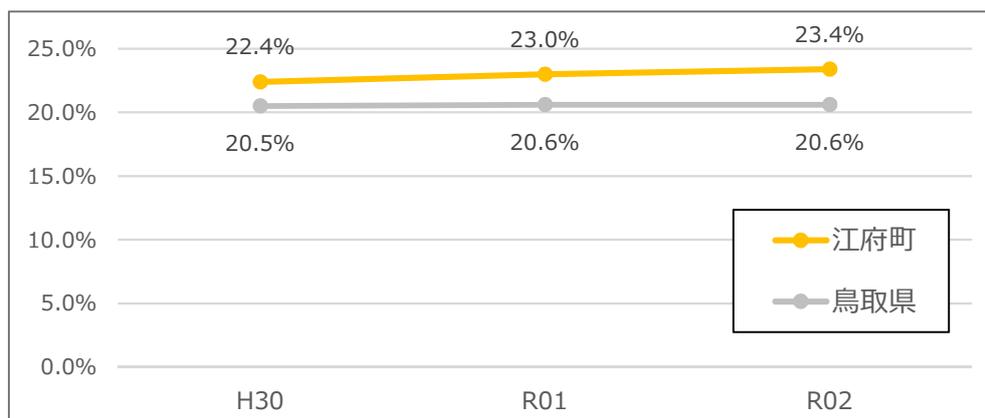


※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位:円）

要介護度別	江府町	鳥取県
要支援1	9,596	10,178
要支援2	15,030	14,136
要介護1	59,073	48,280
要介護2	71,590	57,060
要介護3	108,526	91,754
要介護4	127,325	129,106
要介護5	165,271	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	江府町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	18.1%	7	23.7%
高血圧	55.0%	3	52.3%
脂質異常症	37.9%	5	31.6%
心臓病	62.1%	1	62.1%
脳疾患	31.5%	6	27.4%
がん	18.0%	8	10.9%
筋・骨格	58.3%	2	53.6%
精神	40.1%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院医療費、外来医療費ともに県平均より高く、特に外来医療費は県内で最も高い。(P.11)</li> <li>・男女ともに新生物の外来医療費が県平均より高く、特に女性の外来医療費が非常に高い。</li> <li>・男女ともに糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症の外来医療費が県平均よりも高い。また、女性は腎不全の外来医療費が県平均より非常に高い。</li> <li>・歯科の受診率及び医療費が県平均よりも高く、県内で上位に入る。(P.18)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は県平均よりも高いが、保健指導実施率は県平均より低い。</li> <li>・男女とも血圧、血糖の有所見者割合が低く、中でも男性は県内で最も低い。(P.35-38)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定率が県内で最も高く、3年連続で増加している。(P.46)</li> <li>・要支援・要介護認定者がんの有病率は、県内で最も高い。(P.48)</li> <li>・要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は、骨粗鬆症、関節リウマチ等、種々の神経変性疾患が高い。(P.51-52)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各生活習慣のスコアは比較的良好なもの、肥満、脂質、肝機能リスクが県内で最も高いため、飲酒を含めた食事習慣に関する事業を検討することが必要であると考える。(P.54-55)</li> </ul>

# 巻末資料 一 用語の説明、算出方法

項目		用語の説明
説明① (P.3)	国保加入率	国保被保険者数÷人口×100
	国保加入者平均年齢	国保被保険者の年齢の合算値÷国保被保険者数
	高齢化率	65歳以上の人口割合
	産業構成	1次産業（農林漁業等）・2次産業（鉱業、建築、製造業等） 3次産業（サービス業等）
説明② (P.8)	ジェネリック医薬品 数量シェア	<p>後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と治療学的に同等であるものとして製造販売が承認され、一般的に研究開発に要する費用が低く抑えられることから、先発医薬品に比べて薬価が安くなっているため、患者負担の軽減や医療保険財政の改善を目的とし、後発医薬品を普及させる取組みが勧められている。</p> <p>[数量シェア]=[後発医薬品の数量] ÷([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+[後発医薬品の数量])</p>
説明③ (P.9)	1人当たり医療費	<p>被保険者1人当たりの医療費を算出している。（当該疾病に罹患した患者が当該治療のために要した医療費（患者1人当たり）を示しているものではない）</p> <p>医療費÷被保険者数</p>
説明④ (P.12)	疾病分類別医療費 (最大医療資源)	<p>本データ集で主に使用しているKDBシステムの疾病分類は、医科と調剤レセプトを突合し、診療行為、特定器材、調剤費等の合計点数が最も高い病名を使用し、疾病分類を行っている。</p> <p>【参考】疾病大分類に対する主な疾病中分類は表外参照</p>
説明⑤ (P.28)	特定健診実施率	特定健康診査受診者数÷特定健康診査対象者数
説明⑥ (P.30)	特定保健指導実施率	特定保健指導の終了者÷特定保健指導の対象者数
	特定保健指導の利用率	特定保健指導の利用者÷特定保健指導の対象者数
	特定保健指導の支援完了率	特定保健指導の終了者数÷特定保健指導の利用者数
説明⑦ (p.34)	メタボリックシンドローム 該当者・予備群	<p>腹囲が男85cm以上、女90cm以上で、①～③のリスクが2つ以上該当する者を該当者、1つ該当する者を予備群とする。</p> <p>①空腹時血糖が110mg/dl以上 (空腹時血糖値が存在しない場合、HbA1c6.0以上) (平成30年度以降は、空腹時血糖値およびHbA1cが存在しない場合、 随時血糖が110mg/dl以上) または糖尿病の服薬あり</p> <p>②脂質が中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満 または脂質異常症の服薬あり</p> <p>③血圧が収縮期130mmHg以上または拡張期85mmHg以上 または高血圧症の服薬あり</p>
説明⑧ (P.35)	標準化比	<p>標準化比が100よりも大きいと、比較先（県平均）よりも医療費（または有所見者割合、有病状況など）が高いことを示す。</p> <p>標準化比の計算例=(自市町村の1人当たり医療費) ÷(県が自市町村の性・年齢構成と同じ場合の1人当たり医療費)</p>
	有意な差 (p<0.05)	<p>比較先（県）との差が、偶然によるものか、有意な差（有意差）があるかを判断する。</p> <p>一般的にはp値（有意確率）が0.05未満の場合、同じ結果が偶然に発生する確率は低いと考え、統計学的に有意な差（有意差）があるものとみなす。</p>
説明⑨ (P.35)	収縮期血圧の有所見者	健診受診者の内、収縮期血圧が130mmHg以上の者。

項目		用語の説明
説明⑩ (P.37)	空腹時血糖の有所見者	健診受診者の内、空腹時血糖が100mg/dl以上の者。
説明⑪ (P.39)	喫煙者	特定健康診査質問票の「現在、たばこを習慣的に吸っている」に「はい」と回答した者。
説明⑫ (P.41)	運動習慣なし	特定健康診査質問票の「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施」に「いいえ」と回答した者。
説明⑬ (P.43)	毎日飲酒	特定健康診査質問票の「お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度」に「毎日」と回答した者。
説明⑭ (P.45)	服薬者	特定健康診査質問票の「現在、薬の使用の有無（医師の診断・治療のもとで服薬中の者を指す）」について、それぞれ①～③の質問に「はい」と回答した者。 ①血圧「血圧を下げる薬」 ②脂質「コレステロール（中性脂肪も同様に取扱う）を下げる薬」 ③血糖「インスリン注射又は血糖を下げる薬」
説明⑮ (P.49)	ロコモティブシンドローム要因疾患の有病率	国保被保険者の新規要介護認定者のうち、認定日以前からロコモティブシンドローム要因疾患を有しているかをレセプトから判断して算出する。 有病率 = 有病者数(認定日以前に要因疾患のレセプト有) ÷ 新規要介護認定者数
説明⑯ (P.53)	性・年齢調整	生活習慣病をはじめとする各疾病は、性別や年齢の違いから大きな影響を受ける。そのため、自市町村と県平均値などを比較するときに、県が自市町村と同じ性別・年齢構成だった場合に期待される医療費を踏まえた計算を言う。

【参考】疾病病大分類に対する主な疾病中分類

疾病大分類		主な疾病中分類
1	感染症及び寄生虫症	結核、ウイルス性肝炎 等
2	新生物<腫瘍>	気管、気管支及び肺の悪性新生物、乳房の悪性新生物、その他の悪性新生物 等
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	貧血 等
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	糖尿病、脂質異常症、その他の内分泌、栄養及び代謝障害 等
5	精神及び行動の障害	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、気分（感情）障害（躁うつ病を含む） 等
6	神経系の疾患	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群、その他の神経系の疾患 等
7	眼及び付属器の疾患	結膜炎、白内障、その他の眼及び付属器の疾患 等
8	耳及び乳様突起の疾患	外耳炎、中耳炎、メニエール病 等
9	循環器系の疾患	高血圧性疾患、虚血性心疾患、その他の心疾患、脳梗塞 等
10	呼吸器系の疾患	喘息、その他の呼吸器系の疾患 等
11	消化器系の疾患	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍、その他の消化器系の疾患 等
12	皮膚及び皮下組織の疾患	皮膚及び皮下組織の感染症、皮膚炎及び湿疹 等
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	炎症性多発性関節障害、関節症 等
14	尿路性器系の疾患	腎不全、尿路結石症 等
15	妊娠、分娩及び産じょく	流産、妊娠高血圧症候群 等
16	周産期に発生した病態	その他の周産期に発生した病態
17	先天奇形、変形及び染色体異常	心臓の先天奇形 等
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	骨折、熱傷及び腐食 等